

小田原市

第10期おだわら高齢者福祉介護計画策定のための  
アンケート調査結果報告書

令和8年3月

小田原市



# 目次

<b>調査の概要</b> .....	<b>3</b>
1 調査の目的 .....	3
2 調査対象 .....	3
3 実施方法 .....	3
4 回収状況 .....	3
5 調査結果の表示方法 .....	5
6 圏域区分 .....	6
<b>介護予防・日常生活圏域二一ズ調査</b> .....	<b>9</b>
I 調査結果 .....	9
1 あなたのご家族や生活状況について .....	10
2 からだを動かすことについて .....	17
3 食べることについて .....	31
4 毎日の生活について .....	41
5 地域での活動について .....	60
6 就労について .....	81
7 たすけあいについて .....	83
8 健康について .....	105
9 認知症にかかる相談窓口の把握について .....	125
II 要介護状態になるリスクの発生状況等に関する分析 .....	135
1 要介護状態になるリスクの発生状況 .....	136
2 日常生活 .....	150
3 社会参加 .....	152
III 日常生活圏域ごとの特性 .....	156
【第1圏域】(緑、万年、幸、芦子) .....	159
【第2圏域】(新玉、山王網一色、足柄) .....	160
【第3圏域】(十字、片浦、早川、大窪) .....	161
【第4圏域】(二川、久野) .....	162
【第5圏域】(東富水) .....	163
【第6圏域】(富水) .....	164
【第7圏域】(桜井) .....	165
【第8圏域】(酒匂・小八幡、富士見) .....	166
【第9圏域】(下府中) .....	167
【第10圏域】(豊川、上府中) .....	168
【第11圏域】(曾我、下曾我、国府津) .....	169
【第12圏域】(前羽、下中) .....	170

**在宅介護実態調査..... 173**

I 調査結果 ..... 173  
A票 調査対象者ご本人様について ..... 174  
B票 主な介護者の方について ..... 184

**資料..... 197**

I 自由記載回答（介護予防・日常生活圏域二一ズ調査） ..... 197  
II 調査票 ..... 199  
1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査 ..... 199  
2 在宅介護実態調査 ..... 206

## 調査の概要



# 調査の概要

## 1 調査の目的

「第 10 期おだわら高齢者福祉介護計画」の策定に向けて、高齢者福祉及び介護保険事業の施策形成のための基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

調査区分	調査対象者
①介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	小田原市在住の 65 歳以上の方で、要介護 1～5 の認定を受けていない方（令和 7 年（2025 年）9 月 30 日現在）から、圏域別に無作為抽出
②在宅介護実態調査	小田原市内に在宅で生活をしている、要支援・要介護認定者のうち更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方（令和 7 年（2025 年）9 月 30 日現在）から、無作為抽出

## 3 実施方法

- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：令和 7 年（2025 年）11 月 5 日（水）から 11 月 28 日（金）まで

## 4 回収状況

### （1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

	配布数	有効回答数	有効回答率
今回調査	7,500 通	5,792 通	77.2%
前回調査（令和 4 年度）	7,500 通	5,346 通	71.3%

### ①性別・年齢階級別回収状況

上段：件数、下段：%

	全体	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上
全体	5,792	1,251	1,351	1,465	1,026	699
	100.0	21.6	23.3	25.3	17.7	12.1
男性	2,646	624	640	682	431	269
	100.0	23.6	24.2	25.8	16.3	10.2
女性	3,146	627	711	783	595	430
	100.0	19.9	22.6	24.9	18.9	13.7

## ②要介護状態区分・年齢階級別回収状況

上段:件数、下段:%

	全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
全体	5,792	1,251	1,351	1,465	1,026	699
	100.0	21.6	23.3	25.3	17.7	12.1
一般高齢者	5,483	1,244	1,338	1,417	932	552
	100.0	22.7	24.4	25.8	17.0	10.1
要支援認定者	309	7	13	48	94	147
	100.0	2.3	4.2	15.5	30.4	47.6

## ③圏域・年齢階級別回収状況

上段:件数、下段:%

	全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
全体	5,792	1,251	1,351	1,465	1,026	699
	100.0	21.6	23.3	25.3	17.7	12.1
第1圏域	484	108	109	120	99	48
	100.0	22.3	22.5	24.8	20.5	9.9
第2圏域	472	104	98	124	87	59
	100.0	22.0	20.8	26.3	18.4	12.5
第3圏域	456	93	93	117	93	60
	100.0	20.4	20.4	25.7	20.4	13.2
第4圏域	495	101	131	128	85	50
	100.0	20.4	26.5	25.9	17.2	10.1
第5圏域	477	105	100	121	92	59
	100.0	22.0	21.0	25.4	19.3	12.4
第6圏域	469	110	125	92	76	66
	100.0	23.5	26.7	19.6	16.2	14.1
第7圏域	485	101	120	111	78	75
	100.0	20.8	24.7	22.9	16.1	15.5
第8圏域	488	118	111	126	71	62
	100.0	24.2	22.7	25.8	14.5	12.7
第9圏域	496	121	118	122	84	51
	100.0	24.4	23.8	24.6	16.9	10.3
第10圏域	489	103	123	126	85	52
	100.0	21.1	25.2	25.8	17.4	10.6
第11圏域	488	102	110	128	86	62
	100.0	20.9	22.5	26.2	17.6	12.7
第12圏域	493	85	113	150	90	55
	100.0	17.2	22.9	30.4	18.3	11.2

※圏域については、6ページ「6 圏域区分」を参照。

## (2) 在宅介護実態調査

	配布数	有効回答数	有効回答率
今回調査	1,200 通	732 通	61.0%
前回調査（令和4年度）	1,200 通	676 通	56.3%

### ①性別・年齢階級別回収状況

上段:件数、下段:%

	全体	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
全体	732	12	11	36	85	148	440
	100.0	1.6	1.5	4.9	11.6	20.2	60.1
男性	246	6	3	17	42	52	126
	100.0	2.4	1.2	6.9	17.1	21.1	51.2
女性	486	6	8	19	43	96	314
	100.0	1.2	1.6	3.9	8.8	19.8	64.6

### ②要介護度区分・年齢階級別回収状況

上段:件数、下段:%

	全体	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
全体	732	12	11	36	85	148	440
	100.0	1.6	1.5	4.9	11.6	20.2	60.1
要支援1・2	221	5	5	11	25	39	136
	100.0	2.3	2.3	5.0	11.3	17.6	61.5
要介護1・2	341	2	5	17	39	71	207
	100.0	0.6	1.5	5.0	11.4	20.8	60.7
要介護3以上	170	5	1	8	21	38	97
	100.0	2.9	0.6	4.7	12.4	22.4	57.1

## 5 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものに下線を引いています。（無回答を除く）
- 調査結果を示している表内には、回答比率に応じた長さの棒グラフを表示しています。
- 調査票のうち、自由記載欄の調査結果については、197ページの資料「1 自由記載回答」にて掲載しています。

## 6 圏域区分

圏域区分は、「第9期おだわら高齢者福祉介護計画」における日常生活圏域に合わせ、次のとおりとなっています。



圏域	自治会連合会名
第1圏域	緑、万年、幸、芦子
第2圏域	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域	二川、久野
第5圏域	東富水
第6圏域	富水
第7圏域	桜井
第8圏域	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域	下府中
第10圏域	豊川、上府中
第11圏域	曾我、下曾我、国府津
第12圏域	前羽、下中

# 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

---

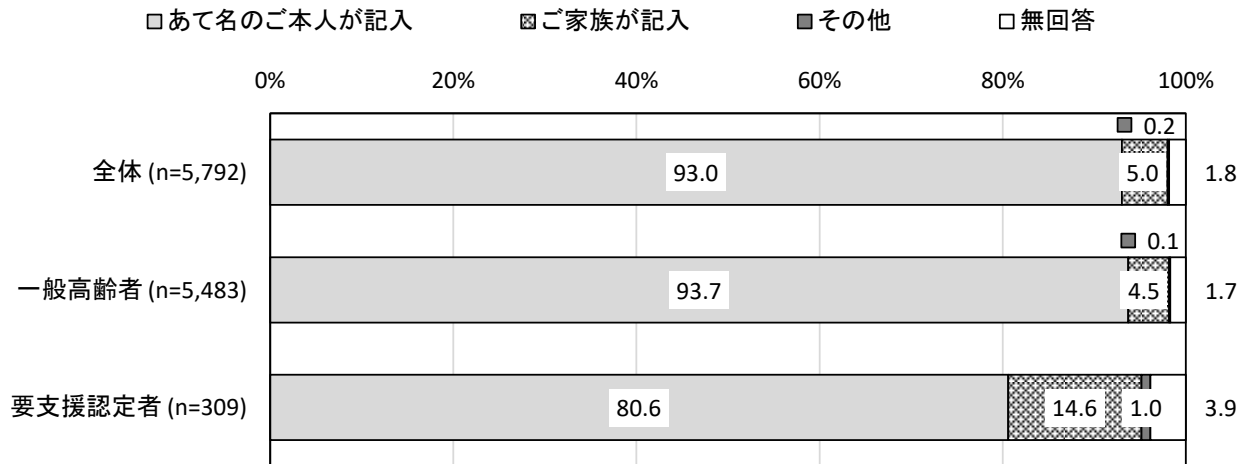


# 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

## I 調査結果

### 調査票を記入されたのはどなたですか（☑は1つ）

市全体では「あて名のご本人が記入」が93.0%、「ご家族が記入」が5.0%となっています。  
 一般高齢者に比べ、要支援認定者では「ご家族が記入」が高くなっています。

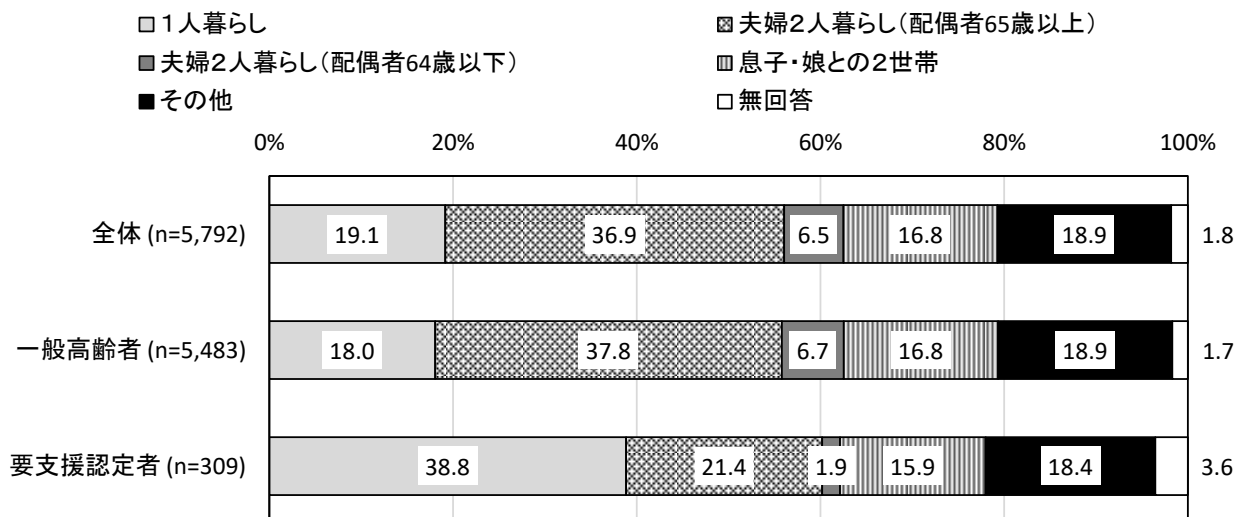


# 1 あなたのご家族や生活状況について

## 問1 家族構成をお教えてください (☑は1つ)

市全体では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が36.9%と最も高く、次いで「1人暮らし」が19.1%、「その他」が18.9%となっています。

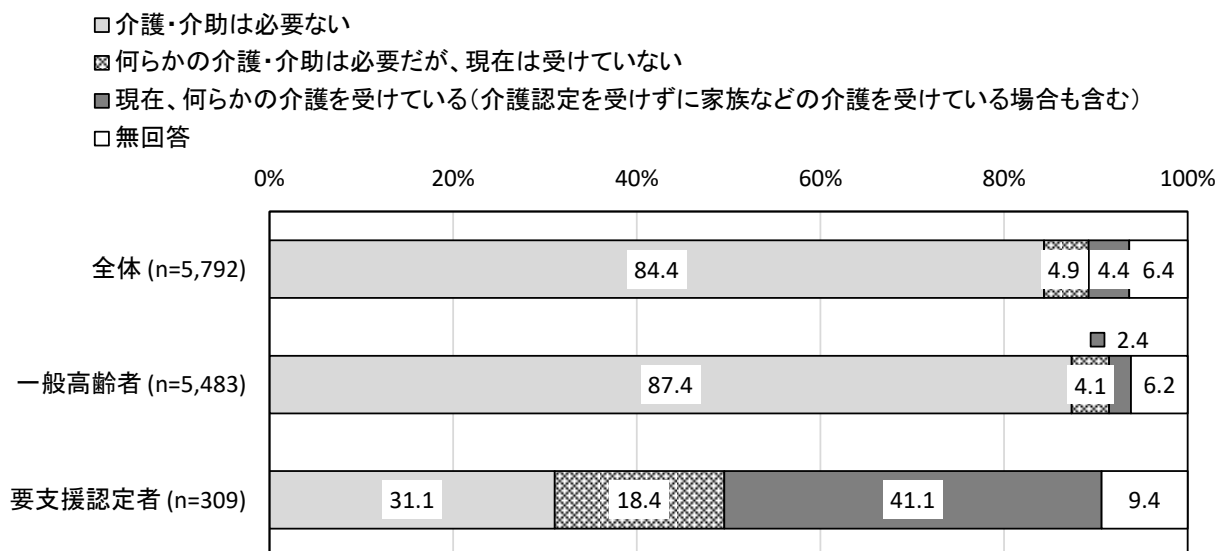
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「1人暮らし」が高く、一般高齢者で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が高くなっています。



## 問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (☑は1つ)

市全体では「介護・介助は必要ない」が84.4%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が4.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が高くなっています。

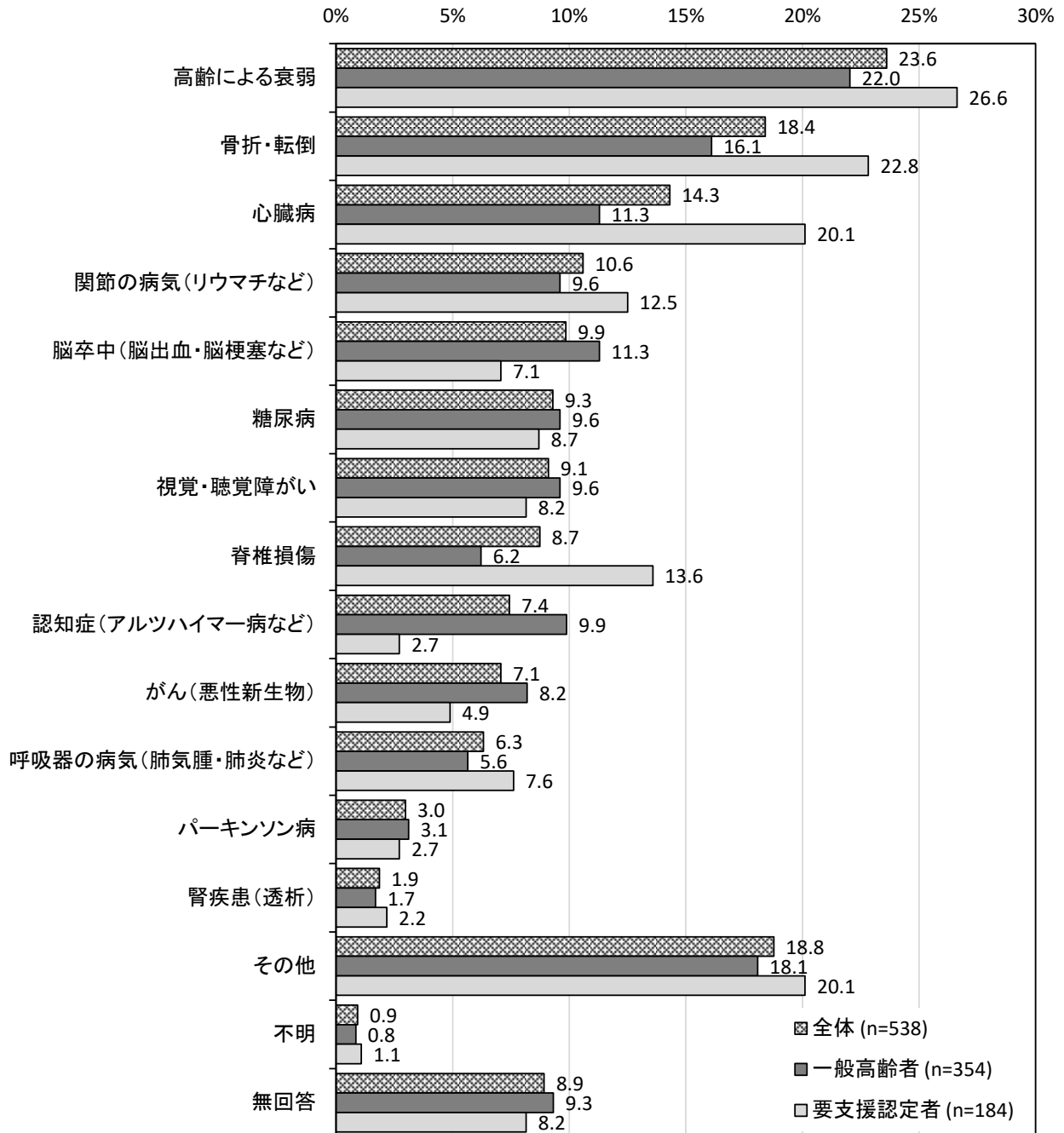


【問2で「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「高齢による衰弱」が23.6%と最も高く、次いで「骨折・転倒」が18.4%、「心臓病」が14.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「高齢による衰弱」「骨折・転倒」「心臓病」「関節の病気（リウマチなど）」「脊椎損傷」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、65～74歳で「その他」、75～79歳で「脳卒中（脳出血・脳梗塞など）」「その他」、80歳以上で「高齢による衰弱」が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数（件）	高齢による衰弱	骨折・転倒	心臓病	関節の病気（リウマチなど）	脳卒中（脳出血・脳梗塞など）	糖尿病	視覚・聴覚障がい	脊椎損傷
全体		538	<b>23.6</b>	18.4	14.3	10.6	9.9	9.3	9.1	8.7
年齢階級別	65～69歳	41	7.3	12.2	12.2	2.4	14.6	4.9	17.1	0.0
	70～74歳	57	7.0	17.5	5.3	10.5	19.3	19.3	10.5	7.0
	75～79歳	109	10.1	13.8	7.3	12.8	<b>15.6</b>	11.9	6.4	7.3
	80～84歳	133	<b>21.8</b>	18.0	19.5	10.5	8.3	9.0	9.0	15.0
	85歳以上	198	<b>40.4</b>	22.7	17.7	11.1	4.0	6.1	8.6	7.6

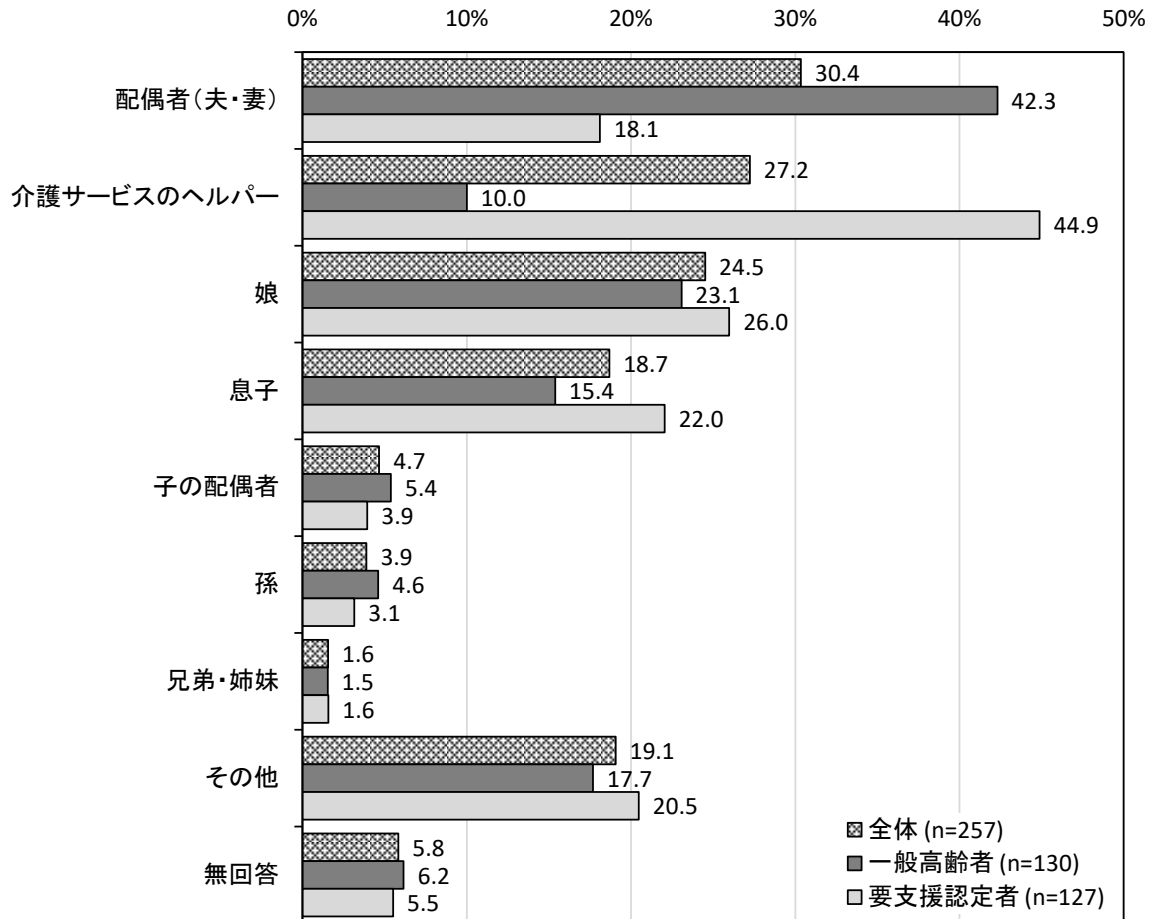
区分		認知症（アルツハイマー病など）	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺炎・肺気腫）	パーキンソン病	腎疾患（透析）	その他	不明	無回答
全体		7.4	7.1	6.3	3.0	1.9	18.8	0.9	8.9
年齢階級別	65～69歳	9.8	7.3	2.4	2.4	4.9	<b>34.1</b>	0.0	0.0
	70～74歳	7.0	14.0	7.0	7.0	3.5	<b>24.6</b>	0.0	8.8
	75～79歳	11.0	6.4	7.3	3.7	2.8	<b>15.6</b>	2.8	9.2
	80～84歳	6.8	6.8	6.8	4.5	1.5	19.5	0.8	9.0
	85歳以上	5.6	5.6	6.1	0.5	0.5	15.2	0.5	10.6

【問2で「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「配偶者（夫・妻）」が30.4%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が27.2%、「娘」が24.5%となっています。

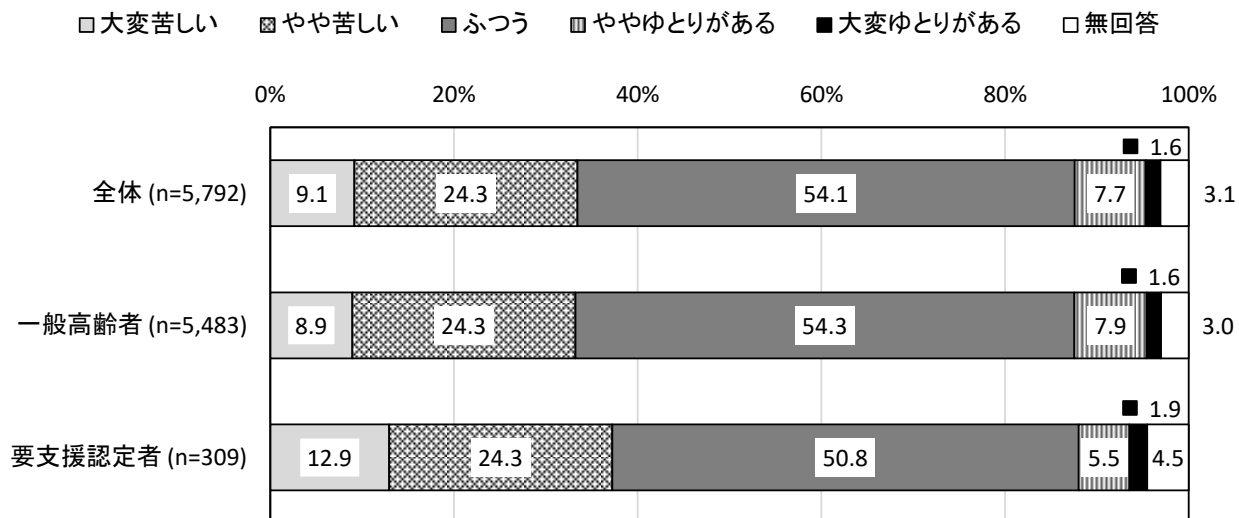
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「介護サービスのヘルパー」の割合は、一般高齢者で10.0%、要支援認定者で44.9%と、34.9ポイント差となっています。



**問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (☑は1つ)**

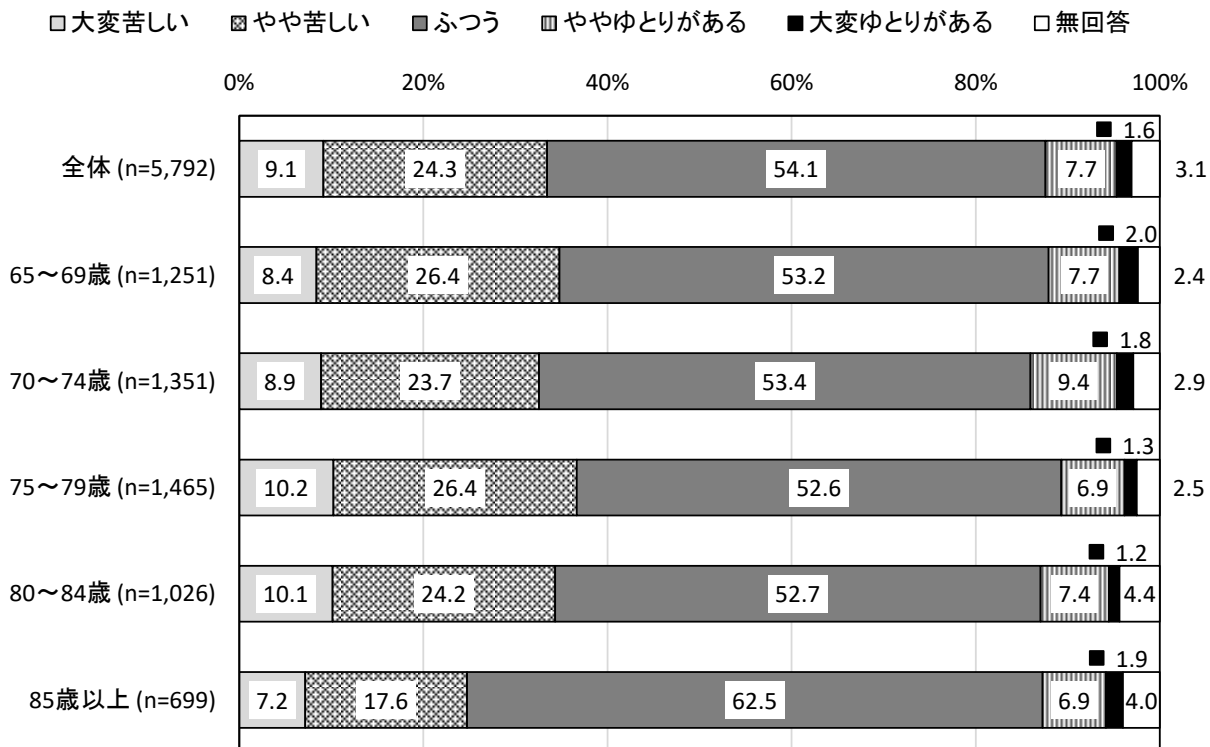
市全体では「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』の割合が 33.4%、「ふつう」の割合が 54.1%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』の割合が 9.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『苦しい』の割合は、一般高齢者で 33.2%、要支援認定者で 37.2%と、4.0 ポイント差となっています。



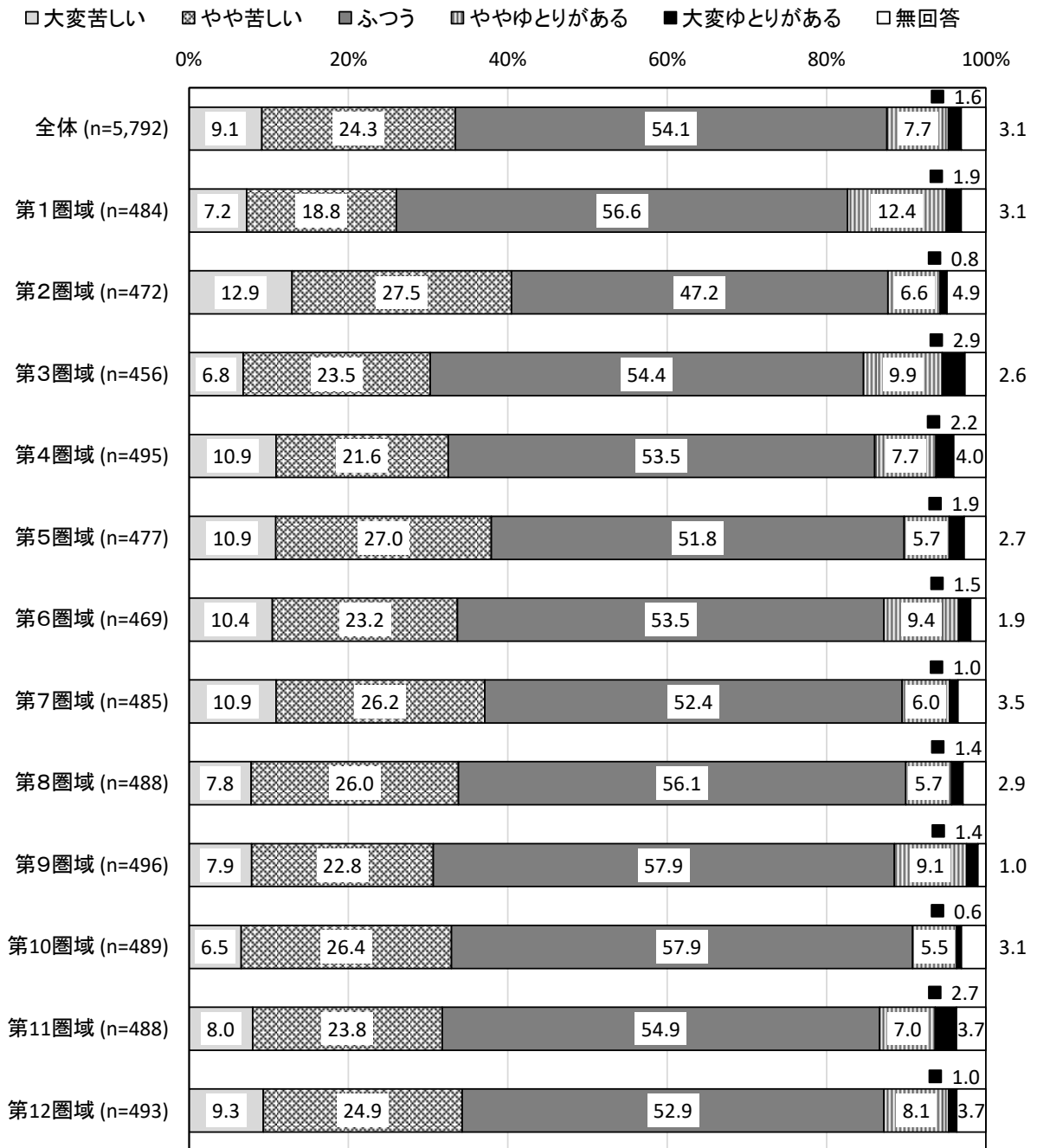
**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、『苦しい』の割合は、75～79歳が 36.6%と最も高く、『苦しい』の割合は、85歳以上が 24.8%と最も低くなっております。



【圏域別】

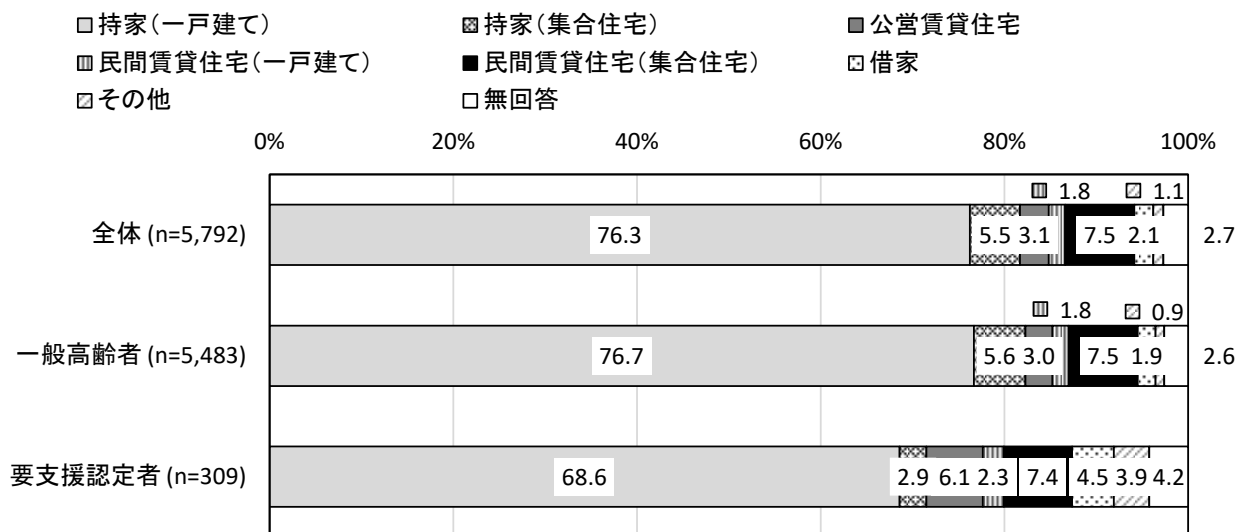
圏域別でみると、『苦しい』は、第2圏域が40.4%と最も高く、次いで第5圏域が37.9%、第7圏域が37.1%となっています。『ゆとりがある』は、第1圏域が14.3%と最も高く、次いで第3圏域が12.8%、第6圏域が10.9%となっています。



**問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (☑は1つ)**

市全体では「持家（一戸建て）」が76.3%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が7.5%、「持家（集合住宅）」が5.5%となっています。

一般高齢者に比べ、要支援認定者では「持家（一戸建て）」が低くなっています。



**【圏域別】**

圏域別で見ると、他に比べ、第1圏域、第8圏域で「持家（集合住宅）」、第5圏域で「公営賃貸住宅」が高くなっています。

単位: %

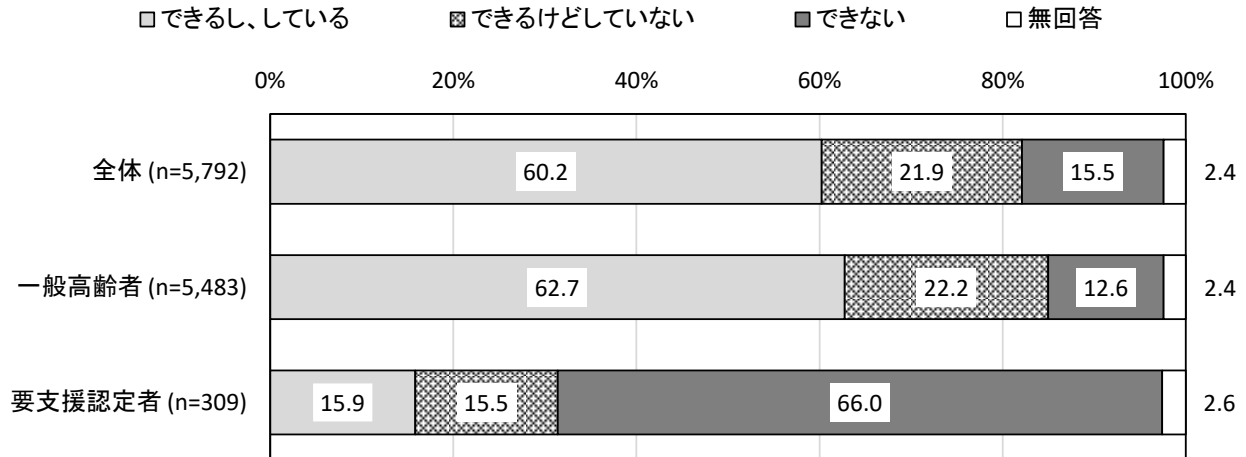
区分	有効回答数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無回答	
全体	5,792	<b>76.3</b>	5.5	3.1	1.8	7.5	2.1	1.1	2.7	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>67.1</b>	19.2	0.8	1.9	6.2	2.1	0.4	2.3
	第2圏域	472	<b>71.0</b>	4.9	2.5	3.4	11.2	2.8	0.8	3.4
	第3圏域	456	<b>78.7</b>	5.7	0.4	2.0	6.6	2.2	1.8	2.6
	第4圏域	495	<b>73.1</b>	5.7	1.8	2.0	8.1	3.4	2.0	3.8
	第5圏域	477	<b>60.2</b>	5.7	15.3	1.9	13.0	1.3	0.6	2.1
	第6圏域	469	<b>81.9</b>	3.2	2.1	2.6	5.1	3.0	0.9	1.3
	第7圏域	485	<b>77.7</b>	1.9	3.1	1.6	9.5	2.5	0.4	3.3
	第8圏域	488	<b>71.9</b>	9.6	2.7	1.2	9.4	1.4	0.8	2.9
	第9圏域	496	<b>79.2</b>	2.2	0.0	1.0	9.5	3.2	3.6	1.2
	第10圏域	489	<b>86.9</b>	0.2	0.8	1.4	5.9	1.2	1.2	2.2
	第11圏域	488	<b>80.7</b>	2.7	5.1	1.6	4.1	1.6	0.4	3.7
	第12圏域	493	<b>86.2</b>	4.7	2.8	1.0	1.6	0.2	0.2	3.2

## 2 からだを動かすことについて

### 問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (☑は1つ)

市全体では「できるし、している」が60.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が21.9%、「できない」が15.5%となっています。

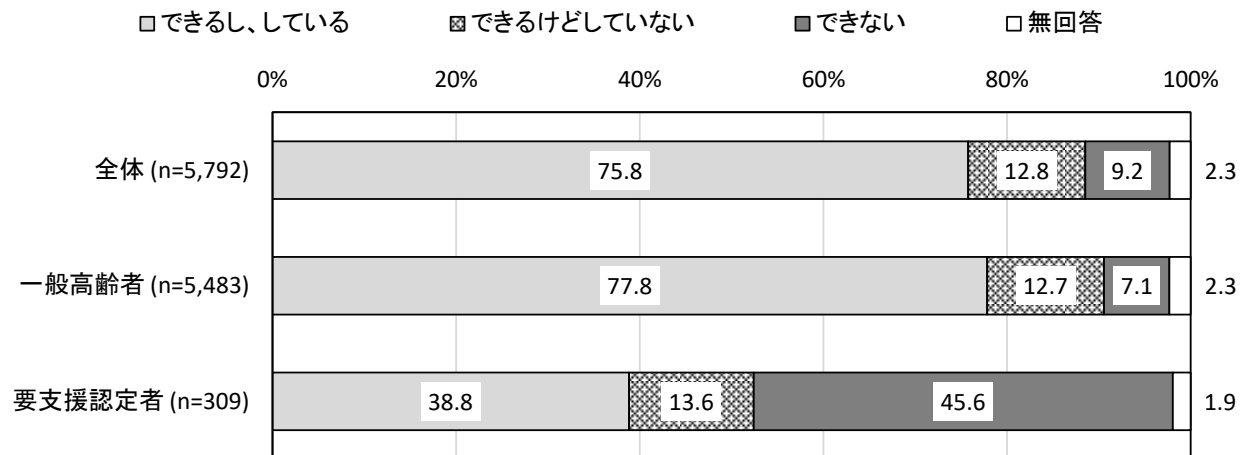
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で12.6%、要支援認定者で66.0%と、53.4ポイント差となっています。



### 問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (☑は1つ)

市全体では「できるし、している」が75.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.8%、「できない」が9.2%となっています。

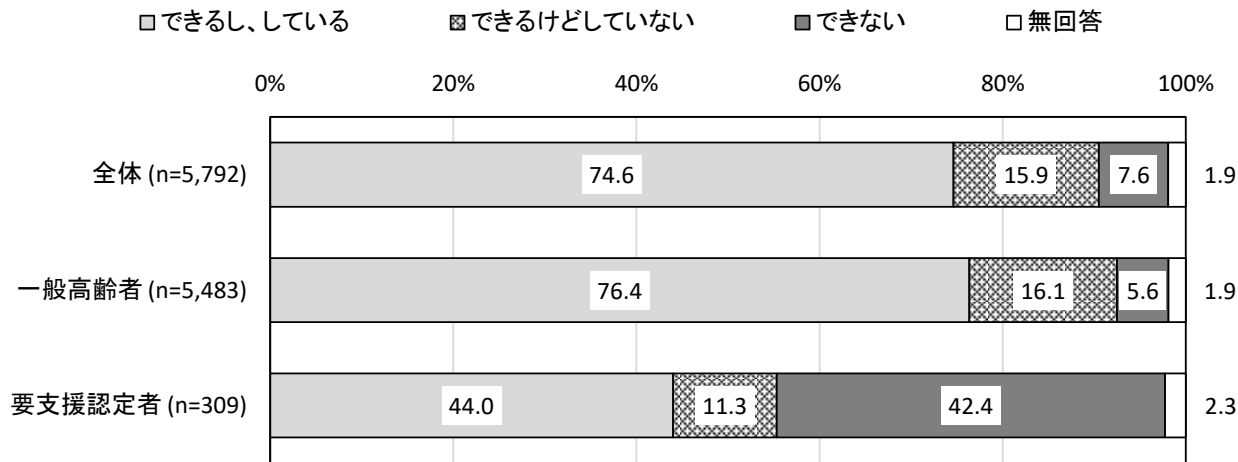
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で7.1%、要支援認定者で45.6%と、38.5ポイント差となっています。



**問7 15分位続けて歩いていますか (☑は1つ)**

市全体では「できるし、している」が74.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が15.9%、「できない」が7.6%となっています。

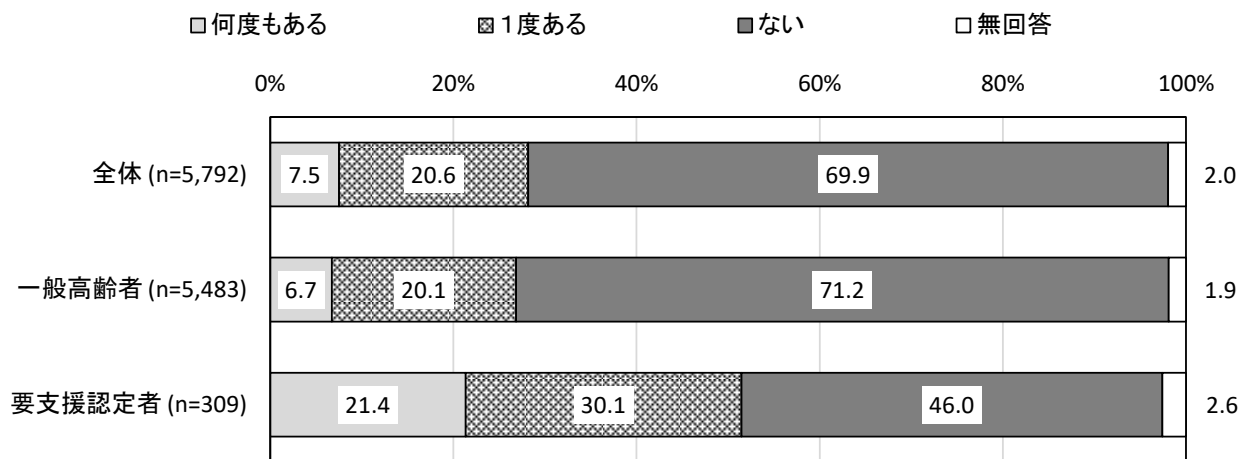
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で5.6%、要支援認定者で42.4%と、36.8ポイント差となっています。



**問8 過去1年間に転んだ経験がありますか (☑は1つ)**

市全体では「何度もある」と「1度ある」を合わせた『過去1年間に転んだ経験がある人』が28.1%、「ない」が69.9%となっています。

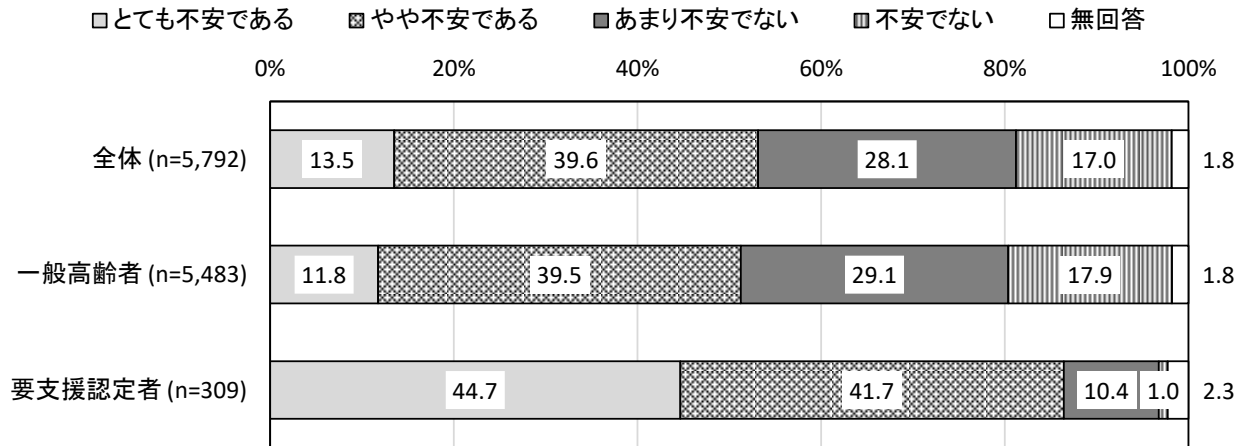
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『過去1年間に転んだ経験がある人』の割合は、一般高齢者で26.8%、要支援認定者で51.5%と、24.7ポイント差となっています。



**問9 転倒に対する不安は大きいですか (☑は1つ)**

市全体では「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『転倒に対して不安な人』が53.1%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた『転倒に対して不安でない人』が45.1%となっています。

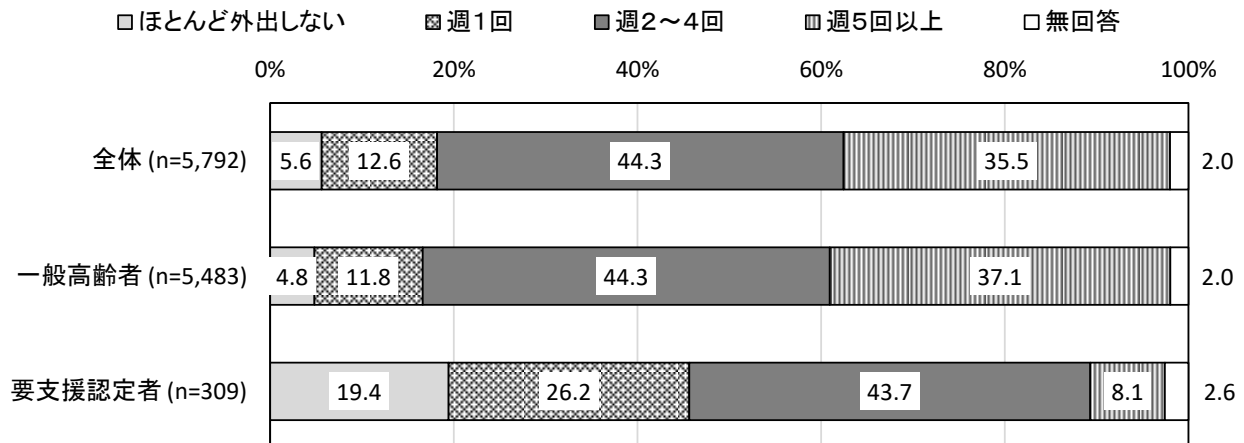
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『転倒に対して不安な人』の割合は、一般高齢者で51.3%、要支援認定者で86.4%と、35.1ポイント差となっています。



**問10 週に1回以上は外出していますか (☑は1つ)**

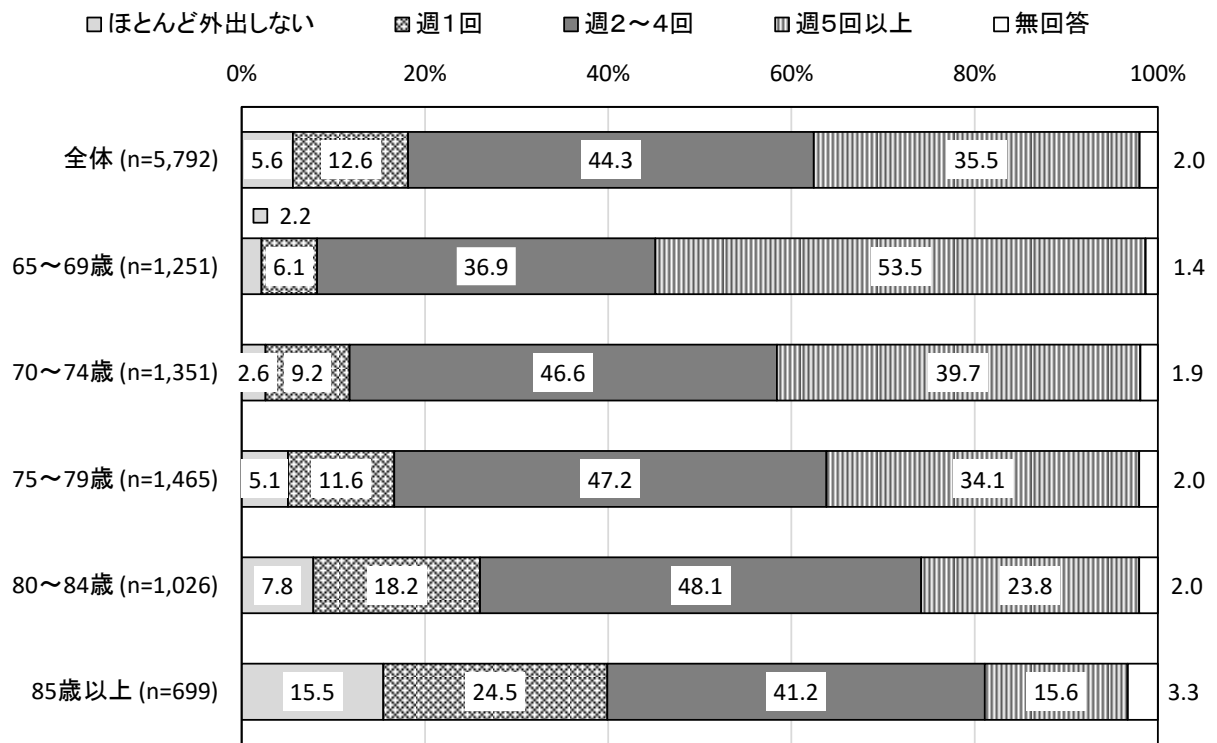
市全体では「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた『閉じこもり傾向のある人』が18.2%、「週2~4回」が44.3%、「週5回以上」が35.5%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『閉じこもり傾向のある人』の割合は、一般高齢者で16.6%、要支援認定者で45.6%と、29.0ポイント差となっています。



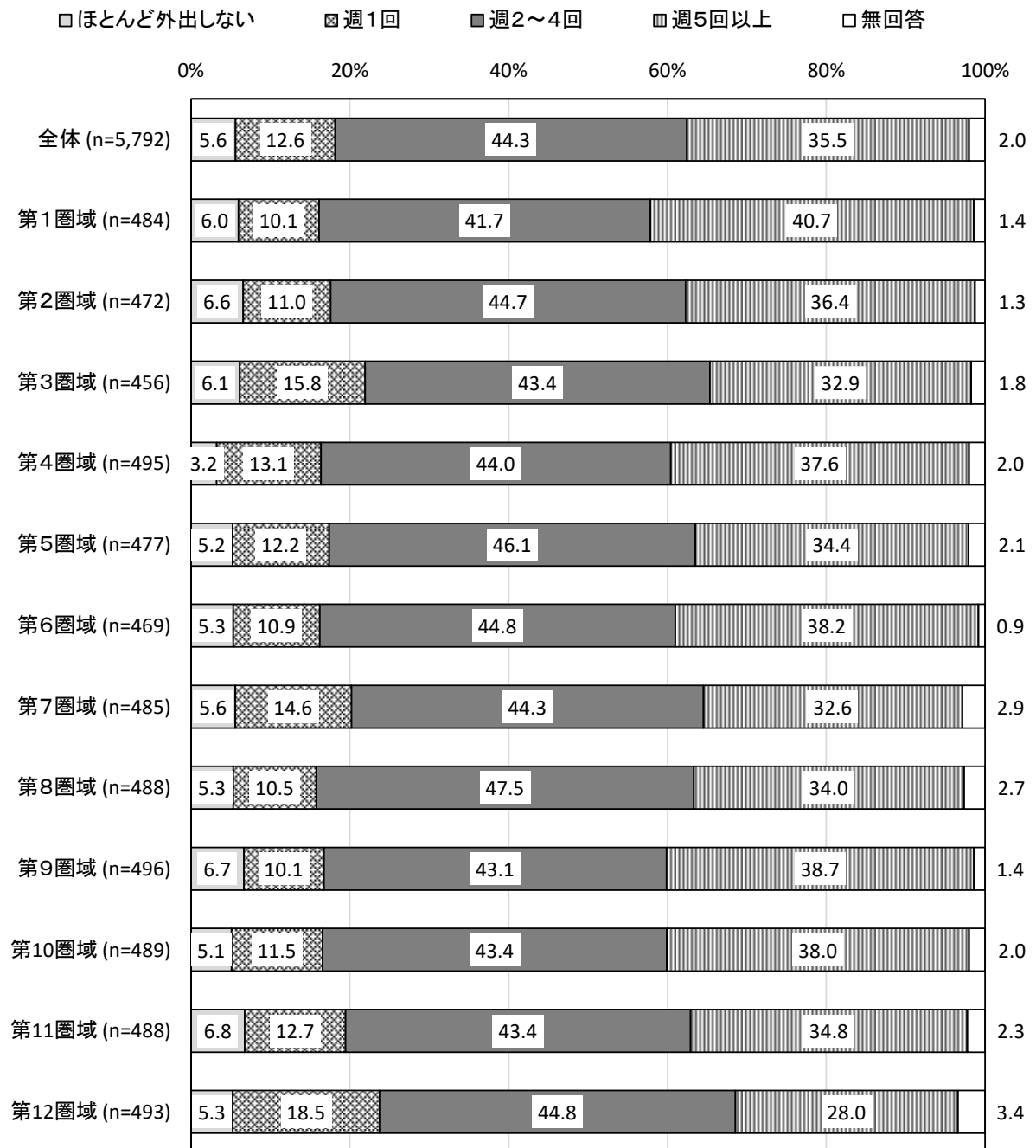
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて『閉じこもり傾向のある人』の割合が増えています。



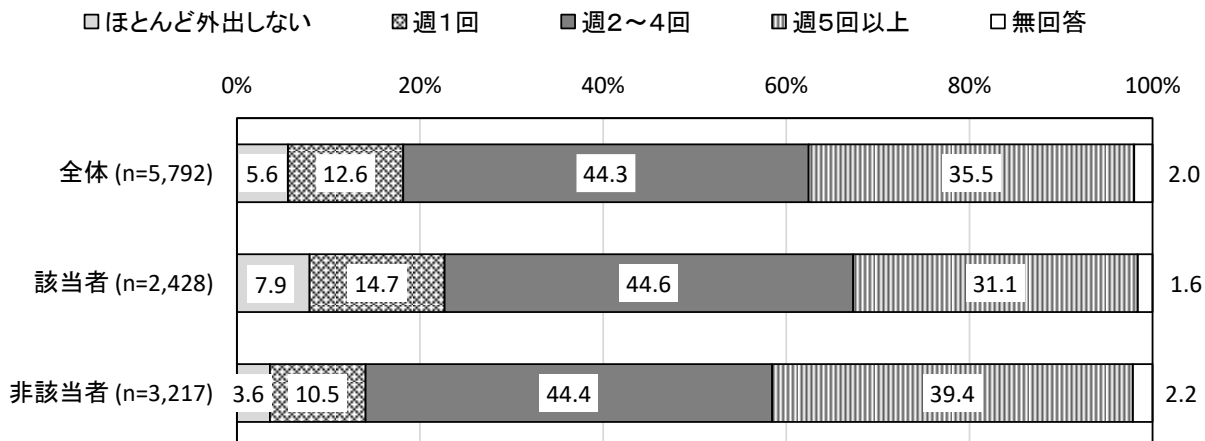
【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、第1圏域、第9圏域で「週5回以上」が高くなっています。また、『閉じこもり傾向のある人』は、第12圏域が23.8%と最も高く、次いで第3圏域が21.9%、第7圏域が20.2%となっています。



【うつ傾向リスク該当状況別】

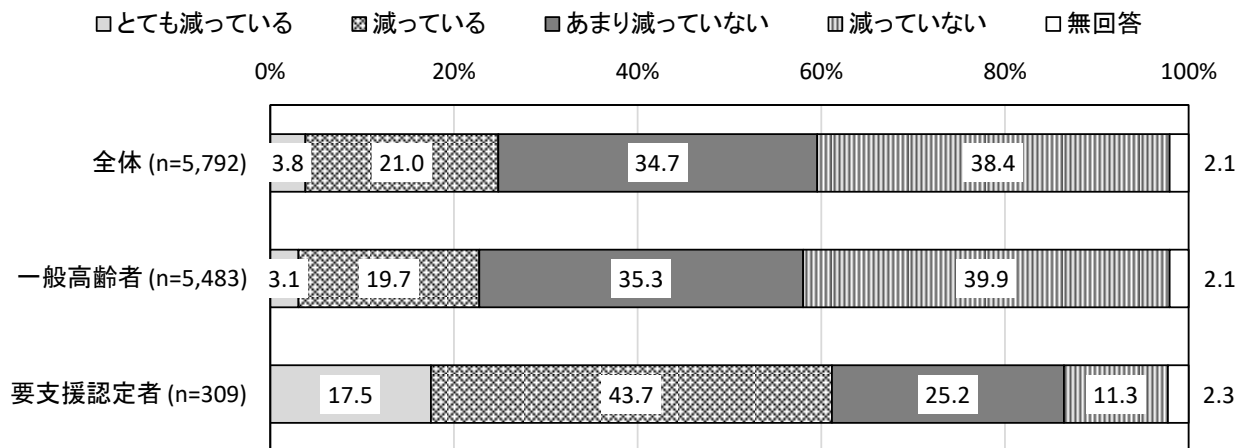
うつ傾向リスク該当状況別でみると、『閉じこもり傾向のある人』の割合は、該当者で 22.6%、非該当者で 14.1%と、8.5 ポイント差となっています。



問 11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (☑は1つ)

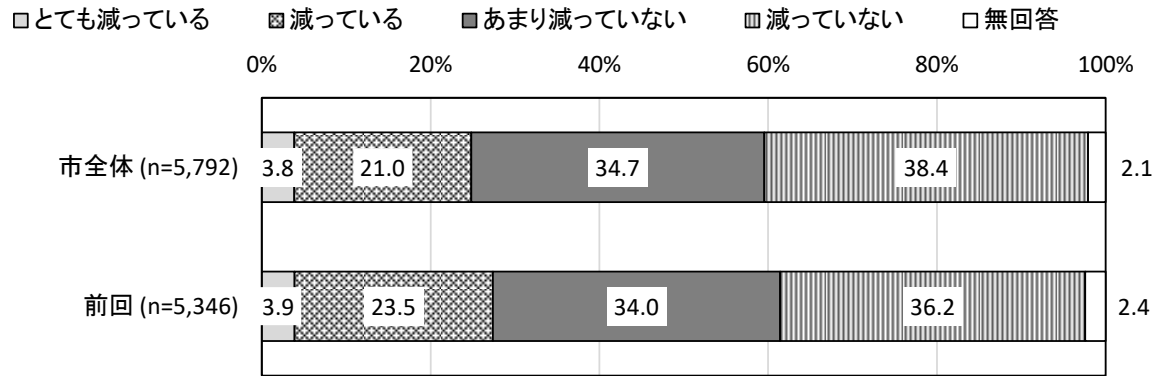
市全体では「とても減っている」と「減っている」を合わせた『外出の回数が減っている人』の割合が 24.8%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた『外出の回数が減っていない人』の割合が 73.1%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『外出の回数が減っている人』の割合は、一般高齢者で 22.8%、要支援認定者で 61.2%と、38.4 ポイント差となっています。



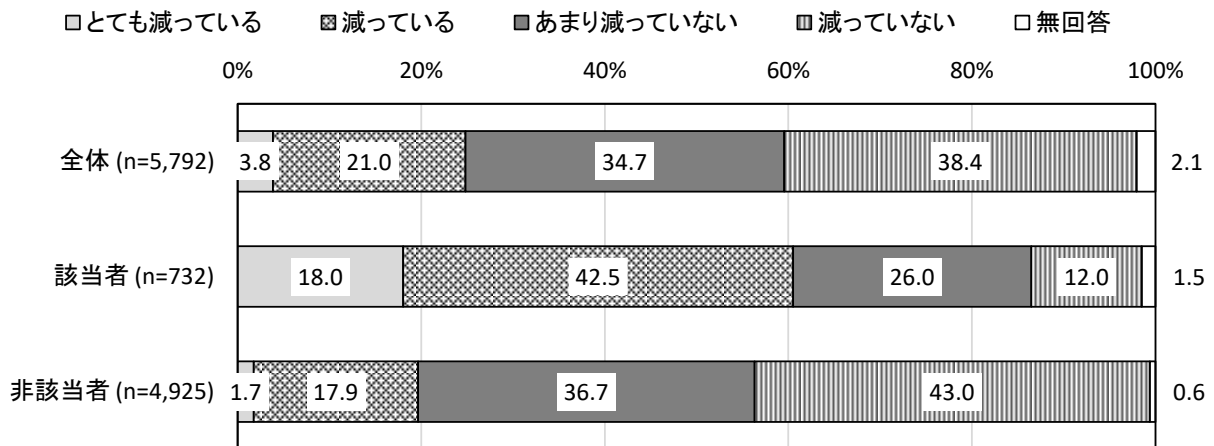
**【前回比較】**

前回令和4年度調査との比較でみると、『外出の回数が減っている人』が2.6ポイント低くなっており、『外出の回数が減っていない人』が2.9ポイント高くなっています。



**【運動器リスク該当状況別】**

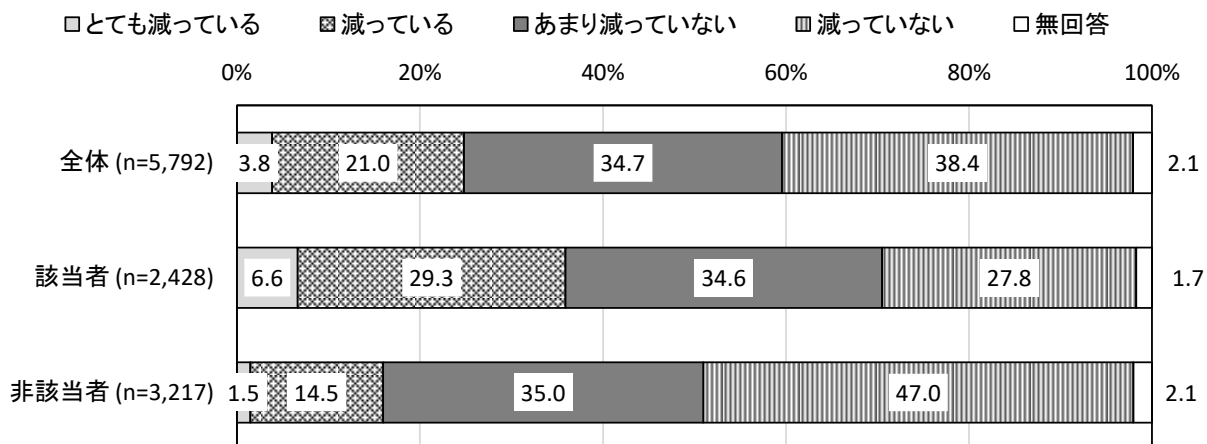
運動器リスク該当状況別でみると、『外出の回数が減っている人』の割合は、該当者で60.5%、非該当者で19.6%と、40.9ポイント差となっています。



※「運動器リスク該当者」とは、136 ページに掲載している「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。」「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。」「15 分位続けて歩いていますか。」「過去 1 年間に転んだ経験がありますか。」「転倒に対する不安は大きいですか。」で、5項目のうち3項目以上に該当する人を言います。

### 【うつ傾向リスク該当状況別】

うつ傾向リスク該当状況別でみると、『外出の回数が減っている人』の割合は、該当者で35.9%、非該当者で16.0%と、19.9ポイント差となっています。

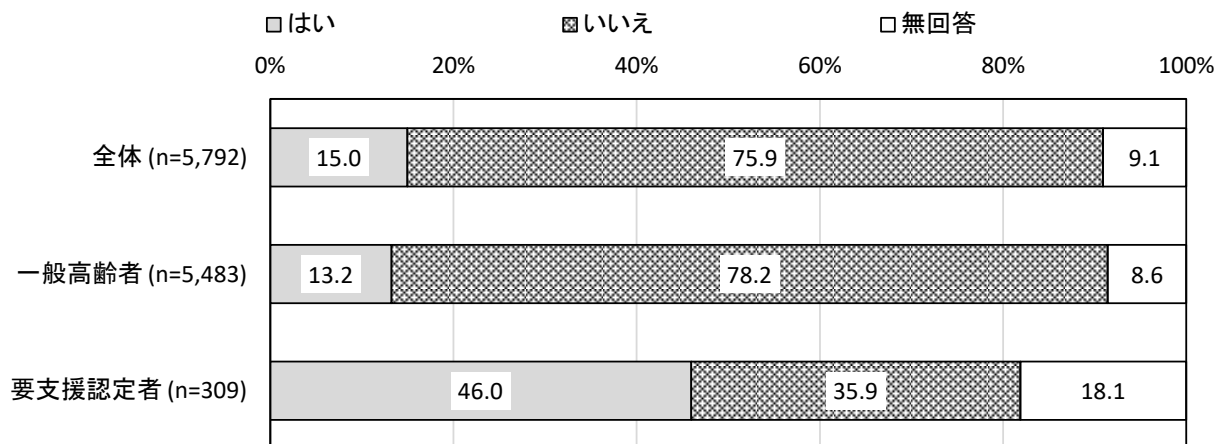


※「うつ傾向リスク該当者」とは、148 ページに掲載している「この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。」「この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。」で、2項目のうち1項目以上に該当する人を言います。

### 問12 外出を控えていますか (☑は1つ)

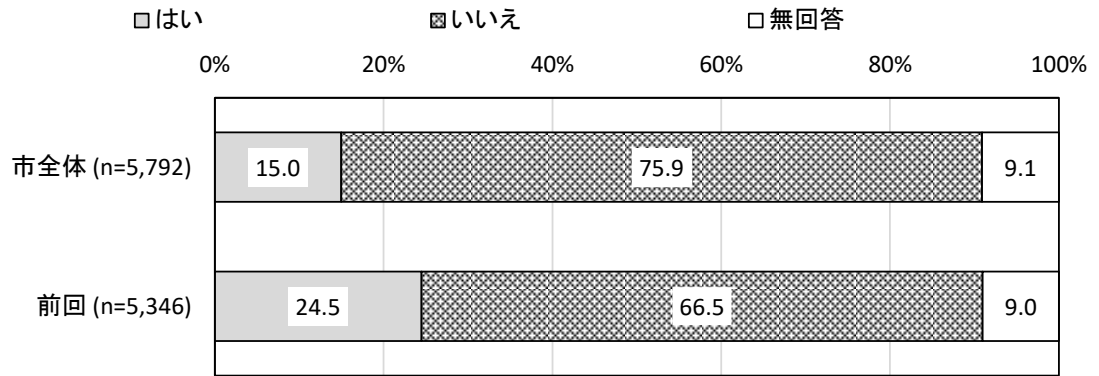
市全体では「はい」が15.0%、「いいえ」が75.9%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で13.2%、要支援認定者で46.0%と、32.8ポイント差となっています。



**【前回比較】**

前回令和4年度調査との比較でみると、「はい」が9.5ポイント低くなっており、「いいえ」が9.4ポイント高くなっています。

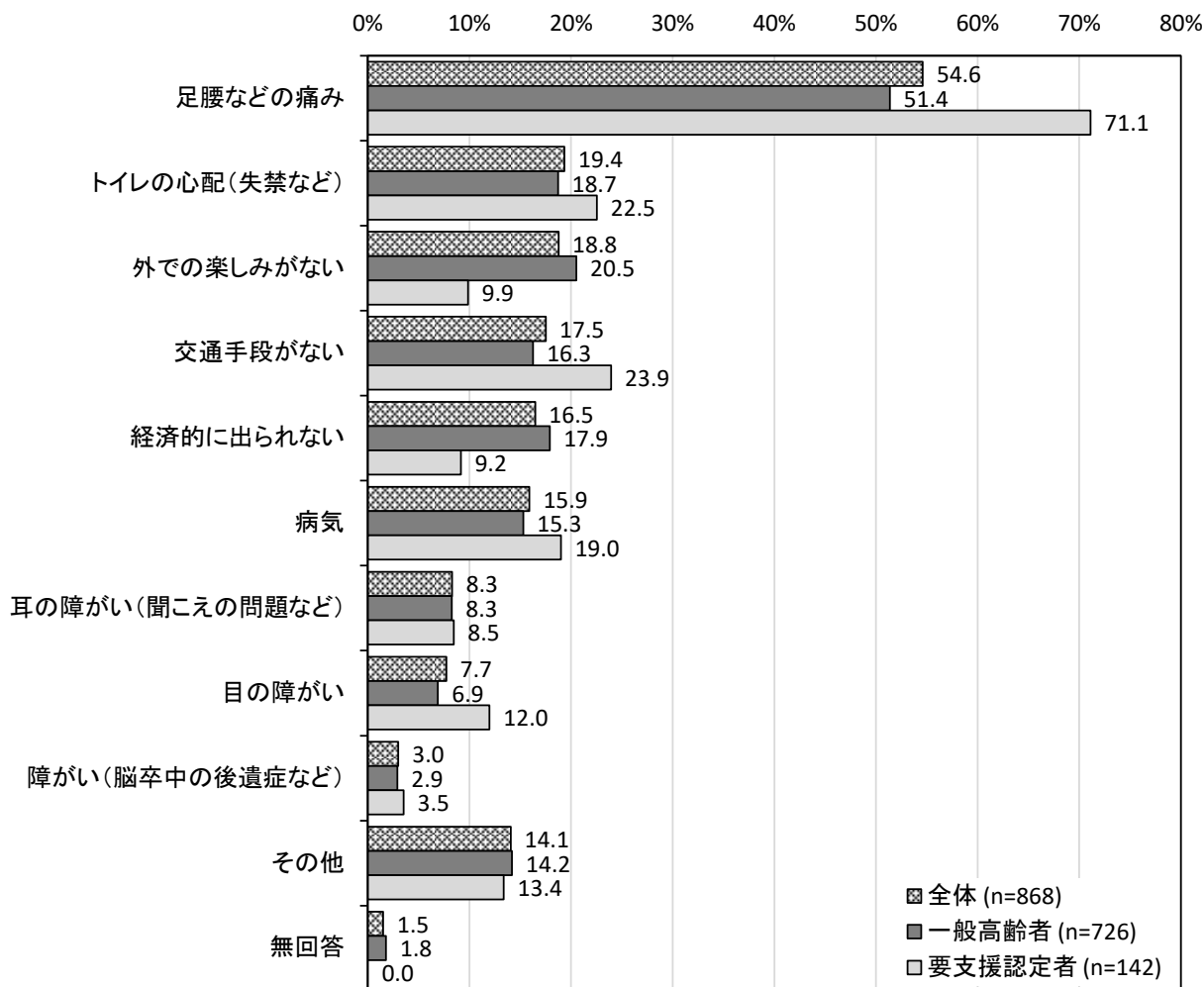


【問12で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

問12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか(あてはまるものすべてに☑)

市全体では「足腰などの痛み」が54.6%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が19.4%、「外での楽しみがない」が18.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「外での楽しみがない」「経済的に出られない」「その他」が高くなっており、要支援認定者では「足腰などの痛み」「交通手段がない」「トイレの心配(失禁など)」「病気」「目の障がい」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「足腰などの痛み」が高くなっています。

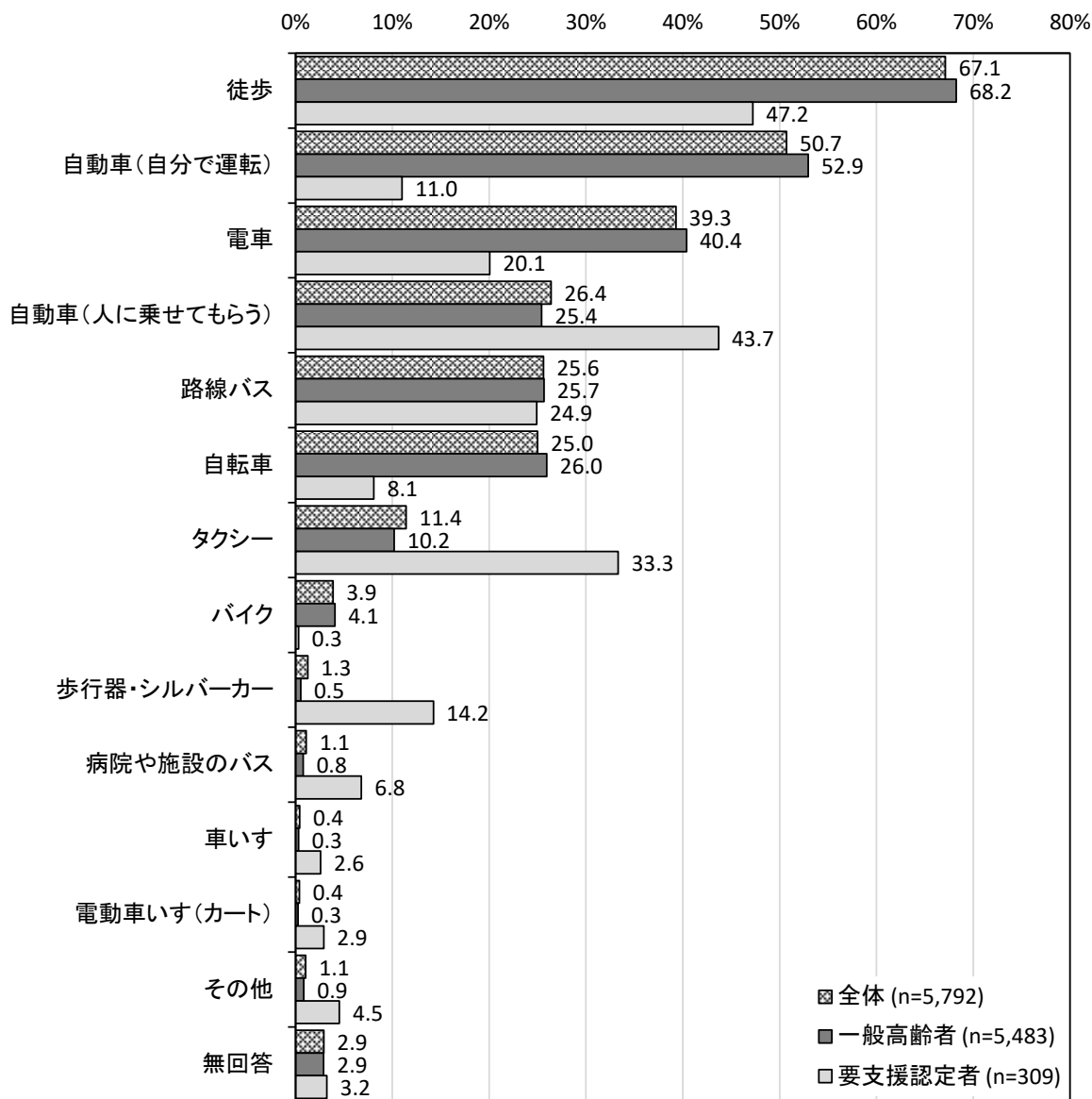
単位：%

区分		有効回答数（件）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	外での楽しみがない	交通手段がない	経済的に出られない	病気	耳の障がい（聞こえの問題など）	目の障がい	障がい（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
全体		868	<b>54.6</b>	19.4	18.8	17.5	16.5	15.9	8.3	7.7	3.0	14.1	1.5
年齢階級別	65～69歳	92	<b>31.5</b>	10.9	20.7	14.1	28.3	22.8	4.3	4.3	3.3	27.2	0.0
	70～74歳	131	<b>48.1</b>	19.8	17.6	6.1	23.7	19.1	3.8	9.2	2.3	10.7	0.8
	75～79歳	206	<b>49.0</b>	19.9	23.3	12.1	22.3	12.6	3.4	4.4	2.9	19.4	0.5
	80～84歳	223	<b>59.6</b>	17.5	16.6	24.7	11.7	16.1	10.3	9.4	4.5	7.6	1.8
	85歳以上	216	<b>68.5</b>	24.1	16.7	23.6	6.5	13.9	15.3	9.7	1.9	12.0	3.2

**問 13 外出する際の移動手段は何ですか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「徒歩」が67.1%と最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」が50.7%、「電車」が39.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者は「徒歩」「自動車（自分で運転）」「電車」「自転車」が高くなっており、要支援認定者は「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」「歩行器・シルバーカー」「病院や施設のバス」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「徒歩」が最も高くなっていますが、年齢が上がるにつれて割合が低くなっています。一方、「自動車(人に乗せてもらう)」「路線バス」「タクシー」は年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	徒歩	自動車 (自分で運転)	電車	自動車 (人に乗せてもらう)	路線バス	自転車	タクシー
全体		5,792	<b>67.1</b>	50.7	39.3	26.4	25.6	25.0	11.4
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>71.7</b>	70.3	48.0	22.9	25.4	29.7	6.7
	70～74歳	1,351	<b>69.1</b>	61.8	41.2	23.7	21.8	27.6	6.6
	75～79歳	1,465	<b>67.9</b>	51.7	37.7	24.1	25.7	24.5	11.1
	80～84歳	1,026	<b>65.0</b>	34.5	35.5	28.6	28.7	23.7	16.9
	85歳以上	699	<b>56.5</b>	15.9	29.2	39.5	28.8	14.6	21.9

区分		バイク	歩行器・ シルバーカー	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	その他	無回答
全体		3.9	1.3	1.1	0.4	0.4	1.1	2.9
年齢階級別	65～69歳	6.8	0.2	0.4	0.1	0.2	0.6	2.2
	70～74歳	4.6	0.3	0.4	0.1	0.1	0.6	2.7
	75～79歳	3.5	0.5	0.7	0.7	0.2	0.6	3.1
	80～84歳	1.9	2.5	2.0	0.7	0.7	1.2	3.4
	85歳以上	0.9	4.9	3.1	0.7	1.3	3.4	3.4

【圏域別】

圏域別でみると、第12圏域を除くすべての圏域で「徒歩」が最も高く、第12圏域では「自動車（自分で運転）」が最も高くなっています。また、他に比べ、第5圏域、第6圏域、第7圏域で「電車」、第12圏域で「路線バス」が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	徒歩	（自動車 自分で運転）	電車	自 動 車 （ 人 に 乗 せ て も ら う に ）	路 線 バ ス	自 転 車	タ ク シ ー	
全体	5,792	<b>67.1</b>	50.7	39.3	26.4	25.6	25.0	11.4	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>80.4</b>	42.1	38.4	27.3	33.1	18.2	12.6
	第2圏域	472	<b>67.8</b>	43.2	27.1	22.2	37.5	35.6	15.3
	第3圏域	456	<b>62.9</b>	50.7	43.4	27.0	29.2	14.7	11.6
	第4圏域	495	<b>63.8</b>	52.1	32.9	26.1	29.7	21.8	8.1
	第5圏域	477	<b>73.4</b>	46.8	52.6	24.3	10.7	28.7	8.8
	第6圏域	469	<b>64.2</b>	52.5	55.0	29.4	7.7	20.0	7.5
	第7圏域	485	<b>67.4</b>	50.3	49.5	28.7	12.0	31.3	6.8
	第8圏域	488	<b>73.4</b>	49.4	38.7	25.6	32.8	28.3	8.8
	第9圏域	496	<b>73.0</b>	48.8	39.5	27.6	21.2	38.3	11.3
	第10圏域	489	<b>62.0</b>	57.9	24.9	27.0	23.1	31.7	15.3
	第11圏域	488	<b>58.6</b>	53.7	36.5	26.6	24.6	23.6	15.0
	第12圏域	493	58.6	<b>60.6</b>	33.9	24.9	45.4	7.3	16.0

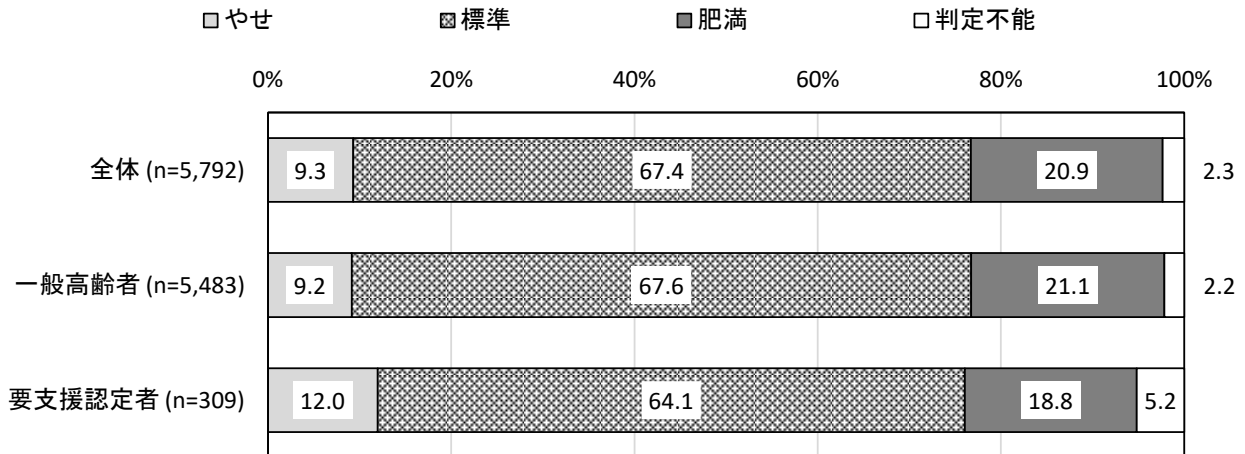
区分	バイク	歩 行 器 ・ カ ー	病 院 や 施 設 の バ ス	車 い す	（ 電 動 車 い す ） （ カ ー ト ）	そ の 他	無 回 答	
全体	3.9	1.3	1.1	0.4	0.4	1.1	2.9	
日常生活圏域別	第1圏域	2.9	1.9	0.8	0.4	0.2	1.4	3.1
	第2圏域	2.3	1.1	0.8	0.6	0.8	1.1	3.8
	第3圏域	2.6	0.4	1.5	0.2	0.4	0.2	2.2
	第4圏域	4.6	1.2	0.8	0.2	0.4	1.4	3.2
	第5圏域	4.0	2.1	1.0	0.6	0.4	1.5	2.5
	第6圏域	3.4	0.6	0.9	0.6	0.2	0.6	1.3
	第7圏域	2.5	1.9	1.0	0.8	0.4	1.6	3.7
	第8圏域	4.3	0.4	0.4	0.6	0.0	0.6	3.5
	第9圏域	4.8	2.2	1.2	0.2	0.6	1.2	2.4
	第10圏域	4.9	1.4	1.8	0.2	0.4	0.6	2.9
	第11圏域	4.7	1.2	0.4	0.4	0.4	1.2	3.3
	第12圏域	5.1	0.6	2.4	0.2	0.4	1.0	3.0

### 3 食べることについて

#### 問 14 身長・体重をご記入ください（数字で記入）

身長と体重から算出したBMIをみると、市全体では「標準」が67.4%と最も高く、次いで「肥満」が20.9%、「やせ」が9.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者で大きな差異は見られません。



#### 【BMI（体格指数）】

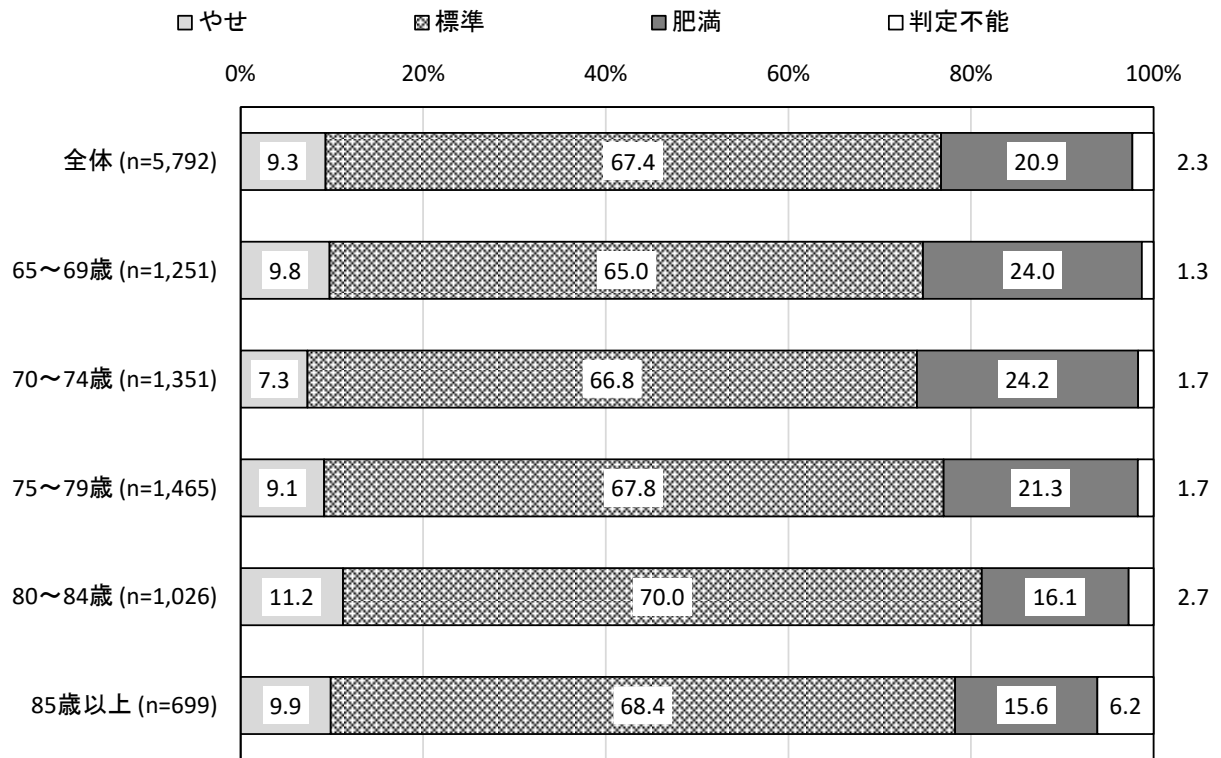
BMIとは、体重と身長の関係から算出される肥満度を示す体格指数です。

$$\Rightarrow \text{BMI} = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$$

BMI	肥満度測定
18.5 未満	やせ
18.5 以上 25.0 未満	標準
25.0 以上	肥満

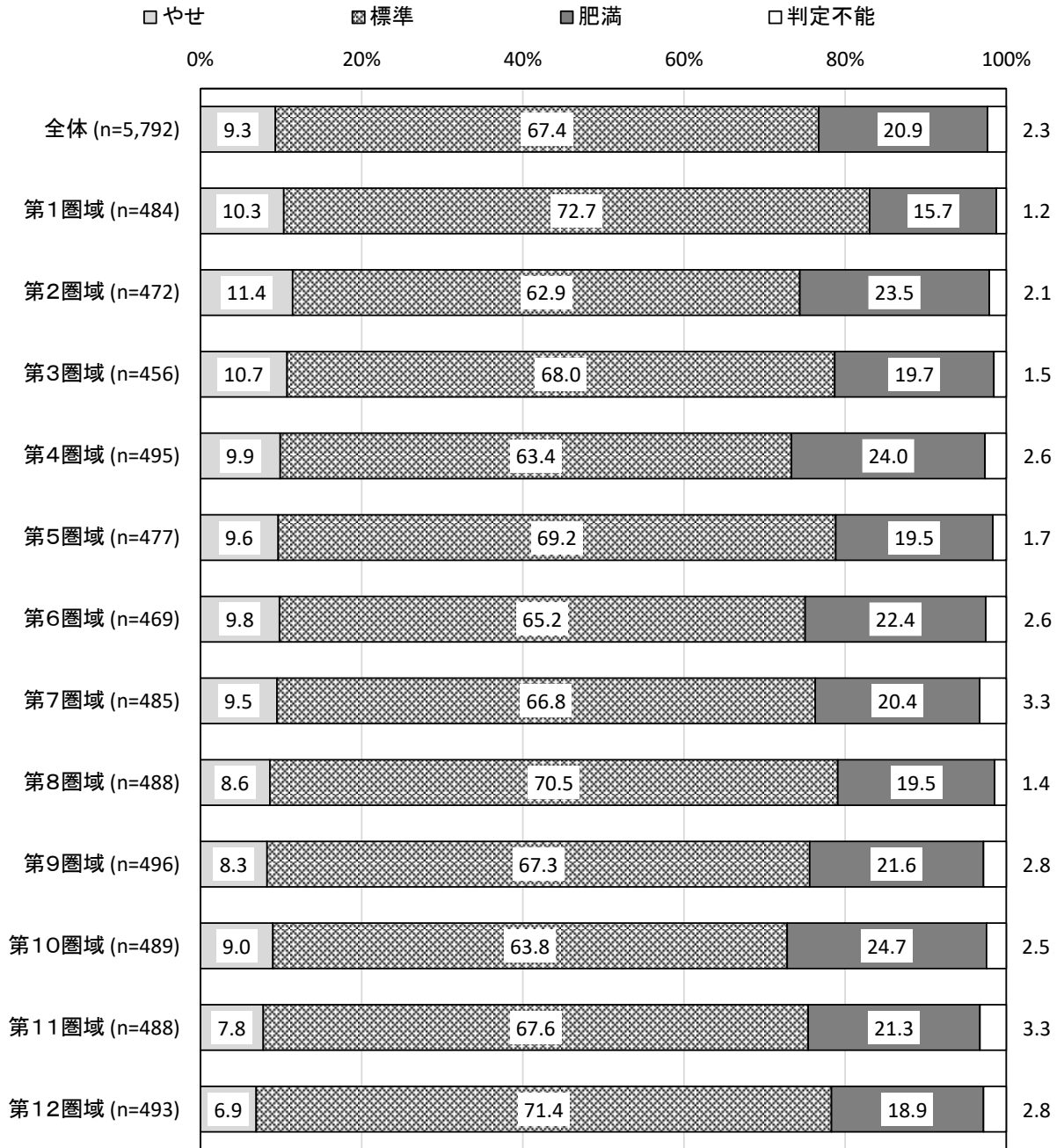
**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「肥満」の割合が低くなっています。



【圏域別】

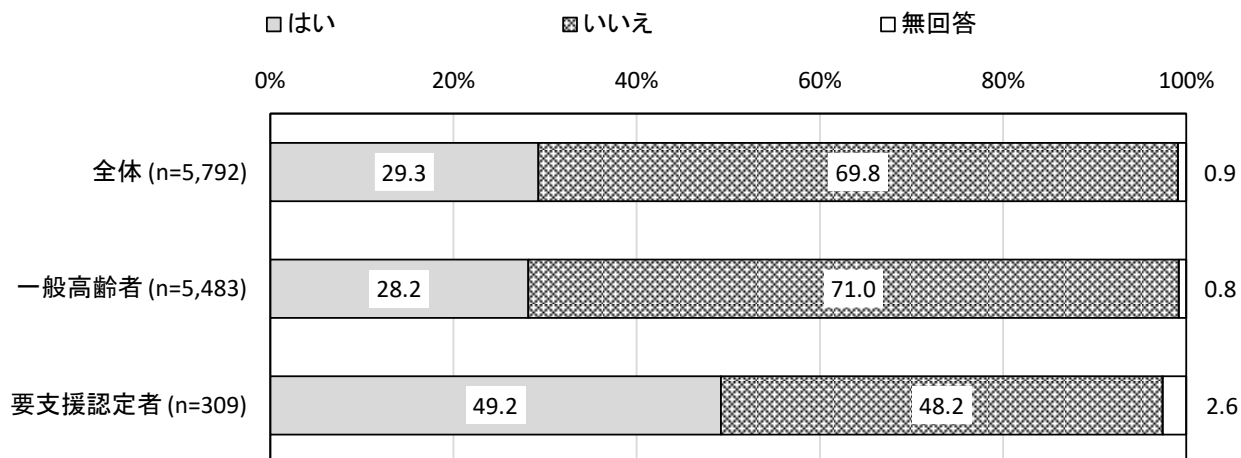
圏域別でみると、他に比べて、第1圏域、第2圏域、第3圏域で「やせ」の割合が高くなっています。



**問 15 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (☑は1つ)**

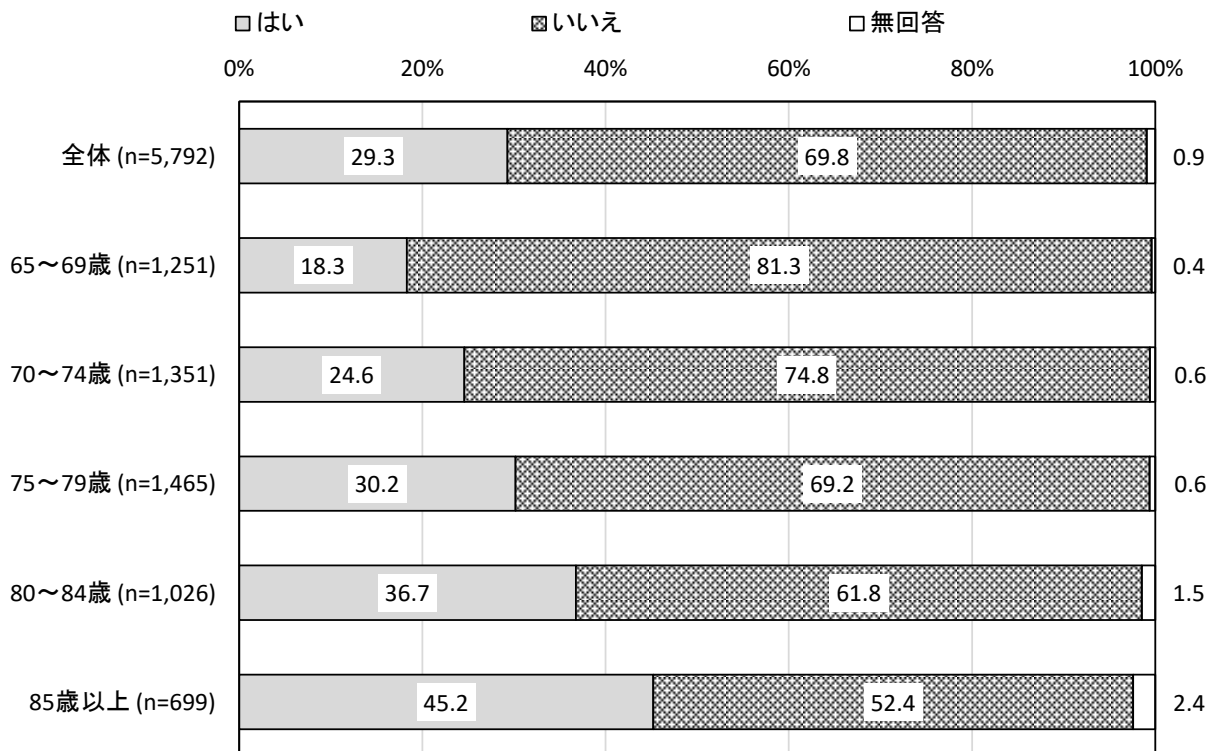
市全体では「はい」が29.3%、「いいえ」が69.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で28.2%、要支援認定者で49.2%と、21.0ポイント差となっています。



**【年齢階級別】**

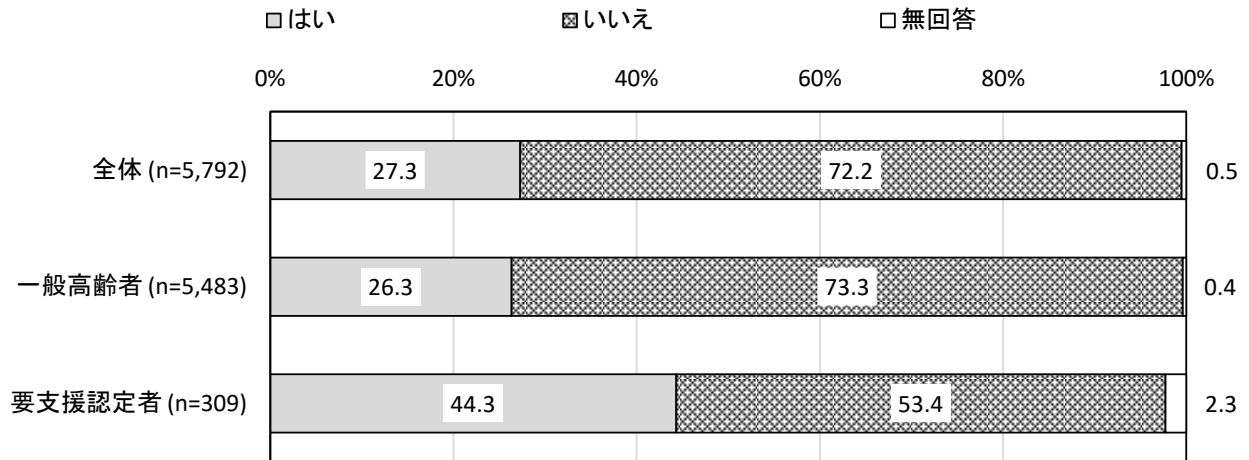
年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっており、85歳以上では45.2%と、75～79歳に比べて15.0ポイント高くなっています。



**問 16 お茶や汁物などでむせることがありますか (☑は1つ)**

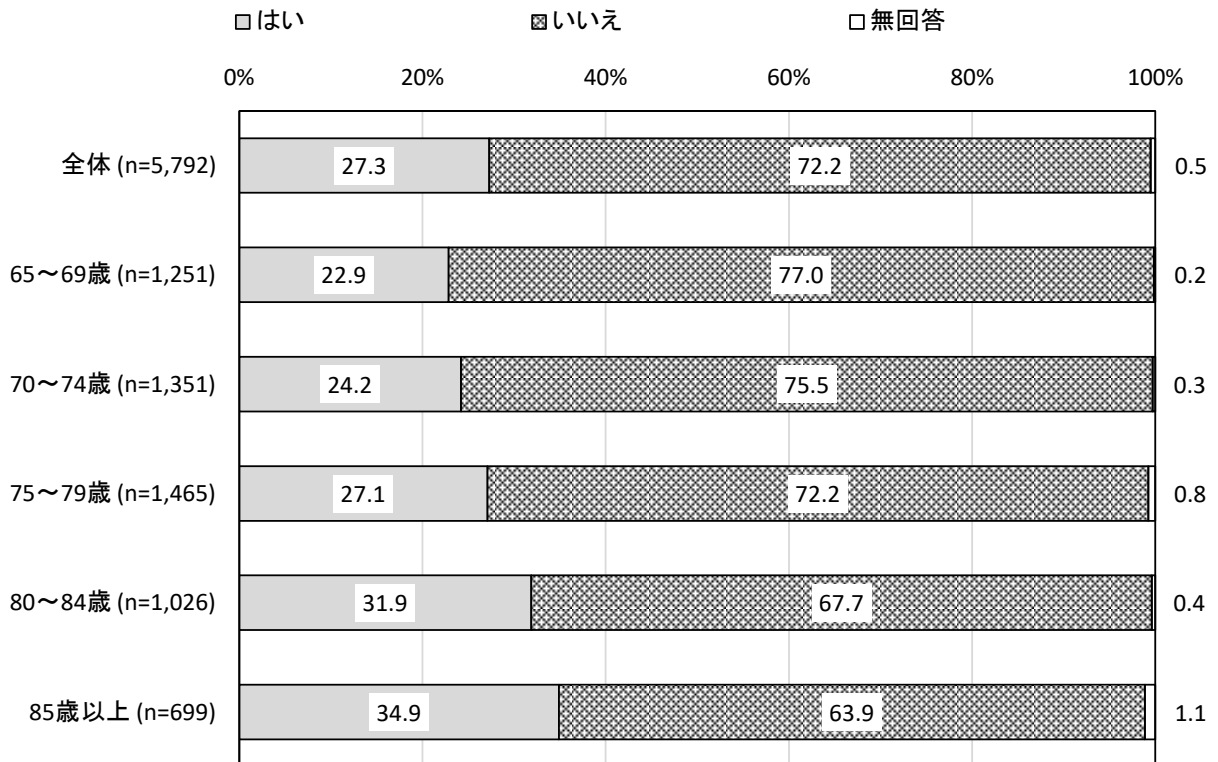
市全体では「はい」が27.3%、「いいえ」が72.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で26.3%、要支援認定者で44.3%と、18.0ポイント差となっています。



**【年齢階級別】**

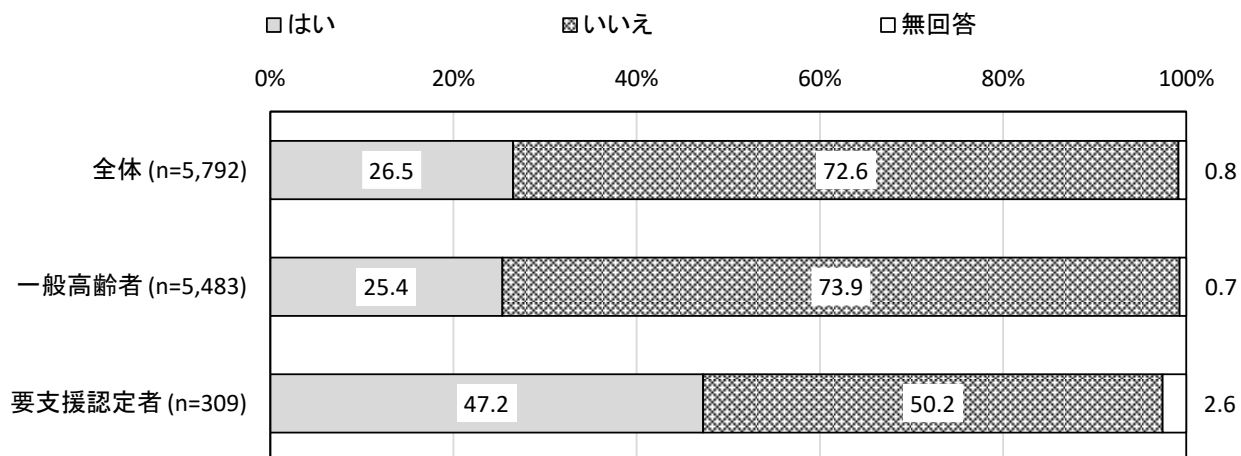
年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっており、85歳以上では34.9%と、75～79歳に比べて7.8ポイント高くなっています。



**問 17 口の渇きが気になりますか (☑は1つ)**

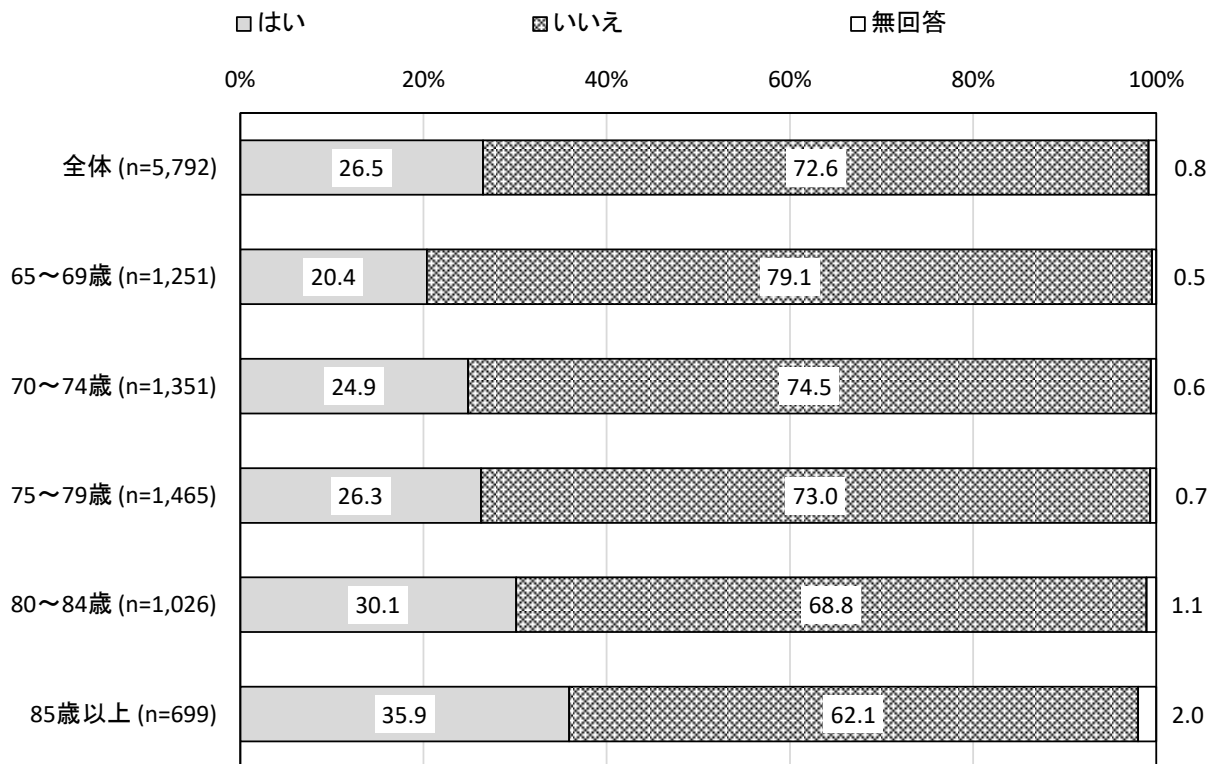
市全体では「はい」が26.5%、「いいえ」が72.6%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で25.4%、要支援認定者で47.2%と、21.8ポイント差となっています。



**【年齢階級別】**

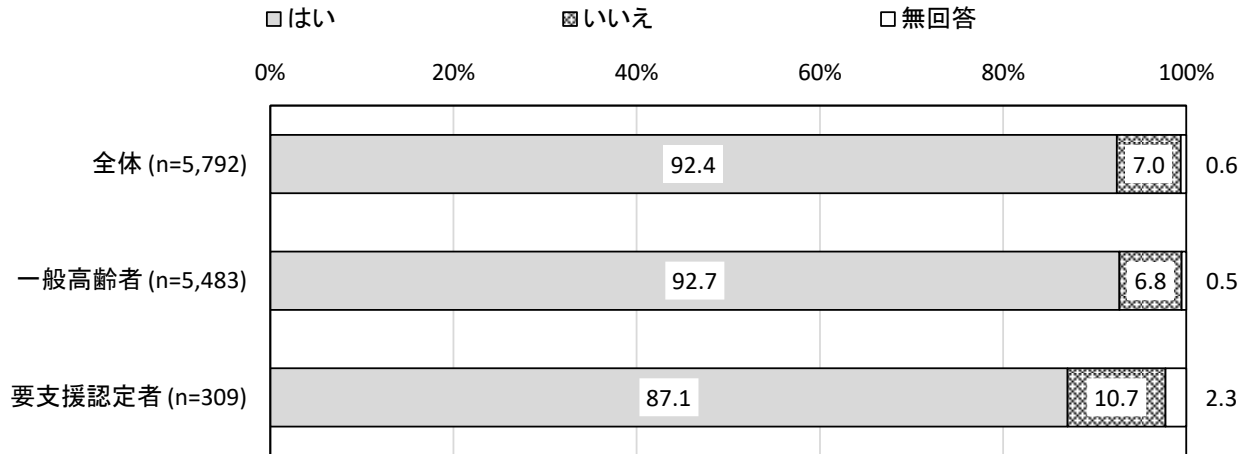
年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「はい」の割合が高くなっており、85歳以上では35.9%と、75～79歳に比べて9.6ポイント高くなっています。



**問 18 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（☑は1つ）**

市全体では「はい」が92.4%、「いいえ」が7.0%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で6.8%、要支援認定者で10.7%と、3.9ポイント差となっています。

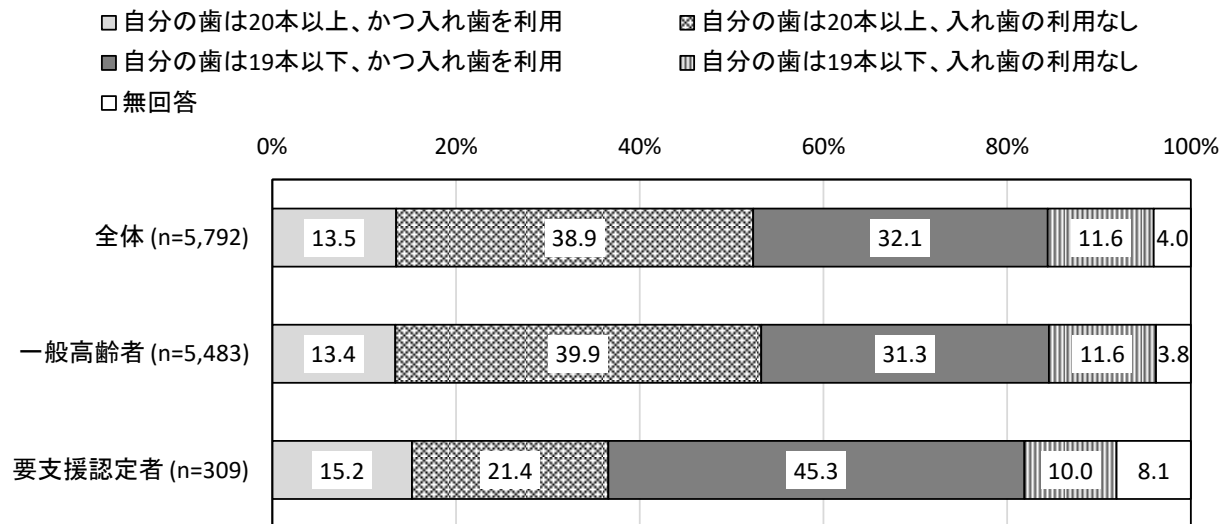


**問 19 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください**

（※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（☑は1つ）

市全体では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が38.9%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が13.5%となっています。

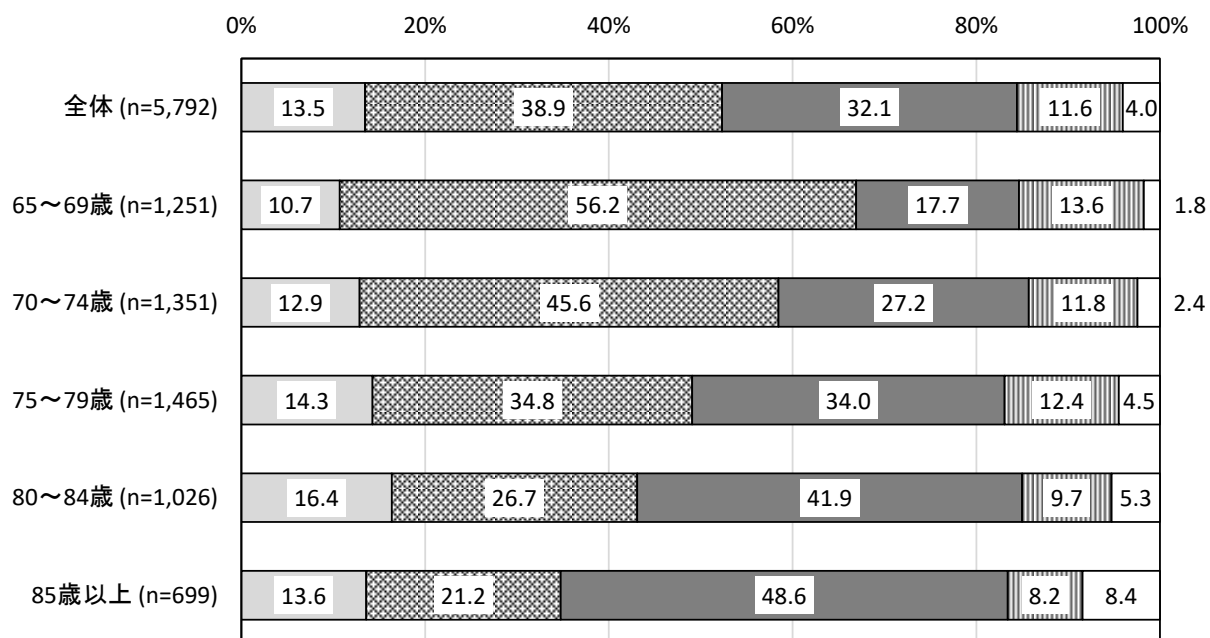
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」を合わせた『自分の歯は20本以上の人』の割合は、一般高齢者で53.3%、要支援認定者で36.6%と、16.7ポイント差となっています。また、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた『入れ歯を利用している人』の割合は、一般高齢者で44.7%、要支援認定者で60.5%と、15.8ポイント差となっています。



### 【年齢階級別】

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて『自分の歯は 20 本以上の人』の割合が低くなっており、『入れ歯を利用している人』の割合は高くなっています。

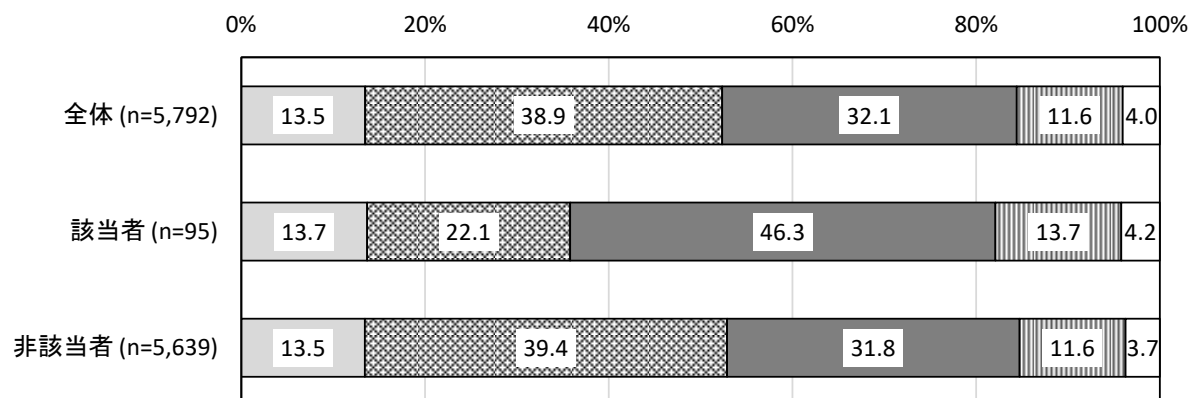
- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 無回答
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▩ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし



### 【低栄養状態別】

低栄養状態別でみると、『自分の歯は 20 本以上の人』の割合は、該当者で 35.8%、非該当者で 52.9%と、17.1 ポイント差となっています。また、『入れ歯を利用している人』の割合は、該当者で 60.0%、非該当者で 45.3%と、14.7 ポイント差となっています。

- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 無回答
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▩ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし



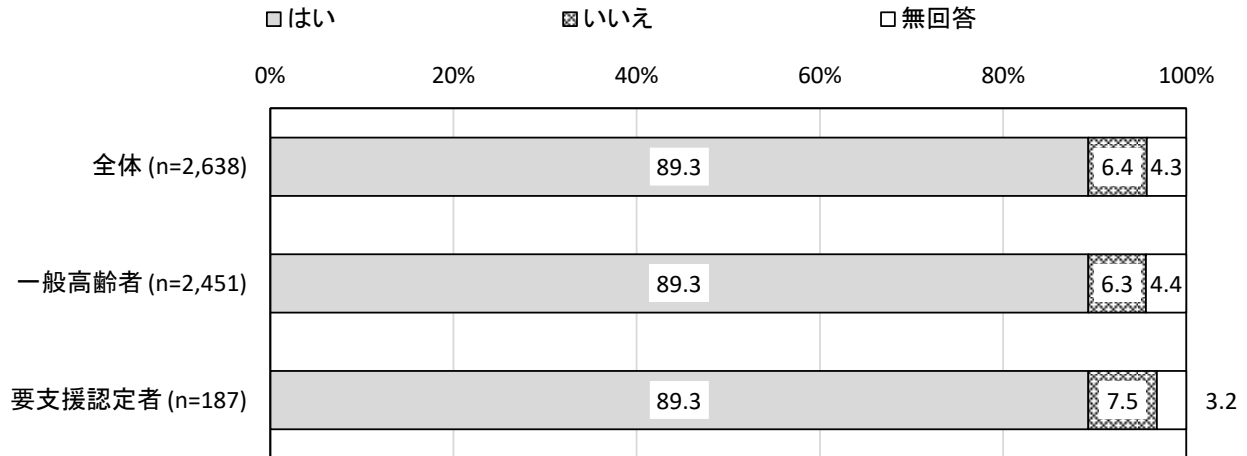
※「低栄養状態リスクの該当者」とは、142 ページに掲載しているBMI 18.5 未満及び6 か月間で2～3kg 以上の体重減少があった人を言います。

【問 19 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問 19-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか (☑は1つ)

市全体では「はい」が 89.3%、「いいえ」が 6.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で 6.3%、要支援認定者で 7.5%と、1.2 ポイント差となっています。

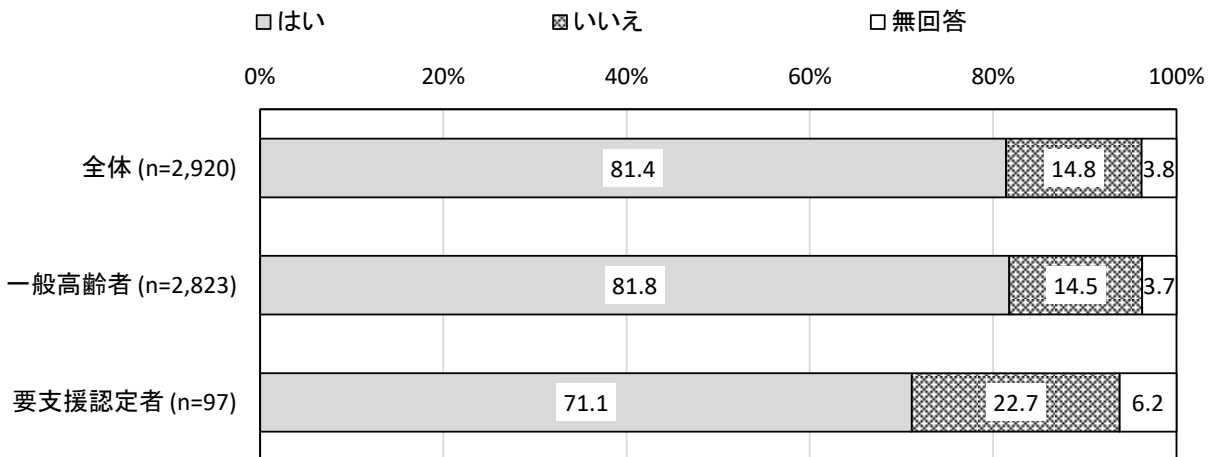


【問 19 で「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」の方のみ】

問 19-2 噛み合わせは良いですか (☑は1つ)

市全体では「はい」が 81.4%、「いいえ」が 14.8%となっています。

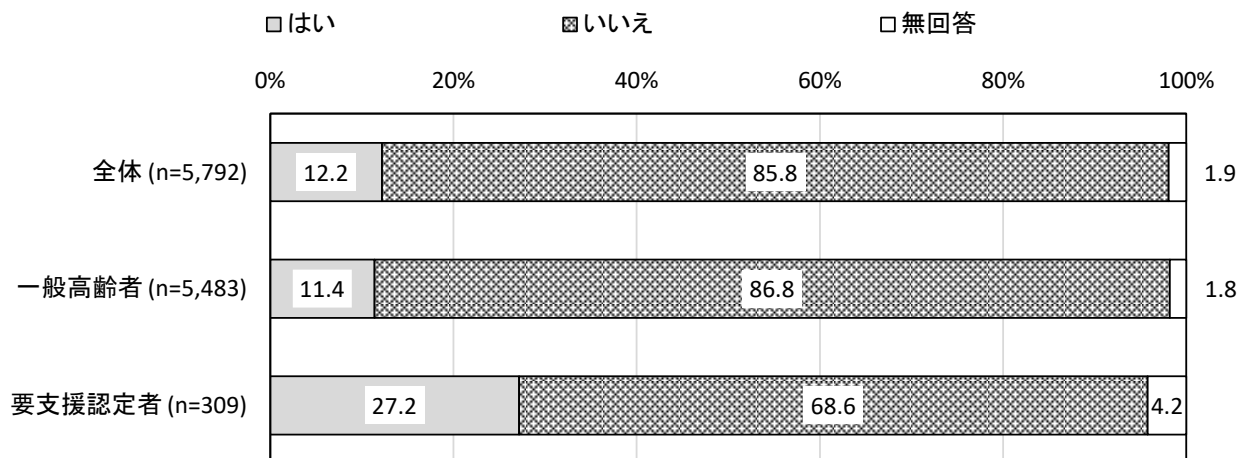
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で 14.5%、要支援認定者で 22.7%と、8.2 ポイント差となっています。



**問 20 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（☑は1つ）**

市全体では「はい」が12.2%、「いいえ」が85.8%となっています。

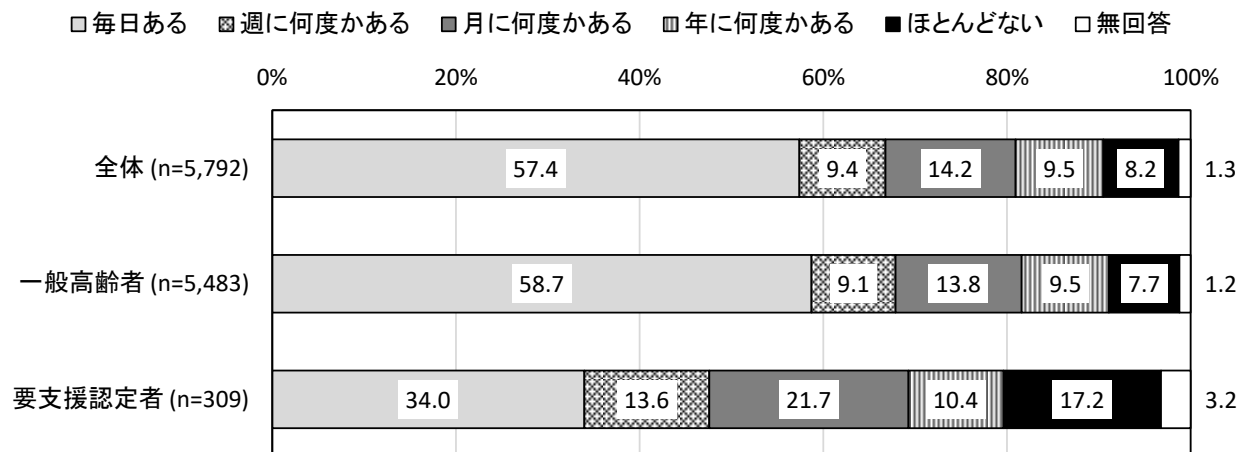
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で11.4%、要支援認定者で27.2%と、15.8ポイント差となっています。



**問 21 どなたかと食事をとにもする機会がありますか（☑は1つ）**

市全体では「毎日ある」が57.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」が14.2%、「年に何度かある」が9.5%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「ほとんどない」の割合は、一般高齢者で7.7%、要支援認定者で17.2%と、9.5ポイント差となっています。

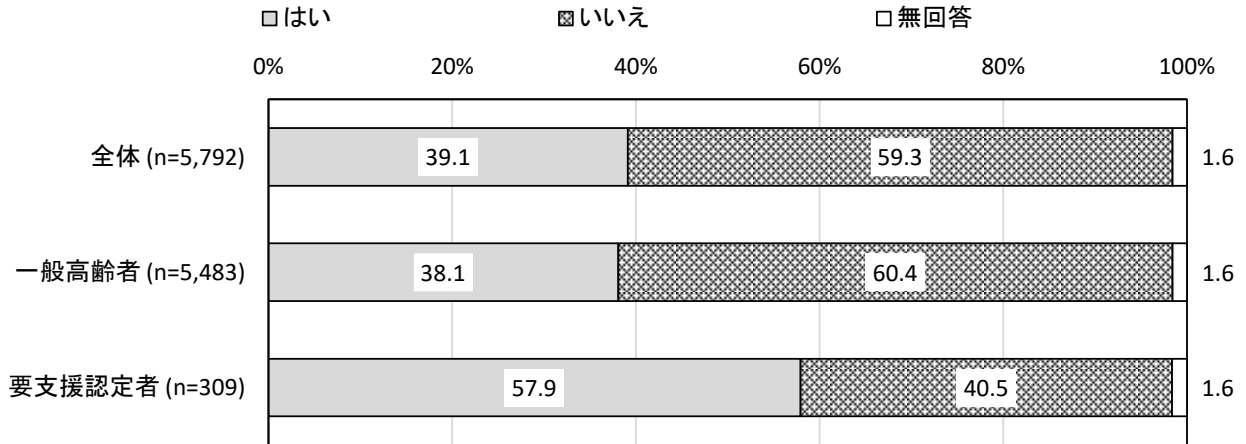


## 4 毎日の生活について

### 問 22 物忘れが多いと感じますか (☑は1つ)

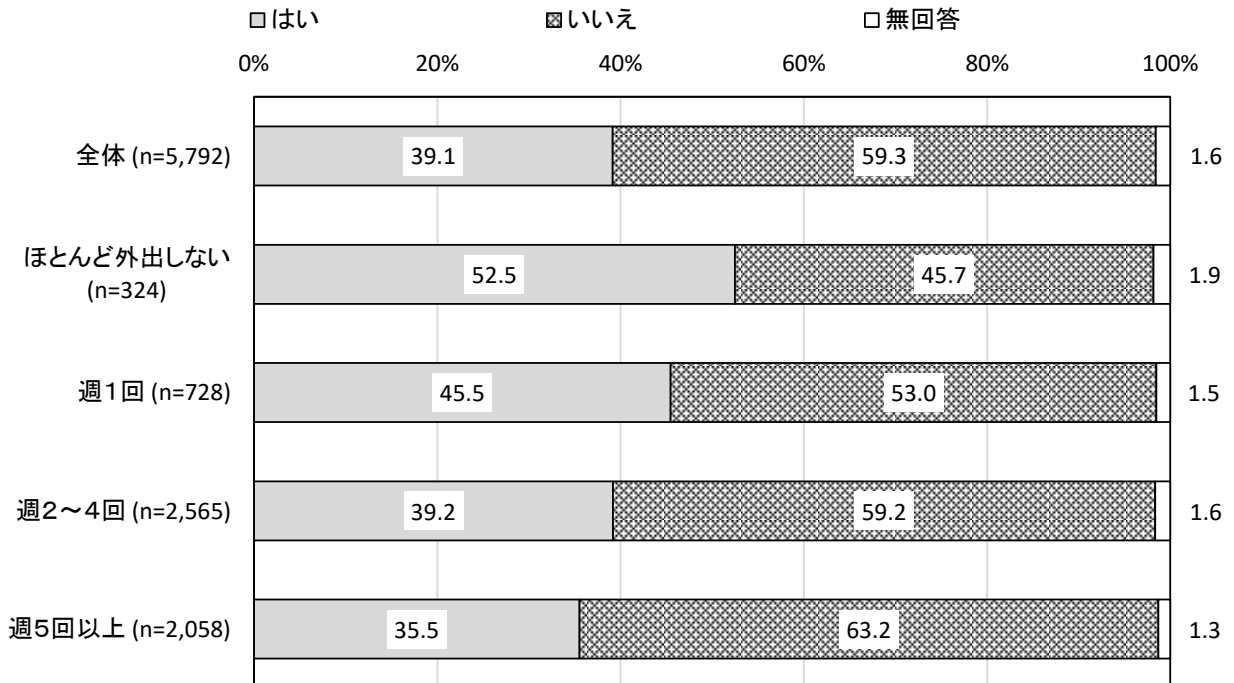
市全体では「はい」が39.1%、「いいえ」が59.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で38.1%、要支援認定者で57.9%と、19.8ポイント差となっています。



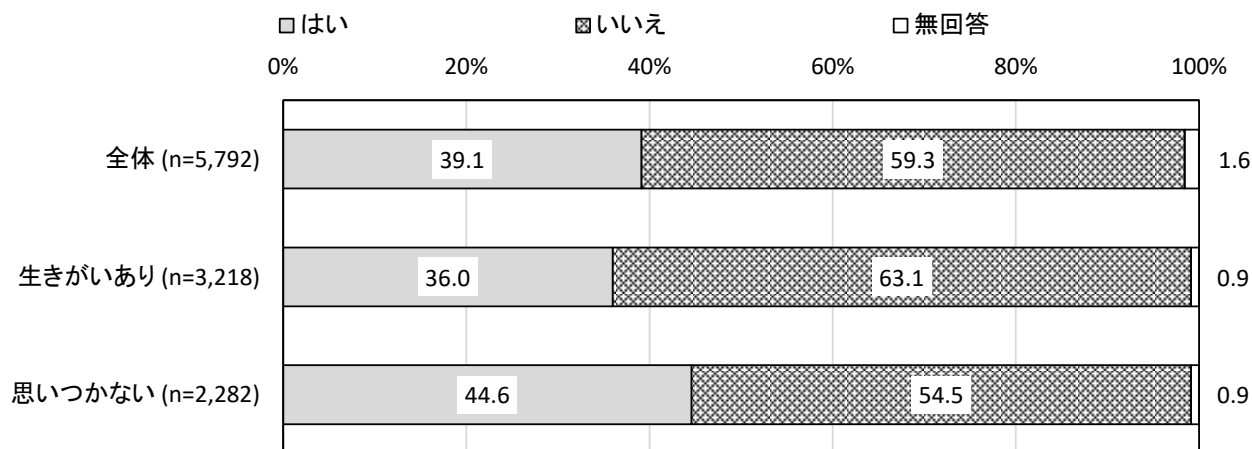
### 【外出頻度別】

外出頻度別でみると、外出頻度が多くなるにつれて「はい」の割合が低くなる傾向があります。



**【生きがいの有無別】**

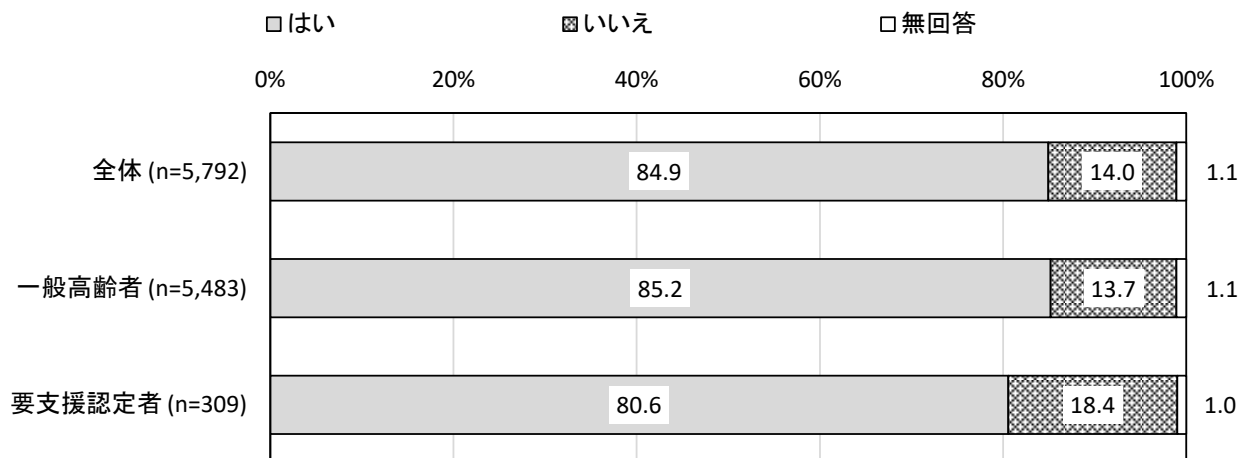
生きがいの有無別で見ると、「はい」の割合は、「生きがいあり」で36.0%、「思いつかない」で44.6%と、8.6ポイント差となっています。



**問 23 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が84.9%、「いいえ」が14.0%となっています。

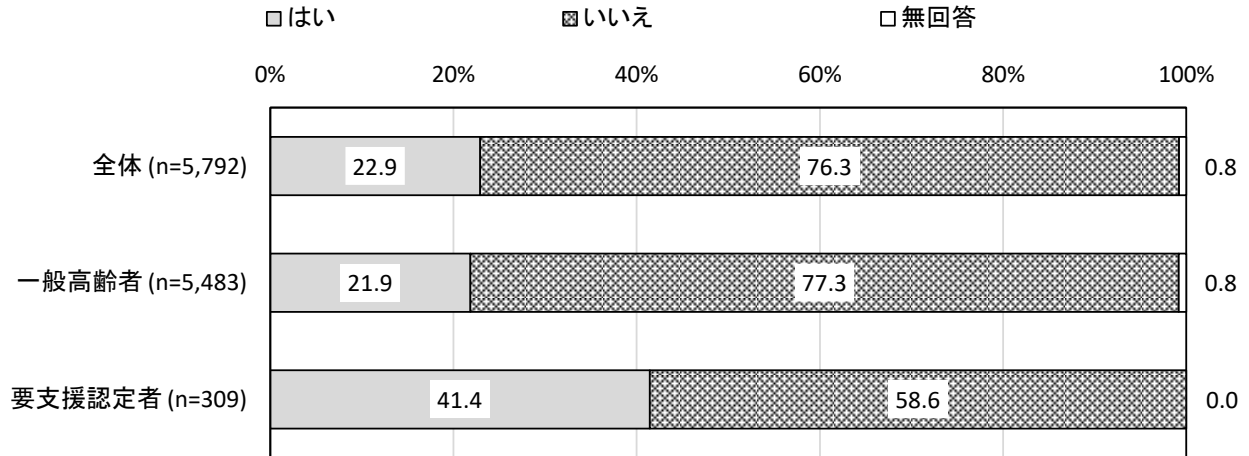
一般高齢者と要支援認定者との比較で見ると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で13.7%、要支援認定者で18.4%と、4.7ポイント差となっています。



**問 24 今日が何月何日かわからないときがありますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が22.9%、「いいえ」が76.3%となっています。

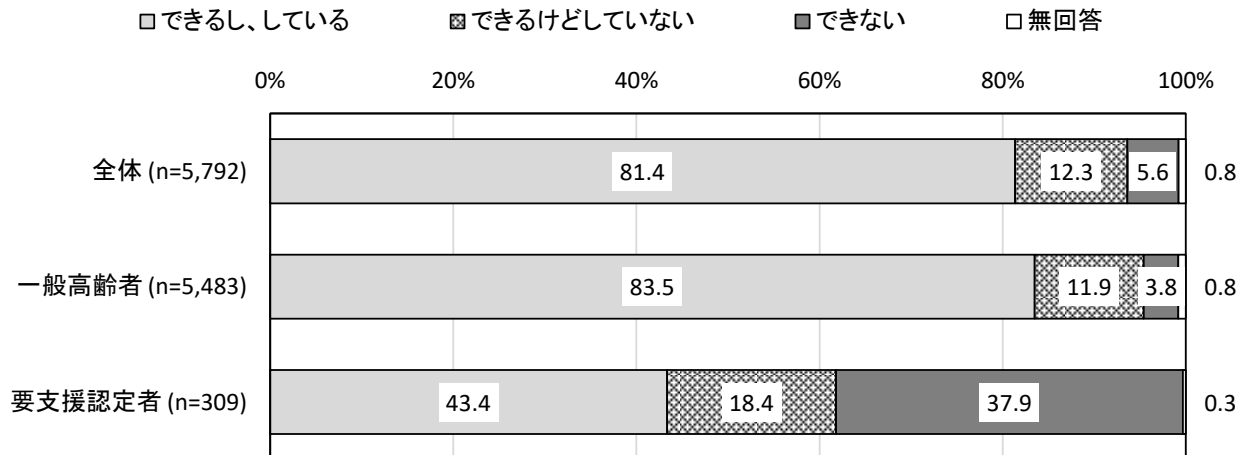
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で21.9%、要支援認定者で41.4%と、19.5ポイント差となっています。



**問 25 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (☑は1つ)**

市全体では「できるし、している」が81.4%、「できるけどしていない」が12.3%、「できない」が5.6%となっています。

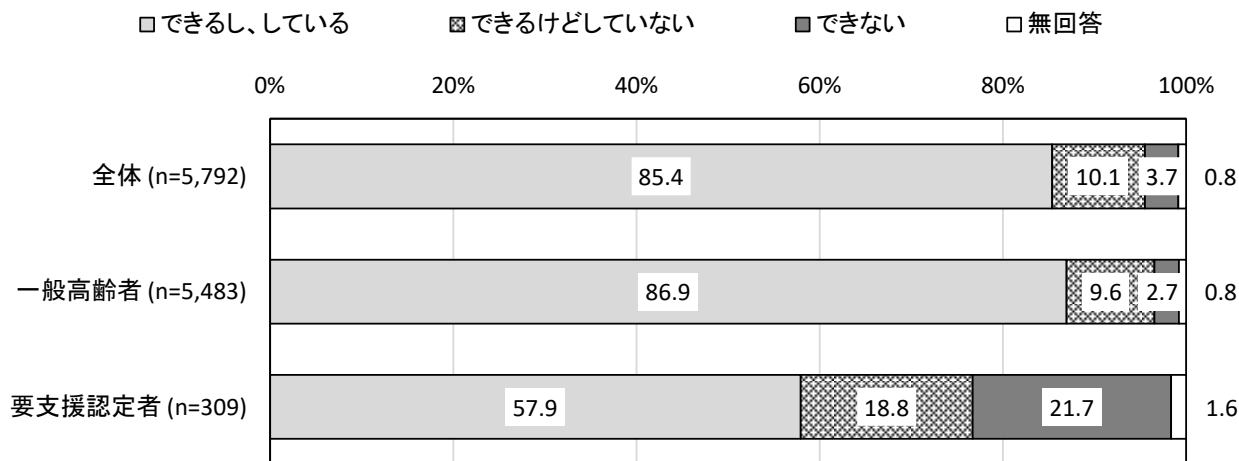
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で3.8%、要支援認定者で37.9%と、34.1ポイント差となっています。



**問 26 自分で食品・日用品の買物をしていますか (☑は1つ)**

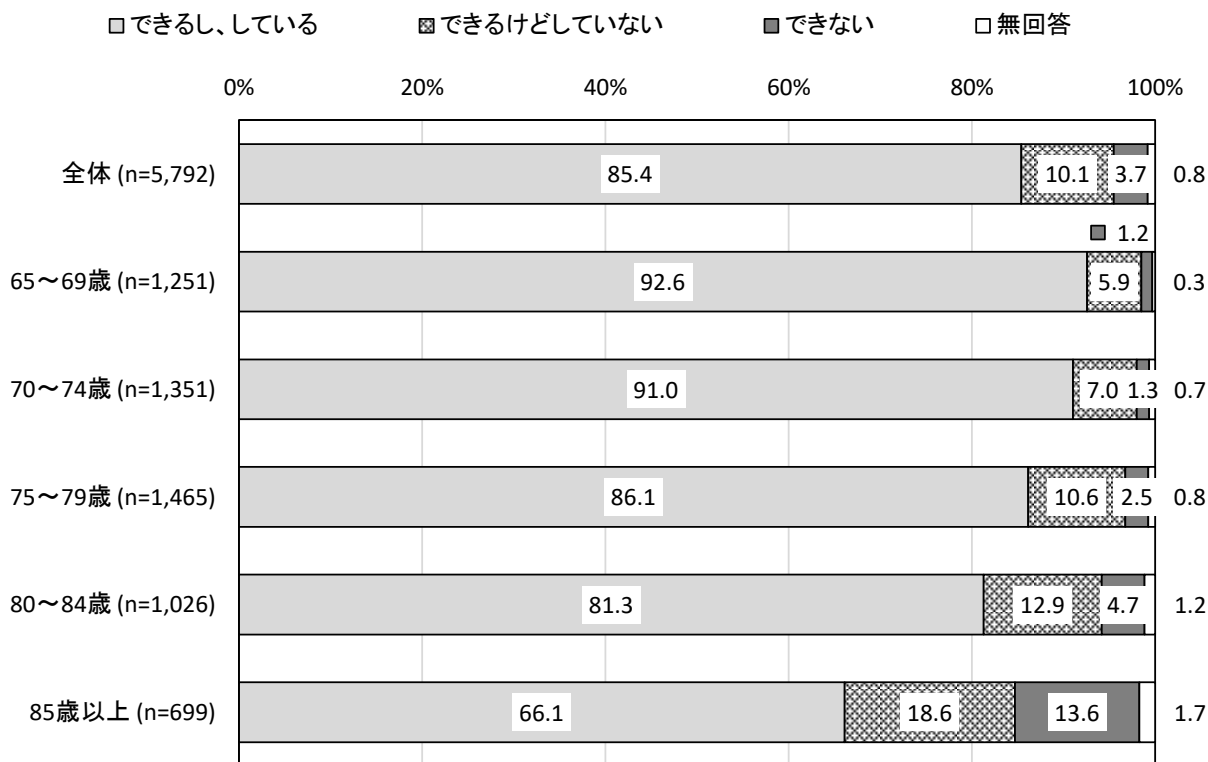
市全体では「できるし、している」が85.4%、「できるけどしていない」が10.1%、「できない」が3.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で2.7%、要支援認定者で21.7%と、19.0ポイント差となっています。



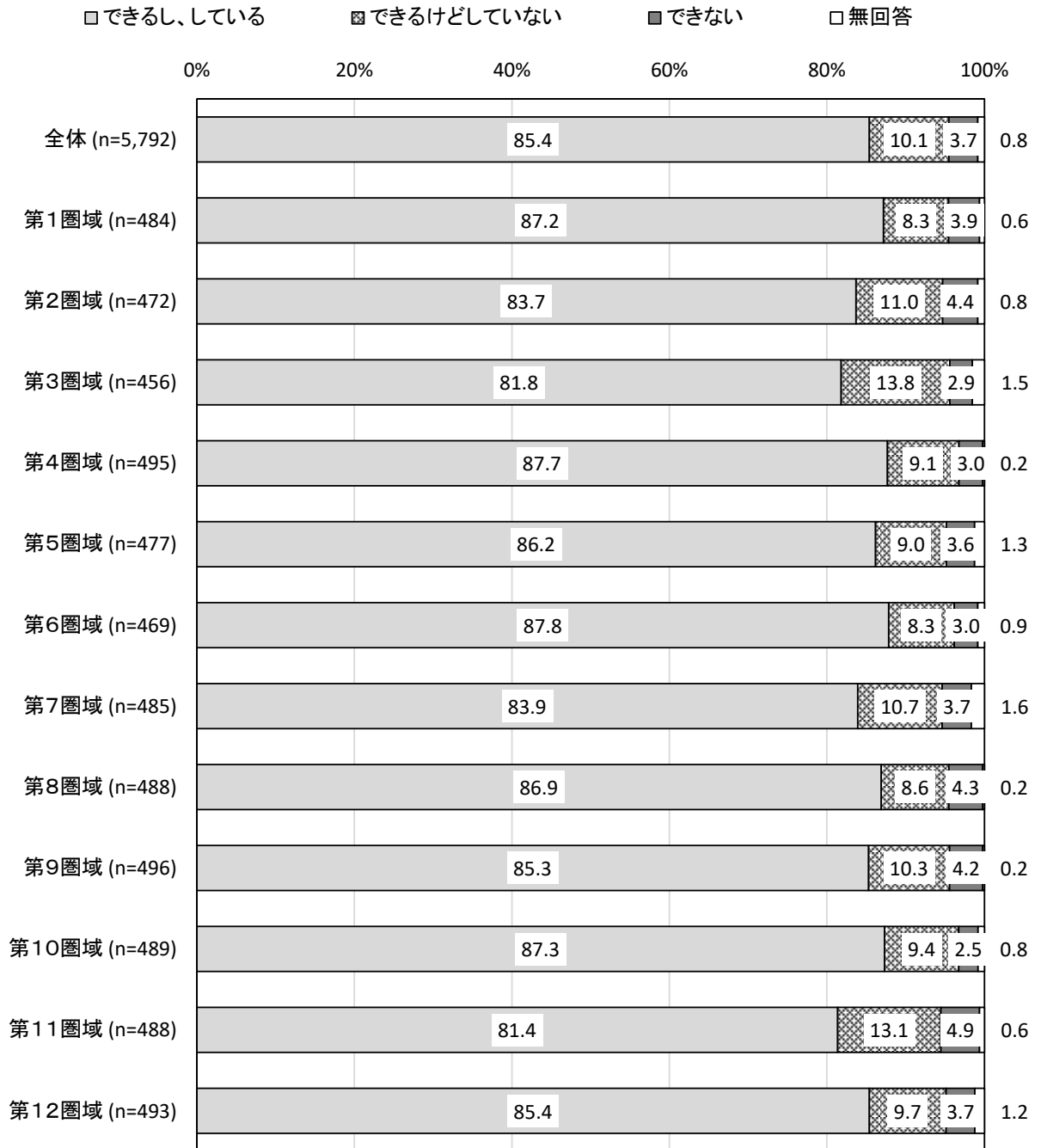
**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「できるし、している」の割合が低くなっています。また、年齢が上がるにつれて「できるけどしていない」「できない」の割合が高くなっており、85歳以上ではそれぞれ18.6%、13.6%となっています。



【圏域別】

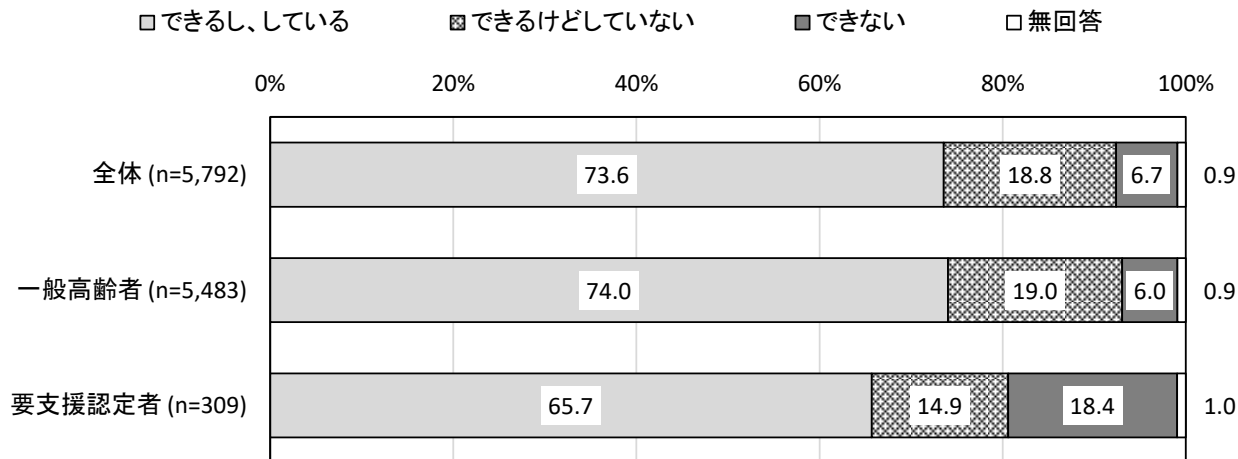
圏域別でみると、他に比べ、第2圏域、第3圏域、第11圏域で「できるけどしていない」が高くなっています。



**問 27 自分で食事の用意をしていますか (☑は1つ)**

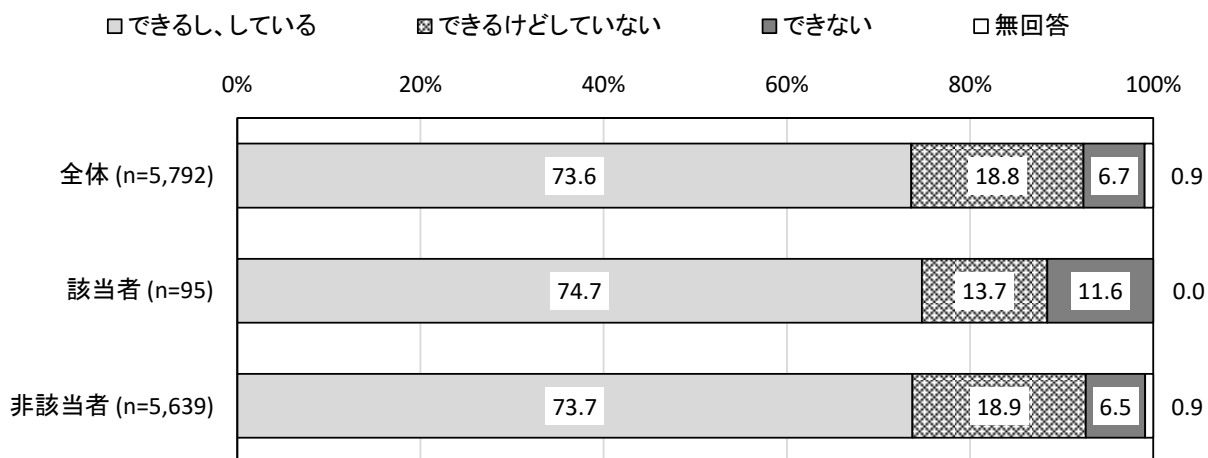
市全体では「できるし、している」が73.6%、「できるけどしていない」が18.8%、「できない」が6.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で6.0%、要支援認定者で18.4%と、12.4ポイント差となっています。



**【低栄養状態別】**

低栄養状態別でみると、「できない」の割合は、該当者で11.6%、非該当者で6.5%と、5.1ポイント差となっています。

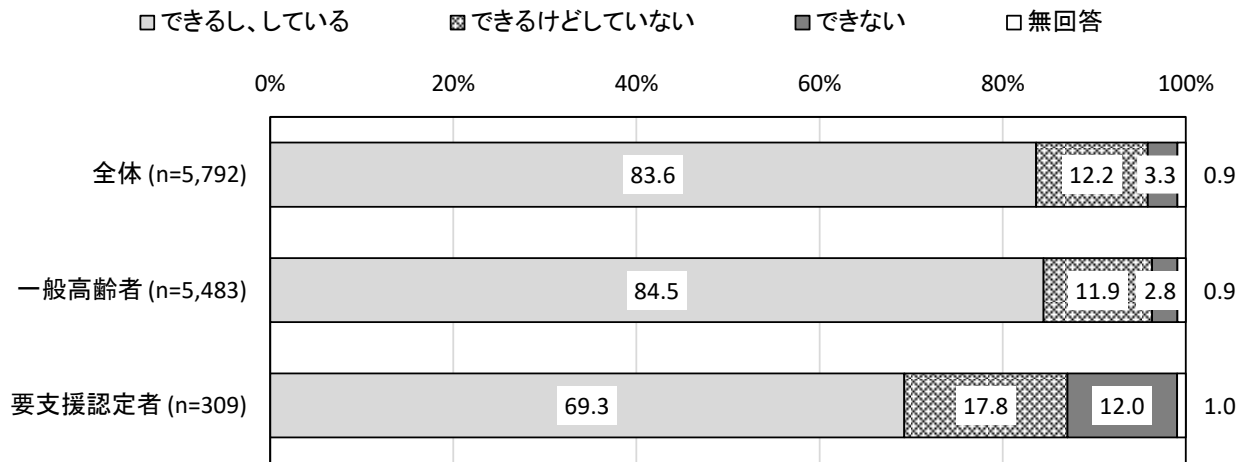


※「低栄養状態リスクの該当者」とは、142 ページに掲載しているBMI 18.5 未満及び6 か月間で2～3kg 以上の体重減少があった人を言います。

**問 28 自分で請求書の支払いをしていますか (☑は1つ)**

市全体では「できるし、している」が83.6%、「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が3.3%となっています。

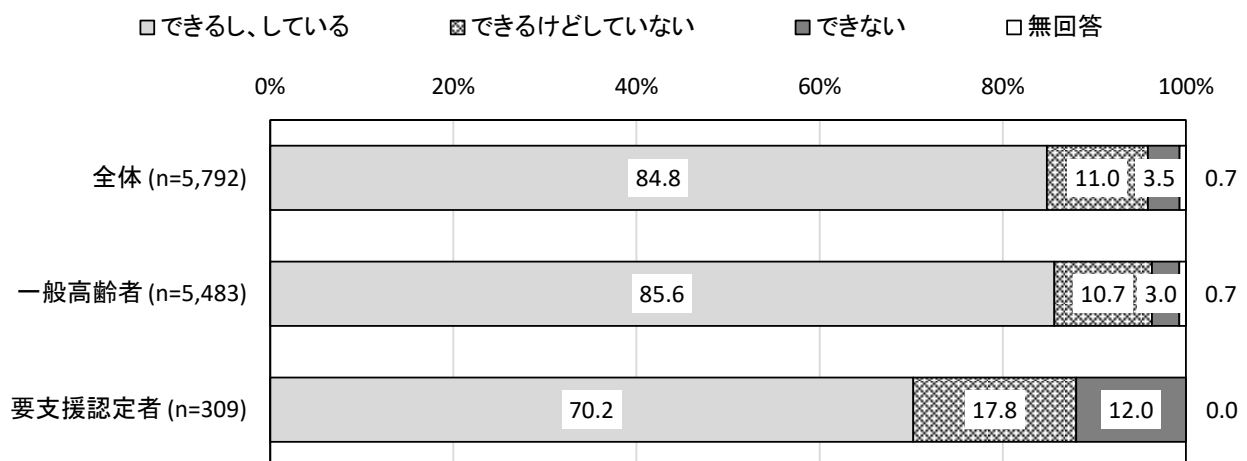
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で2.8%、要支援認定者で12.0%と、9.2ポイント差となっています。



**問 29 自分で預貯金の出し入れをしていますか (☑は1つ)**

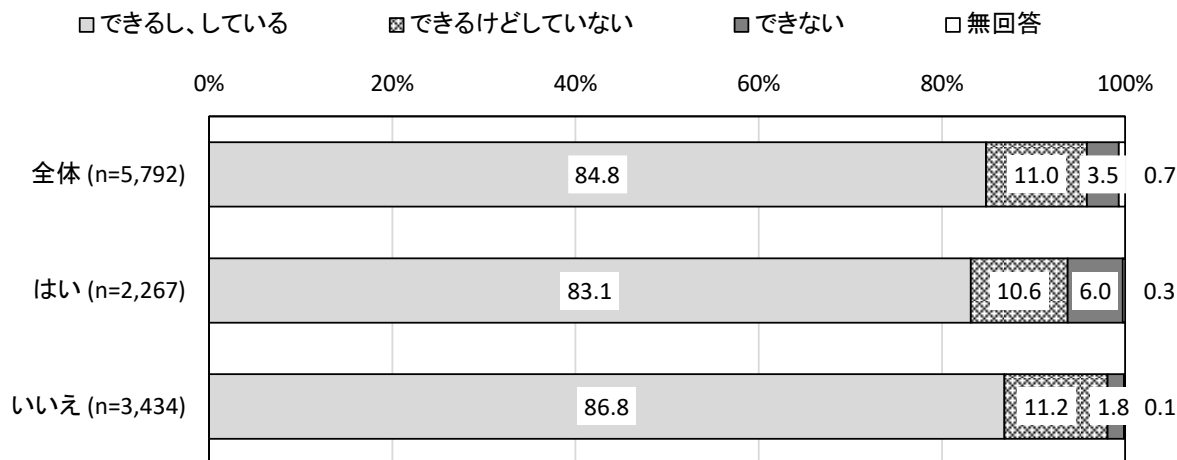
市全体では「できるし、している」が84.8%、「できるけどしていない」が11.0%、「できない」が3.5%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「できない」の割合は、一般高齢者で3.0%、要支援認定者で12.0%と、9.0ポイント差となっています。



**【物忘れの状況別】**

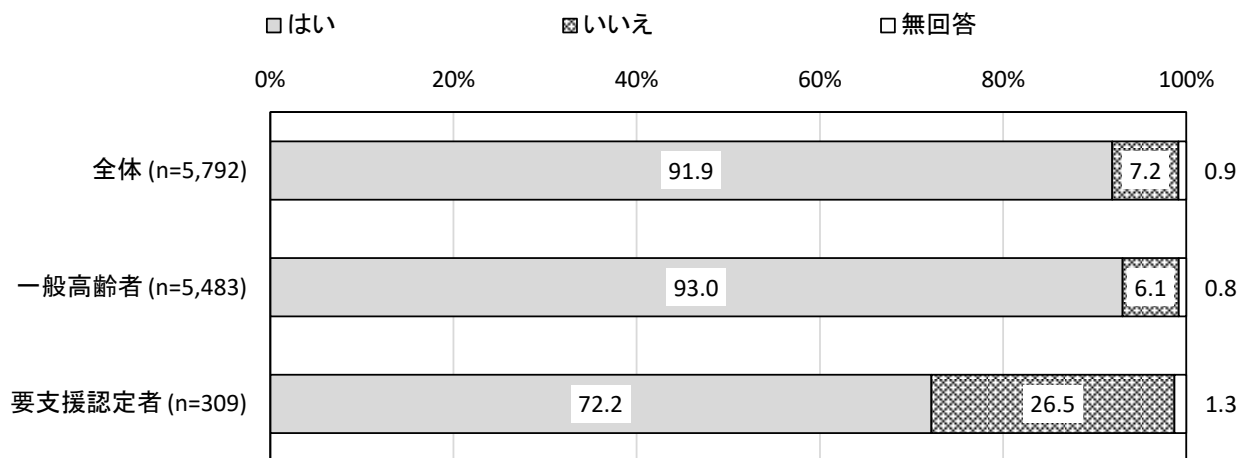
物忘れの状況別でみると、物忘れが多いと感じている人（はい）は、多いと感じていない人（いいえ）と比べ、「できない」の割合が高くなっています。



**問 30 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（☑は1つ）**

市全体では「はい」が91.9%、「いいえ」が7.2%となっています。

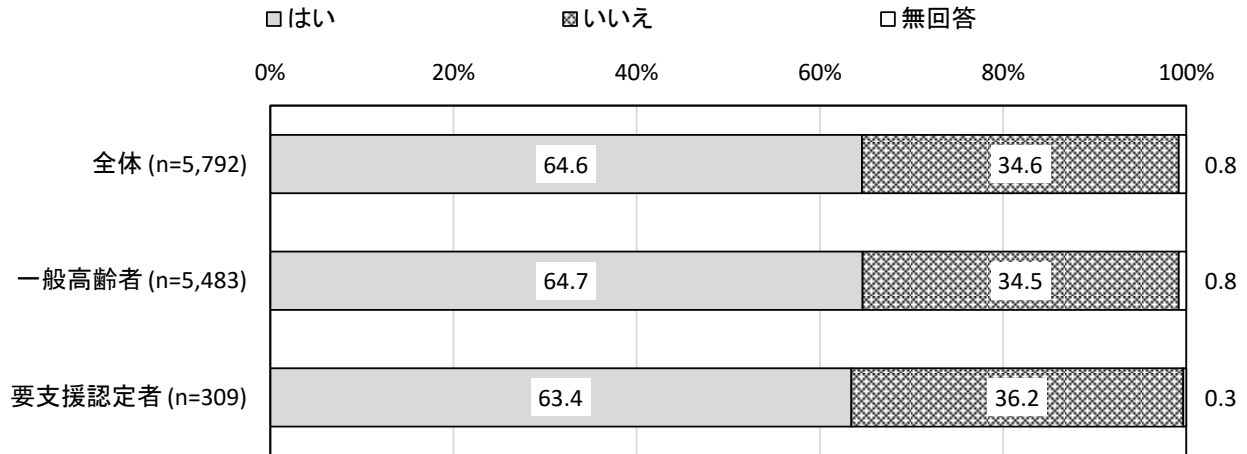
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で6.1%、要支援認定者で26.5%と、20.4ポイント差となっています。



**問 31 新聞を読んでいますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が64.6%、「いいえ」が34.6%となっています。

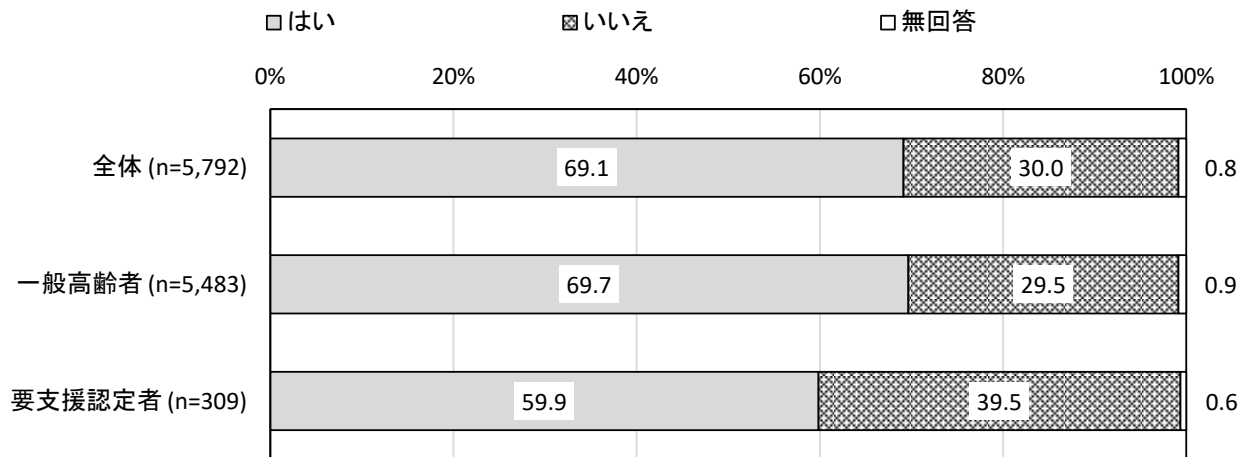
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で34.5%、要支援認定者で36.2%と、1.7ポイント差となっています。



**問 32 本や雑誌を読んでいますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が69.1%、「いいえ」が30.0%となっています。

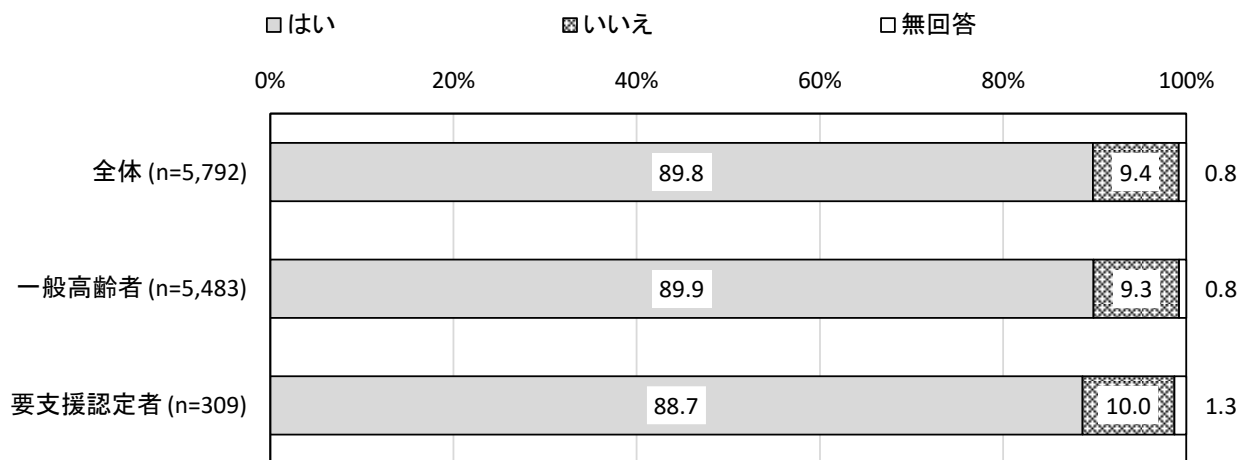
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で29.5%、要支援認定者で39.5%と、10.0ポイント差となっています。



**問 33 健康についての記事や番組に関心がありますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が89.8%、「いいえ」が9.4%となっています。

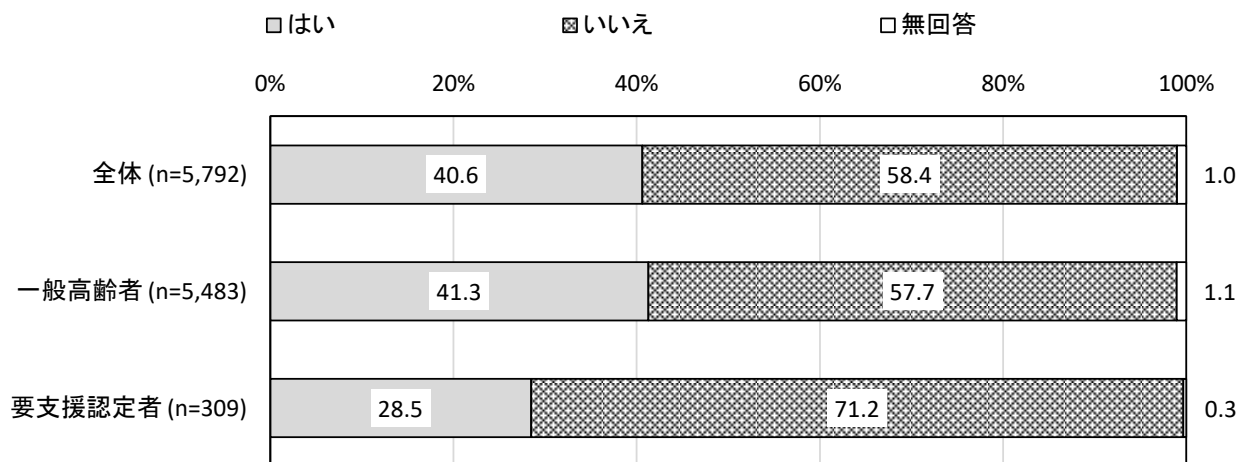
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で9.3%、要支援認定者で10.0%と、0.7ポイント差となっています。



**問 34 友人の家を訪ねていますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が40.6%、「いいえ」が58.4%となっています。

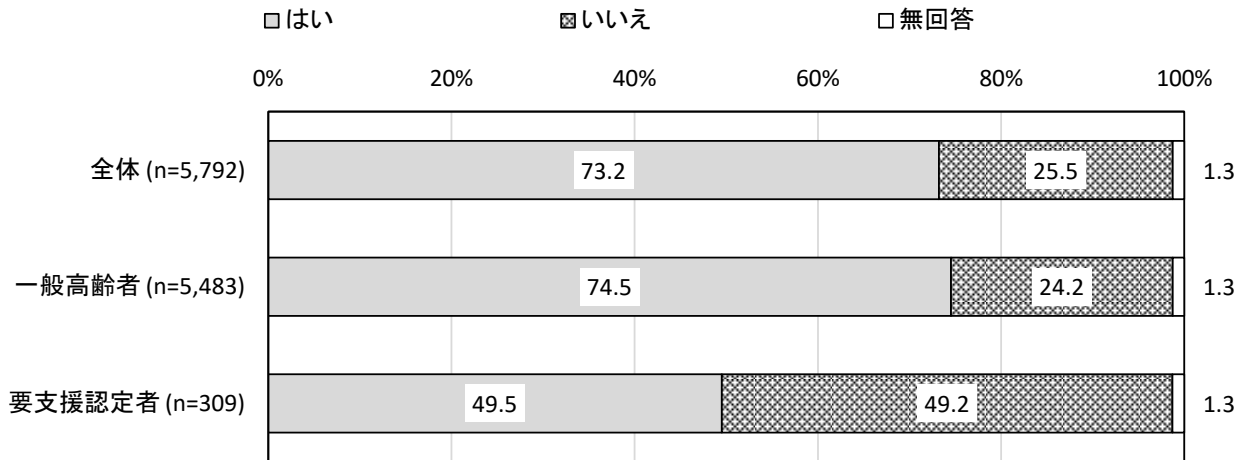
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で57.7%、要支援認定者で71.2%と、13.5ポイント差となっています。



**問 35 家族や友人の相談にのっていますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が73.2%、「いいえ」が25.5%となっています。

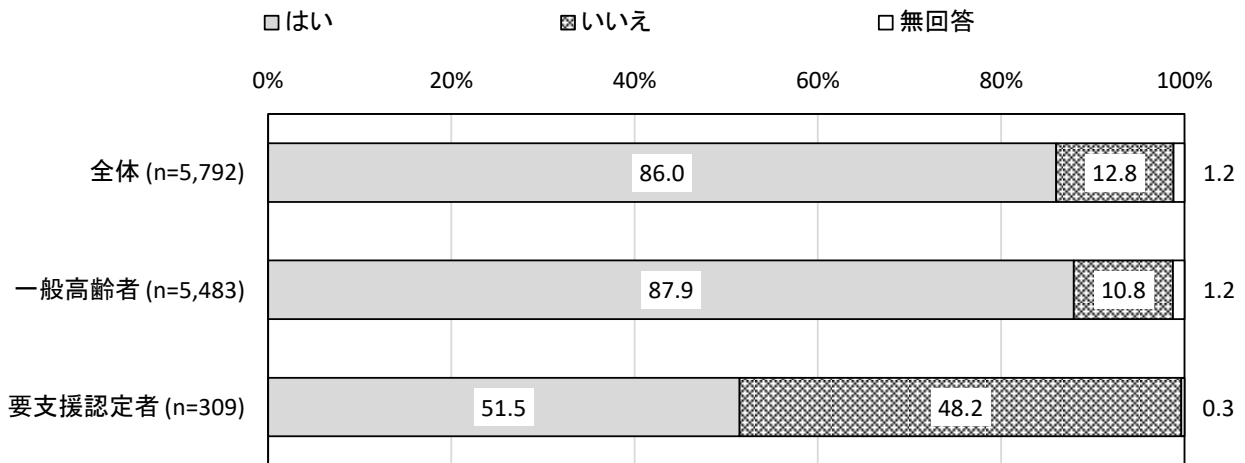
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で24.2%、要支援認定者で49.2%と、25.0ポイント差となっています。



**問 36 病人を見舞うことができますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が86.0%、「いいえ」が12.8%となっています。

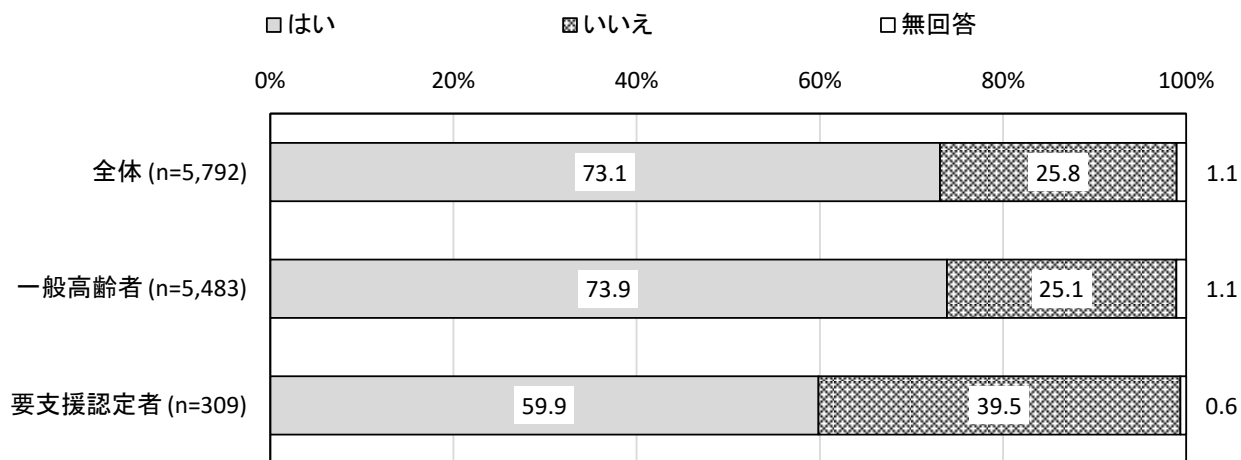
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で10.8%、要支援認定者で48.2%と、37.4ポイント差となっています。



**問 37 若い人に自分から話しかけることがありますか (☑は1つ)**

市全体では「はい」が73.1%、「いいえ」が25.8%となっています。

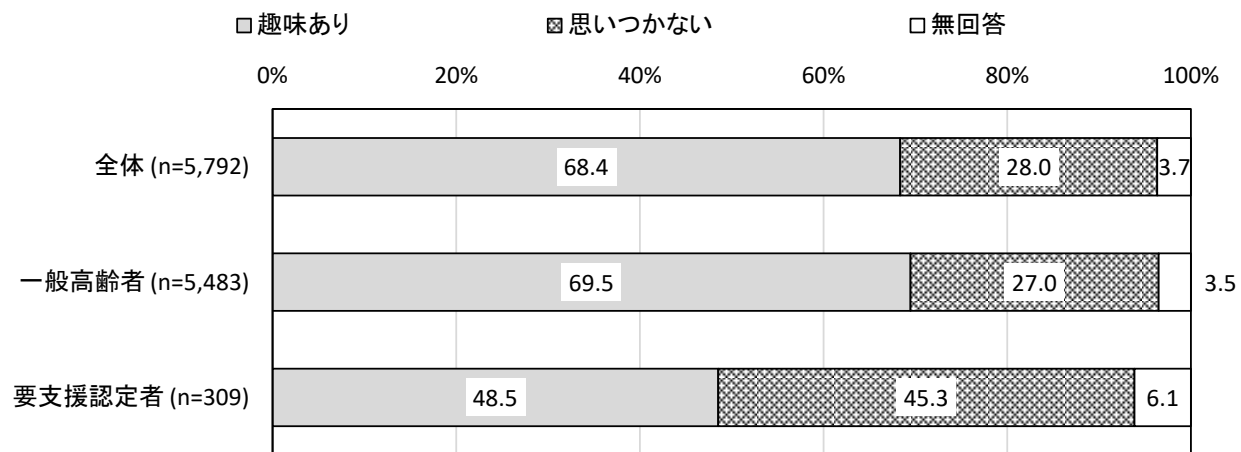
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で25.1%、要支援認定者で39.5%と、14.4ポイント差となっています。



**問 38 趣味はありますか。ある場合は ( ) 内にご記入ください (☑は1つ)**

市全体では「趣味あり」が68.4%、「思いつかない」が28.0%となっています。

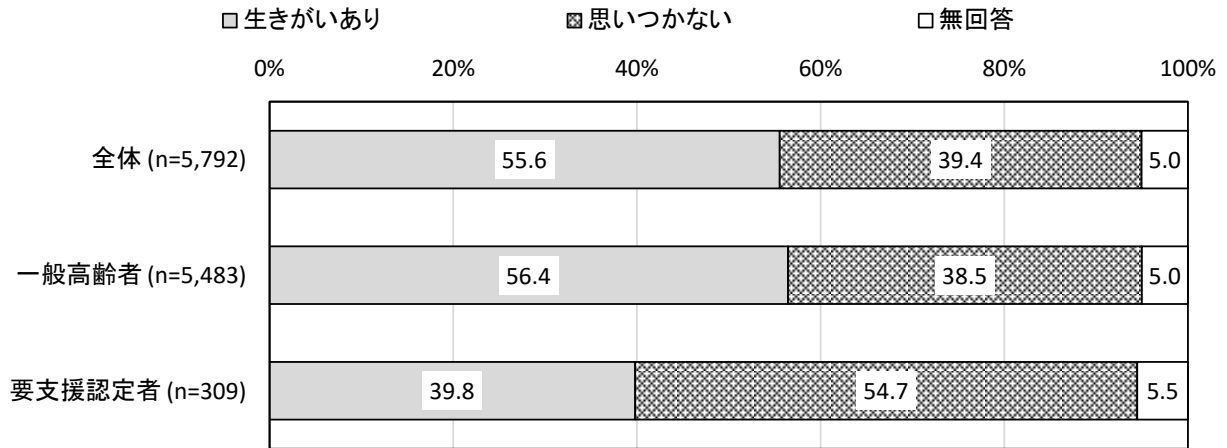
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「趣味あり」の割合は、一般高齢者で69.5%、要支援認定者で48.5%と、21.0ポイント差となっています。



**問 39 生きがいがありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください（☑は1つ）**

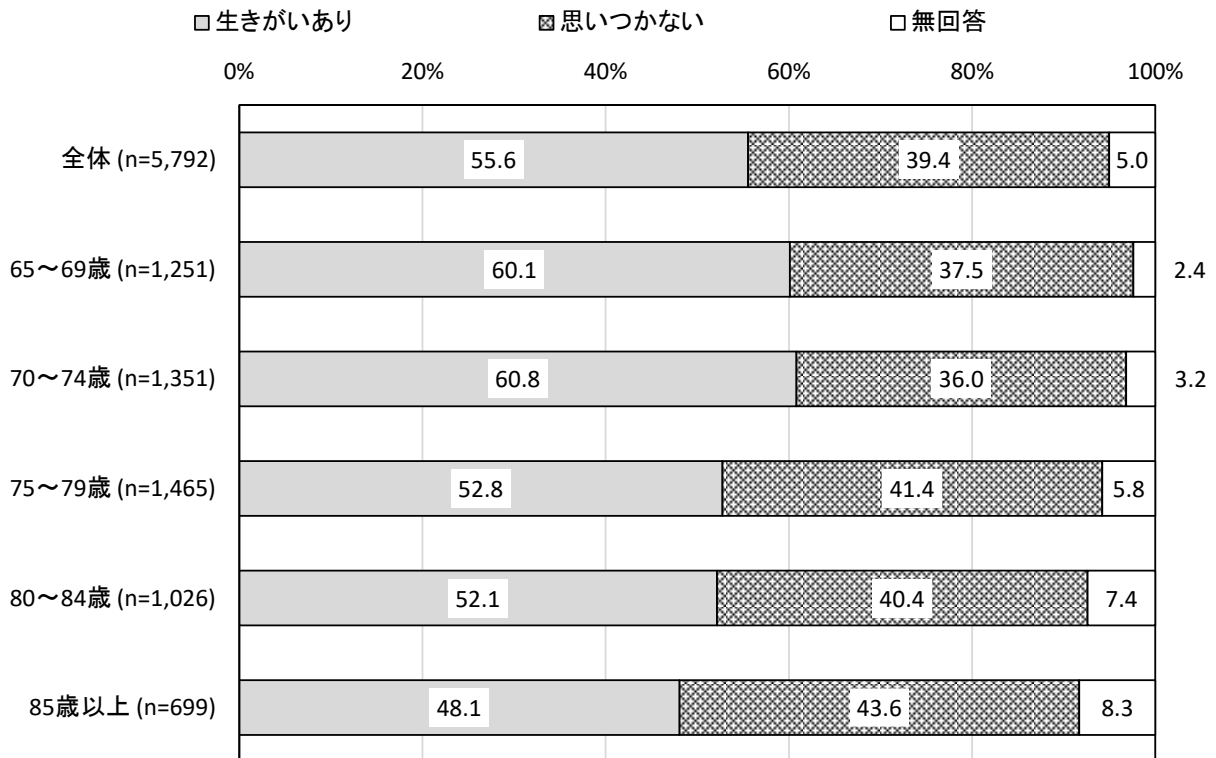
市全体では「生きがいあり」が55.6%、「思いつかない」が39.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「生きがいあり」の割合は、一般高齢者で56.4%、要支援認定者で39.8%と、16.6ポイント差となっています。



**【年齢階級別】**

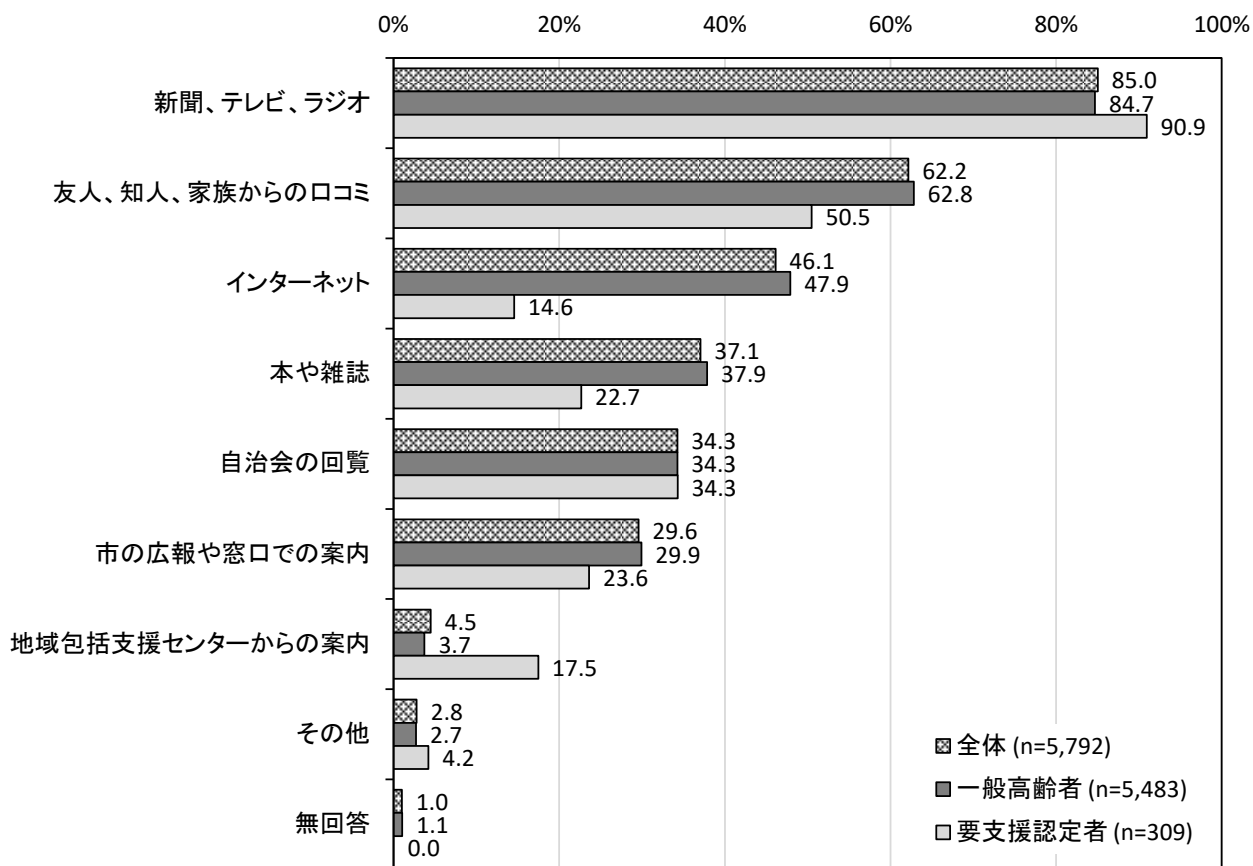
年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「生きがいあり」が低くなっています。



**問 40 日ごろ、知りたい情報をどこで得ていますか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「新聞、テレビ、ラジオ」が85.0%と最も高く、次いで「友人、知人、家族からの口コミ」が62.2%、「インターネット」が46.1%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者は「友人、知人、家族からの口コミ」「インターネット」「本や雑誌」が高くなっており、要支援認定者は「地域包括支援センターからの案内」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、すべての年齢階級で「新聞、テレビ、ラジオ」が高くなっています。また、「自治会の回覧」は年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向があるのに対し、「本や雑誌」「インターネット」は年齢が上がるにつれて割合が低くなっています。特に「インターネット」は、65～69歳で77.7%なのに対し、85歳以上では11.3%と、66.4ポイントの差となっています。

単位：%

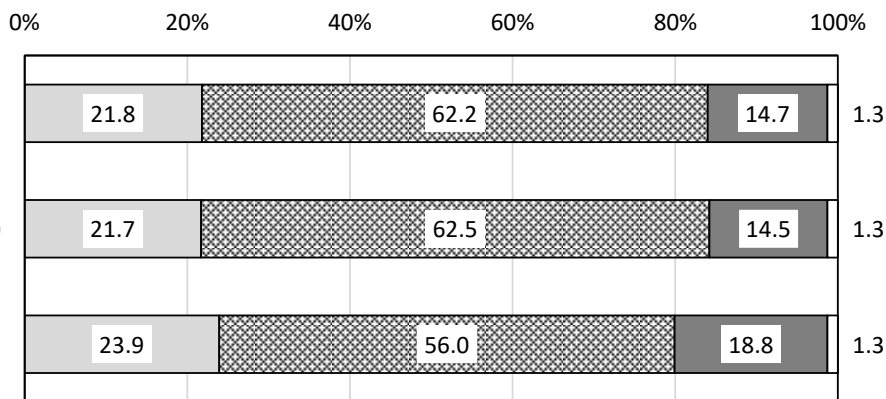
区分	有効回答数（件）	新聞、テレビ、ラジオ	友人、知人、家族からの口コミ	インターネット	本や雑誌	自治会の回覧	市の広報や窓口での案内	地域包括支援センターからの案内	その他	無回答	
全体	5,792	<b>85.0</b>	62.2	46.1	37.1	34.3	29.6	4.5	2.8	1.0	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>78.0</b>	62.7	77.7	36.5	18.9	22.7	1.8	2.7	0.6
	70～74歳	1,351	<b>83.6</b>	63.1	61.1	40.2	31.5	27.5	2.7	2.3	0.6
	75～79歳	1,465	<b>88.1</b>	61.6	39.0	38.0	36.6	32.0	4.4	3.3	1.1
	80～84歳	1,026	<b>89.2</b>	63.2	21.8	36.5	46.4	37.2	7.1	2.6	1.4
	85歳以上	699	<b>87.7</b>	58.8	11.3	30.8	44.5	29.6	8.7	3.1	1.7

**問 41 終活について考えていますか (☑は1つ)**

市全体では「考えているけど、取り組んでいない」が62.2%と最も高く、次いで「考えているし、取り組んでいる」が21.8%、「考えていない」が14.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「考えているけど、取り組んでいない」が高くなっています。

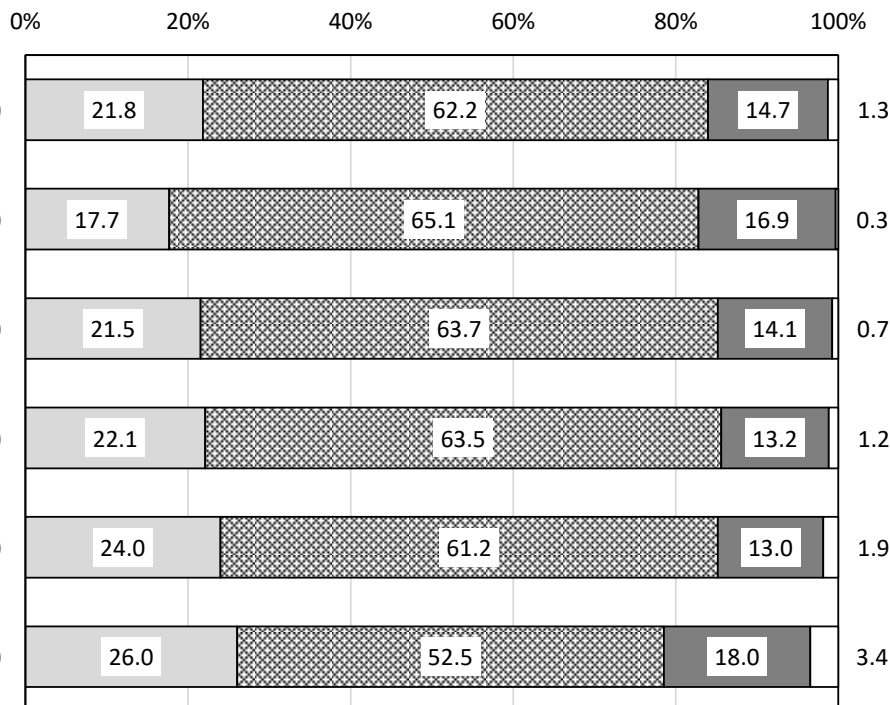
□ 考えているし、取り組んでいる    ☑ 考えているけど、取り組んでいない    ■ 考えていない    □ 無回答



**【年齢階級別】**

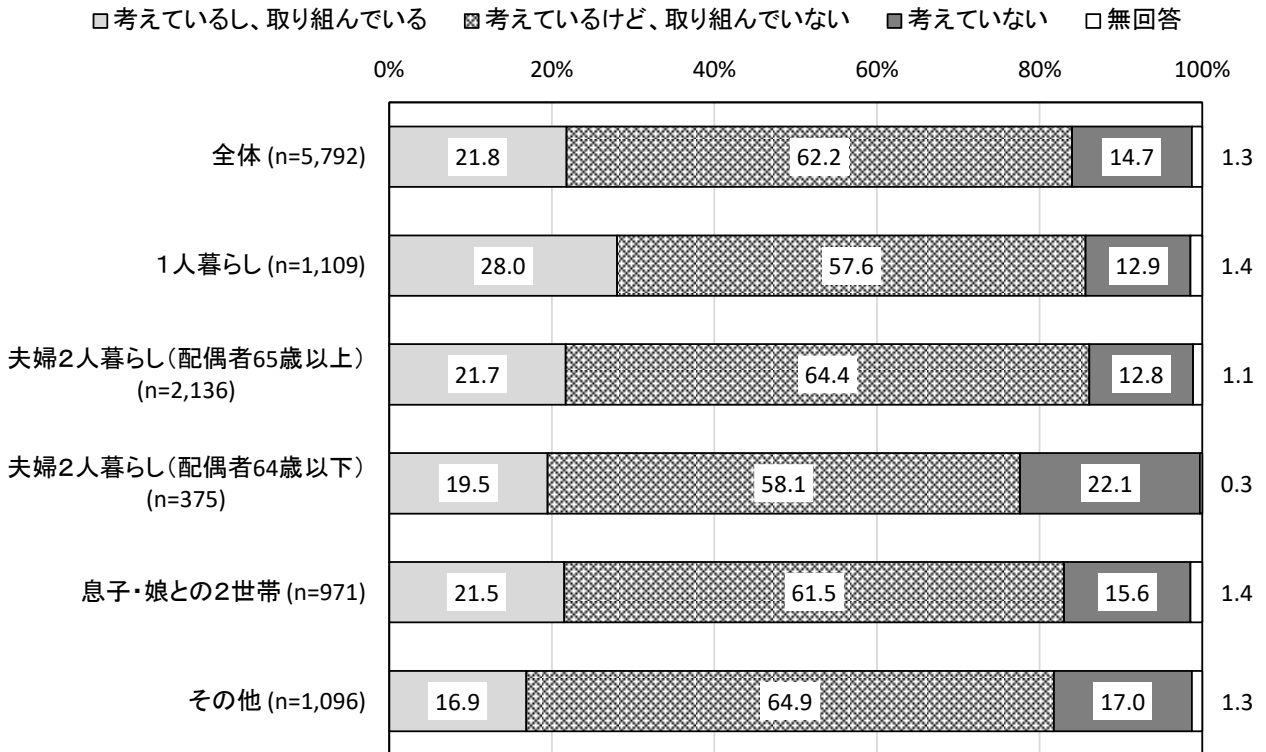
年齢階級別でみると、「考えているし、取り組んでいる」は、85歳以上で26.0%と最も高くなっています。また、「考えていない」も、85歳以上で18.0%と最も高くなっています。

□ 考えているし、取り組んでいる    ☑ 考えているけど、取り組んでいない    ■ 考えていない    □ 無回答



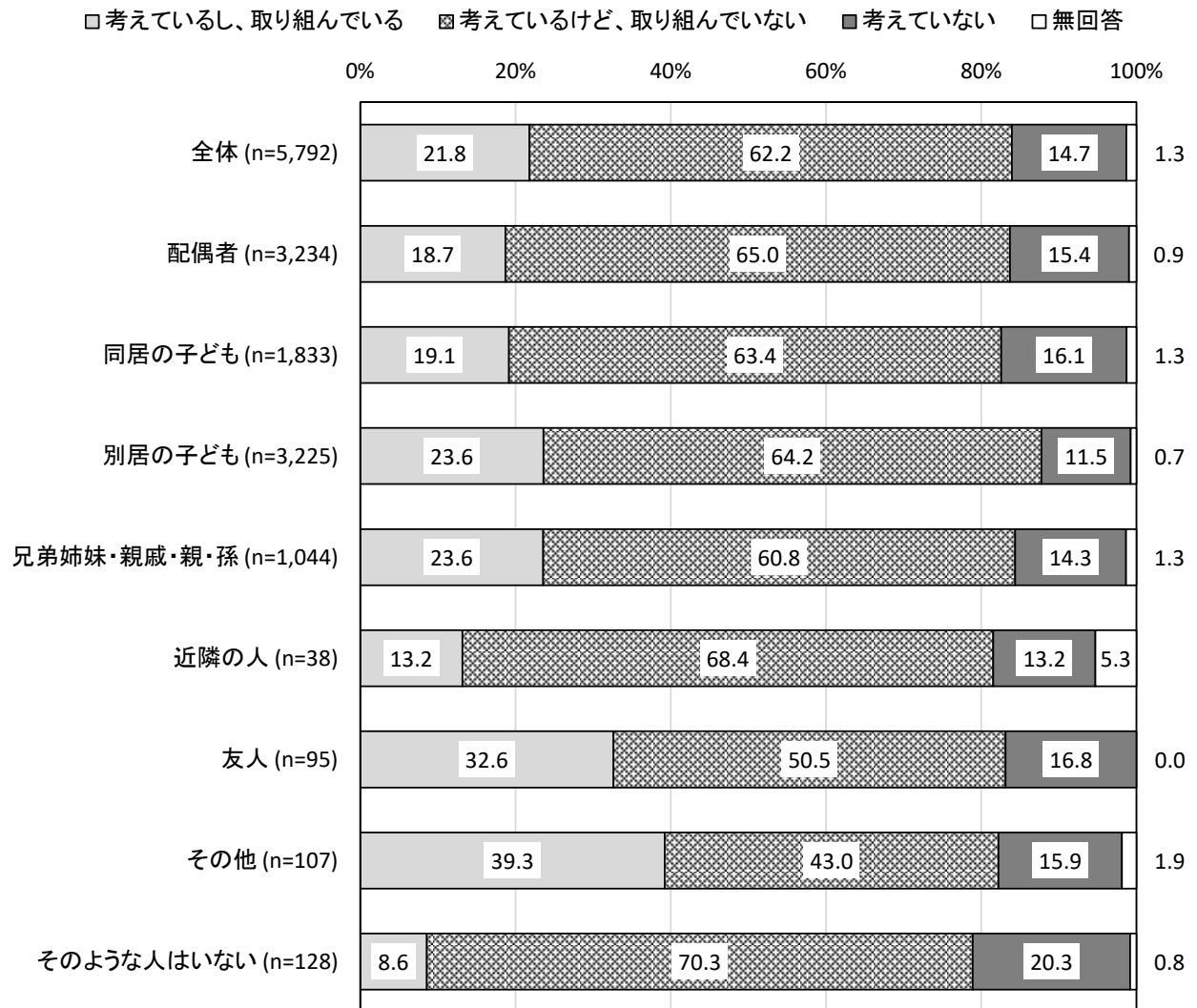
【家族構成別】

家族構成別でみると、「考えているし、取り組んでいる」は、1人暮らしで28.0%と最も高くなっています。また、「考えていない」は、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で22.1%と最も高くなっています。



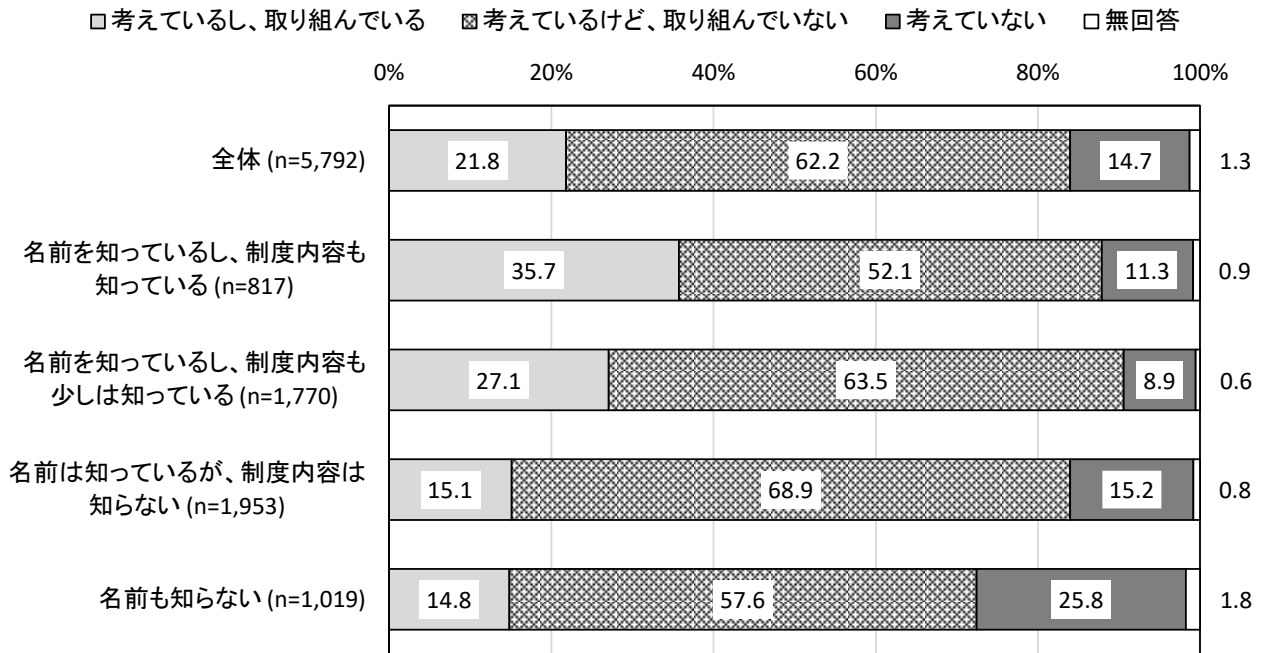
【亡くなった後の手続き等を担ってくれる人の有無別】

亡くなった後の手続き等を担ってくれる人の有無別でみると、他に比べ、そのような人はいないで「考えているし、取り組んでいる」が低くなっており、「考えていない」が高くなっています。



【成年後見制度の認知度別】

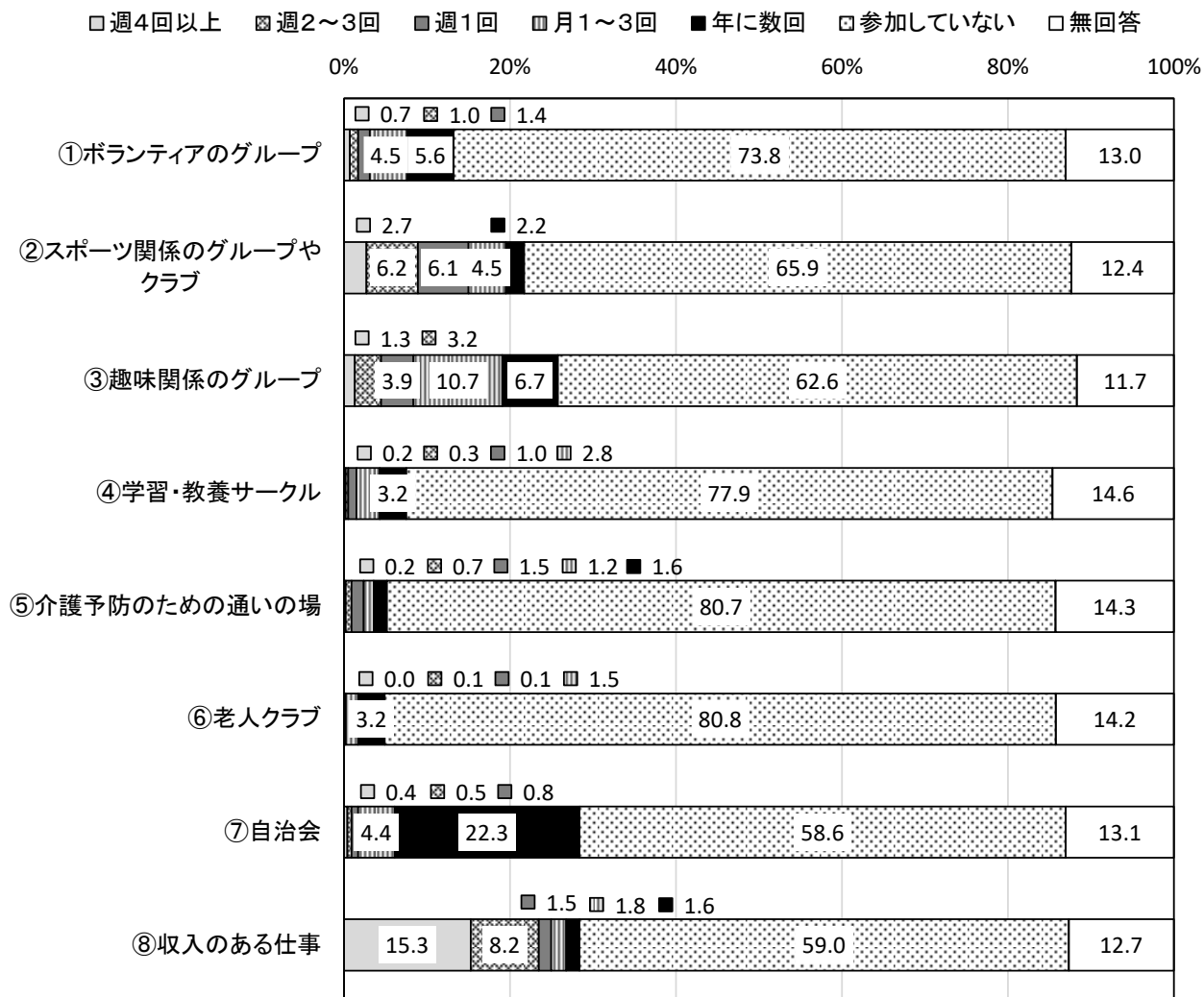
成年後見制度の認知度別でみると、制度を熟知しているほど「考えているし、取り組んでいる」の割合が高くなっています。



## 5 地域での活動について

問 42 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか  
 ※①～⑧それぞれに回答してください（それぞれ回は1つ）

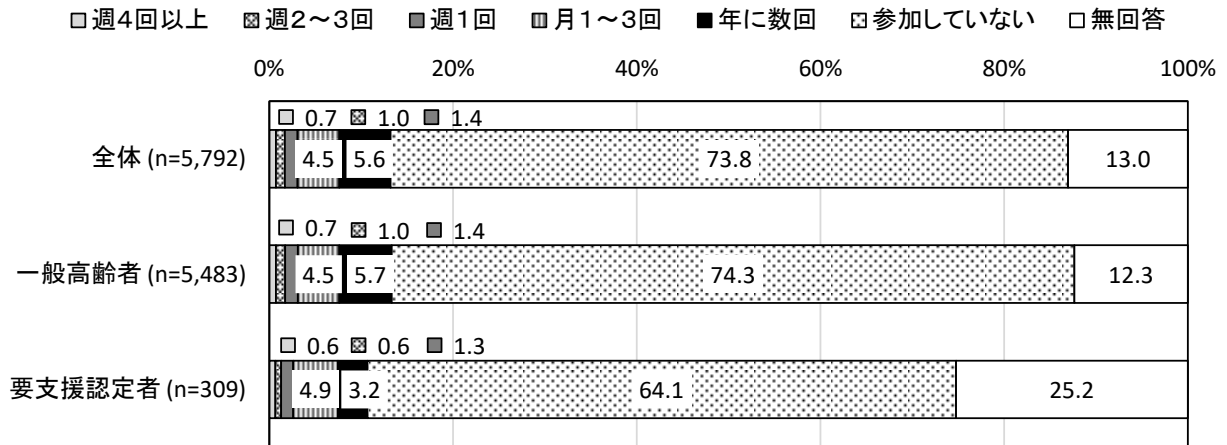
「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」を合わせた『参加している』の割合でみると、⑦自治会と⑧収入のある仕事が28.4%と最も高く、次いで③趣味関係のグループが25.8%、②スポーツ関係のグループやクラブが21.7%となっています。



① ボランティアのグループ

市全体では『参加している』が13.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で13.3%、要支援認定者で10.6%と、2.7ポイント差となっています。



【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が3.9ポイント高くなっています。

単位: %

区分		(有効回答数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		5,792	0.7	1.0	1.4	4.5	5.6	<b>73.8</b>	13.0
性別	男性	2,646	0.9	1.1	1.5	3.9	7.1	<b>75.9</b>	9.7
	女性	3,146	0.5	0.9	1.3	5.1	4.3	<b>72.0</b>	15.9

【圏域別】

圏域別でみると、『参加している』の割合は、第11圏域で18.8%と最も高く、次いで第1圏域で15.2%、第6圏域と第12圏域で14.2%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	0.7	1.0	1.4	4.5	5.6	<b>73.8</b>	13.0	
日常生活圏域別	第1圏域	484	0.4	1.4	2.9	3.9	6.6	<b>70.7</b>	14.0
	第2圏域	472	0.4	1.3	0.8	3.4	4.9	<b>77.5</b>	11.7
	第3圏域	456	0.7	0.9	2.0	3.9	4.6	<b>72.1</b>	15.8
	第4圏域	495	0.6	0.6	1.2	3.0	4.6	<b>77.0</b>	12.9
	第5圏域	477	0.8	1.0	1.5	4.4	4.6	<b>74.0</b>	13.6
	第6圏域	469	0.6	1.1	1.9	5.5	5.1	<b>73.3</b>	12.4
	第7圏域	485	1.2	1.2	1.0	4.7	5.8	<b>70.9</b>	15.1
	第8圏域	488	0.6	0.8	1.0	4.3	5.3	<b>76.6</b>	11.3
	第9圏域	496	1.0	0.2	1.0	4.6	4.4	<b>78.0</b>	10.7
	第10圏域	489	0.8	0.8	1.8	4.9	4.5	<b>75.1</b>	12.1
	第11圏域	488	0.2	1.2	0.8	7.0	9.6	<b>66.8</b>	14.3
	第12圏域	493	1.2	1.0	0.6	4.7	6.7	<b>73.0</b>	12.8

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が12.5ポイント高くなっています。

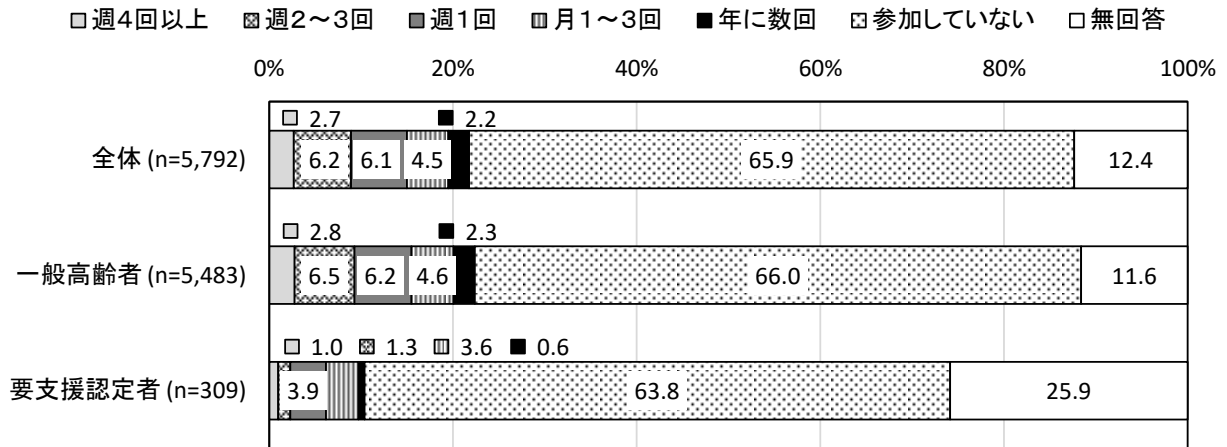
単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.7	1.0	1.4	4.5	5.6	<b>73.8</b>	13.0
生きがいあり	3,218	1.1	1.4	2.0	6.2	7.1	<b>69.5</b>	12.8
思いつかない	2,282	0.3	0.4	0.6	2.3	3.7	<b>82.0</b>	10.7

## ② スポーツ関係のグループやクラブ

市全体では『参加している』が21.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で22.4%、要支援認定者で10.4%と、12.0ポイント差となっています。



### 【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が9.6ポイント高くなっています。

単位：%

区分	(有効回答数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	2.7	6.2	6.1	4.5	2.2	<b>65.9</b>	12.4	
性別	男性	2,646	2.0	4.1	4.2	5.6	3.6	<b>71.1</b>	9.4
	女性	3,146	3.2	8.0	7.7	3.6	1.1	<b>61.5</b>	14.8

【圏域別】

圏域別でみると、『参加している』の割合は、第8圏域で25.6%と最も高く、次いで第1圏域で24.8%、第10圏域で23.6%となっています。

単位：%

区分	(有効回答数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	2.7	6.2	6.1	4.5	2.2	<b>65.9</b>	12.4	
日常生活圏域別	第1圏域	484	2.1	7.6	5.4	5.8	3.9	<b>61.2</b>	14.0
	第2圏域	472	2.1	5.7	5.3	4.2	1.5	<b>69.9</b>	11.2
	第3圏域	456	2.4	4.6	7.5	3.7	1.8	<b>65.8</b>	14.3
	第4圏域	495	2.0	7.3	6.5	3.0	2.0	<b>65.9</b>	13.3
	第5圏域	477	3.6	5.7	4.2	3.4	2.3	<b>67.1</b>	13.8
	第6圏域	469	3.2	6.4	4.5	4.5	2.8	<b>65.9</b>	12.8
	第7圏域	485	2.5	6.0	6.2	3.9	3.3	<b>64.1</b>	14.0
	第8圏域	488	2.5	9.4	8.0	4.3	1.4	<b>65.2</b>	9.2
	第9圏域	496	3.8	5.0	6.9	5.0	2.0	<b>67.5</b>	9.7
	第10圏域	489	2.5	7.0	7.2	5.5	1.4	<b>65.4</b>	11.0
	第11圏域	488	3.3	5.1	5.5	6.1	2.9	<b>64.3</b>	12.7
	第12圏域	493	2.0	4.9	6.1	4.5	1.6	<b>68.4</b>	12.6

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が15.6ポイント高くなっています。

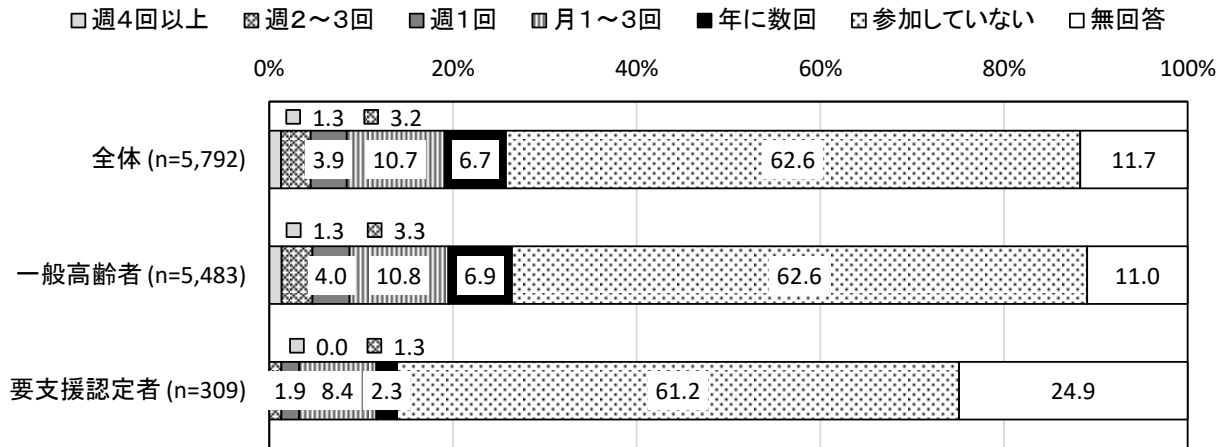
単位：%

区分	(有効回答数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	2.7	6.2	6.1	4.5	2.2	<b>65.9</b>	12.4
生きがいあり	3,218	3.4	7.7	8.2	5.7	3.0	<b>60.3</b>	11.7
思いつかない	2,282	1.4	4.2	3.7	2.7	1.3	<b>75.9</b>	10.8

### ③ 趣味関係のグループ

市全体では『参加している』が25.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で26.3%、要支援認定者で13.9%と、12.4ポイント差となっています。



### 【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が5.6ポイント高くなっています。

単位: %

区分		有効回答数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		5,792	1.3	3.2	3.9	10.7	6.7	<b>62.6</b>	11.7
性別	男性	2,646	1.5	3.1	3.1	8.7	9.1	<b>65.6</b>	9.0
	女性	3,146	1.1	3.4	4.6	12.3	4.6	<b>60.0</b>	14.0

【圏域別】

圏域別でみると、『参加している』の割合は、第11圏域で29.3%と最も高く、次いで第9圏域で27.6%、第1圏域で27.0%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	1.3	3.2	3.9	10.7	6.7	<b>62.6</b>	11.7	
日常生活圏域別	第1圏域	484	0.6	3.5	4.3	10.1	8.5	<b>59.1</b>	13.8
	第2圏域	472	1.1	2.1	4.2	11.4	5.9	<b>64.4</b>	10.8
	第3圏域	456	0.4	2.9	4.4	10.7	7.7	<b>60.7</b>	13.2
	第4圏域	495	1.6	2.8	4.0	9.3	7.1	<b>64.0</b>	11.1
	第5圏域	477	1.5	3.6	4.0	9.6	6.1	<b>62.9</b>	12.4
	第6圏域	469	0.6	2.8	4.9	9.6	4.9	<b>64.6</b>	12.6
	第7圏域	485	2.1	3.3	2.7	10.7	5.4	<b>63.7</b>	12.2
	第8圏域	488	0.8	4.7	4.1	10.7	5.7	<b>63.7</b>	10.2
	第9圏域	496	2.8	2.6	4.8	10.3	7.1	<b>62.9</b>	9.5
	第10圏域	489	0.4	3.1	2.2	11.9	7.6	<b>63.6</b>	11.2
	第11圏域	488	1.6	3.9	4.1	11.7	8.0	<b>59.4</b>	11.3
	第12圏域	493	1.6	3.4	3.2	11.8	6.1	<b>61.5</b>	12.4

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が22.6ポイント高くなっています。

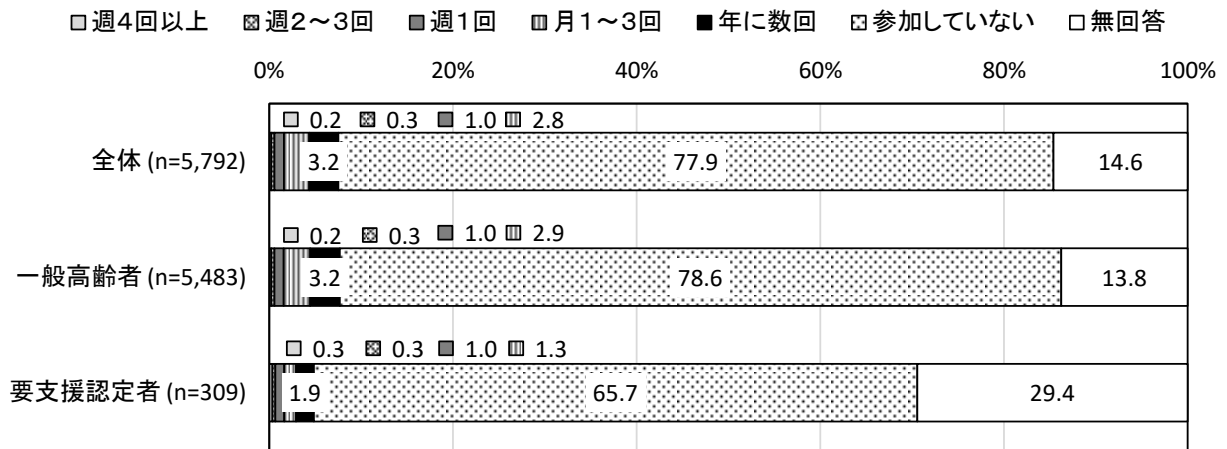
単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	1.3	3.2	3.9	10.7	6.7	<b>62.6</b>	11.7
生きがいあり	3,218	2.1	4.4	5.6	14.4	8.7	<b>54.0</b>	10.8
思いつかない	2,282	0.2	1.6	1.7	5.6	4.0	<b>76.6</b>	10.2

#### ④ 学習・教養サークル

市全体では『参加している』が7.5%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で7.6%、要支援認定者で4.8%と、2.8ポイント差となっています。



#### 【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が8.0ポイント高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	0.2	0.3	1.0	2.8	3.2	77.9	14.6	
性別	男性	2,646	0.2	0.4	0.9	1.8	3.7	82.2	10.9
	女性	3,146	0.2	0.3	1.1	3.6	2.7	74.2	17.8

【圏域別】

圏域別でみると、『参加している』の割合は、第1圏域で10.9%と最も高く、次いで第3圏域と第4圏域で8.8%、第12圏域で7.9%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	0.2	0.3	1.0	2.8	3.2	<b>77.9</b>	14.6	
日常生活圏域別	第1圏域	484	0.2	0.4	1.0	3.7	5.6	<b>72.5</b>	16.5
	第2圏域	472	0.0	0.4	0.2	2.3	2.1	<b>80.9</b>	14.0
	第3圏域	456	0.0	0.2	0.7	3.3	4.6	<b>75.9</b>	15.4
	第4圏域	495	0.2	0.4	2.2	3.6	2.4	<b>76.6</b>	14.5
	第5圏域	477	0.6	0.2	1.3	2.9	1.9	<b>78.0</b>	15.1
	第6圏域	469	0.0	0.6	0.4	3.2	3.0	<b>77.4</b>	15.4
	第7圏域	485	0.2	0.4	1.2	2.3	2.9	<b>77.7</b>	15.3
	第8圏域	488	0.0	0.0	1.6	1.4	3.1	<b>80.3</b>	13.5
	第9圏域	496	0.2	0.2	1.0	2.8	3.2	<b>81.0</b>	11.5
	第10圏域	489	0.2	0.4	0.6	2.9	3.1	<b>80.0</b>	12.9
	第11圏域	488	0.4	0.4	0.8	0.8	4.1	<b>77.3</b>	16.2
	第12圏域	493	0.4	0.4	1.0	4.1	2.0	<b>76.7</b>	15.4

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が10.0ポイント高くなっています。

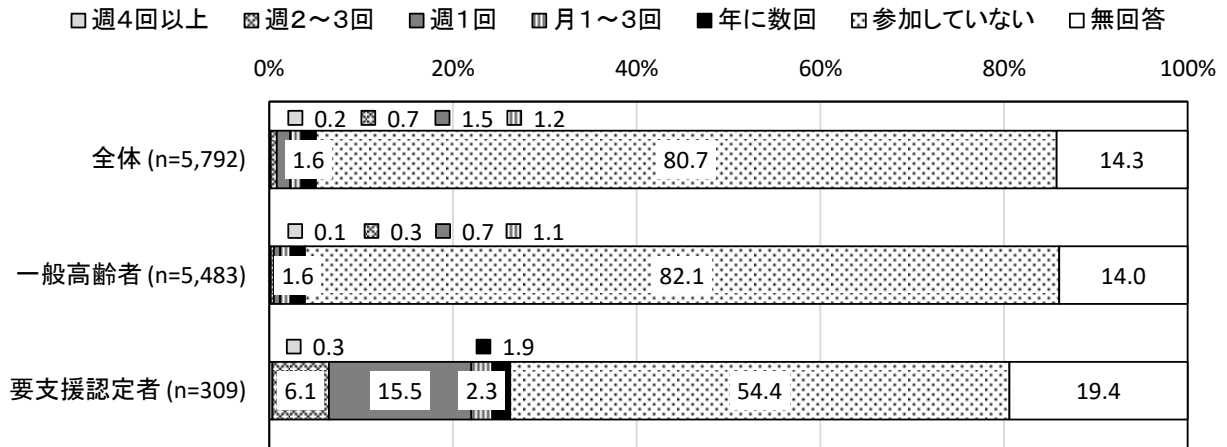
単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.2	0.3	1.0	2.8	3.2	<b>77.9</b>	14.6
生きがいあり	3,218	0.3	0.5	1.5	3.9	4.6	<b>74.8</b>	14.4
思いつかない	2,282	0.0	0.1	0.4	1.2	1.4	<b>84.8</b>	12.1

⑤ 介護予防のための通いの場（①～④を除く、地域のサロンやグループなど）

市全体では『参加している』が5.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で3.8%、要支援認定者で26.1%と、22.3ポイント差となっています。



【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が9.4ポイント高くなっています。

単位:%

区分	有効回答数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.2	0.7	1.5	1.2	1.6	<b>80.7</b>	14.3
性別								
男性	2,646	0.2	0.5	0.7	0.6	1.1	<b>85.8</b>	11.1
女性	3,146	0.1	0.8	2.1	1.7	1.9	<b>76.4</b>	17.0

【圏域別】

圏域別でみると、『参加している』の割合は、第10圏域で7.5%と最も高く、次いで第2圏域で6.3%、第12圏域で6.2%となっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
全体	5,792	0.2	0.7	1.5	1.2	1.6	<b>80.7</b>	14.3	
日常生活圏域別	第1圏域	484	0.0	0.4	2.5	0.8	1.0	<b>78.9</b>	16.3
	第2圏域	472	0.2	1.5	1.9	0.4	2.3	<b>80.7</b>	12.9
	第3圏域	456	0.0	1.1	1.5	0.9	0.9	<b>80.5</b>	15.1
	第4圏域	495	0.2	0.4	0.4	0.6	0.2	<b>82.8</b>	15.4
	第5圏域	477	0.6	0.6	2.1	1.3	1.3	<b>78.8</b>	15.3
	第6圏域	469	0.0	0.6	0.6	1.1	1.1	<b>81.7</b>	14.9
	第7圏域	485	0.4	0.8	0.8	1.4	1.6	<b>80.0</b>	14.8
	第8圏域	488	0.0	0.8	0.8	1.8	1.2	<b>83.0</b>	12.3
	第9圏域	496	0.0	0.0	2.0	1.2	1.0	<b>85.1</b>	10.7
	第10圏域	489	0.2	0.6	1.6	1.8	3.3	<b>79.8</b>	12.7
	第11圏域	488	0.0	0.2	1.2	1.4	3.3	<b>77.7</b>	16.2
	第12圏域	493	0.2	0.8	2.0	1.6	1.6	<b>78.9</b>	14.8

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が4.7ポイント高くなっています。

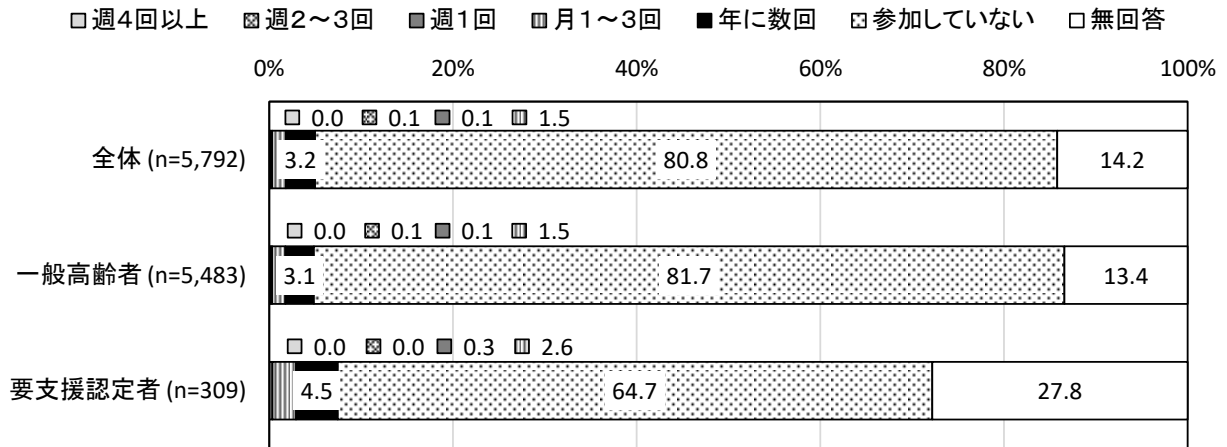
単位：%

区分	有効回答数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.2	0.7	1.5	1.2	1.6	<b>80.7</b>	14.3
生きがいあり	3,218	0.2	0.6	1.5	1.5	2.0	<b>80.0</b>	14.3
思いつかない	2,282	0.1	0.7	1.4	0.9	0.9	<b>84.7</b>	11.3

### ⑥ 老人クラブ

市全体では『参加している』が4.9%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で4.8%、要支援認定者で7.4%と、2.6ポイント差となっています。



### 【性別】

性別でみると、男性は女性に比べて「参加していない」が7.5ポイント高くなっています。

単位: %

区分	(有効回答数)	週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.0	0.1	0.1	1.5	3.2	<b>80.8</b>	14.2
性別								
男性	2,646	0.0	0.2	0.2	1.3	2.5	<b>84.9</b>	10.9
女性	3,146	0.0	0.1	0.1	1.7	3.7	<b>77.4</b>	17.0

### 【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が5.4ポイント高くなっています。

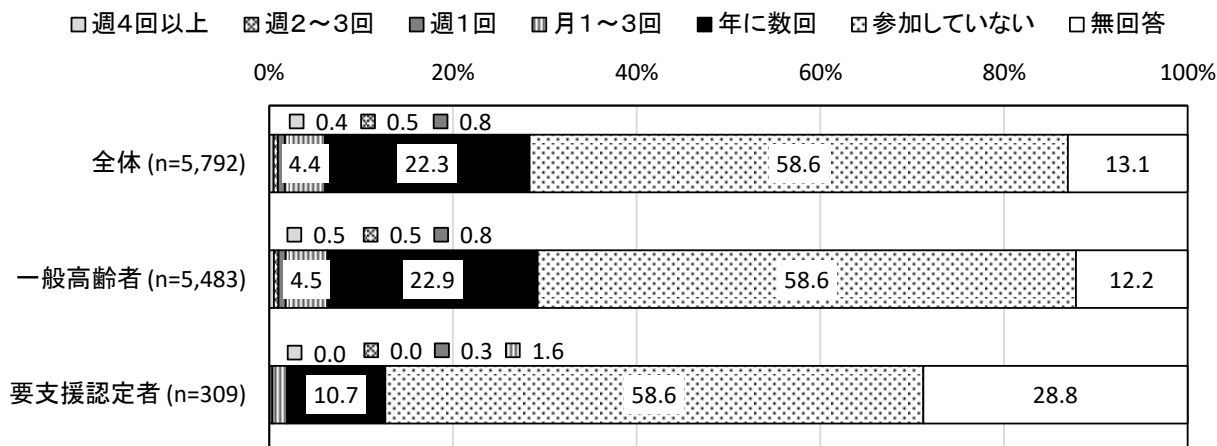
単位: %

区分	(有効回答数)	週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.0	0.1	0.1	1.5	3.2	<b>80.8</b>	14.2
生きがいあり	3,218	0.0	0.2	0.2	1.8	3.9	<b>79.9</b>	14.1
思いつかない	2,282	0.0	0.0	0.1	0.9	2.1	<b>85.3</b>	11.7

⑦ 自治会

市全体では『参加している』が28.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で29.2%、要支援認定者で12.6%と、16.6ポイント差となっています。



【性別】

性別でみると、女性は男性に比べて「参加していない」が0.4ポイント高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.4	0.5	0.8	4.4	22.3	<u>58.6</u>	13.1
性別								
男性	2,646	0.8	0.8	1.3	6.0	23.7	<u>58.4</u>	9.0
女性	3,146	0.2	0.2	0.3	3.0	21.0	<u>58.8</u>	16.4

【問39とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が10.7ポイント高くなっています。

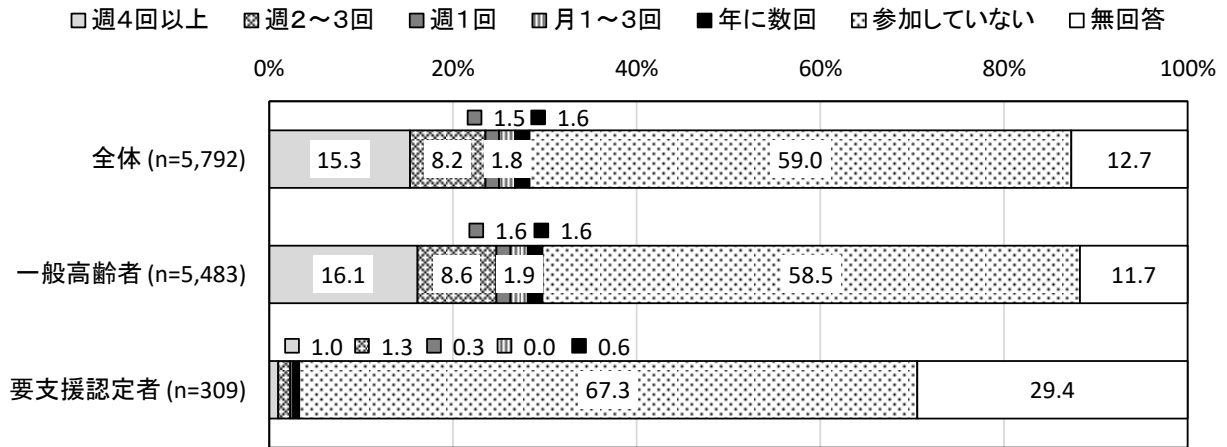
単位: %

区分	有効回答数	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体	5,792	0.4	0.5	0.8	4.4	22.3	<u>58.6</u>	13.1
生きがいあり	3,218	0.7	0.6	0.8	5.0	25.4	<u>55.1</u>	12.5
思いつかない	2,282	0.1	0.4	0.7	3.3	18.4	<u>65.8</u>	11.2

### ⑧ 収入のある仕事

市全体では『参加している』が28.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『参加している』の割合は、一般高齢者で29.8%、要支援認定者で3.2%と、26.6ポイント差となっています。



### 【性別】

性別でみると、女性は男性に比べて「参加していない」が6.6ポイント高くなっています。

単位: %

区分		(有効回答数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		5,792	15.3	8.2	1.5	1.8	1.6	<b>59.0</b>	12.7
性別	男性	2,646	20.2	9.4	1.6	2.0	2.1	<b>55.4</b>	9.3
	女性	3,146	11.2	7.2	1.4	1.5	1.1	<b>62.0</b>	15.6

### 【問 39 とのクロス集計 生きがいの有無別】

生きがいの有無別でみると、「思いつかない」は「生きがいあり」に比べて「参加していない」が12.0ポイント高くなっています。

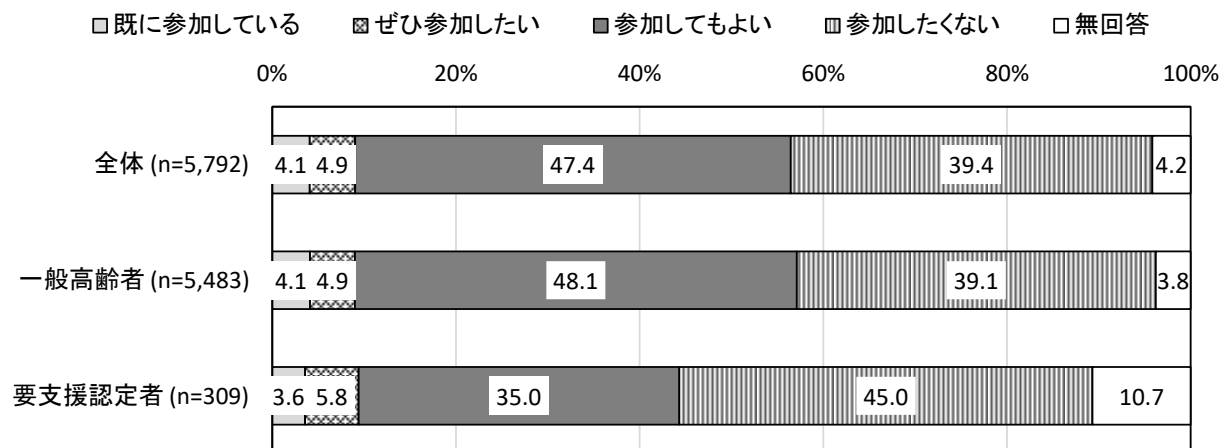
単位: %

区分		(有効回答数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		5,792	15.3	8.2	1.5	1.8	1.6	<b>59.0</b>	12.7
	生きがいあり	3,218	18.2	9.2	2.0	2.3	2.0	<b>54.5</b>	11.9
	思いつかない	2,282	12.1	7.0	1.0	1.1	1.1	<b>66.5</b>	11.2

問 43 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (☑は1つ)

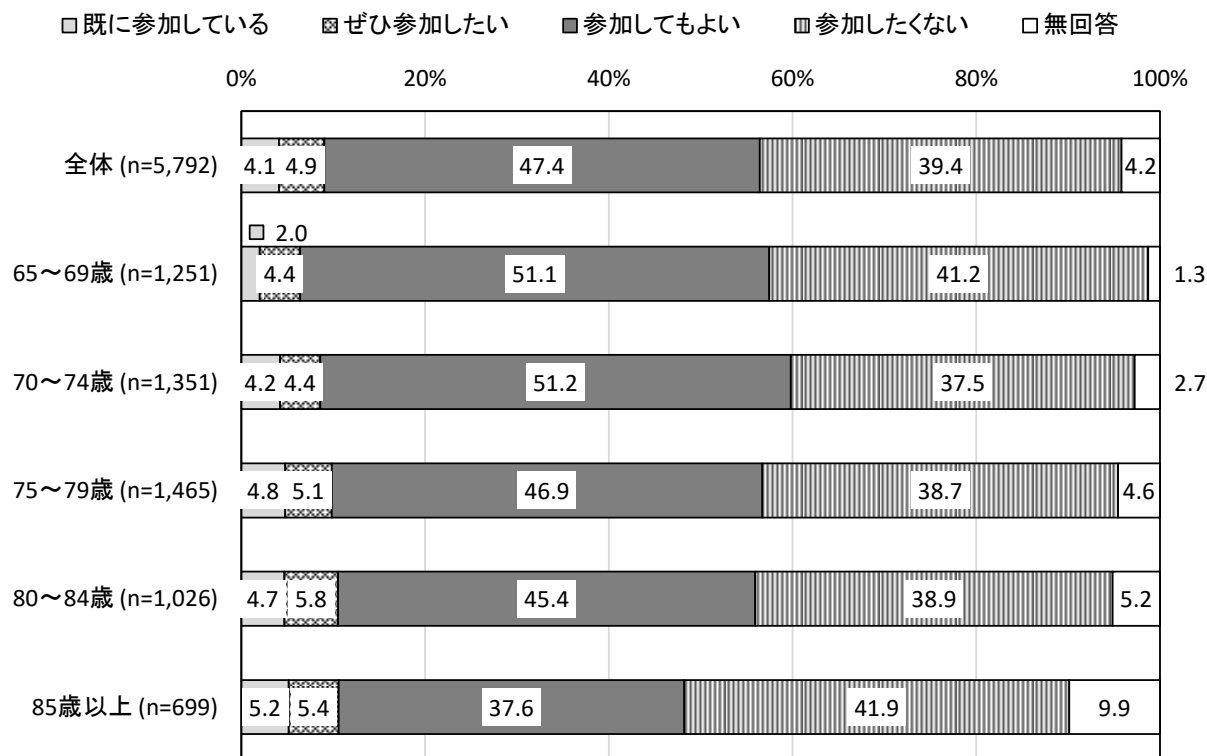
市全体では「参加してもよい」が47.4%と最も高く、次いで「参加したくない」が39.4%、「ぜひ参加したい」が4.9%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「参加してもよい」が高くなっており、要支援認定者では「参加したくない」が高くなっています。



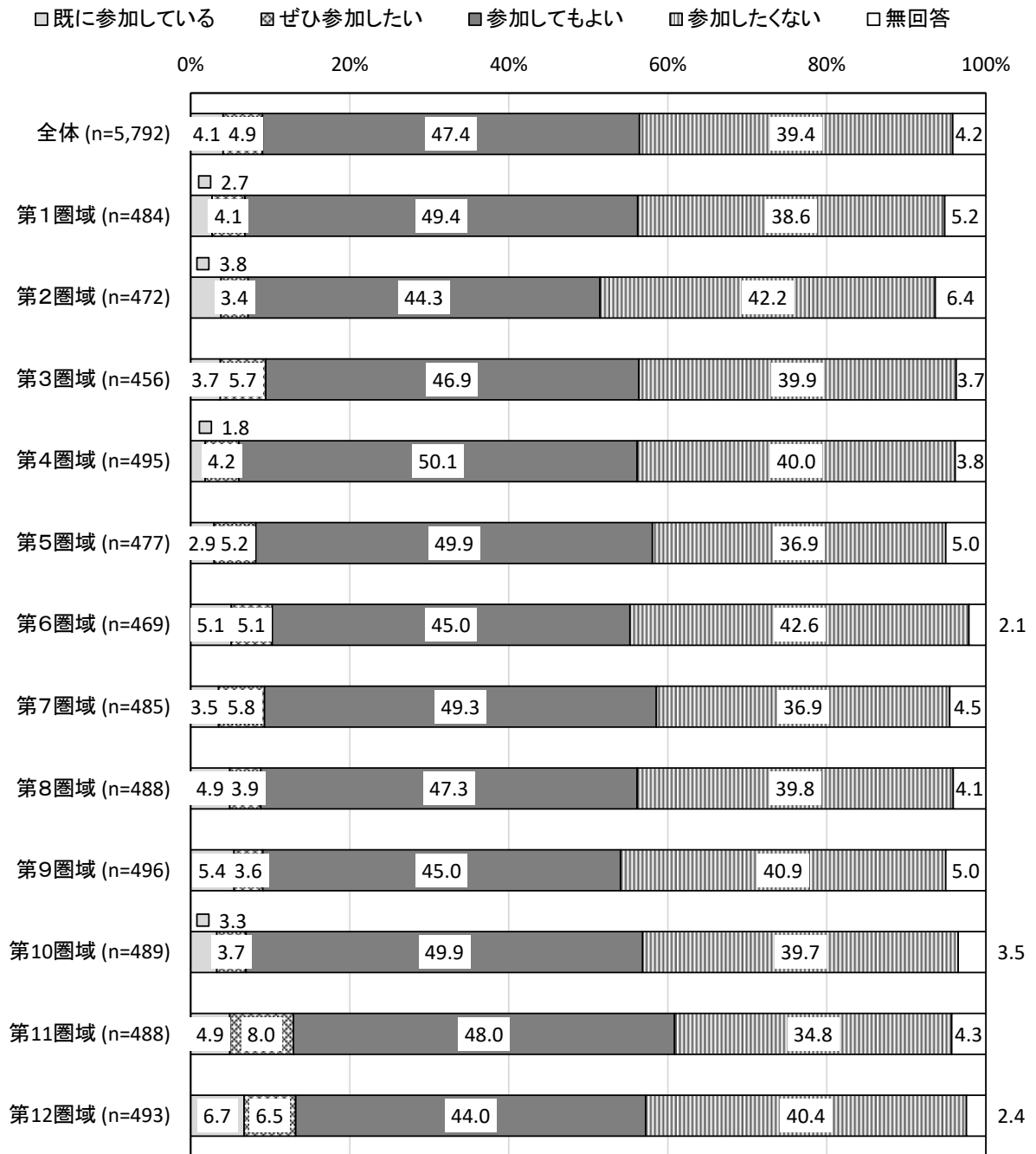
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「参加してもよい」が低くなっています。



【圏域別】

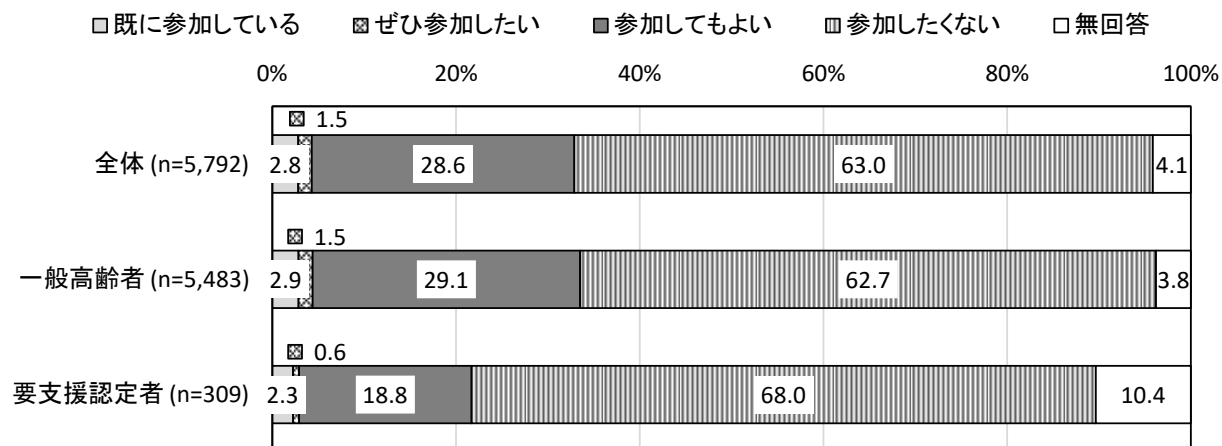
圏域別でみると、「既に参加している」「ぜひ参加したい」「参加してもよい」を合わせた『参加意欲のある人』は、第11圏域が60.9%と最も高く、次いで第7圏域が58.6%、第5圏域が58.0%となっています。



問 44 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（☑は1つ）

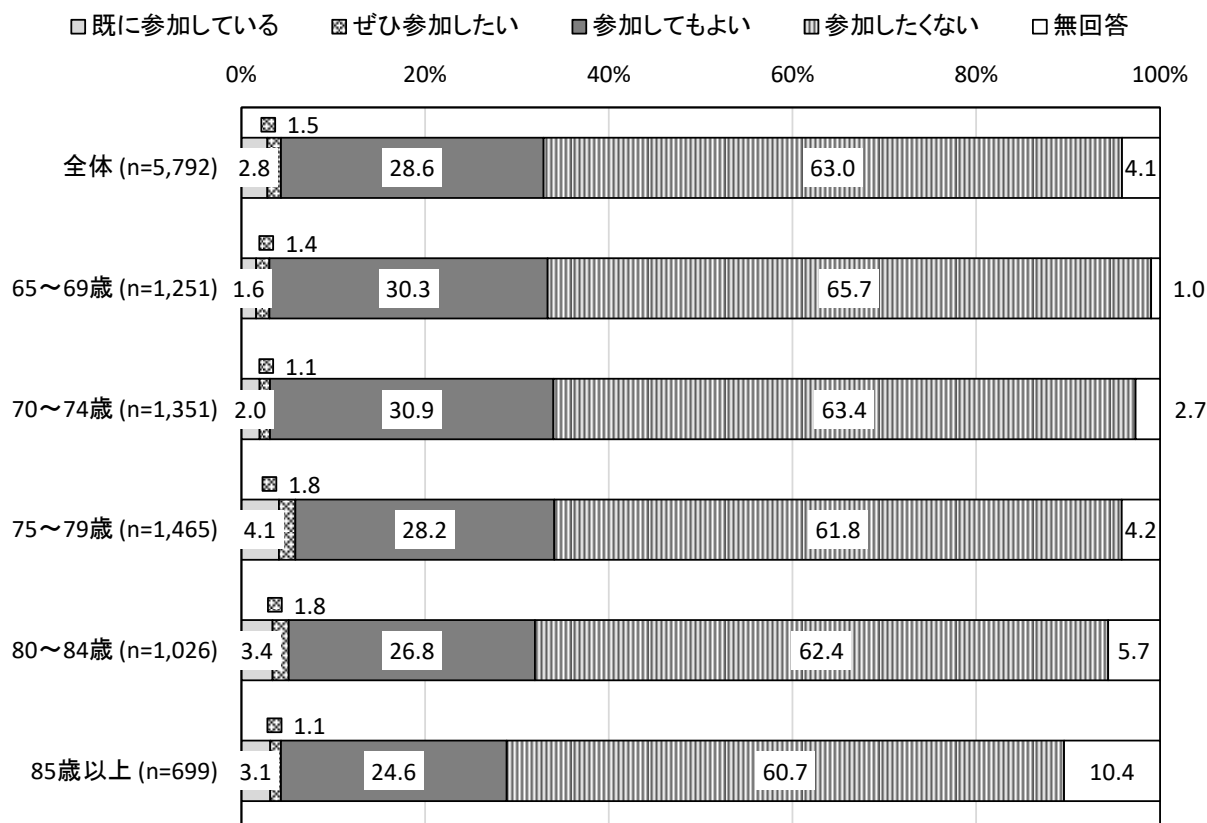
市全体では「参加したくない」が63.0%と最も高く、次いで「参加してもよい」が28.6%、「既に参加している」が2.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「参加してもよい」が高くなっており、要支援認定者では「参加したくない」が高くなっています。



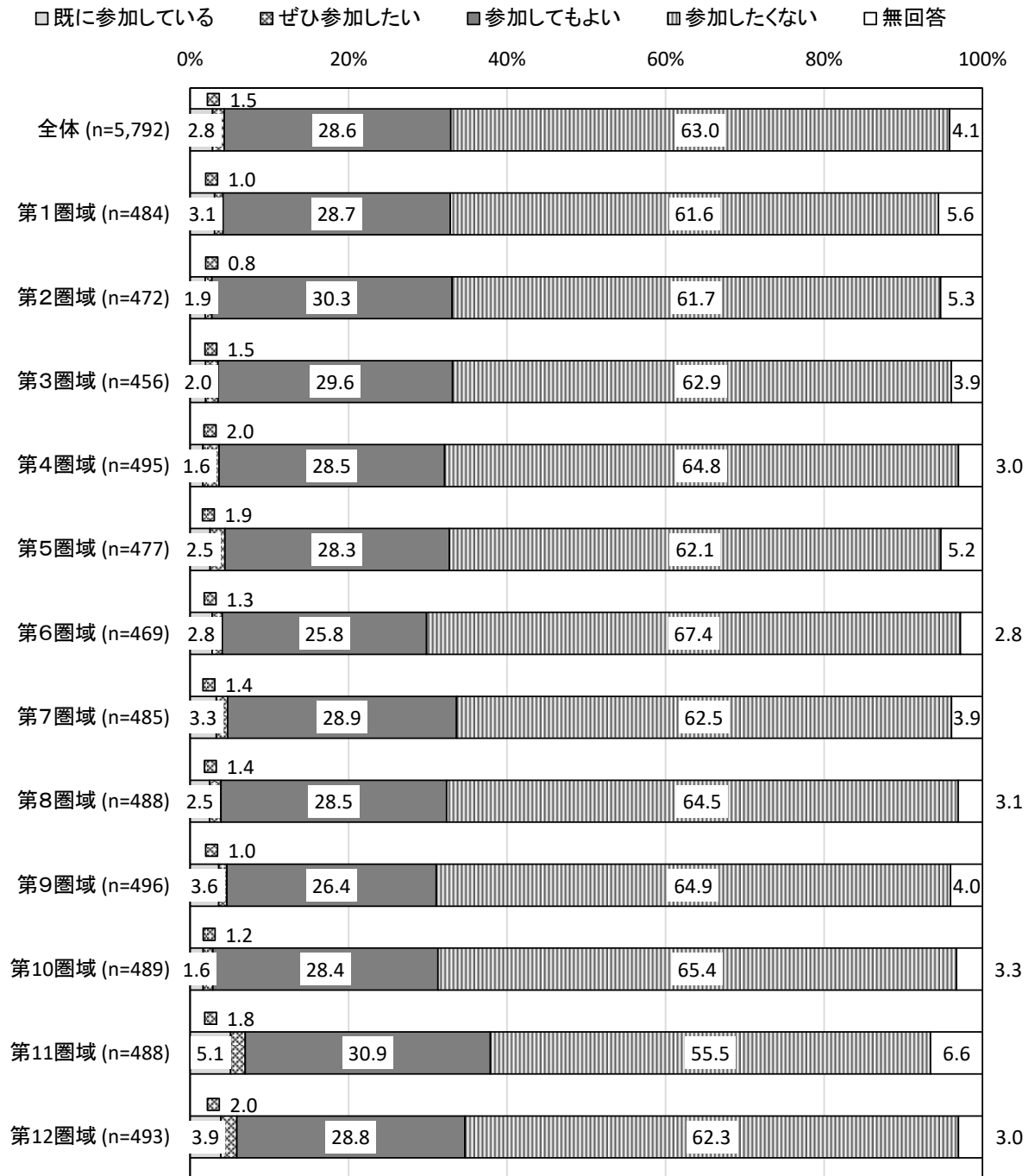
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて「参加してもよい」は割合が低くなる傾向があります。なお、「参加したくない」はすべての年齢階級で6割以上となっています。



【圏域別】

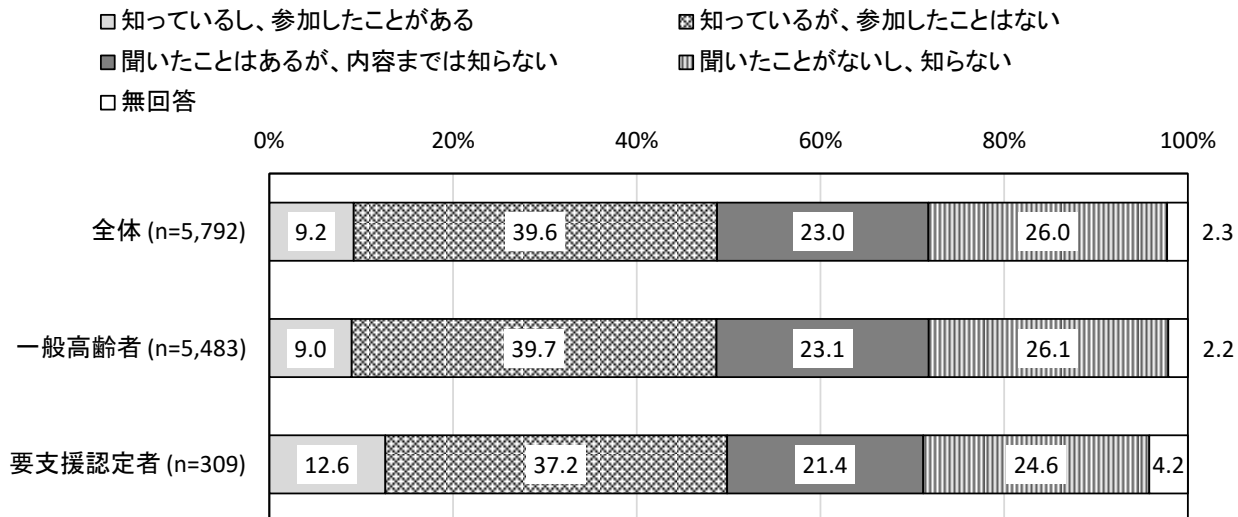
圏域別でみると、「既に参加している」「ぜひ参加したい」「参加してもよい」を合わせた『参加意欲のある人』は、第11圏域が37.8%と最も高く、次いで第12圏域が34.7%、第7圏域が33.6%となっています。



**問 45 市が開催している介護予防事業（65歳からの筋トレ教室、食で生き生き！栄養教室など）を知っていますか（☑は1つ）**

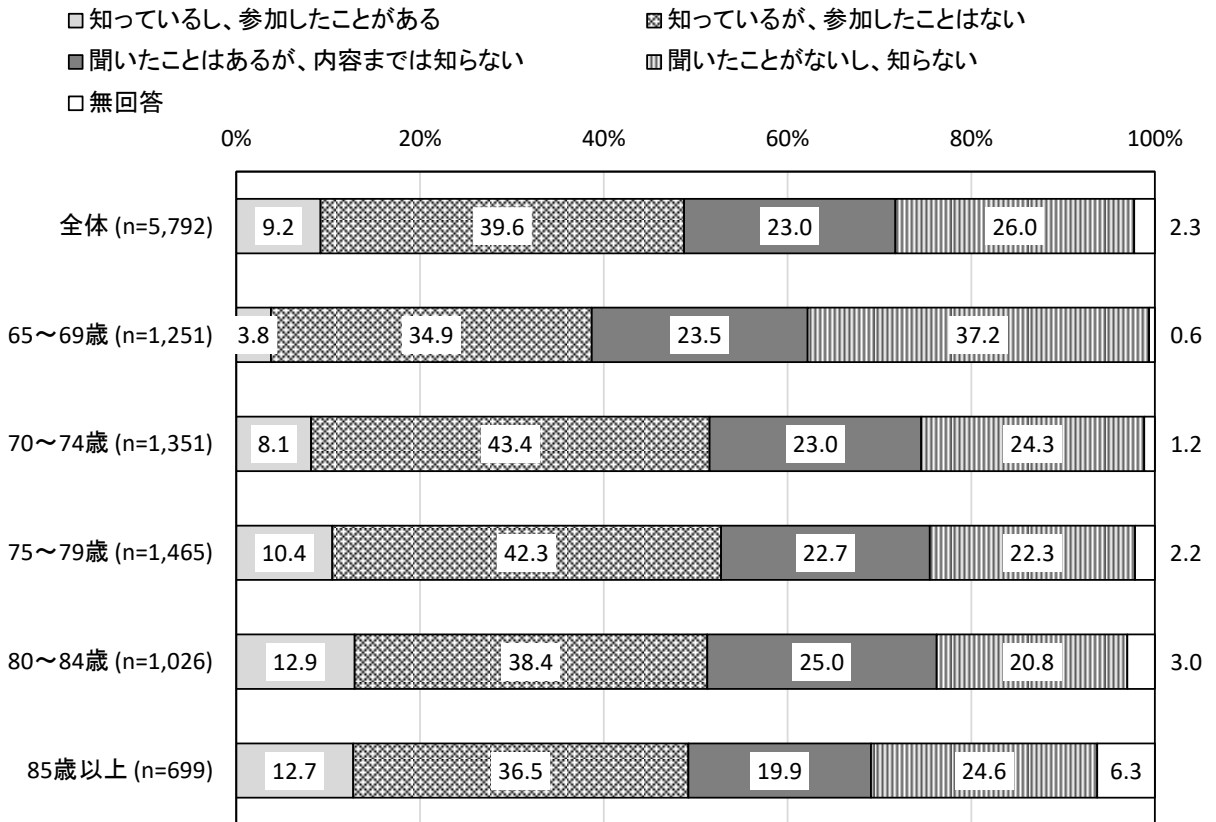
市全体では「知っているが、参加したことはない」が39.6%と最も高く、次いで「聞いたことがないし、知らない」が26.0%、「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が23.0%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「知っているが、参加したことはない」の割合は、一般高齢者で39.7%、要支援認定者で37.2%と、2.5ポイント差となっています。



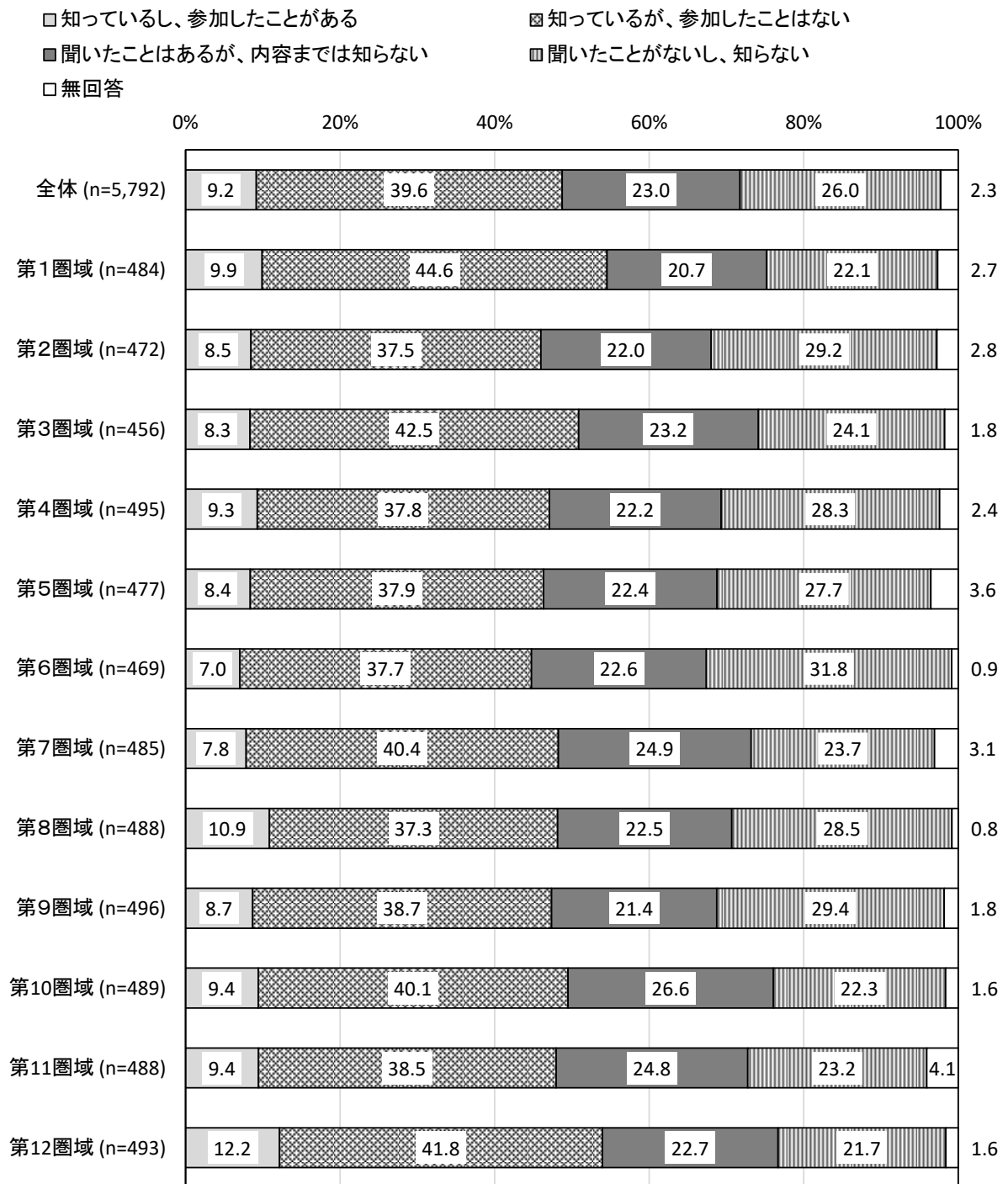
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、84歳までは年齢が上がるにつれて「知っているし、参加したことがある」が高くなっています。また、「聞いたことがないし、知らない」は65～69歳が最も高くなっています。



【圏域別】

圏域別でみると、「知っているし、参加したことがある」は第12圏域が12.2%と最も高く、次いで第8圏域が10.9%、第1圏域が9.9%となっています。

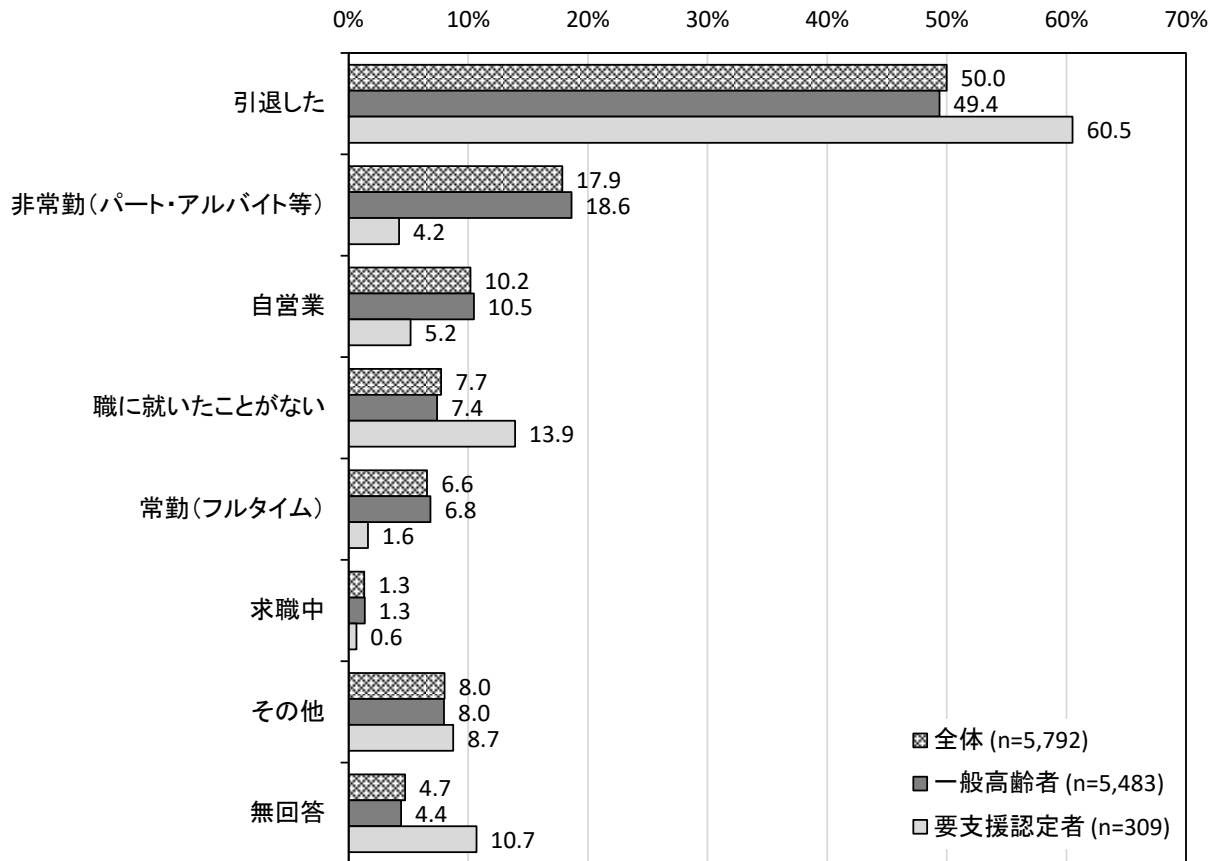


## 6 就労について

### 問 46 現在のあなたの就労状態はどれですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「引退した」が 50.0%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が 17.9%、「自営業」が 10.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者は「非常勤（パート・アルバイト等）」「自営業」「常勤（フルタイム）」が高くなっており、要支援認定者は「引退した」「職に就いたことがない」が高くなっています。



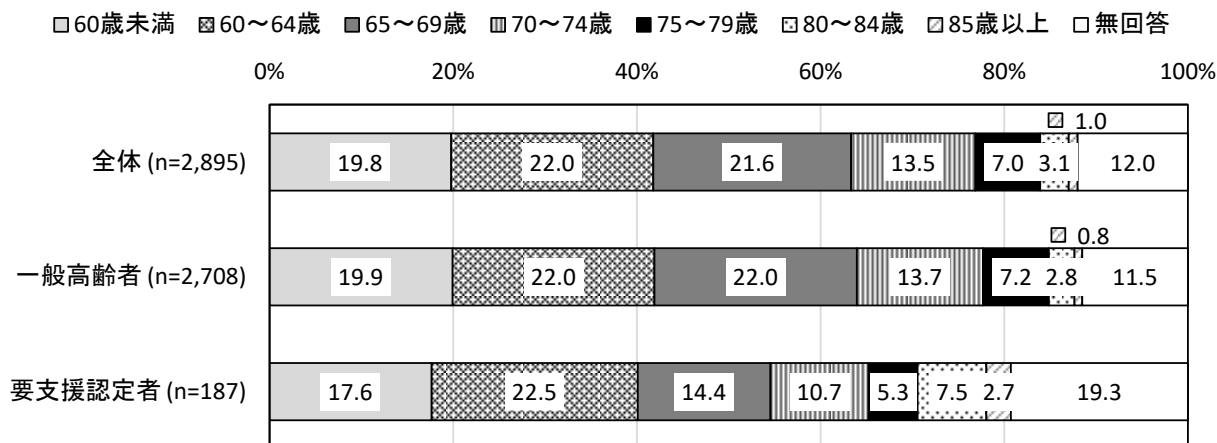
【問46で「引退した」の方のみ】

問46-1 あなたはいつ引退しましたか（☑は1つ、年数は数字で記入）

【引退時の年齢】

市全体では「60～64歳」が22.0%と最も高く、次いで「65～69歳」が21.6%、「60歳未満」が19.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「65～69歳」の割合は、一般高齢者で22.0%、要支援認定者で14.4%と、7.6ポイント差となっています。

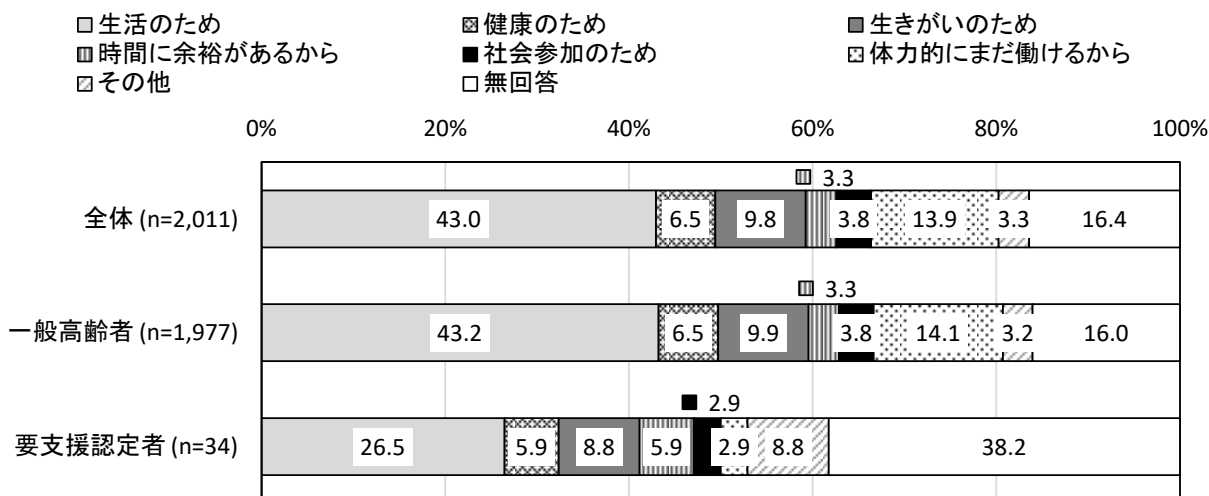


【問46で「常勤（フルタイム）」「非常勤（パート・アルバイト等）」「自営業」「求職中」の方のみ】

問46-2 働く理由、働きたい理由はなんですか（☑は1つ）

市全体では「生活のため」が43.0%と最も高く、次いで「体力的にまだ働けるから」が13.9%、「生きがいのため」が9.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者は「生活のため」「体力的にまだ働けるから」が高くなっており、要支援認定者は「時間に余裕があるから」「その他」が高くなっています。

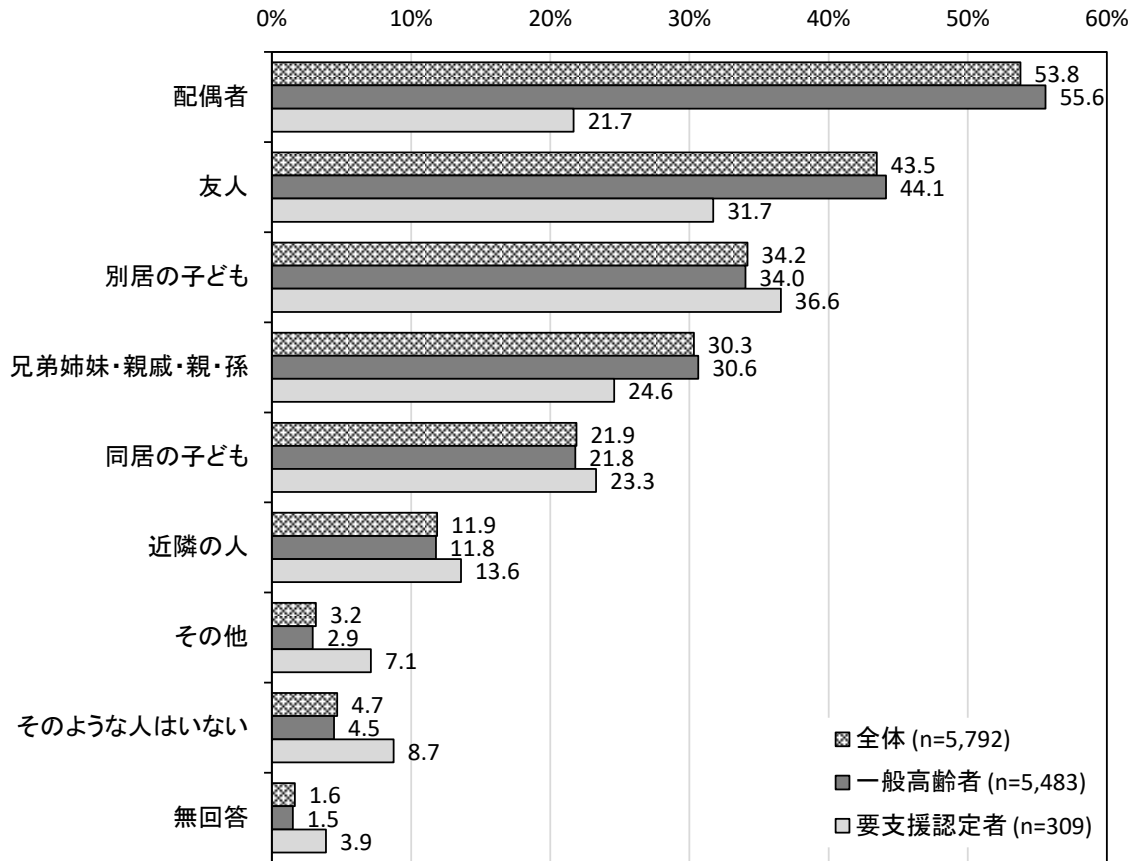


## 7 たすけあいについて

### 問 47 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はだれですか (あてはまるものすべてに☑)

市全体では「配偶者」が53.8%と最も高く、次いで「友人」が43.5%、「別居の子ども」が34.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「そのような人はいない」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、84歳までは「配偶者」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「友人」が低くなるのに対し、「同居の子ども」は高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	友人	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	同居の子ども	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>53.8</b>	43.5	34.2	30.3	21.9	11.9	3.2	4.7	1.6	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>62.7</b>	50.0	31.2	31.1	19.7	8.0	4.5	5.4	0.6
	70～74歳	1,351	<b>60.3</b>	47.1	33.8	31.0	18.9	12.6	3.3	4.0	1.2
	75～79歳	1,465	<b>55.6</b>	46.0	34.7	31.3	19.9	12.4	2.5	4.9	1.8
	80～84歳	1,026	<b>46.8</b>	37.7	36.5	30.7	24.3	15.8	2.6	4.5	2.1
	85歳以上	699	31.9	27.9	<b>35.8</b>	25.0	32.2	10.7	2.6	4.7	3.4

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「配偶者」が最も高くなっています。また、他と比べ、第5圏域と第8圏域で「そのような人はいない」が高くなっています。

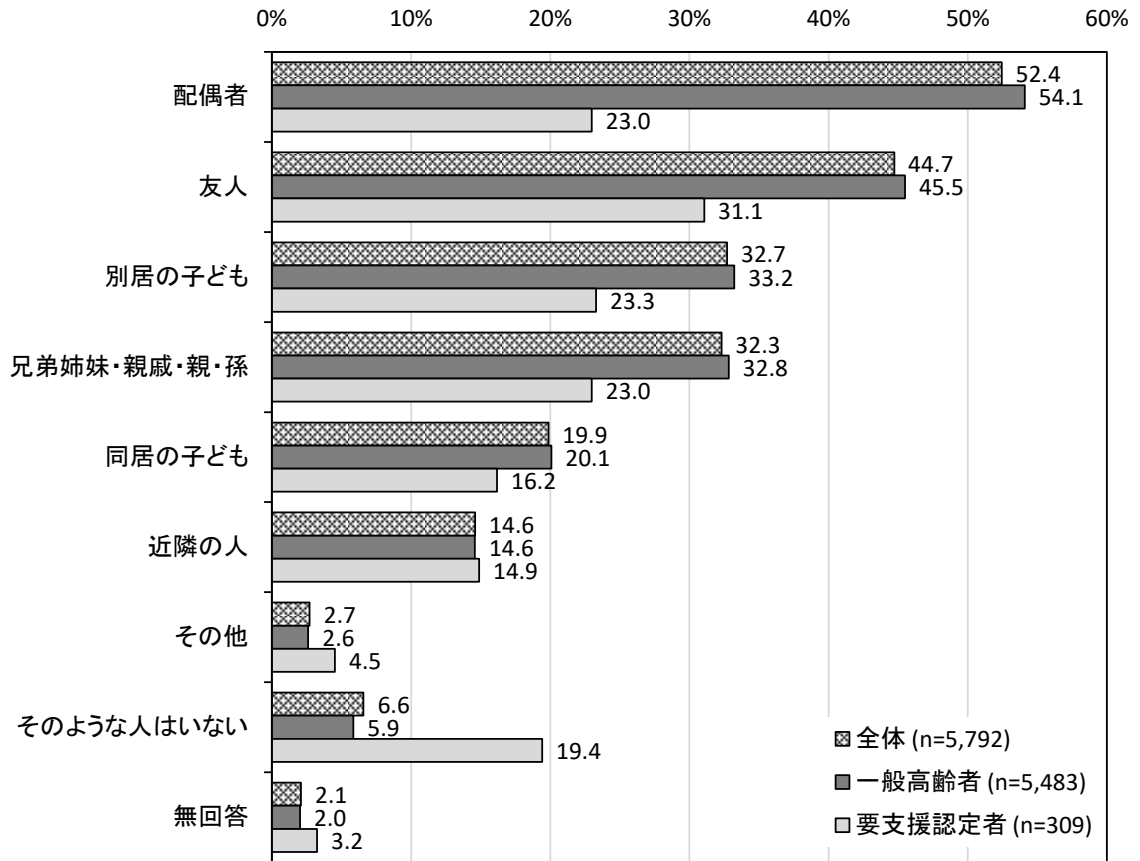
単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	友人	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	同居の子ども	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>53.8</b>	43.5	34.2	30.3	21.9	11.9	3.2	4.7	1.6	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>54.5</b>	43.2	30.8	29.3	21.3	10.3	3.3	3.9	2.1
	第2圏域	472	<b>51.9</b>	41.5	33.5	26.7	22.2	9.3	4.2	5.7	1.3
	第3圏域	456	<b>52.9</b>	43.0	30.5	34.0	20.4	13.8	2.9	5.0	1.5
	第4圏域	495	<b>57.0</b>	45.1	33.7	29.7	23.8	10.5	3.8	4.4	1.2
	第5圏域	477	<b>43.8</b>	42.3	31.2	27.0	19.9	13.4	4.2	6.5	2.9
	第6圏域	469	<b>55.9</b>	44.1	34.8	28.8	22.4	12.4	3.0	3.6	1.3
	第7圏域	485	<b>54.0</b>	41.9	37.5	31.3	22.5	13.2	2.3	4.1	2.1
	第8圏域	488	<b>53.3</b>	46.9	32.8	31.1	20.5	9.6	2.7	6.1	1.0
	第9圏域	496	<b>52.8</b>	43.1	37.3	32.9	23.0	9.3	3.2	5.2	0.8
	第10圏域	489	<b>59.3</b>	44.2	36.4	32.9	20.2	11.7	2.9	3.7	1.0
	第11圏域	488	<b>55.1</b>	42.6	32.4	28.7	24.0	13.7	3.3	4.3	2.5
	第12圏域	493	<b>54.6</b>	43.4	38.7	31.2	22.1	15.4	2.2	3.7	2.0

**問 48 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はだれですか  
(あてはまるものすべてに☑)**

市全体では「配偶者」が52.4%と最も高く、次いで「友人」が44.7%、「別居の子ども」が32.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「そのような人はいない」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「配偶者」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「友人」が低くなるのに対し、「そのような人はいない」は割合が高くなる傾向があります。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	友人	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	同居の子ども	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>52.4</b>	44.7	32.7	32.3	19.9	14.6	2.7	6.6	2.1	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>61.6</b>	50.4	35.1	33.8	20.5	11.4	3.8	5.9	0.5
	70～74歳	1,351	<b>58.4</b>	47.9	34.6	33.9	18.7	14.5	3.4	4.8	1.3
	75～79歳	1,465	<b>54.3</b>	47.6	32.2	32.3	18.9	16.3	2.0	5.8	2.4
	80～84歳	1,026	<b>44.8</b>	38.6	31.6	32.5	19.5	17.5	1.8	7.6	2.6
	85歳以上	699	<b>31.6</b>	31.2	27.5	26.3	23.6	12.7	2.1	11.3	5.0

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「配偶者」が最も高くなっています。また、他と比べ、第2圏域、第5圏域、第8圏域で「そのような人はいない」が高くなっています。

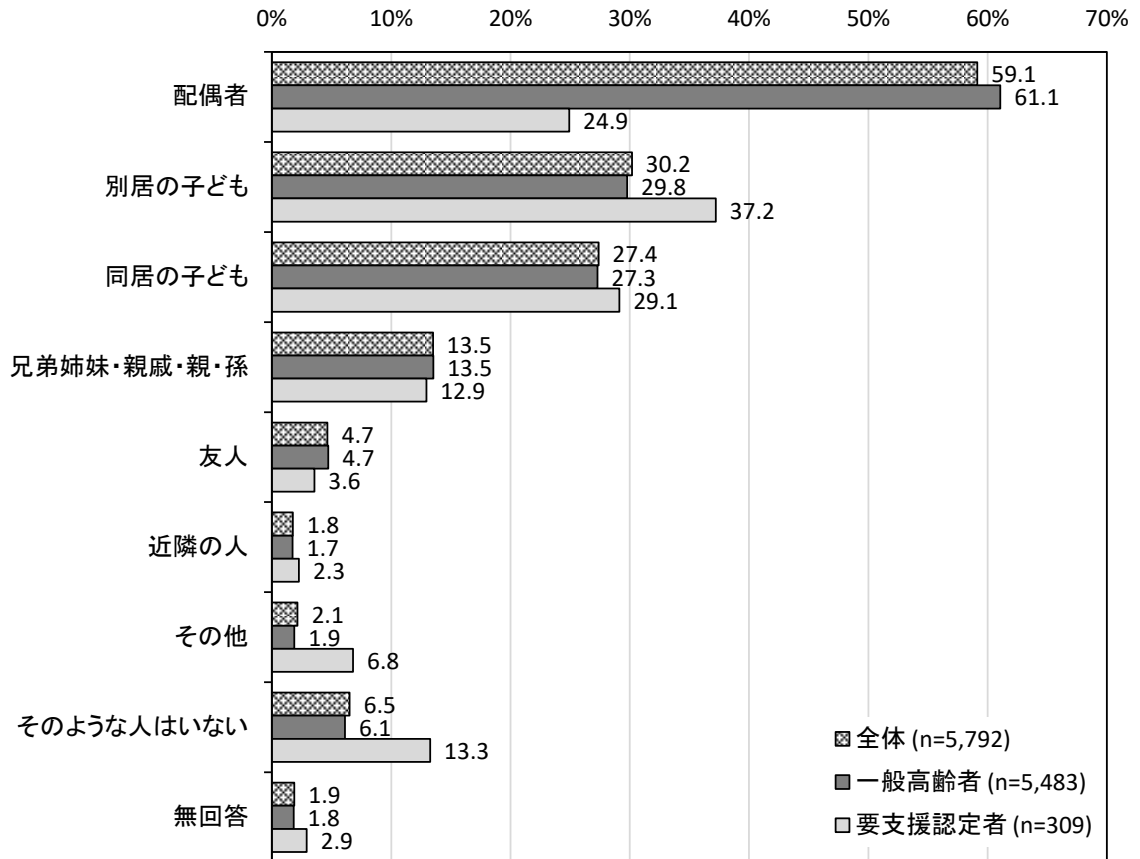
単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	友人	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	同居の子ども	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>52.4</b>	44.7	32.7	32.3	19.9	14.6	2.7	6.6	2.1	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>51.4</b>	46.7	32.0	28.5	21.1	14.0	3.9	6.6	2.9
	第2圏域	472	<b>51.1</b>	42.4	29.2	30.5	20.3	12.1	2.5	8.7	1.9
	第3圏域	456	<b>49.6</b>	44.5	29.4	35.3	18.0	15.6	3.1	7.7	2.0
	第4圏域	495	<b>54.9</b>	48.1	32.9	33.9	21.4	13.9	3.0	5.9	1.2
	第5圏域	477	<b>44.7</b>	44.2	30.8	31.0	18.0	15.9	3.8	8.0	3.6
	第6圏域	469	<b>53.7</b>	42.0	33.0	30.9	22.4	13.6	2.8	5.5	0.9
	第7圏域	485	<b>53.8</b>	43.3	34.6	31.5	22.1	15.9	2.5	5.2	2.1
	第8圏域	488	<b>52.5</b>	47.3	34.0	29.3	18.9	12.3	0.8	8.0	1.2
	第9圏域	496	<b>52.0</b>	44.2	35.3	36.5	20.0	11.1	3.6	7.3	2.0
	第10圏域	489	<b>57.7</b>	46.0	34.8	35.6	16.8	13.3	2.7	4.5	1.6
	第11圏域	488	<b>53.9</b>	43.2	30.5	31.1	20.7	17.4	2.3	4.9	3.5
	第12圏域	493	<b>53.5</b>	44.4	35.3	33.3	18.9	20.1	1.6	6.9	2.2

**問 49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか  
(あてはまるものすべてに☑)**

市全体では「配偶者」が59.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」が30.2%、「同居の子ども」が27.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「別居の子ども」「同居の子ども」「そのような人はいない」「その他」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、85歳以上では「同居の子ども」が最も高くなっています。なお、「別居の子ども」「同居の子ども」は年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向があります。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>59.1</b>	30.2	27.4	13.5	4.7	1.8	2.1	6.5	1.9	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>69.7</b>	22.0	23.5	13.2	4.5	0.9	1.8	7.9	1.2
	70～74歳	1,351	<b>66.2</b>	28.0	22.3	14.1	4.9	1.7	2.0	6.5	1.2
	75～79歳	1,465	<b>61.9</b>	31.2	25.6	12.8	5.2	2.0	2.2	6.8	2.1
	80～84歳	1,026	<b>50.3</b>	36.4	30.8	15.0	5.3	2.8	1.8	6.3	2.6
	85歳以上	699	33.6	37.9	<b>42.9</b>	12.3	2.6	1.4	3.4	3.7	2.9

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「配偶者」が最も高くなっています。また、他と比べ、第1圏域、第3圏域、第5圏域で「そのような人はいない」が高くなっています。

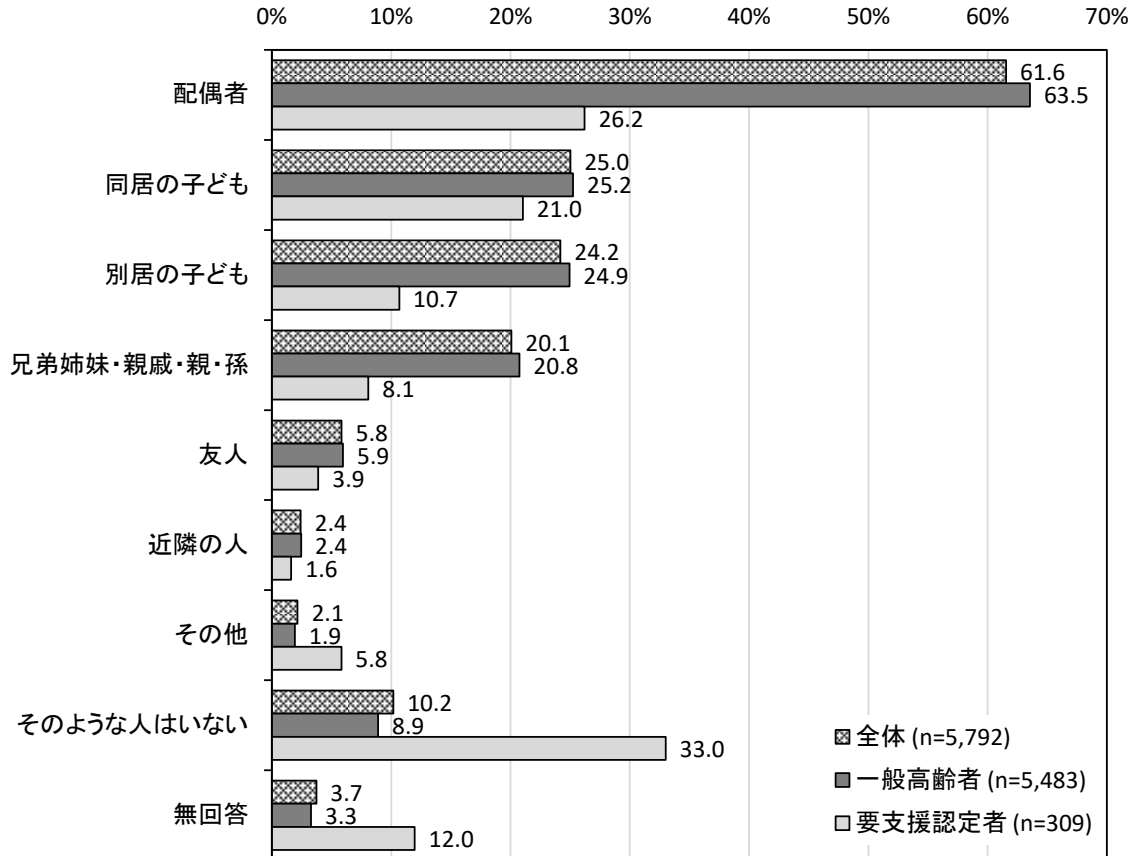
単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>59.1</b>	30.2	27.4	13.5	4.7	1.8	2.1	6.5	1.9	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>59.3</b>	27.1	25.2	14.0	4.5	2.5	2.5	7.6	1.7
	第2圏域	472	<b>55.5</b>	33.1	29.7	14.6	5.1	1.5	2.5	6.8	1.3
	第3圏域	456	<b>57.2</b>	27.2	27.2	14.3	6.6	2.9	2.9	7.5	1.5
	第4圏域	495	<b>59.4</b>	29.5	26.9	12.9	4.4	1.2	2.6	6.1	2.0
	第5圏域	477	<b>51.4</b>	30.8	24.9	12.4	5.0	1.9	1.5	11.9	2.1
	第6圏域	469	<b>61.4</b>	28.6	28.4	14.1	3.8	1.7	1.7	6.0	1.7
	第7圏域	485	<b>60.0</b>	29.1	28.2	13.0	3.9	1.2	1.6	4.1	3.5
	第8圏域	488	<b>60.9</b>	27.5	28.3	12.9	5.5	1.4	1.4	6.6	2.5
	第9圏域	496	<b>57.9</b>	32.9	27.0	13.7	5.0	1.4	2.6	6.7	2.2
	第10圏域	489	<b>64.4</b>	32.7	26.0	12.1	2.7	1.4	2.2	5.5	1.2
	第11圏域	488	<b>59.6</b>	33.0	31.6	14.8	6.1	1.2	1.4	4.9	0.8
	第12圏域	493	<b>62.3</b>	30.6	25.4	13.4	3.2	2.8	2.6	4.7	2.0

問 50 反対に、看病や世話をしてあげる人はだれですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「配偶者」が61.6%と最も高く、次いで「同居の子ども」が25.0%、「別居の子ども」が24.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「そのような人はいない」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「配偶者」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「そのような人はいない」は割合が高くなる傾向があります。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>61.6</b>	25.0	24.2	20.1	5.8	2.4	2.1	10.2	3.7	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>70.5</b>	25.1	25.6	26.4	5.7	1.4	3.0	8.4	1.1
	70～74歳	1,351	<b>69.0</b>	23.2	27.5	21.2	6.0	2.1	1.2	7.8	2.0
	75～79歳	1,465	<b>64.4</b>	24.6	24.2	19.5	7.1	2.9	1.8	8.9	3.8
	80～84歳	1,026	<b>53.7</b>	24.4	23.3	17.1	5.8	3.4	1.9	12.6	5.4
	85歳以上	699	<b>36.8</b>	30.2	16.7	12.3	3.3	2.1	3.7	17.0	9.2

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「配偶者」が最も高くなっています。また、他と比べ、第1圏域、第2圏域、第3圏域、第5圏域、第8圏域で「そのような人はいない」が高くなっています。

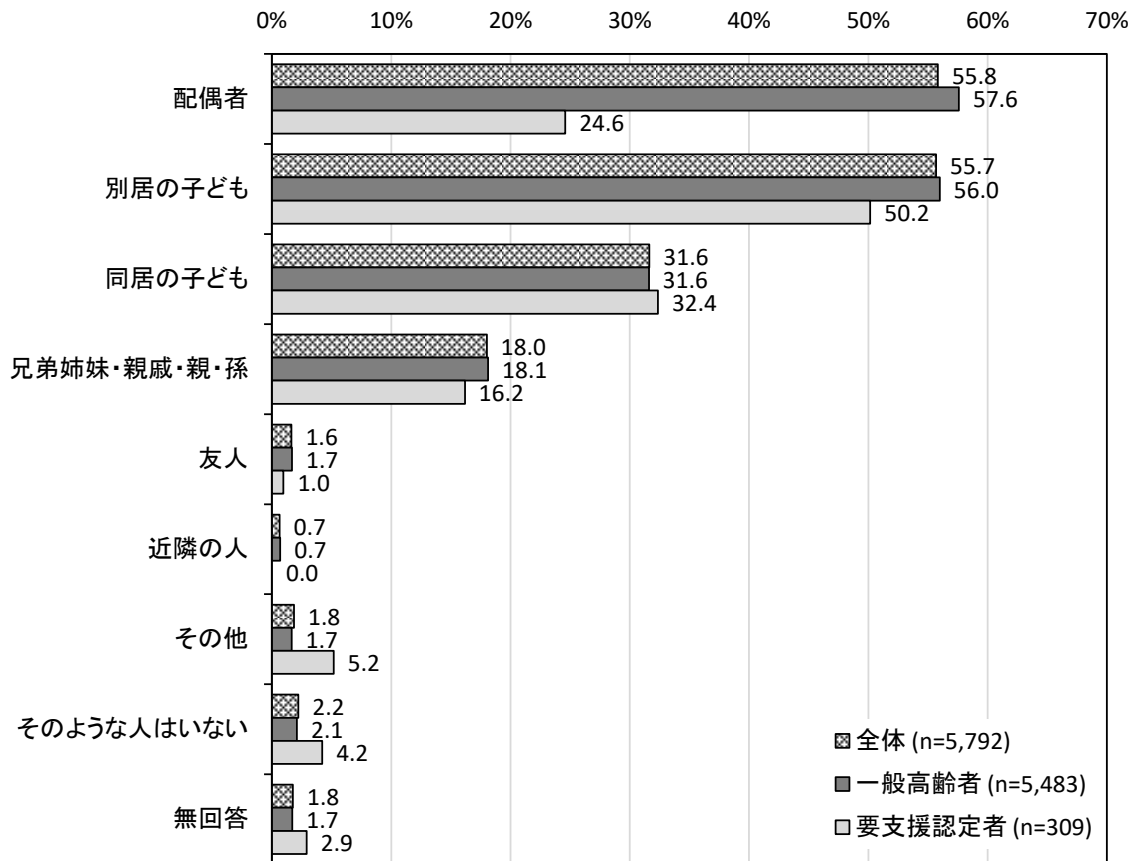
単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>61.6</b>	25.0	24.2	20.1	5.8	2.4	2.1	10.2	3.7	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>61.4</b>	24.0	23.3	18.6	6.0	3.9	2.1	11.8	2.9
	第2圏域	472	<b>57.0</b>	27.3	23.3	19.7	5.9	3.0	2.8	12.3	3.2
	第3圏域	456	<b>60.1</b>	23.5	20.2	21.5	6.1	3.5	3.1	11.4	4.2
	第4圏域	495	<b>63.0</b>	25.5	22.0	20.8	4.8	1.4	2.4	9.7	5.1
	第5圏域	477	<b>54.7</b>	21.2	24.5	18.2	5.5	2.9	2.5	13.8	4.0
	第6圏域	469	<b>62.9</b>	28.1	22.8	20.7	6.2	2.1	1.1	8.3	3.0
	第7圏域	485	<b>64.1</b>	27.2	23.3	21.0	5.2	1.6	1.9	7.2	4.7
	第8圏域	488	<b>62.5</b>	23.6	23.8	19.1	5.9	1.6	2.0	11.1	4.1
	第9圏域	496	<b>61.1</b>	25.4	27.6	21.0	7.5	2.2	2.4	8.7	3.2
	第10圏域	489	<b>64.4</b>	24.7	26.8	20.4	4.9	1.4	1.4	9.4	3.3
	第11圏域	488	<b>62.7</b>	25.6	25.2	20.9	6.8	2.3	1.8	8.6	3.9
	第12圏域	493	<b>64.3</b>	24.1	27.0	19.1	5.3	2.8	2.2	10.1	3.2

**問 51 あなたが将来亡くなった後に、葬儀の手配や各種支払い・事務手続きなどを担ってくれそうな人はだれですか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「配偶者」が55.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」が55.7%、「同居の子ども」が31.6%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「同居の子ども」「その他」「そのような人はいない」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、65～79歳では「配偶者」が最も高く、80歳以上では「別居の子ども」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>55.8</b>	55.7	31.6	18.0	1.6	0.7	1.8	2.2	1.8	
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>67.9</b>	55.2	27.3	19.0	1.4	0.4	1.9	3.4	1.2
	70～74歳	1,351	<b>64.3</b>	58.5	27.1	19.4	2.2	0.7	1.5	1.9	1.4
	75～79歳	1,465	<b>58.6</b>	56.8	30.6	18.3	1.7	0.8	1.8	2.6	1.4
	80～84歳	1,026	44.7	<b>55.3</b>	34.4	16.5	1.6	0.5	2.3	1.9	2.7
	85歳以上	699	28.5	<b>49.4</b>	46.5	15.3	1.0	1.1	1.7	0.6	2.7

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「配偶者」と「別居の子ども」が高くなっています。また、他と比べ、第4圏域、第5圏域で「そのような人はいない」が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答	
全体	5,792	<b>55.8</b>	55.7	31.6	18.0	1.6	0.7	1.8	2.2	1.8	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>56.4</b>	54.1	30.6	16.9	2.1	0.6	2.5	1.9	1.2
	第2圏域	472	51.3	<b>55.1</b>	32.6	17.4	2.1	0.6	1.9	1.9	1.9
	第3圏域	456	<b>53.7</b>	52.4	29.6	21.1	2.4	1.1	2.4	2.2	2.2
	第4圏域	495	<b>57.2</b>	54.7	31.5	18.0	2.4	0.6	2.0	3.2	1.4
	第5圏域	477	48.0	<b>55.3</b>	27.0	20.1	0.8	0.2	2.1	4.6	2.1
	第6圏域	469	<b>58.8</b>	53.5	32.0	16.8	1.5	0.9	2.1	2.3	1.7
	第7圏域	485	56.7	<b>58.6</b>	32.8	15.9	1.4	0.8	2.1	1.9	2.3
	第8圏域	488	<b>59.2</b>	55.9	34.0	21.3	1.8	0.2	1.8	1.6	1.8
	第9圏域	496	54.6	<b>56.3</b>	32.9	17.7	1.4	0.6	1.2	2.0	2.4
	第10圏域	489	<b>59.7</b>	59.5	29.9	17.2	1.2	0.4	1.2	2.5	0.8
	第11圏域	488	<b>55.3</b>	53.5	36.5	19.5	1.4	0.4	0.6	1.2	1.6
	第12圏域	493	58.6	<b>58.8</b>	30.2	14.6	1.0	1.4	2.2	1.2	1.6

【家族構成別】

家族構成別でみると、1人暮らしで「別居の子ども」、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「配偶者」、息子・娘との2世帯、その他で「同居の子ども」が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		5,792	<b>55.8</b>	55.7	31.6	18.0	1.6	0.7	1.8	2.2	1.8
家族構成別	1人暮らし	1,109	1.9	<b>56.1</b>	1.8	33.4	4.2	0.6	4.3	8.2	2.6
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	2,136	<b>84.7</b>	73.1	4.5	14.4	1.1	0.6	0.7	0.7	1.9
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	375	<b>88.8</b>	55.2	10.7	14.1	0.5	0.8	0.8	1.1	1.1
	息子・娘との2世帯	971	50.5	36.4	<b>90.7</b>	10.6	1.1	0.8	0.8	0.3	1.1
	その他	1,096	48.7	40.9	<b>67.1</b>	17.7	1.0	0.7	2.7	1.2	1.2

【成年後見制度の認知度別】

成年後見制度の認知度別でみると、制度の内容を知っている人は「別居の子ども」が最も高く、制度の内容を把握していない人は「配偶者」が最も高くなっています。

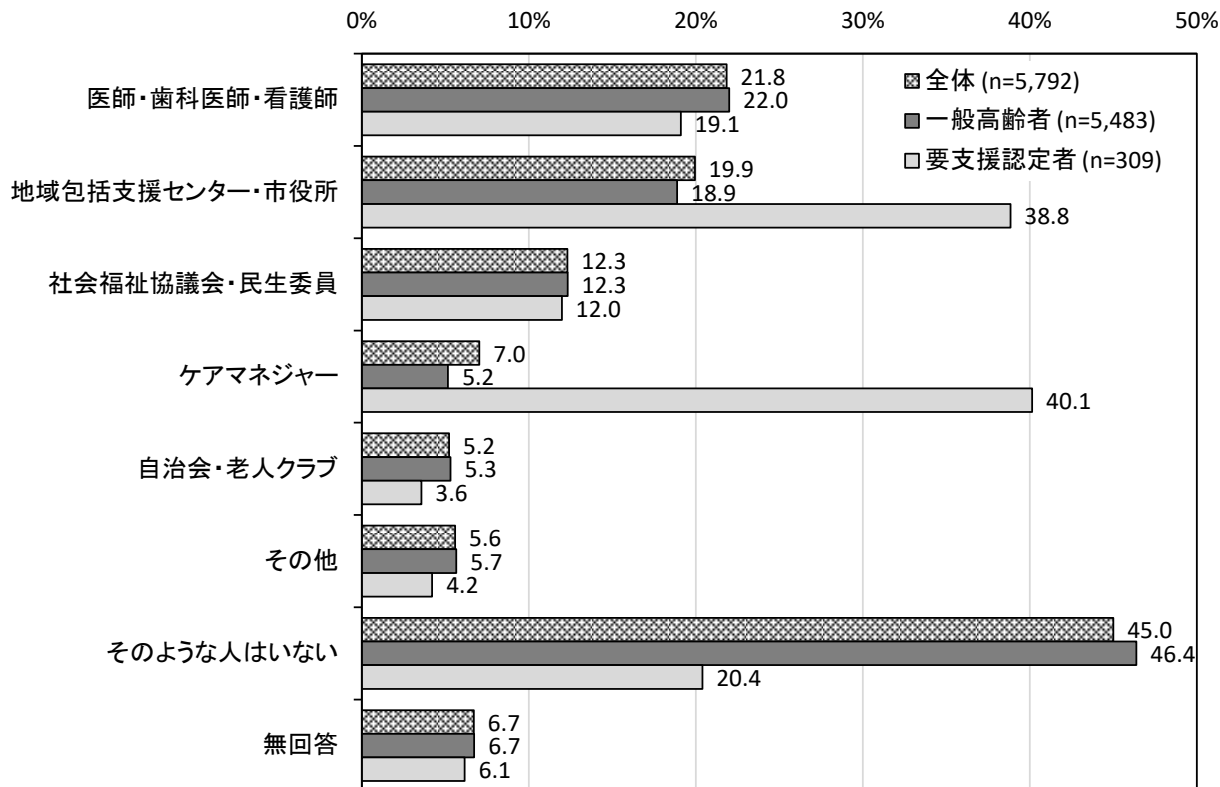
単位：%

区分		有効回答数 (件)	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣の人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		5,792	<b>55.8</b>	55.7	31.6	18.0	1.6	0.7	1.8	2.2	1.8
成年後見制度認知度別	名前を知っているし、制度内容も知っている	817	58.8	<b>61.0</b>	30.1	19.8	2.4	0.6	2.8	0.9	0.7
	名前を知っているし、制度内容も少しは知っている	1,770	59.5	<b>62.8</b>	28.8	18.1	1.8	0.7	2.0	1.3	1.1
	名前は知っているが、制度内容は知らない	1,953	<b>57.1</b>	54.8	33.5	17.7	1.2	0.5	1.0	2.5	1.5
	名前も知らない	1,019	<b>48.5</b>	44.9	34.0	17.0	1.6	0.8	2.6	4.3	2.3

**問 52 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください  
(あてはまるものすべてに☑)**

市全体では「そのような人はいない」が45.0%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が21.8%、「地域包括支援センター・市役所」が19.9%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「そのような人はいない」が高くなっており、要支援認定者は「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・市役所」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「そのような人はいない」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「そのような人はいない」が低くなるのに対し、他の項目は高くなる傾向があります。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	看護師・ 医師・ 歯科医師・ 看 護 師	地域包 括支 援 セ ン タ ー ・ 市 役 所	社会福 祉協 議 会 ・ 民 生 委 員	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	自治 会 ・ 老 人 ク ラ ブ	そ の 他	い な い そ の よ う な 人 は	無 回 答	
全体	5,792	21.8	19.9	12.3	7.0	5.2	5.6	<b>45.0</b>	6.7	
年齢階級別	65～69歳	1,251	22.9	15.9	6.0	4.2	3.6	6.6	<b>53.6</b>	2.7
	70～74歳	1,351	21.5	18.1	8.4	4.9	4.0	5.6	<b>52.0</b>	4.8
	75～79歳	1,465	21.3	21.5	14.4	6.3	6.2	4.6	<b>43.9</b>	7.2
	80～84歳	1,026	22.8	22.5	18.6	9.9	6.1	6.1	<b>35.5</b>	9.8
	85歳以上	699	20.2	23.6	17.6	13.4	7.0	4.9	<b>32.5</b>	11.7

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「そのような人はいない」が最も高くなっています。また、他と比べ、第3圏域で「医師・歯科医師・看護師」、第12圏域で「社会福祉協議会・民生委員」が高くなっています。

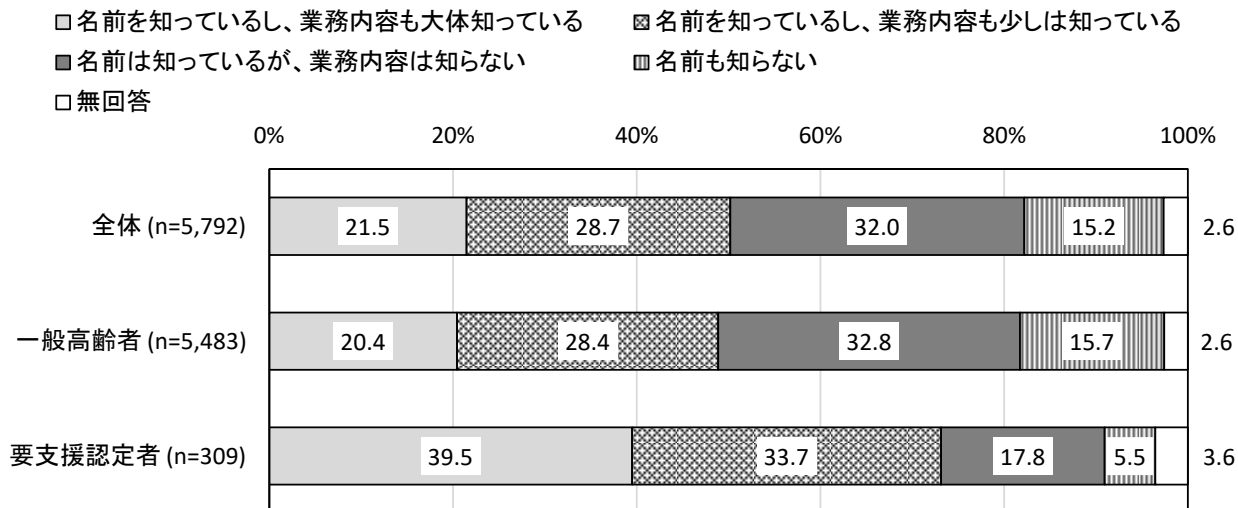
単位：％

区分	有効回答数 (件)	看護師・ 医師・ 歯科医師・ 看 護 師	地域包 括支 援 セ ン タ ー ・ 市 役 所	社会福 祉協 議 会 ・ 民 生 委 員	ケ ア マ ネ ジ ャ ー	自治 会 ・ 老 人 ク ラ ブ	そ の 他	い な い そ の よ う な 人 は	無 回 答	
全体	5,792	21.8	19.9	12.3	7.0	5.2	5.6	<b>45.0</b>	6.7	
日常生活圏域別	第1圏域	484	25.8	20.7	12.0	6.2	5.0	7.2	<b>42.6</b>	6.8
	第2圏域	472	19.9	20.8	11.2	7.0	3.6	5.1	<b>47.5</b>	6.1
	第3圏域	456	26.5	18.0	13.6	9.4	8.1	6.6	<b>39.5</b>	6.4
	第4圏域	495	23.8	20.0	9.3	5.1	4.6	4.6	<b>47.5</b>	6.5
	第5圏域	477	21.6	19.5	11.7	8.4	5.2	5.2	<b>45.3</b>	5.7
	第6圏域	469	18.8	19.4	13.2	7.5	4.1	5.8	<b>48.0</b>	6.6
	第7圏域	485	19.0	17.7	14.2	5.8	3.1	5.4	<b>45.8</b>	8.7
	第8圏域	488	20.3	19.3	10.2	4.9	5.9	5.3	<b>49.8</b>	5.7
	第9圏域	496	23.2	19.6	9.5	6.9	5.6	5.0	<b>46.6</b>	6.5
	第10圏域	489	20.0	22.3	12.7	8.0	4.3	5.3	<b>44.0</b>	7.4
	第11圏域	488	23.4	19.5	13.9	6.8	7.2	6.6	<b>40.4</b>	6.8
	第12圏域	493	19.9	22.5	16.2	8.7	5.9	4.9	<b>43.0</b>	7.3

**問 53 地域包括支援センターを知っていますか（☑は1つ）**

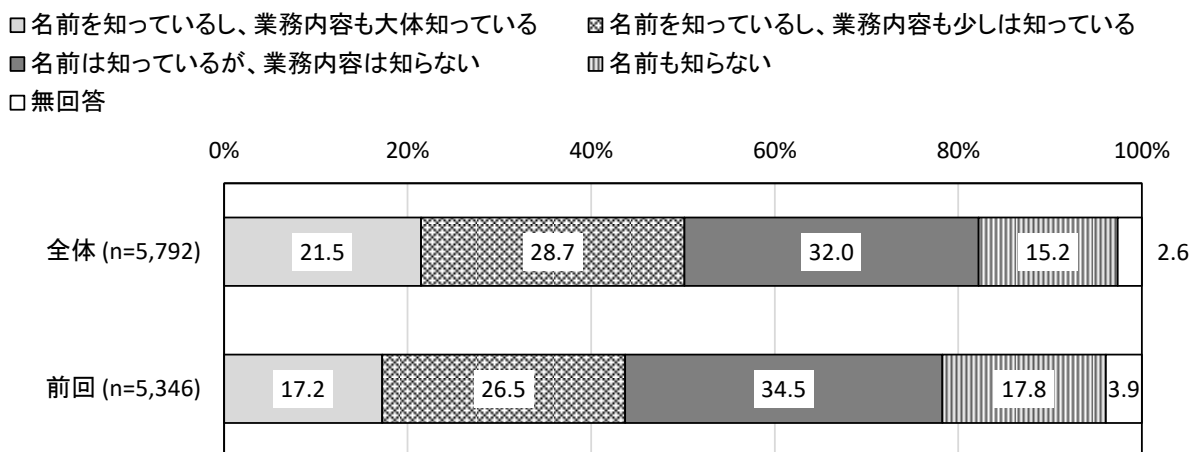
市全体では「名前は知っているが、業務内容は知らない」が32.0%と最も高く、次いで「名前を知っているし、業務内容も少しは知っている」が28.7%、「名前を知っているし、業務内容も大体知っている」が21.5%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「名前は知っているが、業務内容は知らない」「名前も知らない」が高くなっており、要支援認定者では「名前を知っているし、業務内容も大体知っている」「名前を知っているし、業務内容も少しは知っている」が高くなっています。



**【前回比較】**

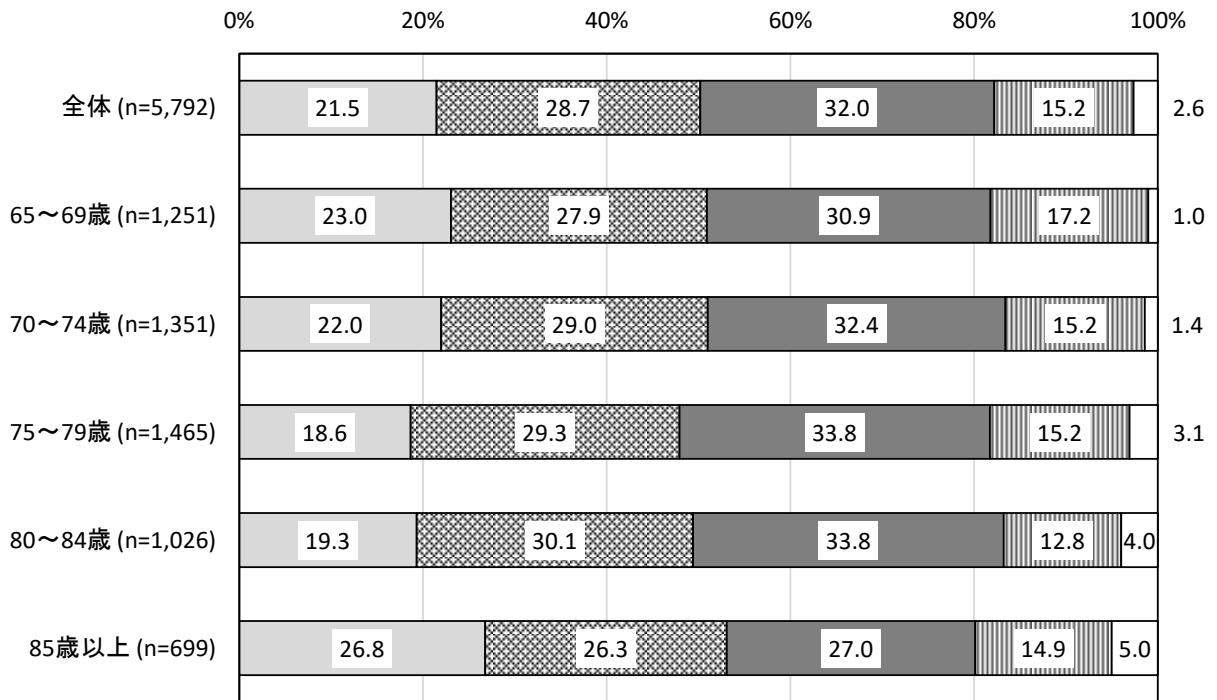
前回令和4年度調査との比較でみると、「名前を知っているし、業務内容も大体知っている」が4.3ポイント、「名前を知っているし、業務内容も少しは知っている」が2.2ポイント高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、「名前を知っているし、業務内容も大体知っている」「名前を知っているし、業務内容も少しは知っている」「名前は知っているが、業務内容は知らない」を合わせた『名前を知っている』は、70～74歳で83.4%と最も高く、次いで80～84歳で83.2%となっています。

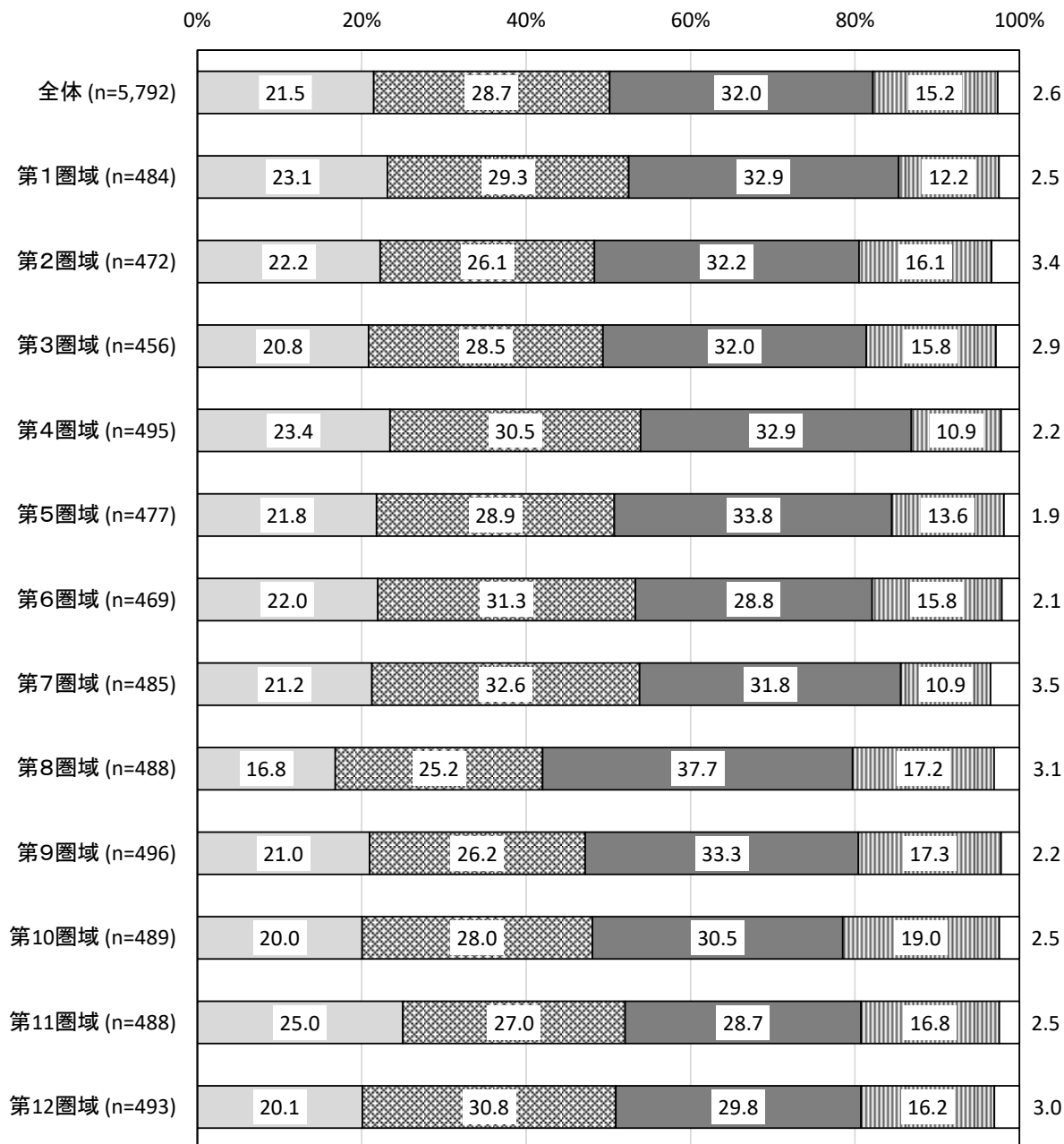
- 名前を知っているし、業務内容も大体知っている      ▨名前を知っているし、業務内容も少しは知っている
- 名前は知っているが、業務内容は知らない          ▩名前も知らない
- 無回答



【圏域別】

圏域別でみると、『名前を知っている』は、第4圏域が86.8%と最も高く、次いで第7圏域が85.6%、第1圏域が85.3%となっています。一方、「名前も知らない」は第10圏域が19.0%と最も高くなっています。

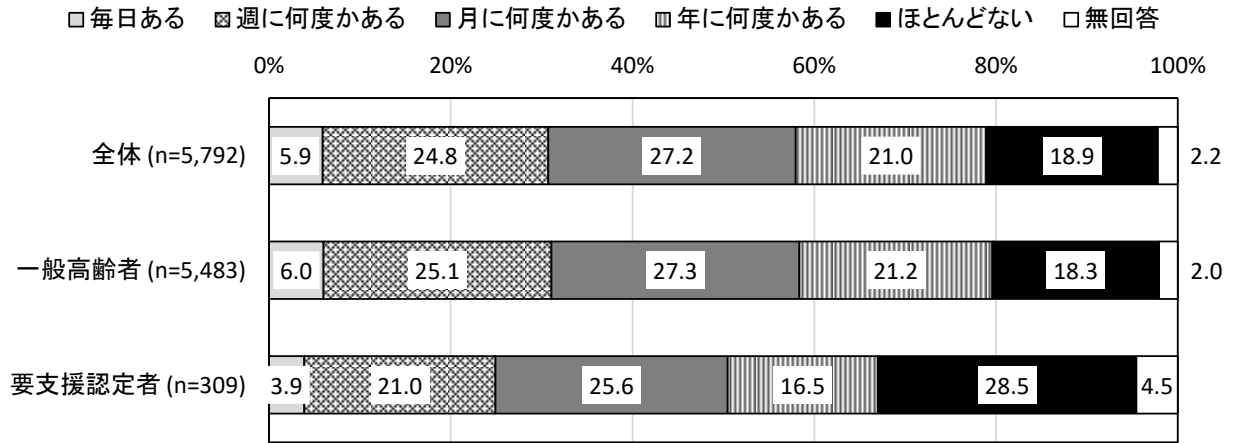
- 名前を知っているし、業務内容も大体知っている
- 名前を知っているし、業務内容も少しは知っている
- 名前は知っているが、業務内容は知らない
- 名前も知らない
- 無回答



問 54 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (☑は1つ)

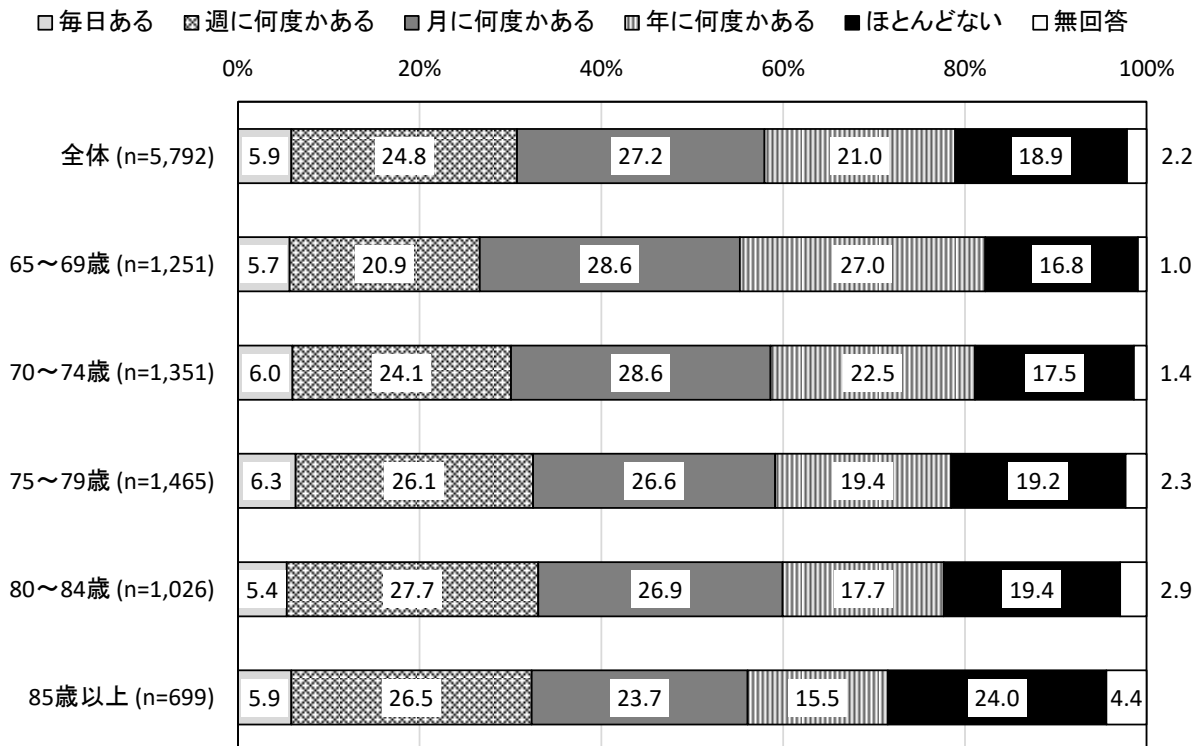
市全体では「月に何度かある」が27.2%と最も高く、次いで「週に何度かある」が24.8%、「年に何度かある」が21.0%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、要支援認定者では「ほとんどない」が高くなっています。



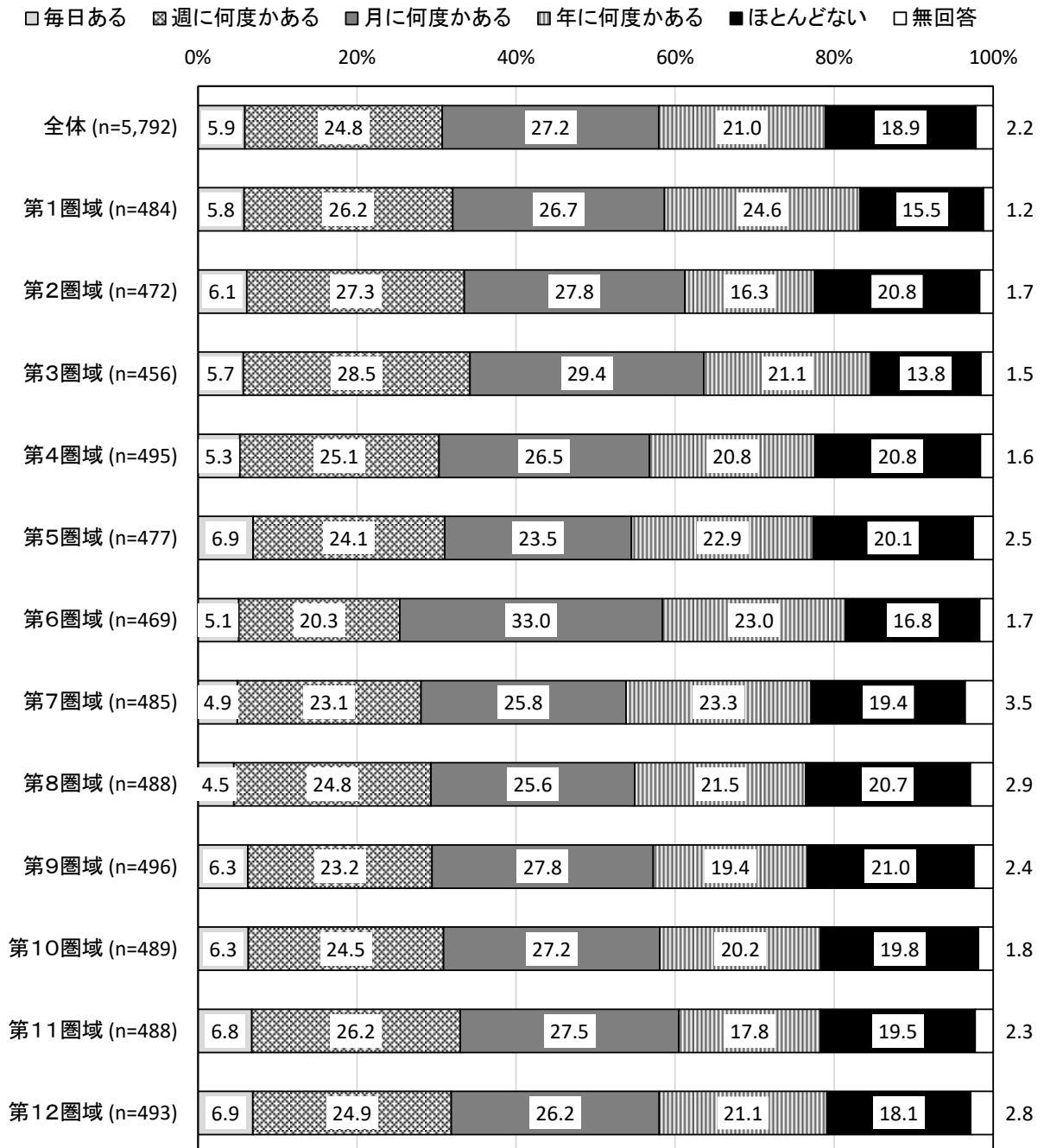
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、80～84歳では「週に何度かある」が最も高く、85歳以上では「ほとんどない」が最も高くなっています。



【圏域別】

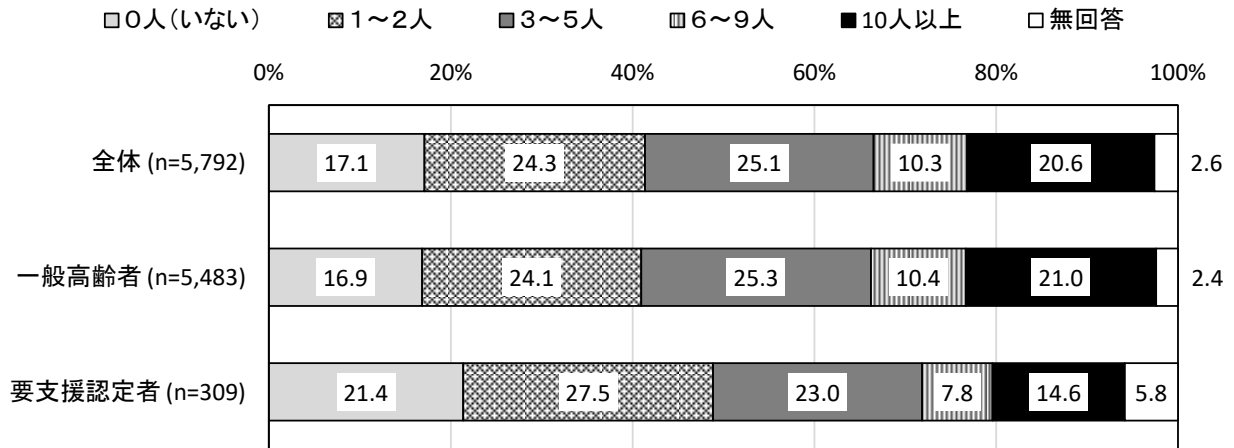
圏域別でみると、「毎日ある」と「週に何度かある」を合わせた『毎週ある』は、第3圏域が34.2%と最も高く、次いで第2圏域が33.4%、第11圏域が33.0%となっています。一方、「ほとんどない」は第9圏域が21.0%と最も高く、次いで第2圏域、第4圏域が20.8%、第8圏域が20.7%となっています。



**問 55 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか  
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします) (☑は1つ)**

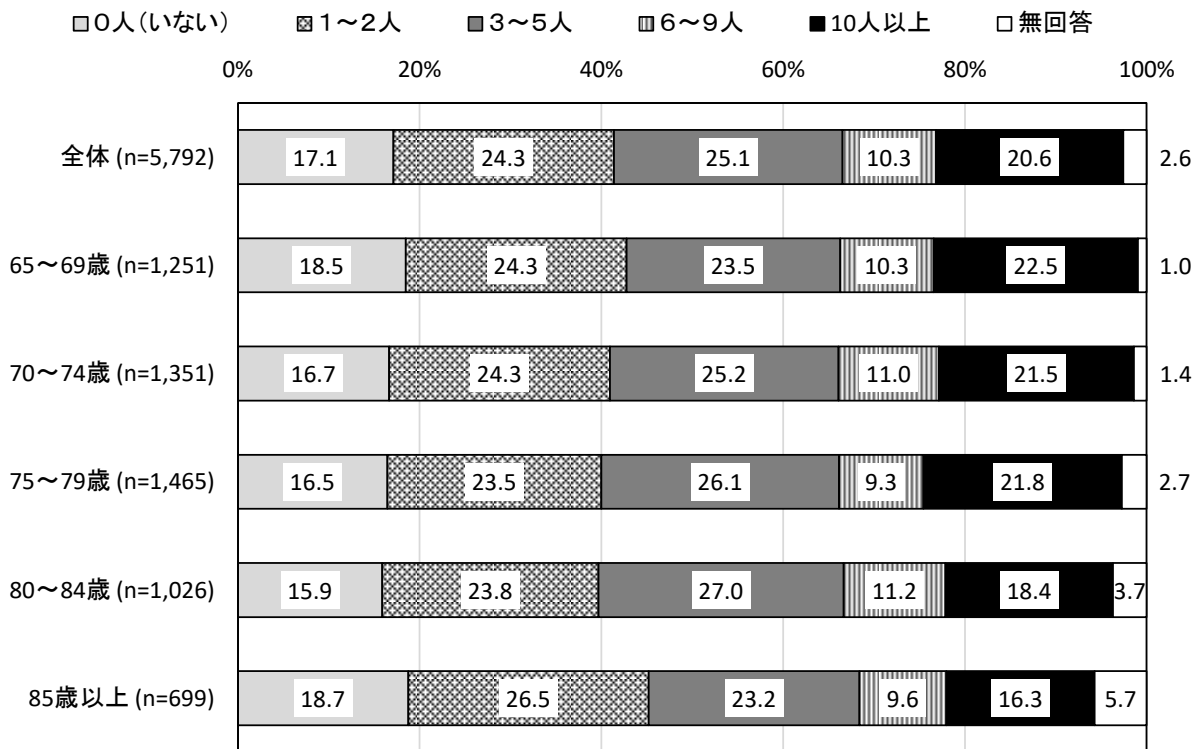
市全体では「3～5人」が25.1%と最も高く、次いで「1～2人」が24.3%、「10人以上」が20.6%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「10人以上」が高くなっており、要支援認定者では「0人(いない)」「1～2人」が高くなっています。



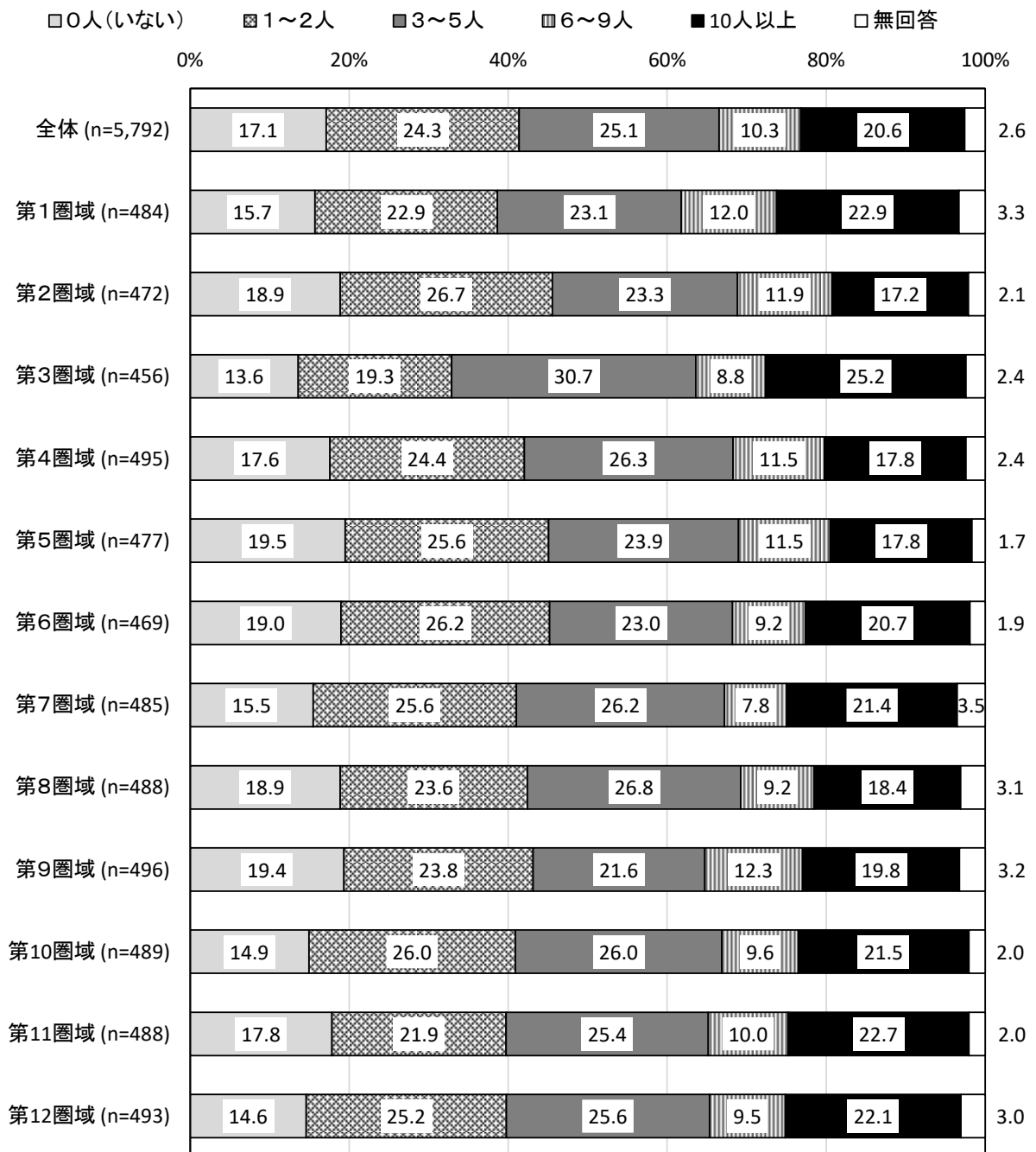
**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、「10人以上」は年齢が上がるにつれて低くなっています。また、他と比べ、85歳以上で「0人(いない)」「1～2人」が高くなっています。



【圏域別】

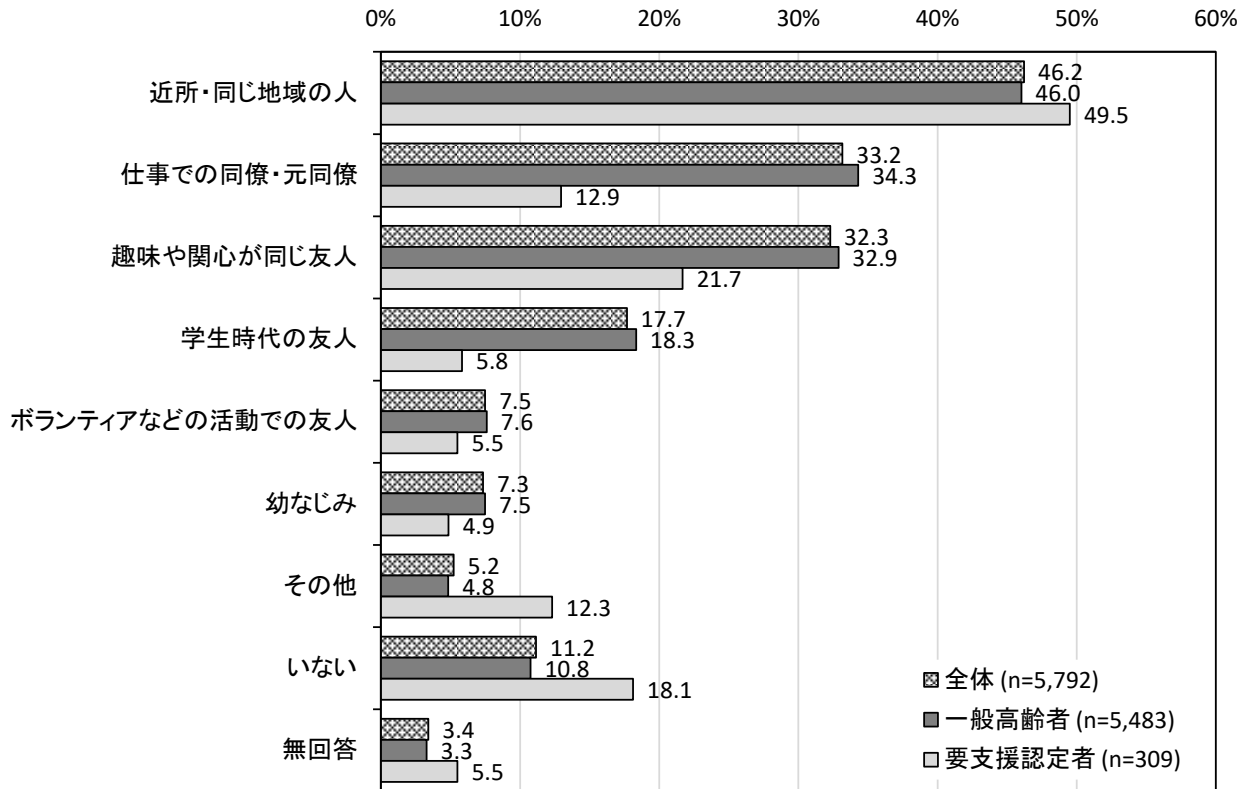
圏域別でみると、「10人以上」は第3圏域が25.2%と最も高く、次いで第1圏域が22.9%、第11圏域が22.7%となっています。一方、「0人(いない)」は第5圏域が19.5%と最も高く、次いで第9圏域が19.4%、第6圏域が19.0%となっています。



問 56 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「近所・同じ地域の人」が 46.2%と最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が 33.2%、「趣味や関心が同じ友人」が 32.3%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友人」「学生時代の友人」が高くなっており、要支援認定者では「近所・同じ地域の人」「いない」が高くなっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、「近所・同じ地域の人」は年齢が上がるにつれて高くなっています。また、他と比べ、65～69歳以上で「仕事での同僚・元同僚」が高くなっています。

単位：%

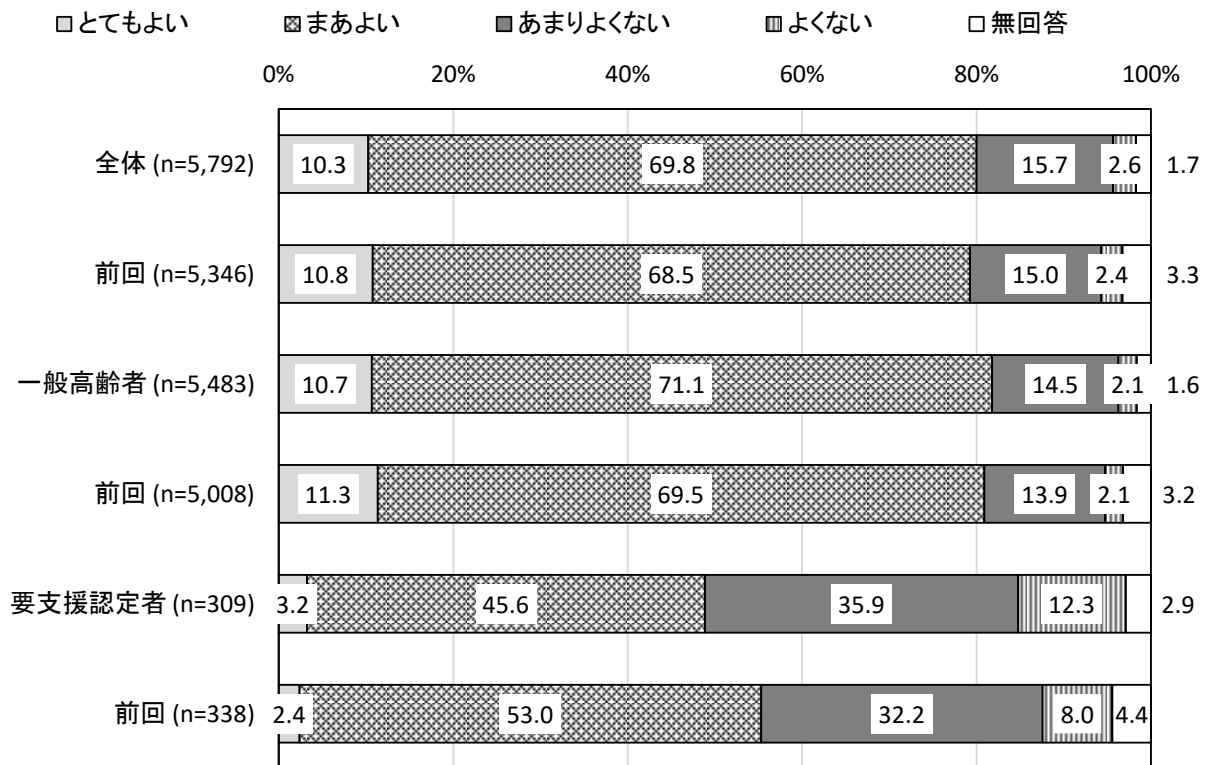
区分	有効回答数 (件)	近所・同じ地域の人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	学生時代の友人	ボランティアなどの活動 での友人	幼なじみ	その他	いない	無回答	
全体	5,792	<b>46.2</b>	33.2	32.3	17.7	7.5	7.3	5.2	11.2	3.4	
年齢階級別	65～69歳	1,251	32.4	<b>48.5</b>	31.1	26.5	6.5	9.1	5.0	11.0	1.9
	70～74歳	1,351	<b>42.6</b>	39.7	34.0	20.0	7.7	7.0	5.2	10.1	2.4
	75～79歳	1,465	<b>49.8</b>	32.1	32.8	16.4	9.0	6.8	4.5	11.3	3.8
	80～84歳	1,026	<b>55.3</b>	20.6	32.7	12.8	7.7	7.4	5.8	10.4	4.8
	85歳以上	699	<b>57.1</b>	13.7	29.3	7.3	5.4	6.0	6.6	14.3	5.2

## 8 健康について

### 問 57 現在のあなたの健康状態はいかがですか（☑は1つ）

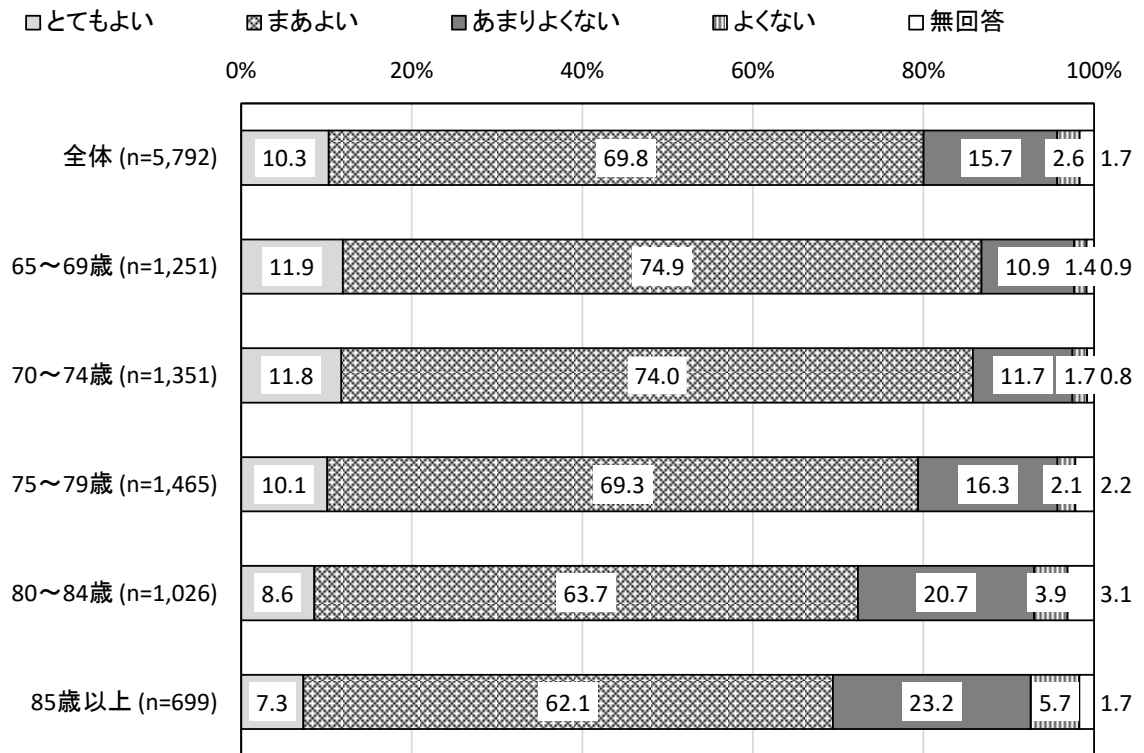
市全体では「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』が80.1%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が18.3%となっています。また、前回令和4年度調査との比較でみると、『よい』が0.8ポイント高くなっており、『よくない』は0.9ポイント高くなっていきます。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、『よい』の割合は、一般高齢者では81.8%、要支援認定者では48.8%と、33.0ポイントの差となっています。また、『よくない』の割合は、一般高齢者では16.6%、要支援認定者では48.2%と、31.6ポイントの差となっています。前回調査との比較でみると、『よい』は一般高齢者で1.0ポイント高くなっており、要支援認定者で6.6ポイント低くなっています。また、『よくない』は一般高齢者で0.6ポイント、要支援認定者で8.0ポイント、それぞれ高くなっており、



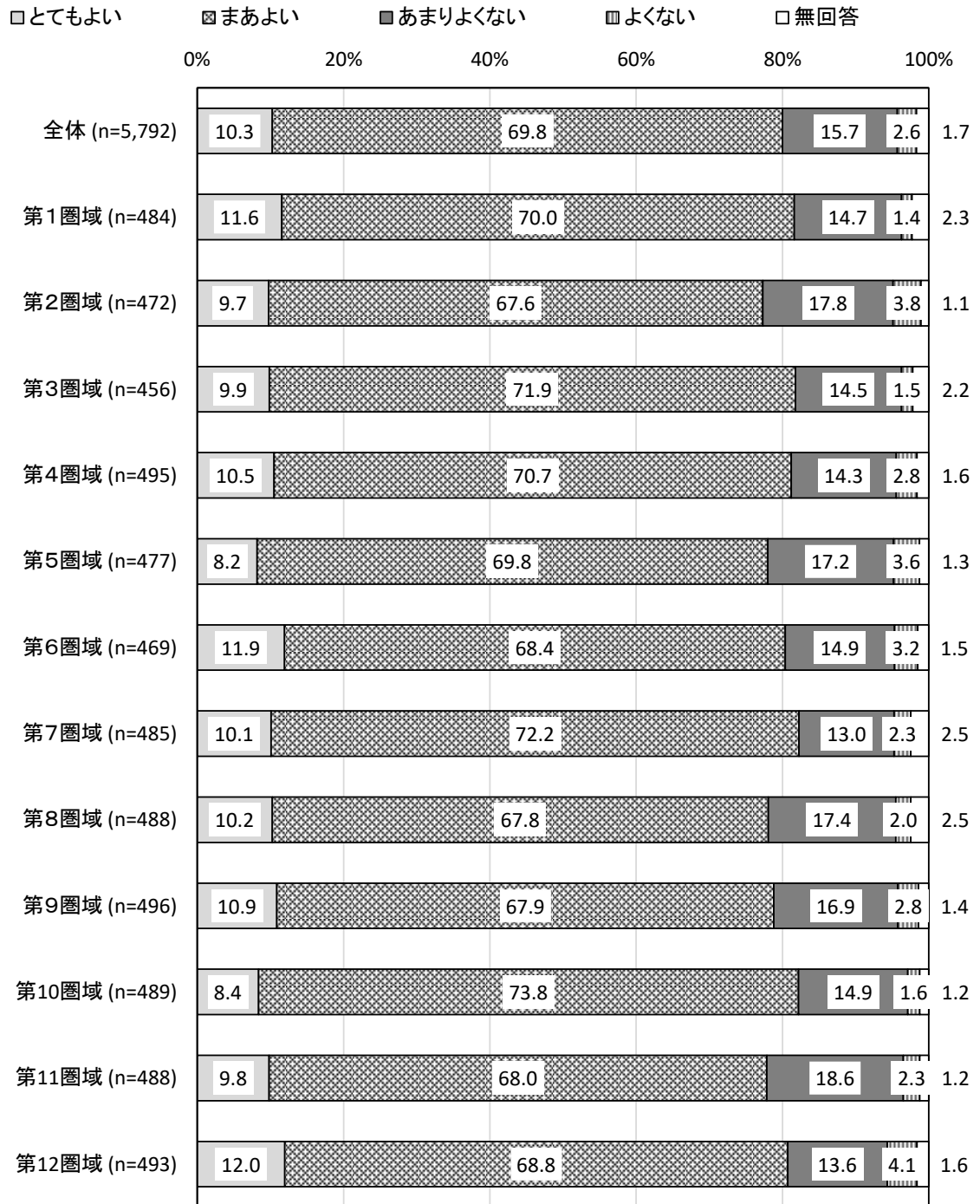
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、年齢が上がるにつれて『よい』が低くなり、『よくない』は高くなっています。



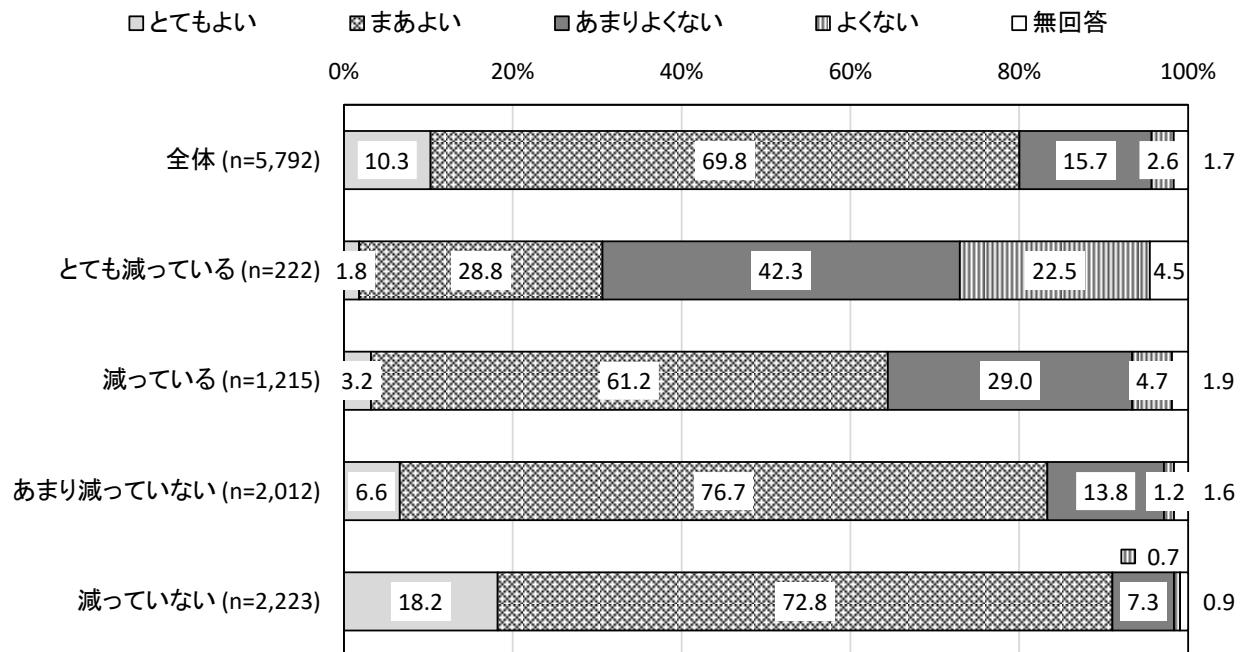
【圏域別】

圏域別でみると、『よい』は第7圏域が82.3%と最も高く、次いで第10圏域が82.2%、第3圏域が81.8%となっています。一方、『よくない』は第2圏域が21.6%と最も高く、次いで第11圏域が20.9%、第5圏域が20.8%となっています。



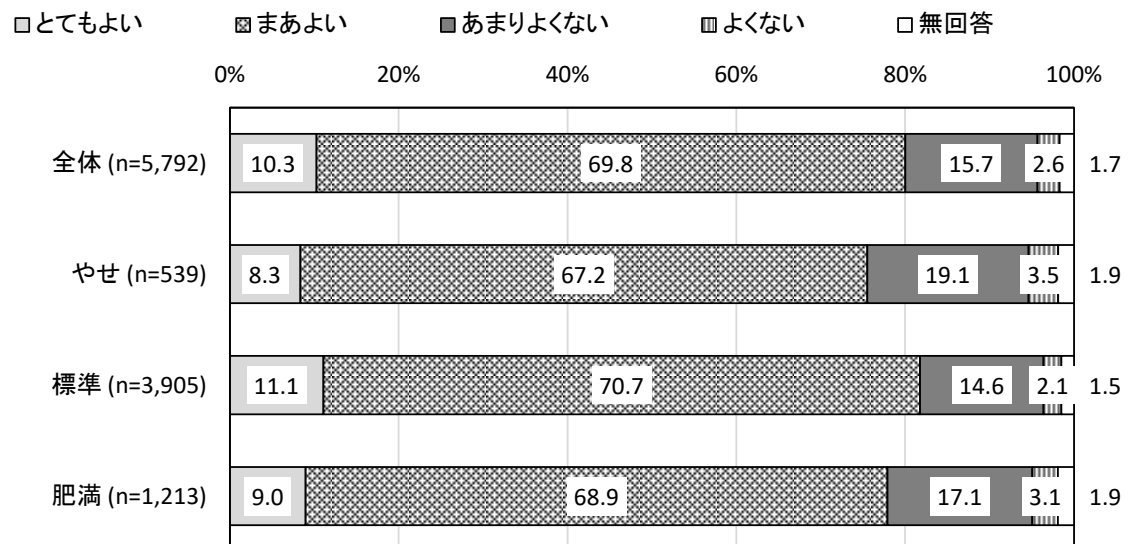
### 【外出の状況別】

外出の状況別でみると、外出が減っている人ほど『よい』が低くなり、『よくない』は高くなっています。



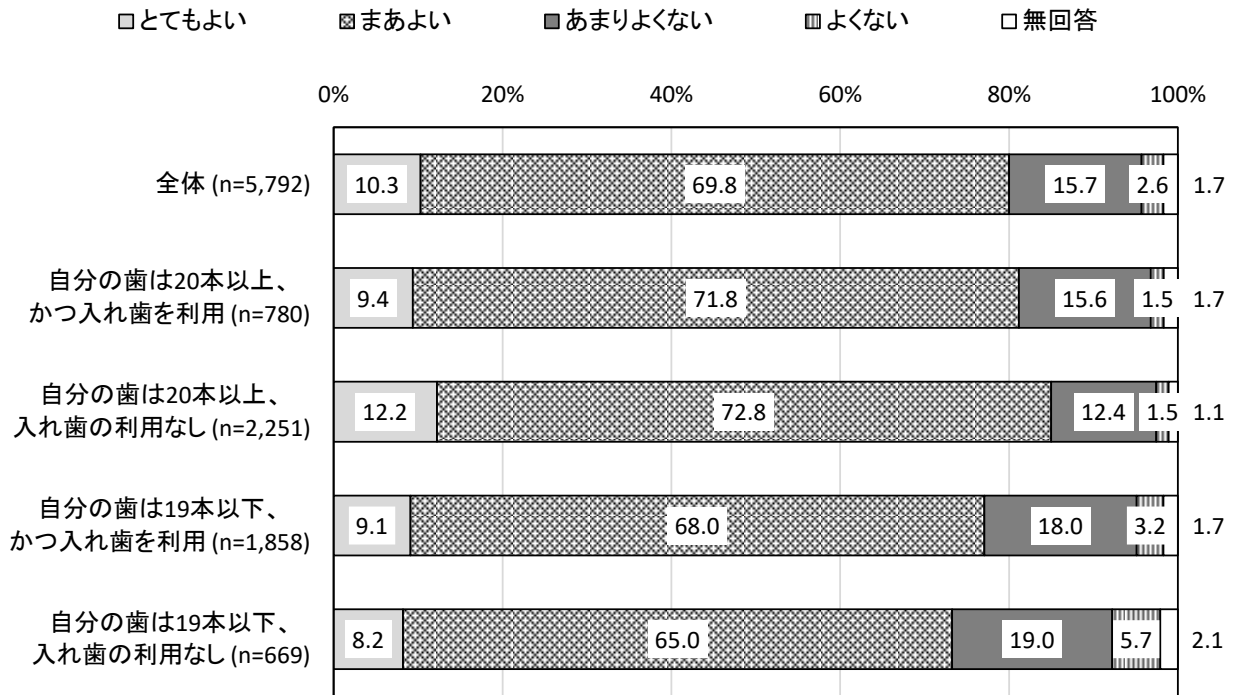
### 【肥満度別】

肥満度別でみると、『よい』は標準で81.8%と最も高く、『よくない』はやせで22.6%と最も高くなっています。



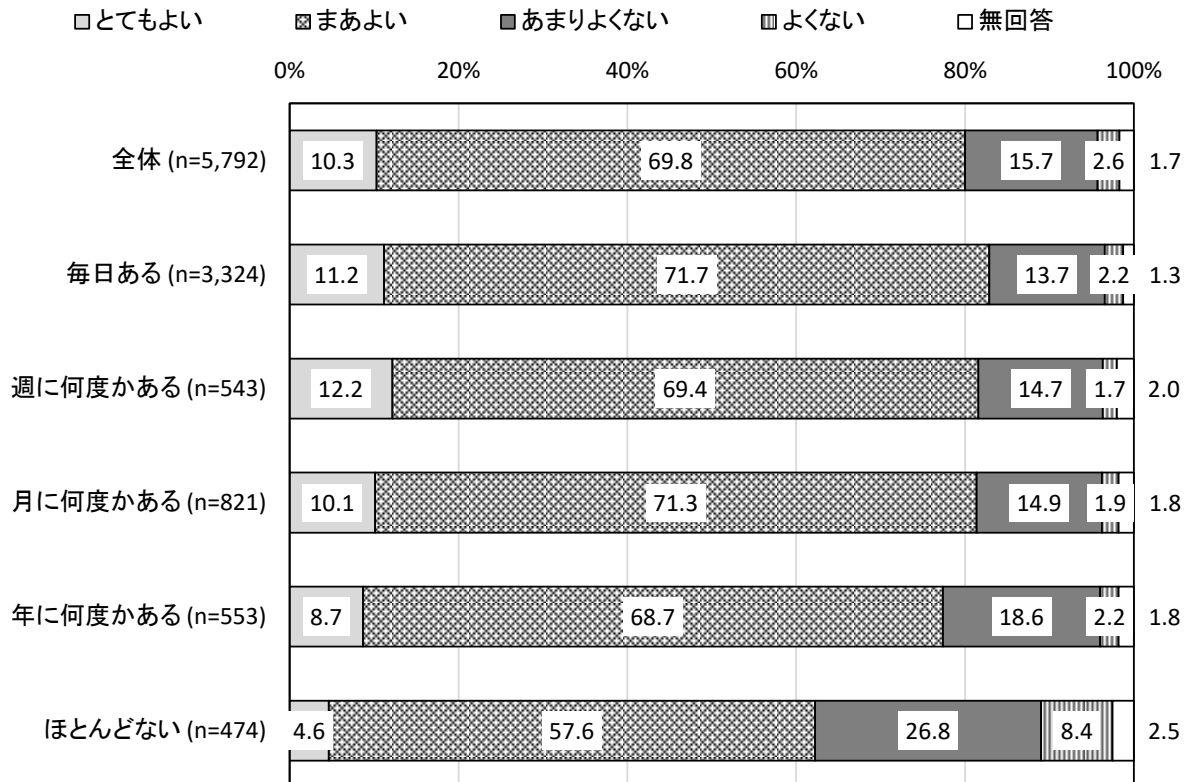
【歯の数と入れ歯の利用状況別】

歯の数と入れ歯の利用状況別でみると、自分の歯が20本以上ある人のほうが『よい』の割合が高くなっています。



【共食の頻度別】

共食の頻度別でみると、頻度が多い人ほど『よい』が高くなり、『よくない』は低くなっています。

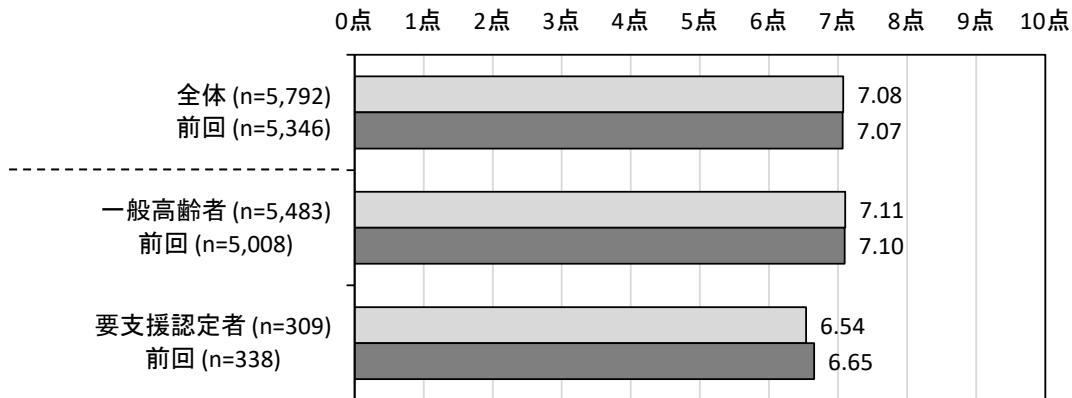


**問 58 あなたは、現在どの程度幸せですか（☑は1つ）**  
 （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

**【認定区別平均点】**

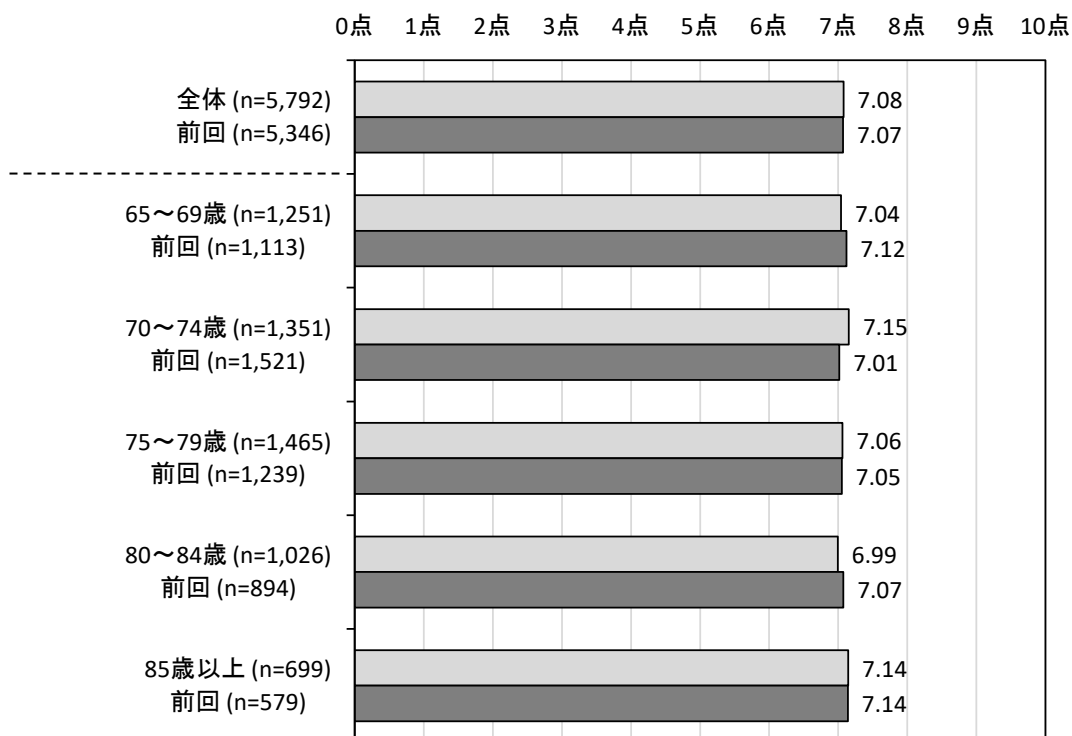
市全体では平均点が 7.08 点となっています。前回令和4年度調査と比較して 0.01 点高くなっています。

一般高齢者は 7.11 点で、要支援認定者は 6.54 点となっています。



**【年齢階級別平均点】**

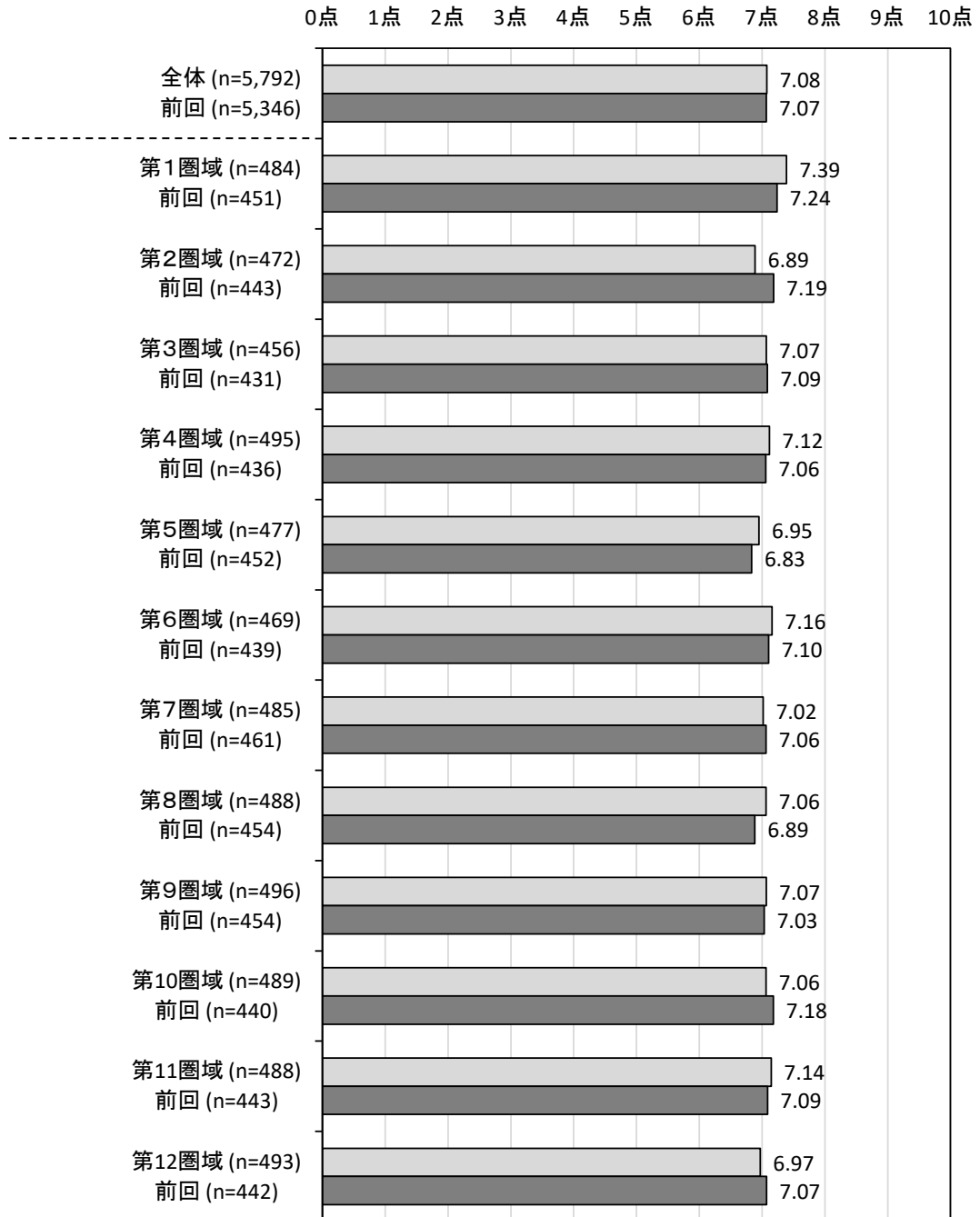
年齢階級別で見ると、他と比較して 70～74 歳が高くなっています。また、前回との比較で見ると、70～79 歳は高くなったものの、65～69 歳と 80～84 歳では低くなっています。



**【圏域別平均点】**

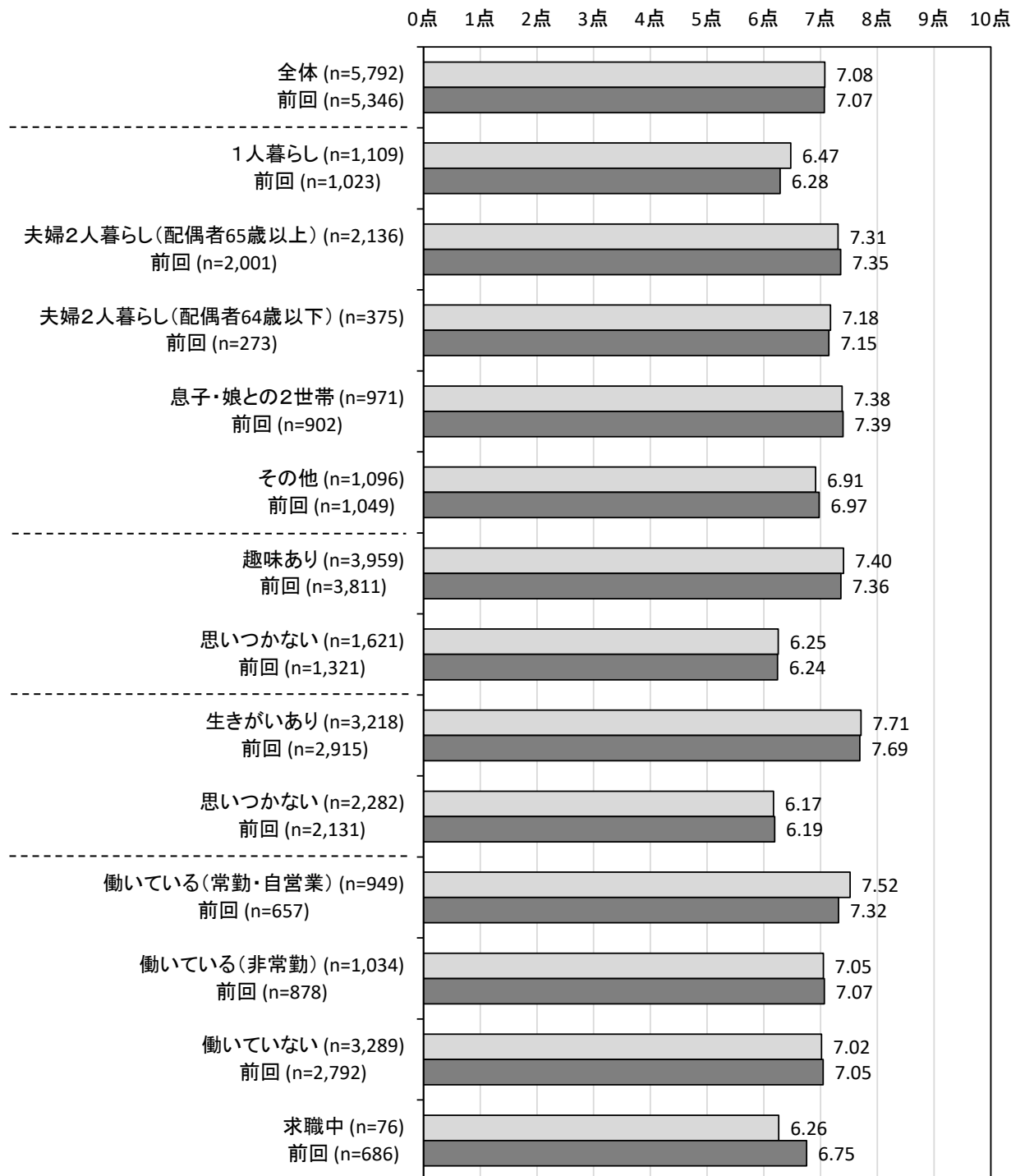
圏域別で見ると、他と比較して第1圏域・第4圏域・第6圏域・第11圏域で平均点が高くなっています。

前回との比較で見ると、第1圏域・第4圏域・第5圏域・第6圏域・第8圏域・第9圏域・第11圏域で高くなっています。



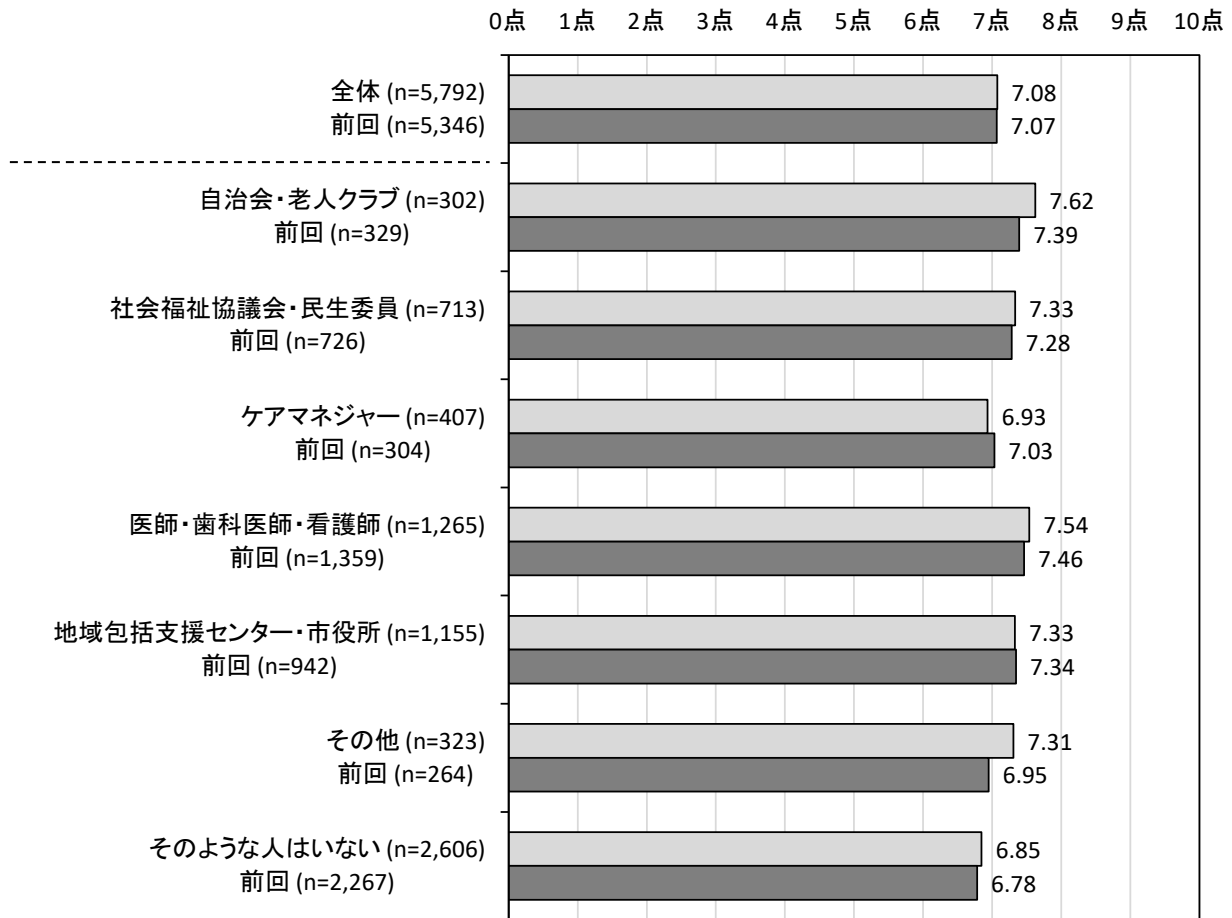
**【クロス集計：問1 家族構成別、問38 趣味の有無別、問39 生きがいの有無別、問46 就労状況別の各平均点】**

家族構成別でみると、他と比較して「息子・娘との2世帯」で平均点が高くなっています。  
 趣味の有無別でみると、「趣味あり」のほうが平均点が高くなっています。  
 生きがいの有無別でみると、「生きがいあり」のほうが平均点が高くなっています。  
 就労状況別でみると、「働いている（常勤・自営業）」のほうが平均点が高くなっています。



【クロス集計：問 52 相談者の有無別平均点】

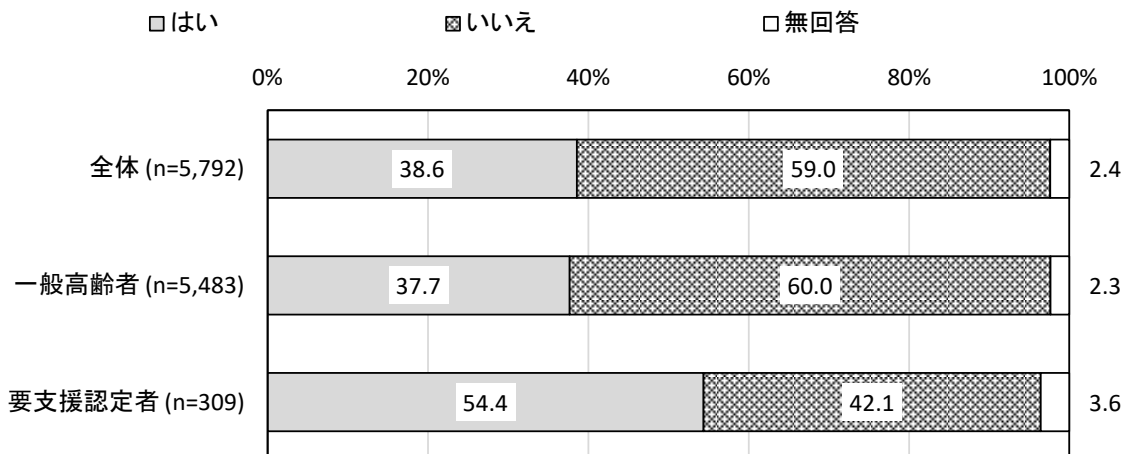
相談者の有無別でみると、「自治会・老人クラブ」「医師・歯科医師・看護師」で平均点が高くなっています。



問 59 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (☑は1つ)

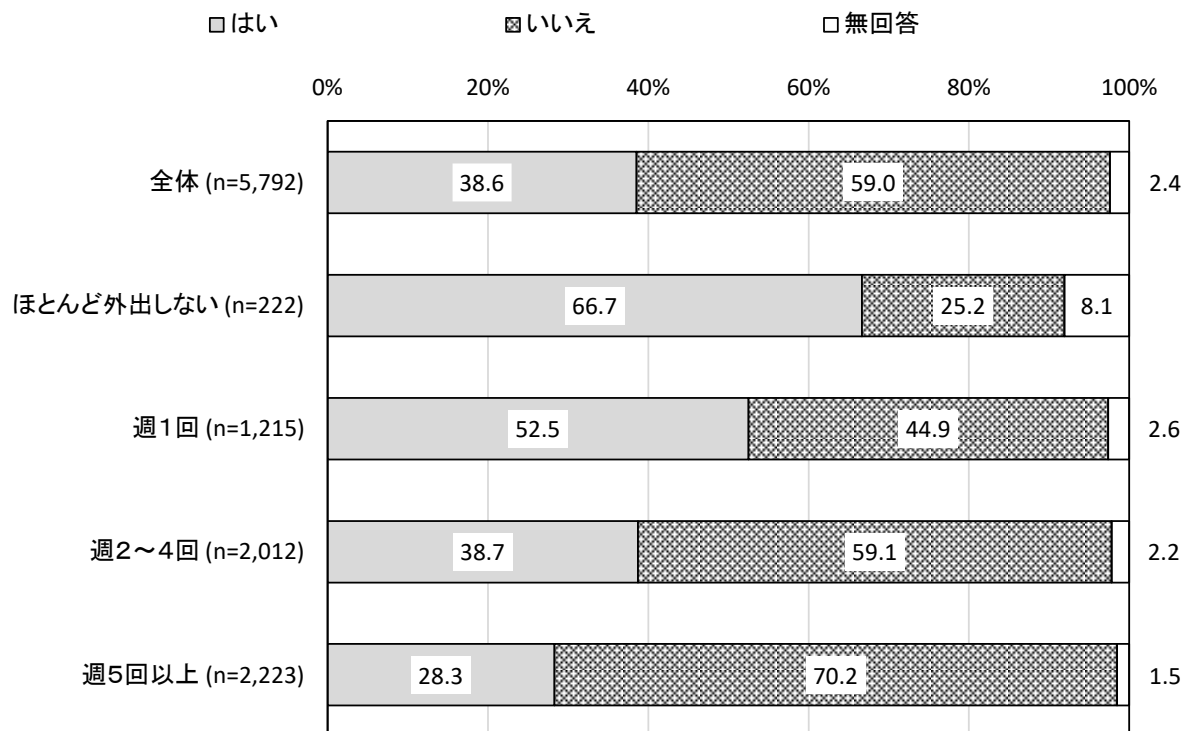
市全体では「はい」が38.6%、「いいえ」が59.0%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で37.7%、要支援認定者で54.4%と、16.7ポイント差となっています。



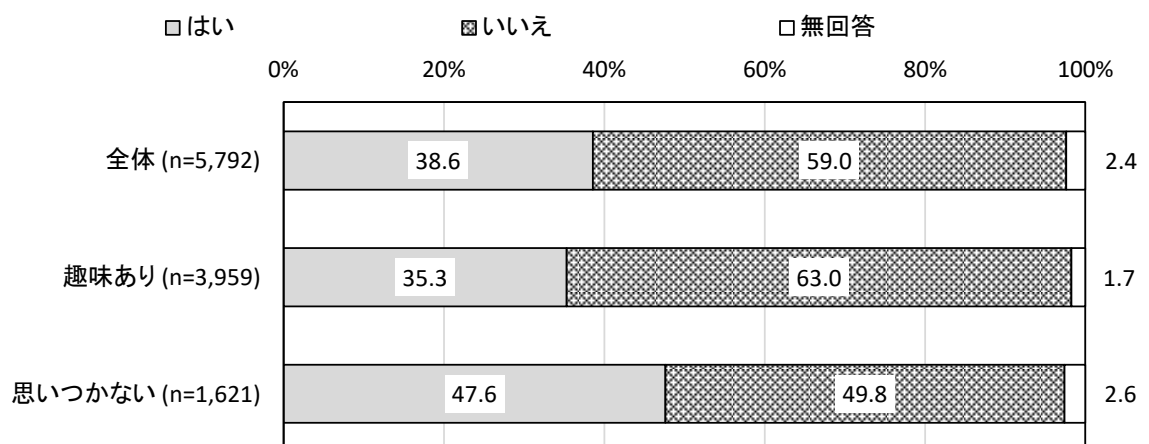
### 【外出頻度別】

外出頻度別でみると、外出頻度が多くなるにつれて「はい」の割合が低くなる傾向があります。



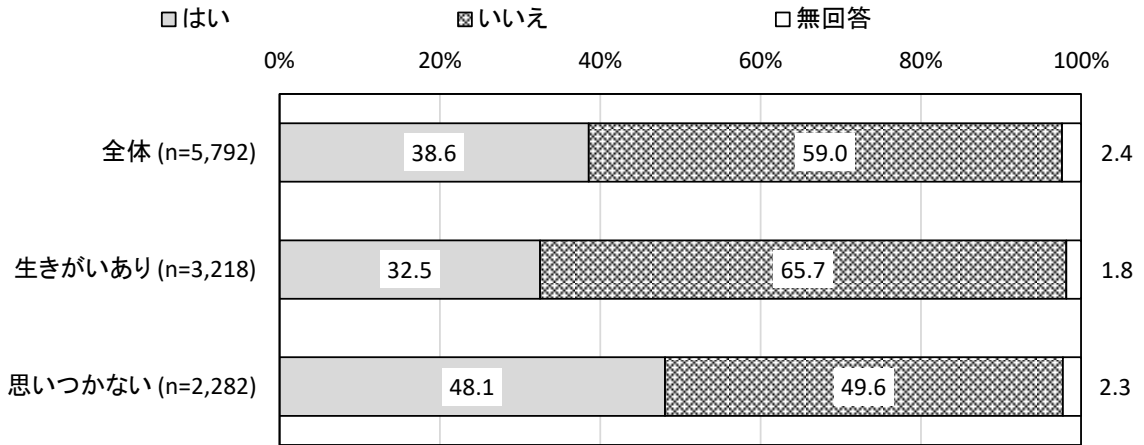
### 【趣味の有無別】

趣味の有無別でみると、「はい」の割合は、「趣味あり」で35.3%、「思いつかない」で47.6%と、12.3ポイントの差となっています。



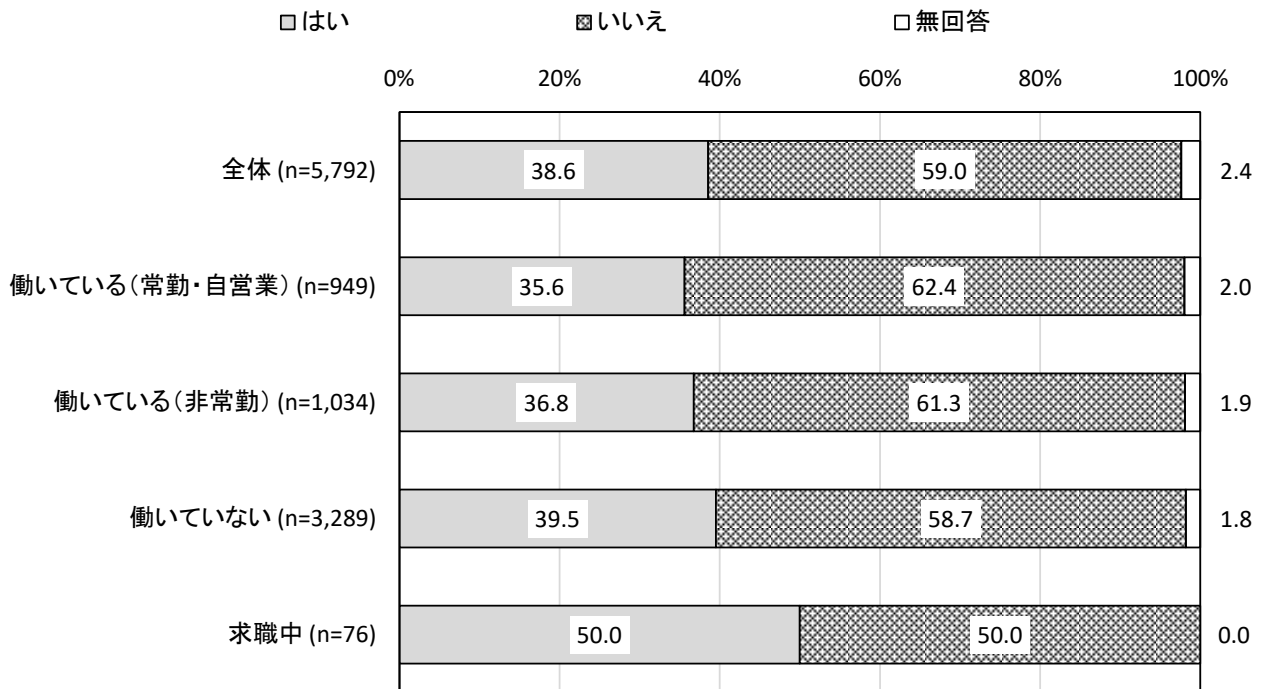
**【生きがいの有無別】**

生きがいの有無別で見ると、「はい」の割合は、「生きがいあり」で32.5%、「思いつかない」で48.1%と、15.6ポイントの差となっています。



**【就労状況別】**

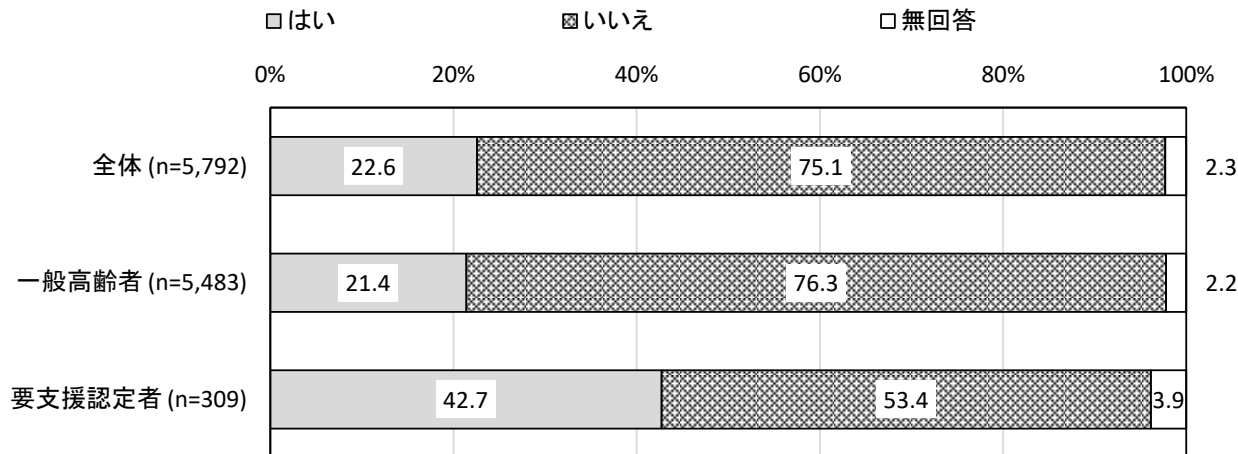
就労状況別で見ると、「はい」の割合は、「求職中」で50.0%と最も高くなっています。



**問 60 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（☑は1つ）**

市全体では「はい」が22.6%、「いいえ」が75.1%となっています。

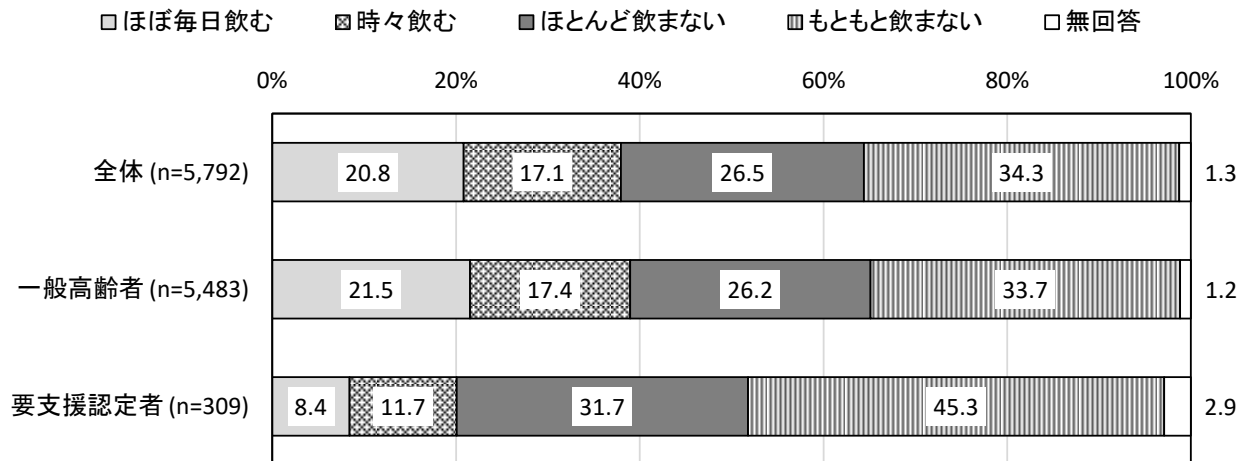
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で21.4%、要支援認定者で42.7%と、21.3ポイント差となっています。



**問 61 お酒は飲みますか（☑は1つ）**

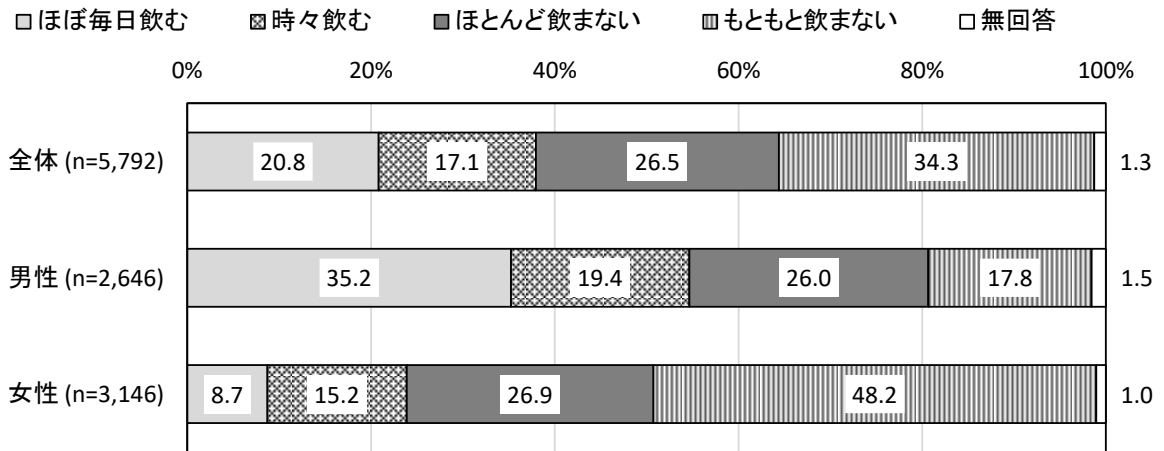
市全体では「もともと飲まない」が34.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が26.5%、「ほぼ毎日飲む」が20.8%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「ほぼ毎日飲む」の割合は、一般高齢者で21.5%、要支援認定者で8.4%と、13.1ポイント差となっています。



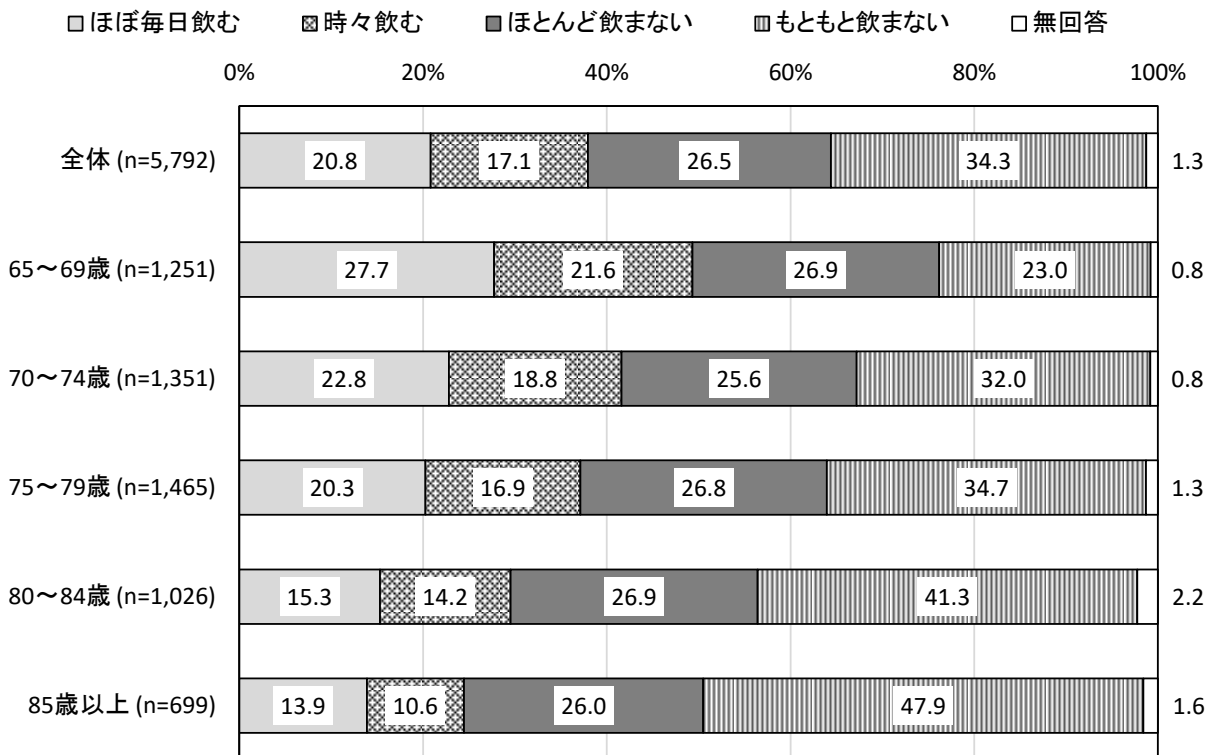
【性別】

性別で見ると、男性は女性に比べて「ほぼ毎日飲む」が高くなっています。女性は男性に比べて「もともと飲まない」が高くなっています。



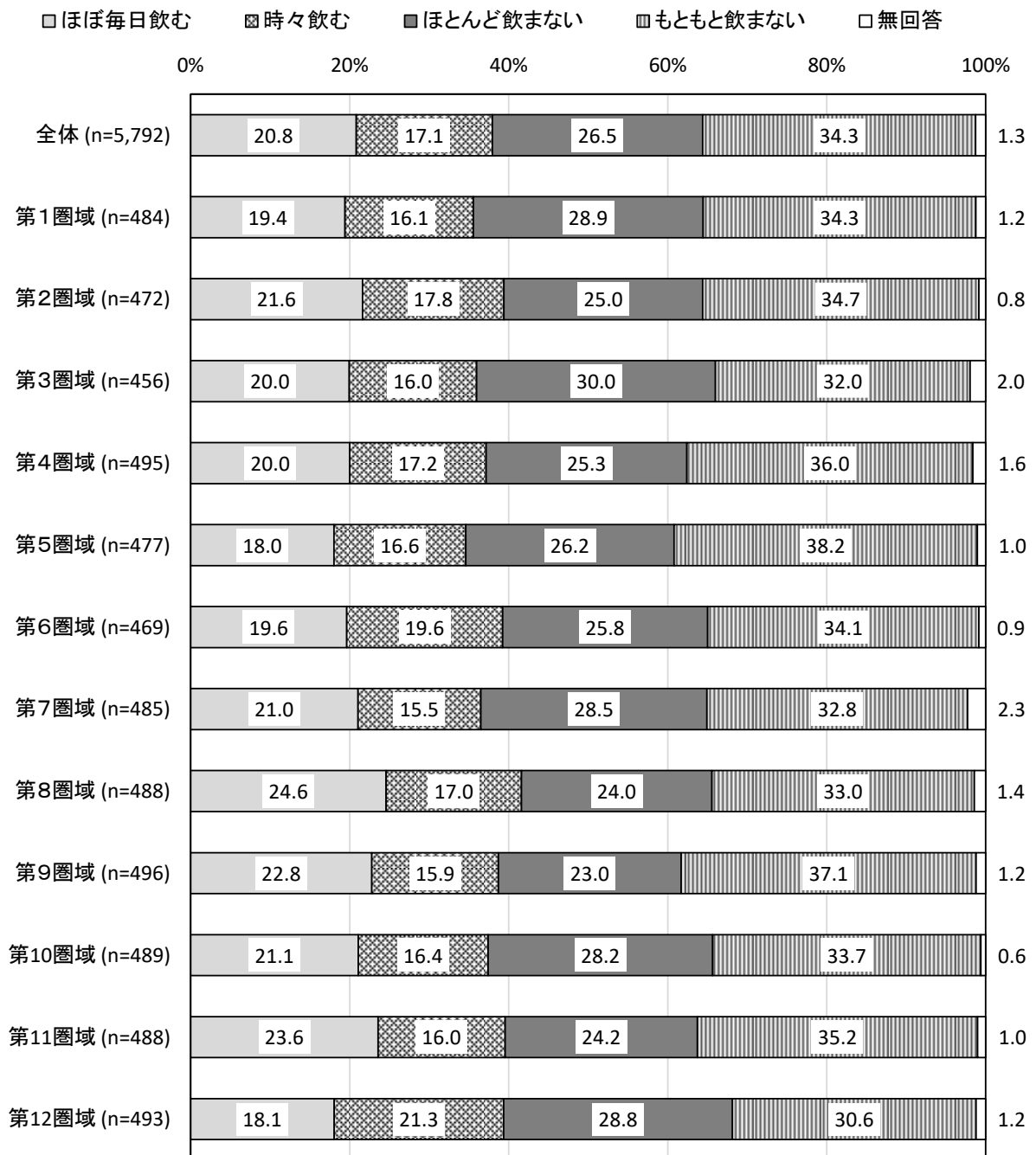
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、年齢が上がるにつれて「ほぼ毎日飲む」が低くなり、「もともと飲まない」が高くなっています。



【圏域別】

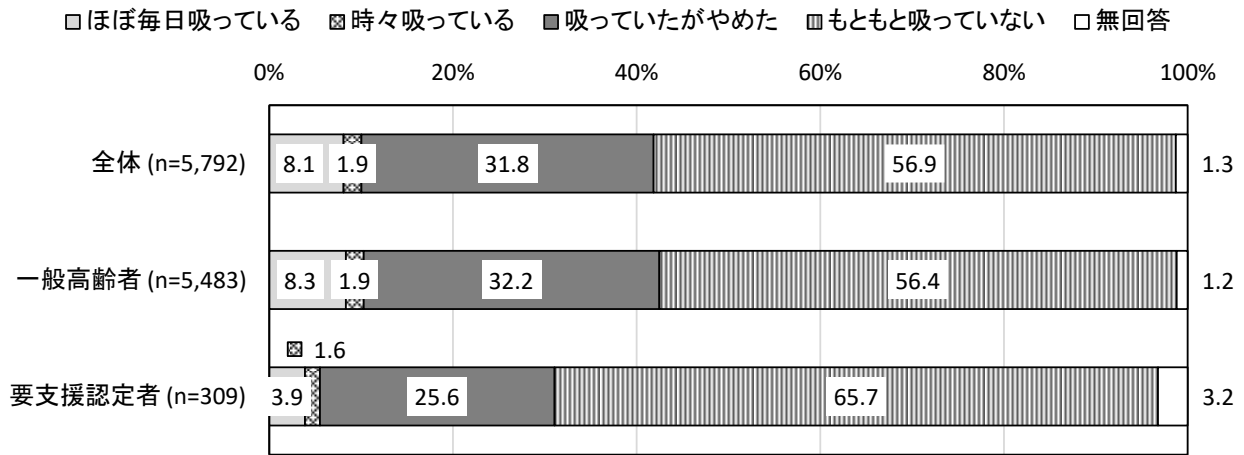
圏域別でみると、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた『飲む』の割合は、第8圏域が41.6%と最も高く、次いで第11圏域が39.6%、第2圏域、第12圏域が39.4%となっています。



**問 62 タバコは吸っていますか (☑は1つ)**

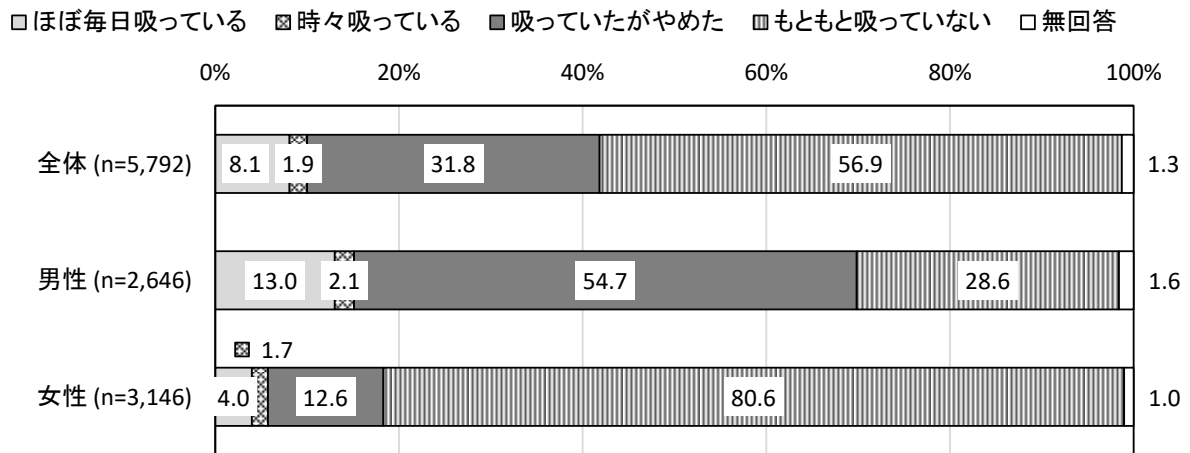
市全体では「もともと吸っていない」が56.9%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.8%、「ほぼ毎日吸っている」が8.1%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「ほぼ毎日吸っている」の割合は、一般高齢者で8.3%、要支援認定者で3.9%と、4.4ポイント差となっています。



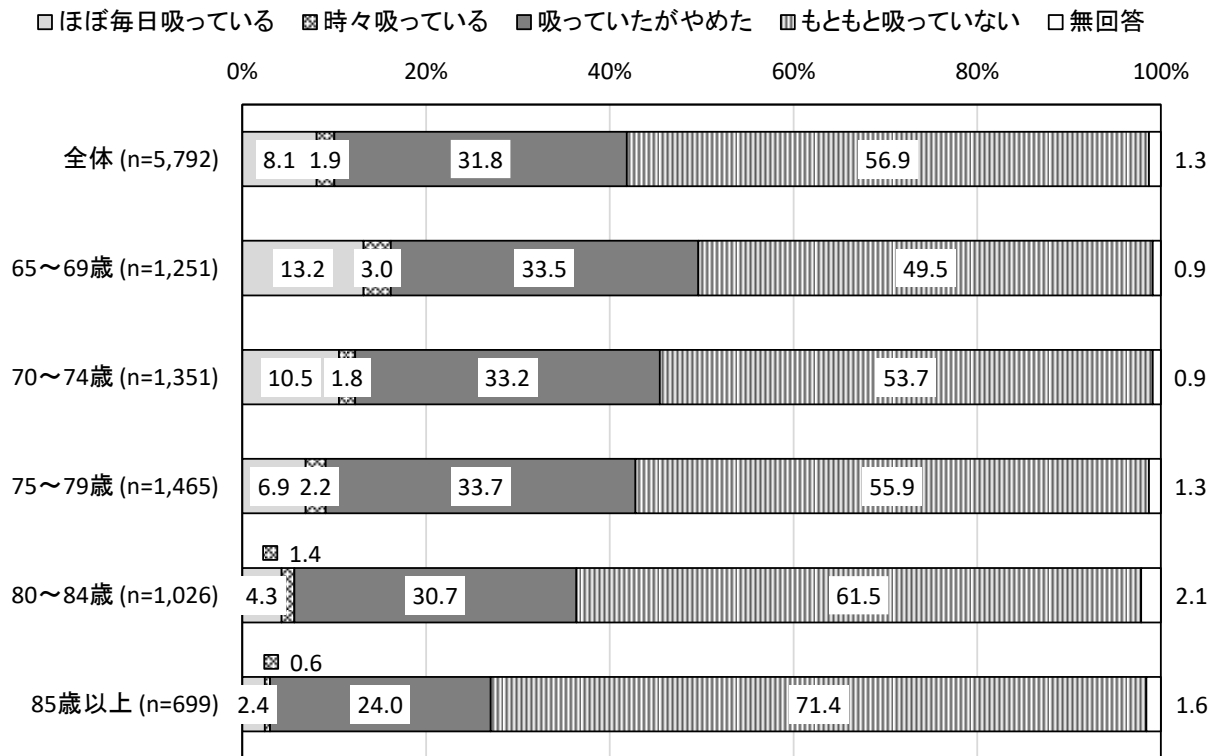
**【性別】**

性別でみると、女性は「もともと吸っていない」が8割を超えています。



**【年齢階級別】**

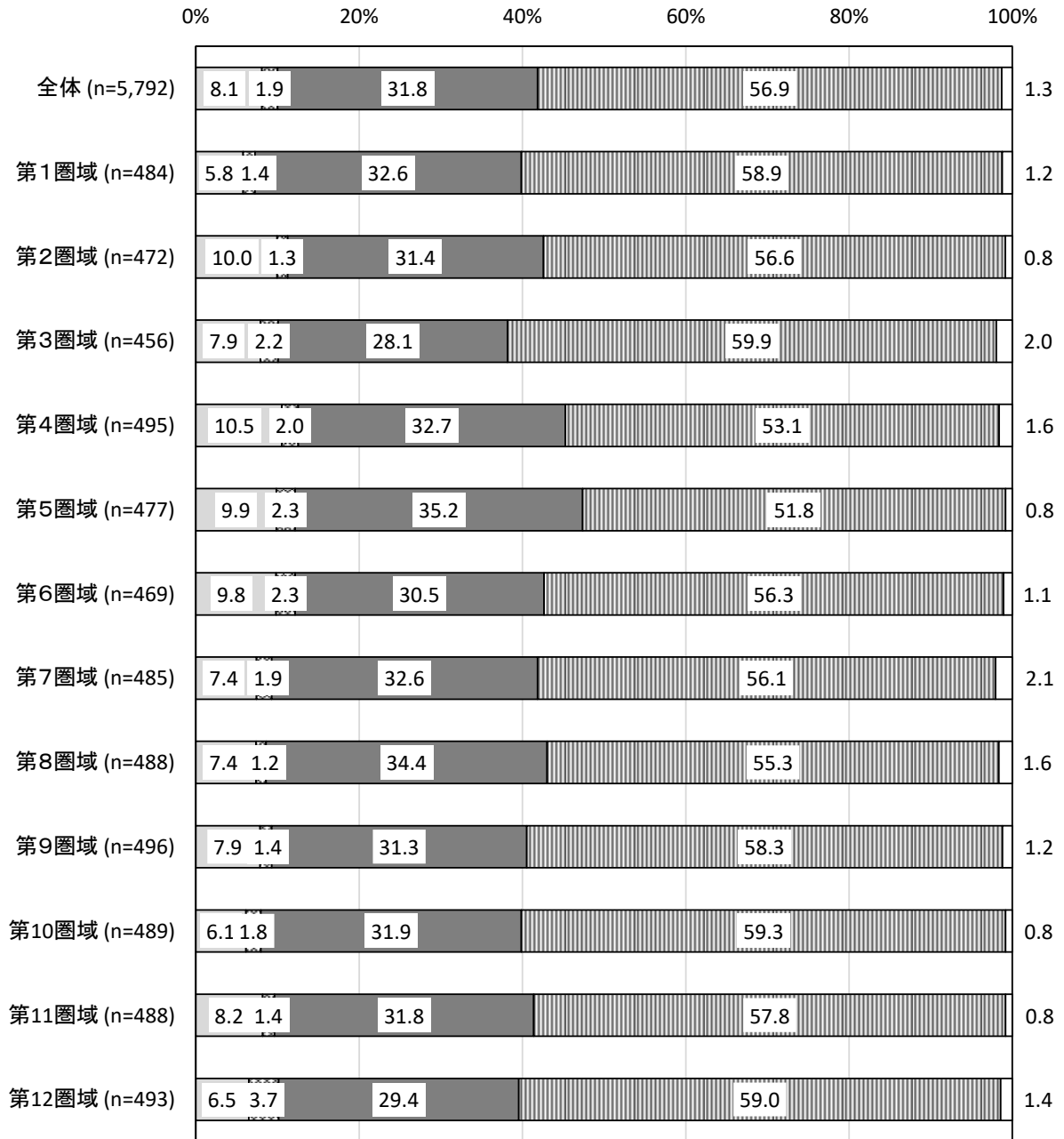
年齢階級別で見ると、年齢が上がるにつれて、「ほぼ毎日吸っている」が低くなり、「もともと吸っていない」が高くなっています。



【圏域別】

圏域別でみると、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』の割合は、第4圏域が12.5%と最も高く、次いで第5圏域が12.2%、第6圏域が12.1%となっています。

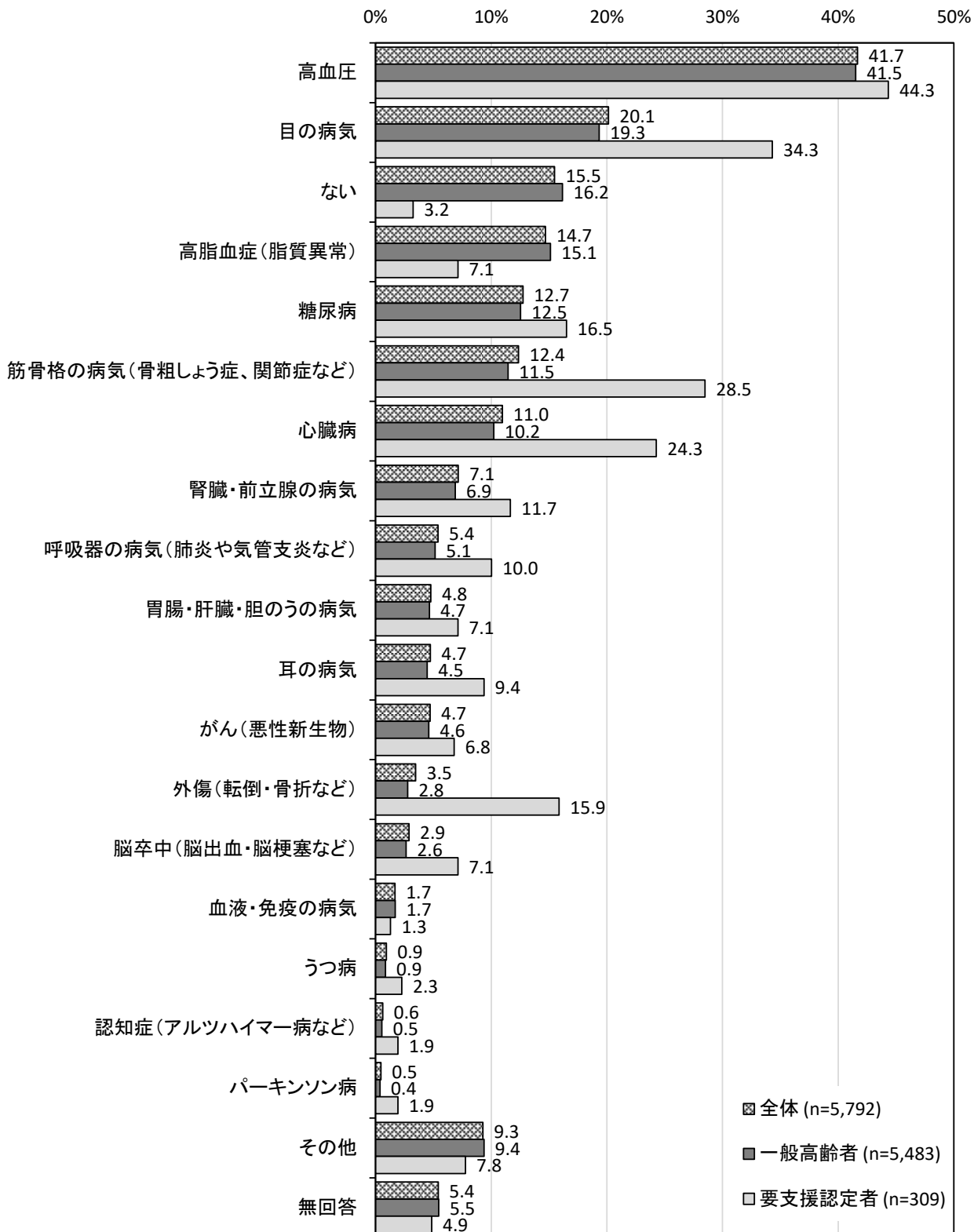
□ ほぼ毎日吸っている   ■ 時々吸っている   ▨ 吸っていたがやめた   ▩ もともと吸っていない   □ 無回答



**問 63 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「高血圧」が41.7%と最も高く、次いで「目の病気」が20.1%、「ない」が15.5%となっています。

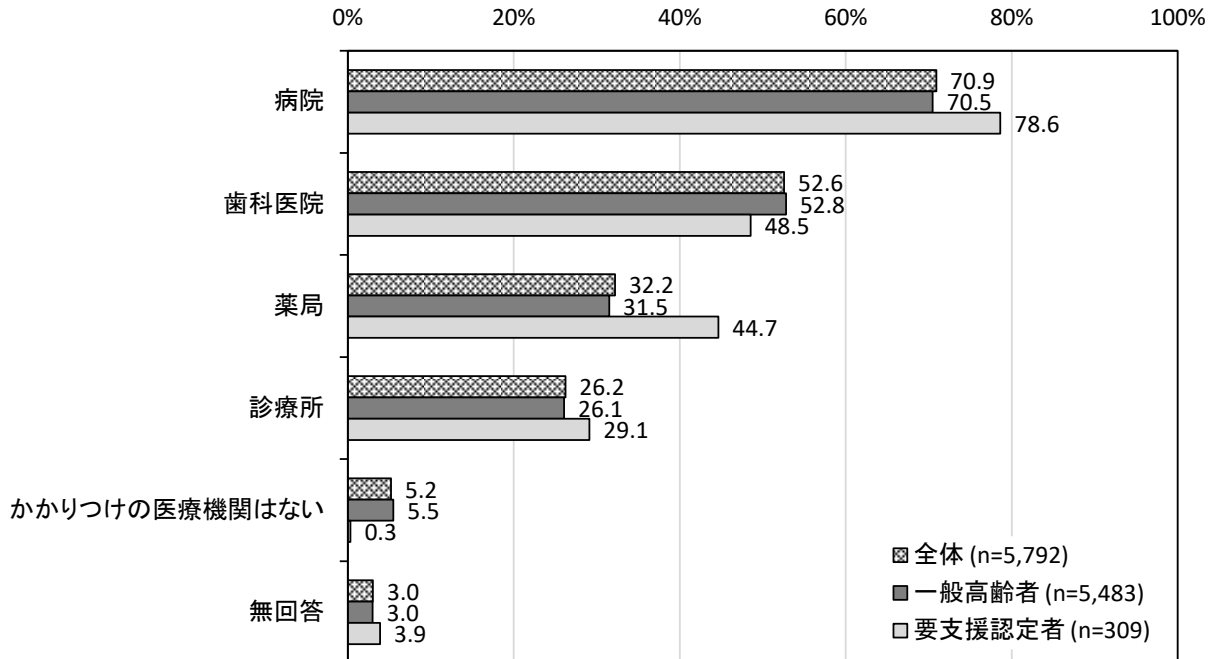
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「ない」が高くなっており、要支援認定者では「目の病気」「糖尿病」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）」「心臓病」が高くなっています。



**問 64 かかりつけの医療機関はありますか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「病院」が70.9%と最も高く、次いで「歯科医院」が52.6%、「薬局」が32.2%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「歯科医院」が高くなっており、要支援認定者では「病院」「薬局」「診療所」が高くなっています。



**【年齢階級別】**

年齢階級別でみると、すべての年齢階級で「病院」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「薬局」の割合が高くなる傾向があります。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	病院	歯科医院	薬局	診療所	かかりつけの医療機関はない	無回答
全体		5,792	<b>70.9</b>	52.6	32.2	26.2	5.2	3.0
年齢階級別	65～69歳	1,251	<b>66.2</b>	50.5	25.0	25.2	9.4	1.7
	70～74歳	1,351	<b>69.5</b>	54.7	32.1	26.6	5.9	1.7
	75～79歳	1,465	<b>74.5</b>	53.4	32.4	25.5	3.7	3.3
	80～84歳	1,026	<b>74.4</b>	53.3	38.9	27.5	3.2	3.3
	85歳以上	699	<b>69.5</b>	49.2	34.9	26.9	2.4	7.0

【圏域別】

圏域別でみると、すべての圏域で「病院」が最も高くなっています。また、他に比べ、第5圏域で「診療所」と第1圏域、第9圏域で「かかりつけの医療機関はない」が高くなっています。

単位：%

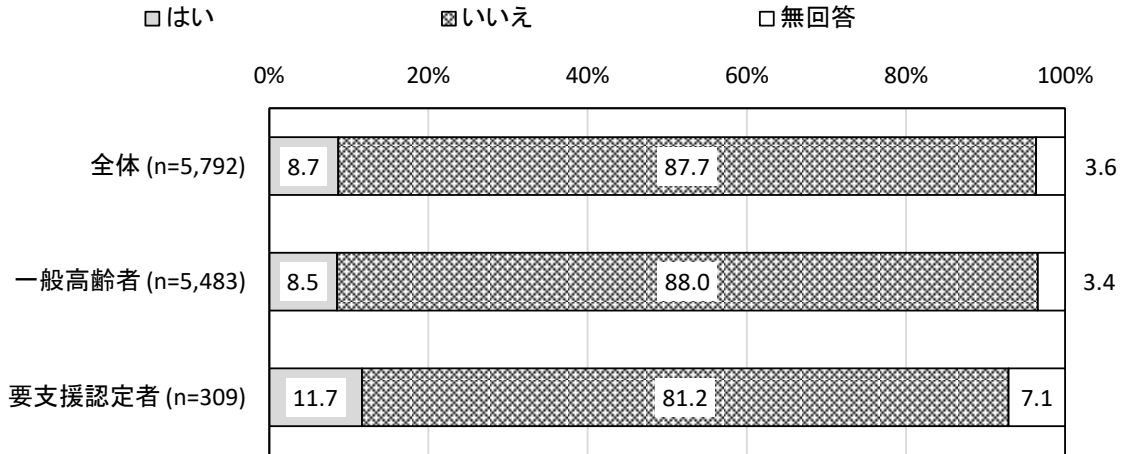
区分	有効回答数 (件)	病院	歯科 医院	薬局	診療 所	かか りつ けの 医 療 機 関 は な い	無 回 答	
全体	5,792	<b>70.9</b>	52.6	32.2	26.2	5.2	3.0	
日常生活圏域別	第1圏域	484	<b>71.9</b>	55.8	34.3	23.3	7.0	3.3
	第2圏域	472	<b>74.4</b>	56.6	37.5	23.5	4.9	1.9
	第3圏域	456	<b>73.9</b>	54.4	37.5	22.4	5.0	3.3
	第4圏域	495	<b>71.7</b>	52.1	35.4	27.3	3.4	4.6
	第5圏域	477	<b>56.6</b>	51.8	33.3	48.6	5.9	2.1
	第6圏域	469	<b>68.2</b>	45.8	25.6	28.6	4.3	4.1
	第7圏域	485	<b>67.2</b>	59.6	33.6	30.1	3.3	3.9
	第8圏域	488	<b>73.2</b>	52.0	28.9	22.3	5.7	1.8
	第9圏域	496	<b>70.0</b>	51.0	31.9	24.0	7.7	2.8
	第10圏域	489	<b>76.1</b>	54.2	30.3	20.4	4.9	2.2
	第11圏域	488	<b>76.8</b>	48.2	34.4	20.3	4.5	3.1
	第12圏域	493	<b>70.8</b>	49.5	24.1	24.1	5.7	3.2

## 9 認知症にかかる相談窓口の把握について

### 問 65 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人はいますか（☑は1つ）

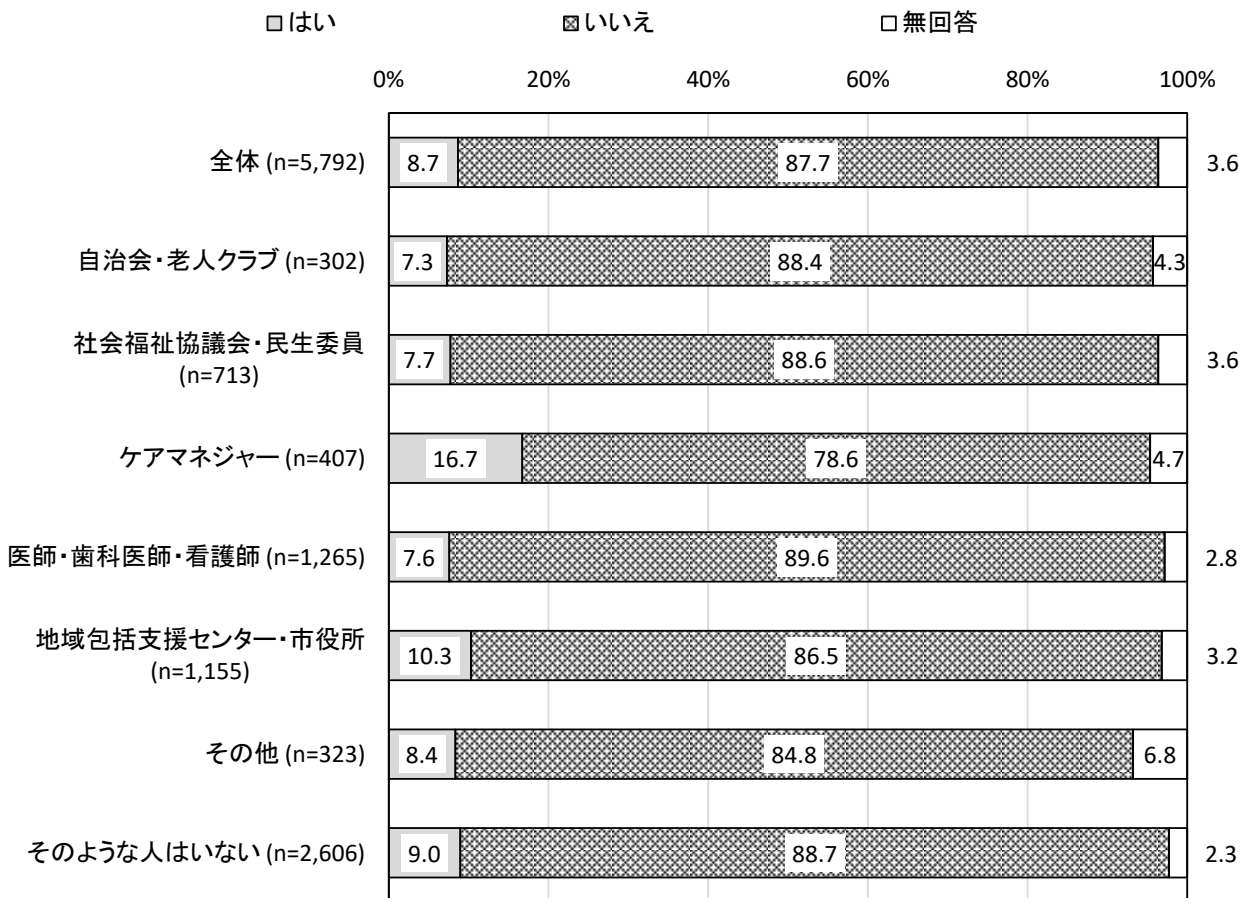
市全体では「はい」が8.7%、「いいえ」が87.7%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「はい」の割合は、一般高齢者で8.5%、要支援認定者で11.7%と、3.2ポイント差となっています。



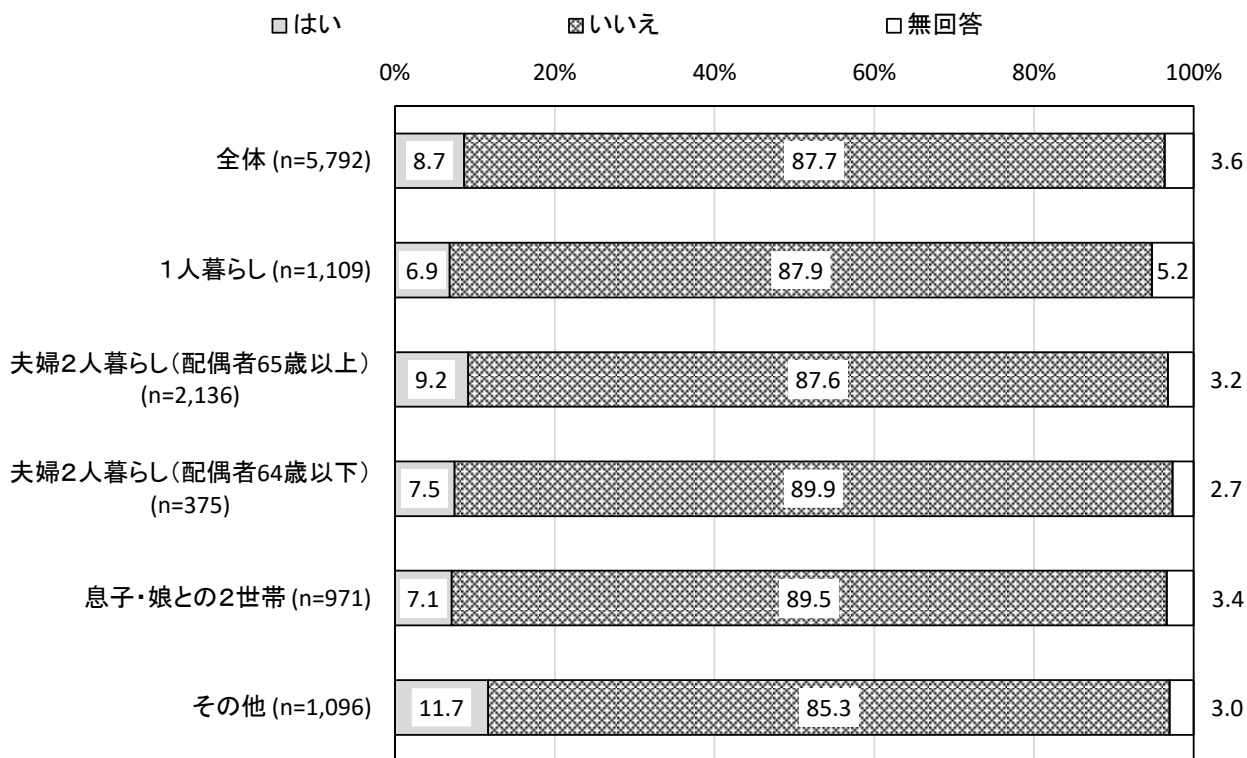
#### 【相談者の有無別】

相談者の有無別でみると、他と比べ、ケアマネジャーで「はい」が高くなっています。



【家族構成別】

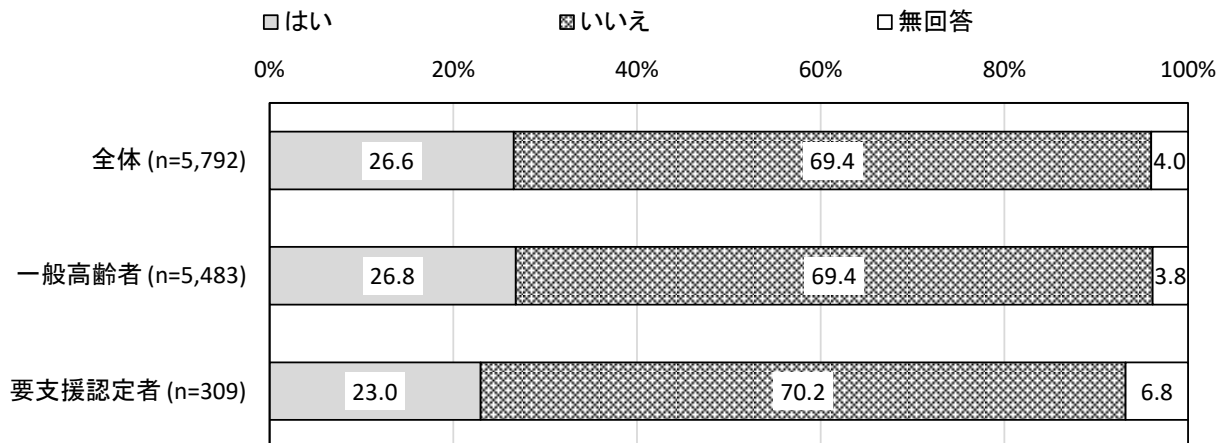
家族構成別でみると、他に比べ、その他で「はい」が高く、1人暮らしでは「はい」が低くなっています。



問 66 認知症に関する相談窓口を知っていますか (☑は1つ)

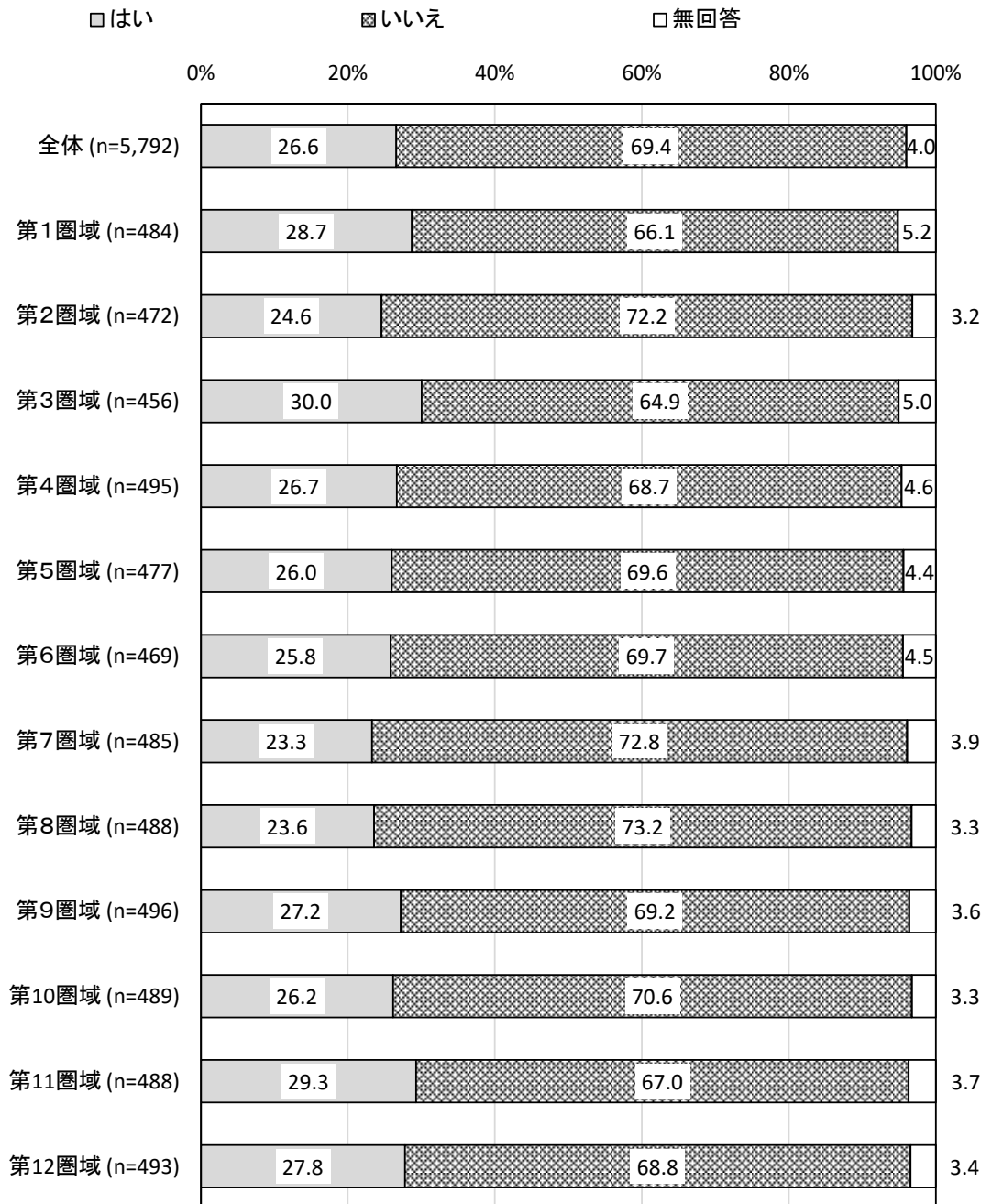
市全体では「はい」が26.6%、「いいえ」が69.4%となっています。

一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、「いいえ」の割合は、一般高齢者で69.4%、要支援認定者で70.2%と、0.8ポイント差となっています。



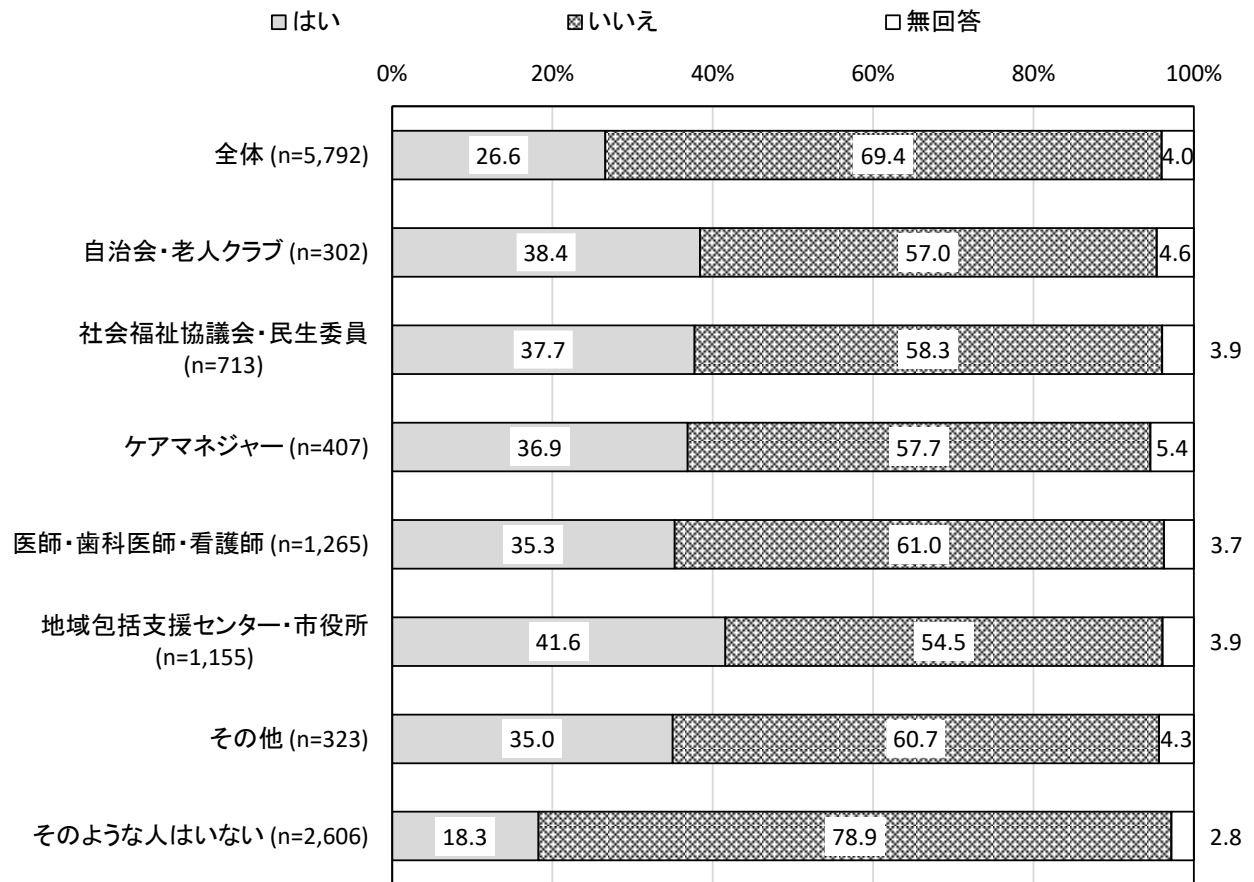
【圏域別】

圏域別でみると、「いいえ」は第8圏域で73.2%と最も高く、次いで第7圏域で72.8%、第2圏域で72.2%となっています。



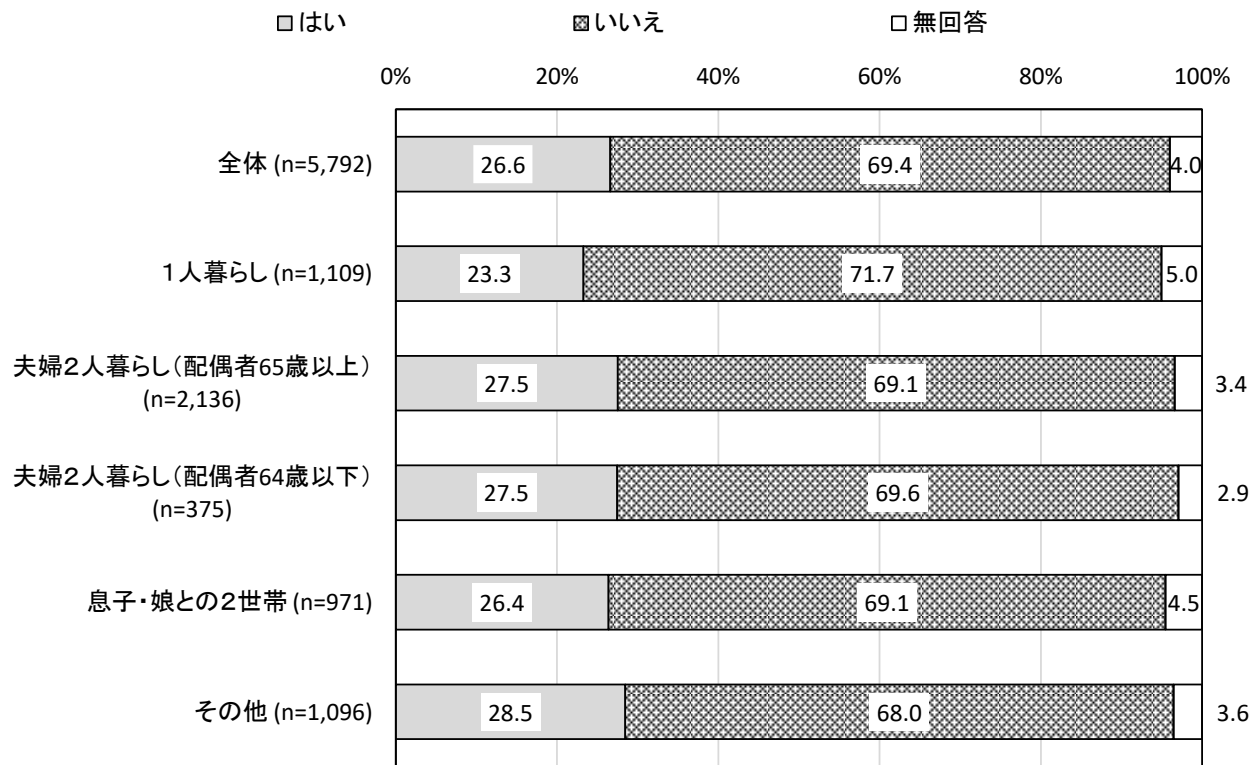
**【相談者の有無別】**

相談者の有無別で見ると、他に比べ、そのような人はいないで「いいえ」が高くなっています。



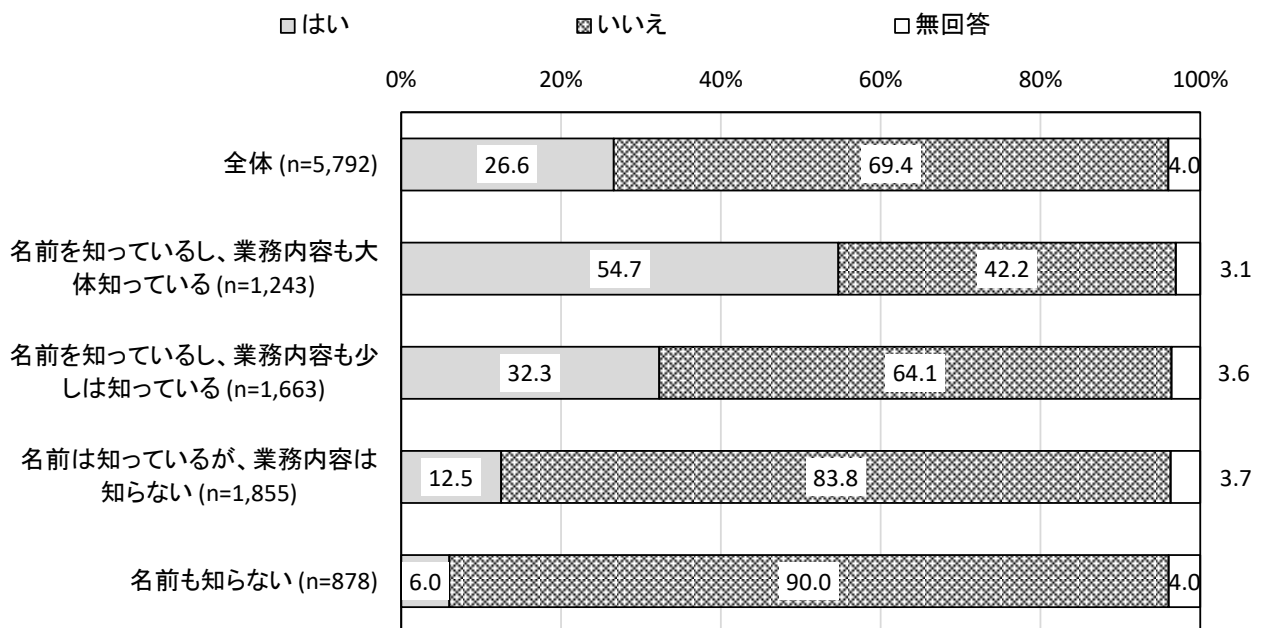
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「いいえ」が高くなっています。



【地域包括支援センターの認知度別】

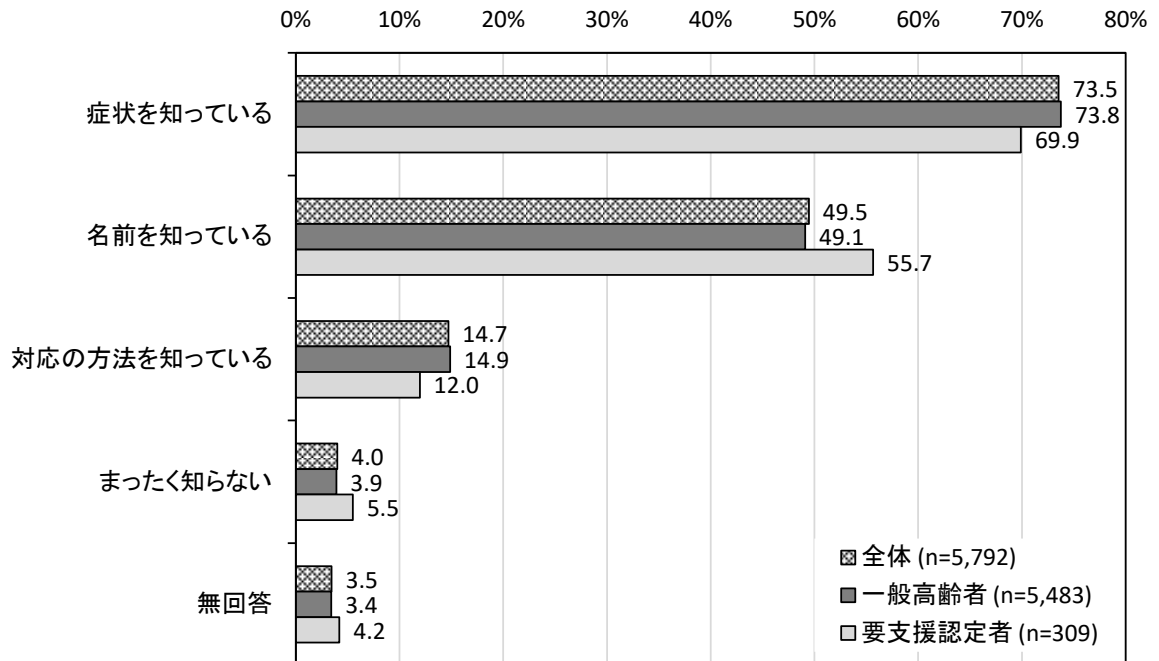
地域包括支援センターの認知度別でみると、「名前も知らない」という人で「いいえ」が90.0%と最も高くなっています。



**問 67 認知症について、どの程度理解していますか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「症状を知っている」が73.5%と最も高く、次いで「名前を知っている」が49.5%、「対応の方法を知っている」が14.7%となっています。

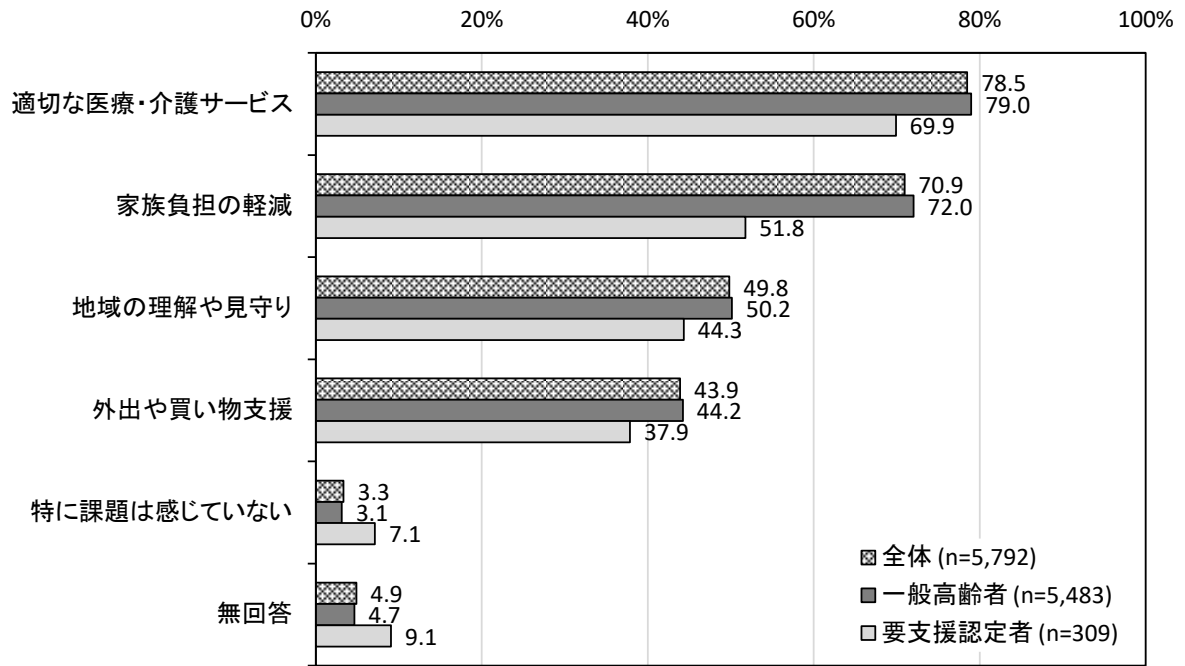
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「症状を知っている」が高くなっており、要支援認定者では「名前を知っている」が高くなっています。



**問 68 認知症の人やその家族が地域で生活し続けるために、どのような支援があると良いと思いますか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「適切な医療・介護サービス」が78.5%と最も高く、次いで「家族負担の軽減」が70.9%、「地域の理解や見守り」が49.8%となっています。

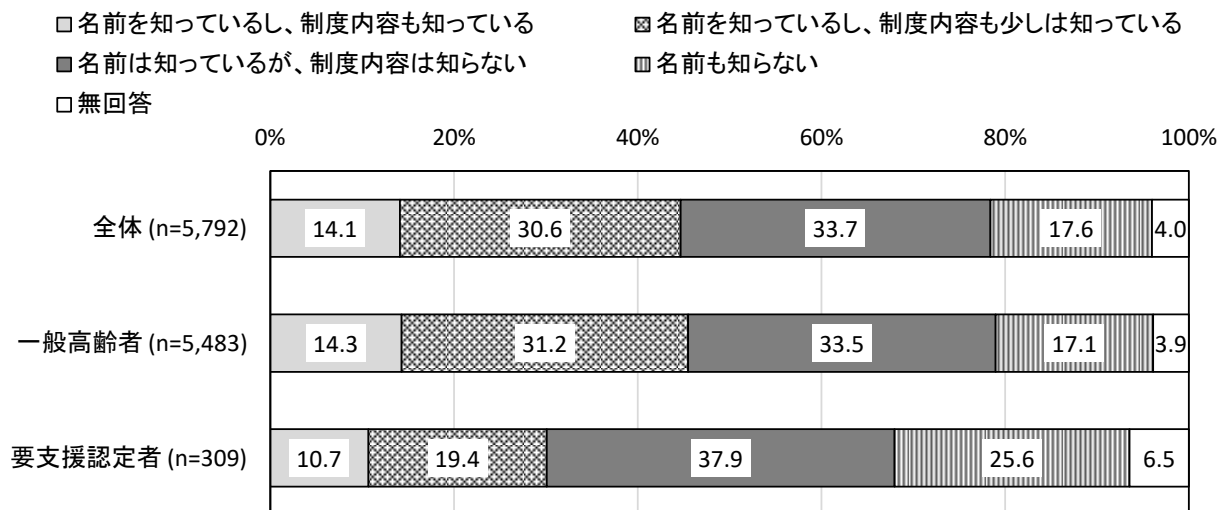
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「家族負担の軽減」が高くなっており、要支援認定者では「特に課題は感じていない」が高くなっています。



**問 69 成年後見制度を知っていますか (☑は1つ)**

市全体では「名前は知っているが、制度内容は知らない」が33.7%と最も高く、次いで「名前を知っているし、制度内容も少しは知っている」が30.6%、「名前も知らない」が17.6%となっています。

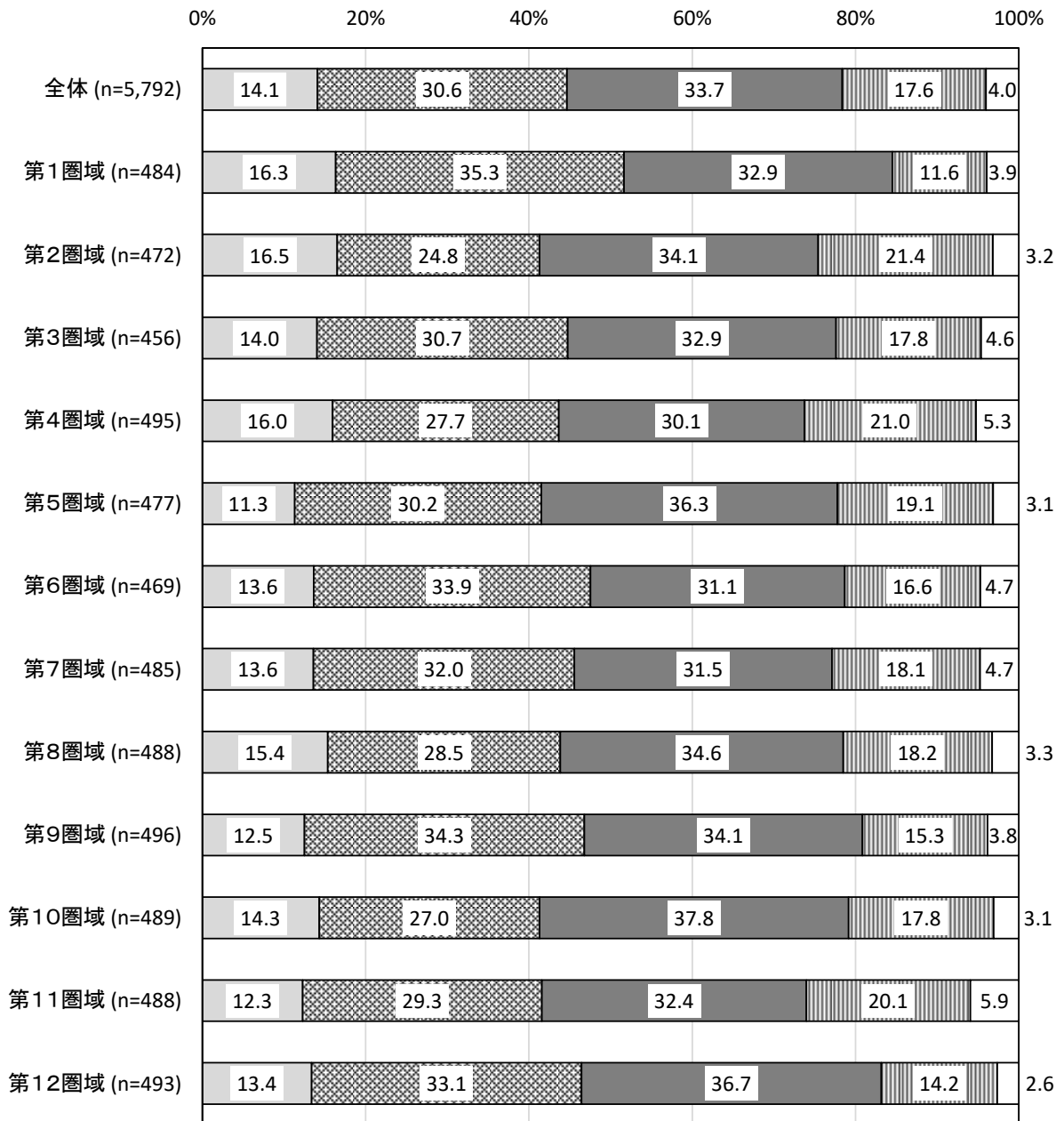
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、一般高齢者では「名前を知っているし、制度内容も知っている」「名前を知っているし、制度内容も少しは知っている」が高くなっており、要支援認定者では「名前は知っているが、制度内容は知らない」「名前も知らない」が高くなっていきます。



【圏域別】

圏域別でみると、「名前を知っているし、制度内容も知っている」「名前を知っているし、制度内容も少しは知っている」「名前を知っているが、制度内容は知らない」を合わせた『名前を知っている』は、第1圏域が84.5%と最も高く、次いで第12圏域が83.2%、第9圏域が80.9%となっています。一方、「名前も知らない」は第2圏域が21.4%と最も高くなっています。

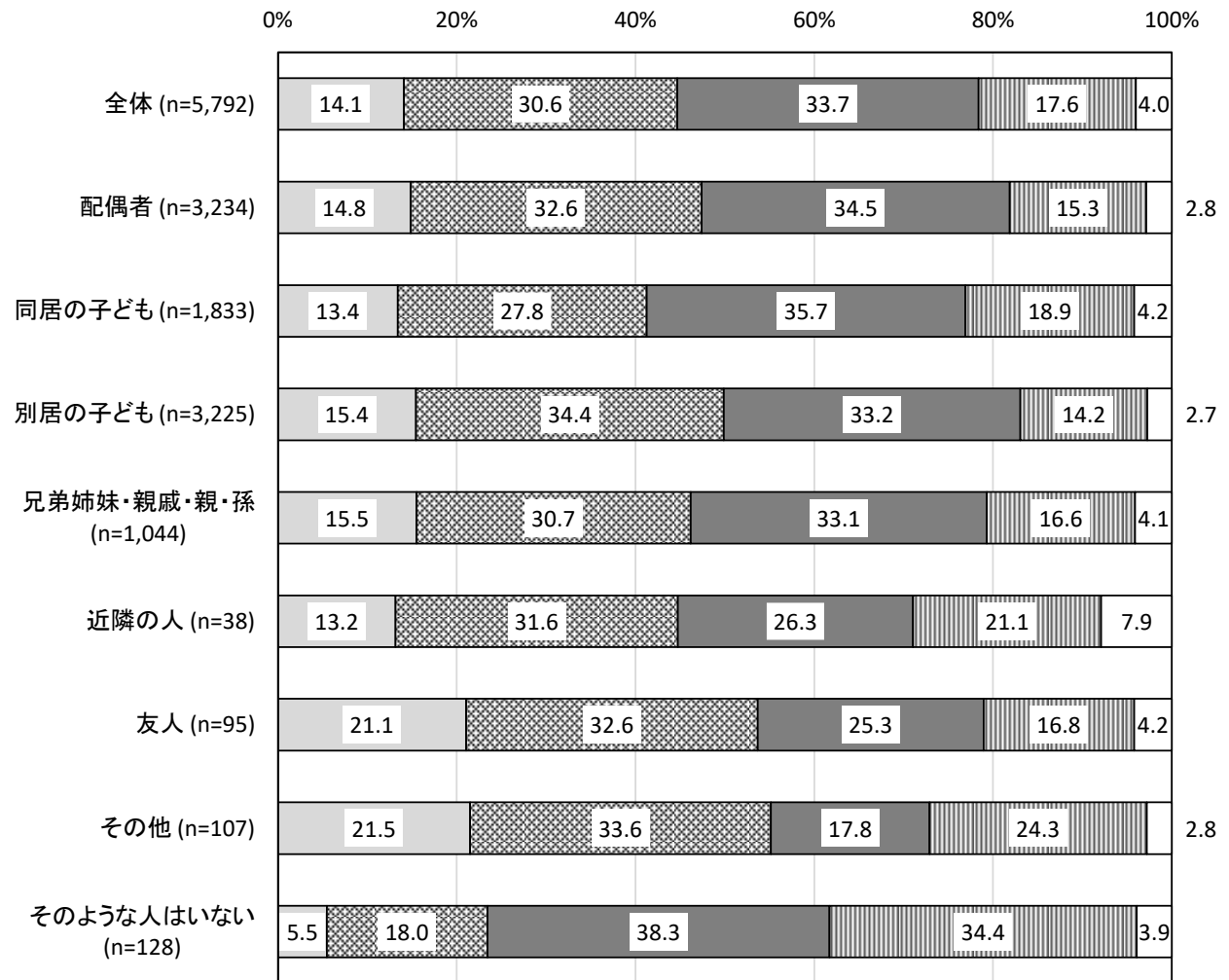
- 名前を知っているし、制度内容も知っている
- 名前を知っているし、制度内容も少しは知っている
- ▨ 名前を知っているが、制度内容は知らない
- ▩ 名前も知らない
- 無回答



【亡くなった後の手続き等を担ってくれる人の有無別】

亡くなった後の手続き等を担ってくれる人の有無別でみると、他に比べ、そのような人はいないで『名前を知っている』が低くなっており、「名前も知らない」が高くなっています。

- 名前を知っているし、制度内容も知っている
- 名前は知っているが、制度内容は知らない
- 無回答
- ▨ 名前を知っているし、制度内容も少しは知っている
- ▩ 名前も知らない



## Ⅱ 要介護状態になるリスクの発生状況等に関する分析

---

調査結果をもとに、「1 要介護状態になるリスクの発生状況」、「2 日常生活」、「3 社会参加」の3つの側面から、それぞれ以下の区分でリスク判定を行いました。

### 1 要介護状態になるリスクの発生状況

- (1) 運動器機能低下
- (2) 閉じこもり傾向
- (3) 転倒リスク
- (4) 低栄養状態
- (5) 口腔機能低下
- (6) 認知機能低下
- (7) うつ傾向

### 2 日常生活

- (1) 手段的自立度（IADL）

### 3 社会参加

- (1) 知的能動性
- (2) 社会的役割

さらに、それぞれの判定ごとに

「性別」×「年齢階級別」、「要介護状態区分別」×「年齢階級別」、「圏域別」でのクロス集計を行い、市全体平均との比較を行いました。

# 1 要介護状態になるリスクの発生状況

## (1) 運動器機能低下

調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

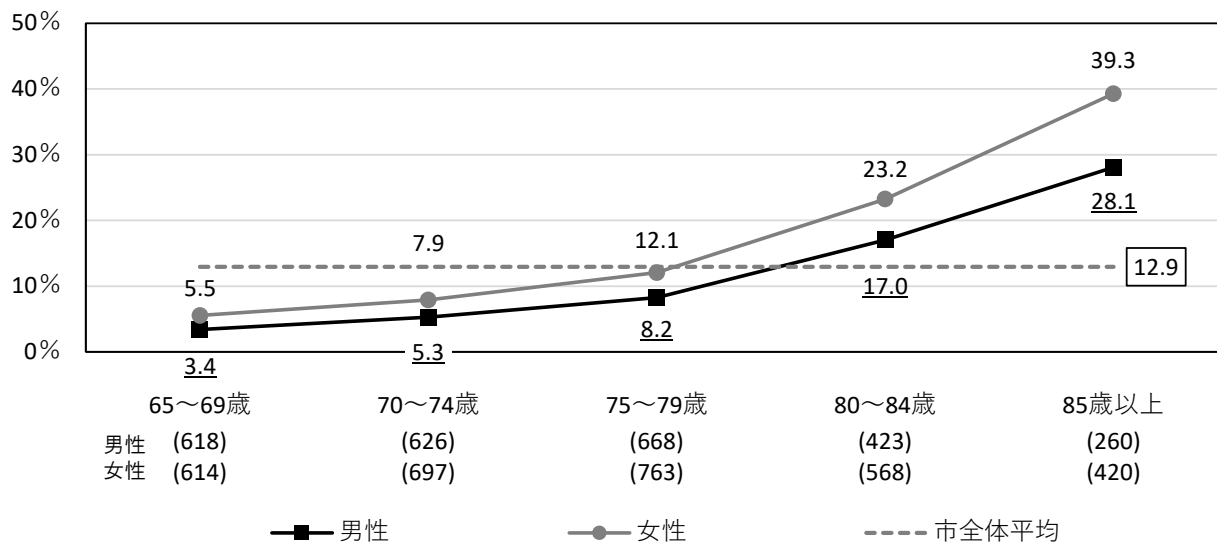
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
問7	15分位続けて歩いていますか	できない
問8	過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある 1度ある
問9	転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である やや不安である

### 【リスク該当状況】

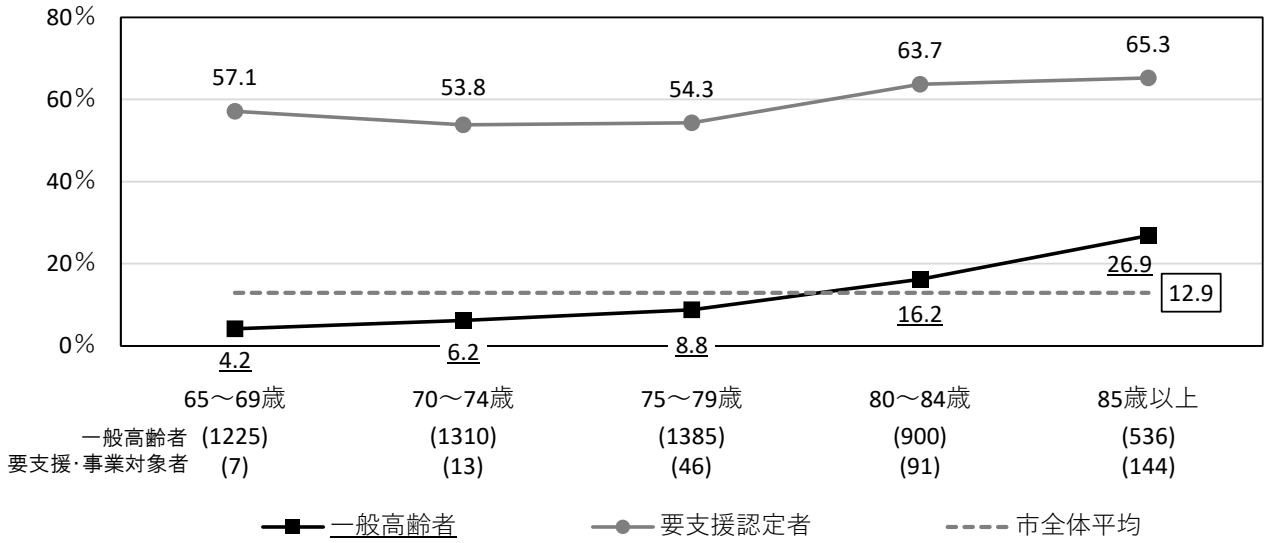
運動器機能の評価結果をみると、市全体平均で12.9%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、女性はすべての年齢階級で男性に比べて高く、85歳以上では39.3%と75～79歳に比べて27.2ポイント高くなっています。一方、男性は85歳以上で28.1%と75～79歳に比べて19.9ポイント高くなっています。



※( )内は有効回答数

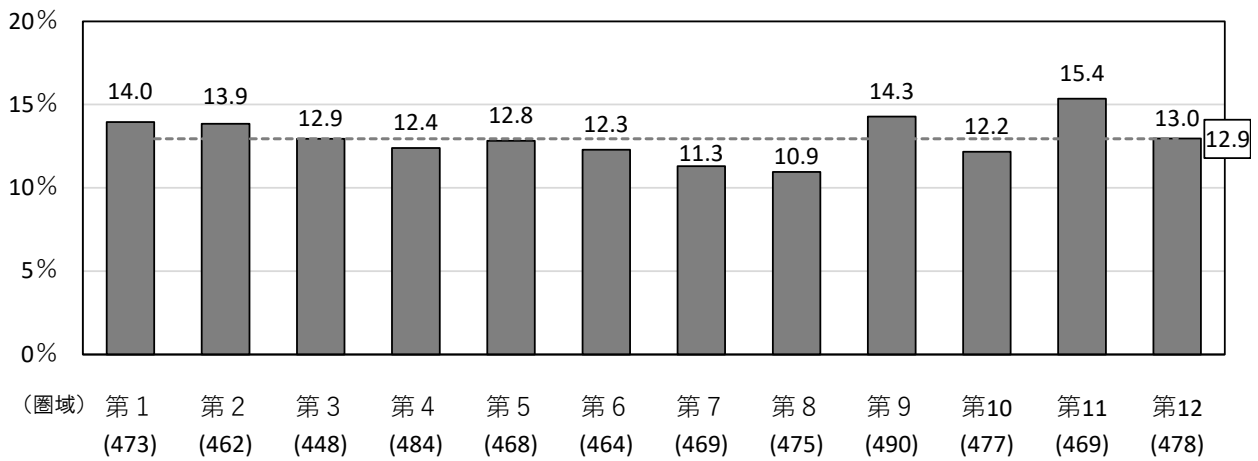
要介護状態区分・年齢階級別で見ると、要支援認定者ではすべての年齢階級で50%を超えており、一般高齢者に比べて、とても高くなっています。85歳以上では65.3%と、75～79歳に比べて11.0ポイント高くなっています。



※( )内は有効回答数

圏域別で見ると、第1圏域、第2圏域、第9圏域、第11圏域、第12圏域で市全体平均の12.9%を超えています。

最も高い圏域は第11圏域で15.4%、最も低い圏域は第8圏域で10.9%となっており、4.5ポイントの差となっています。



※( )内は有効回答数

## (2) 閉じこもり傾向

調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

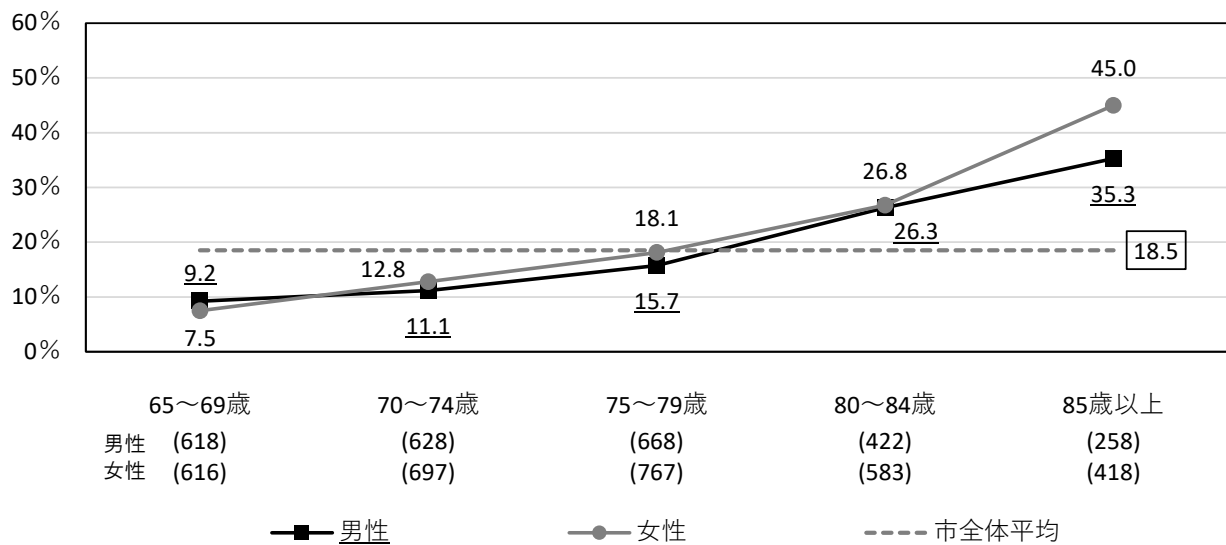
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 10	週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない 週1回

### 【リスク該当状況】

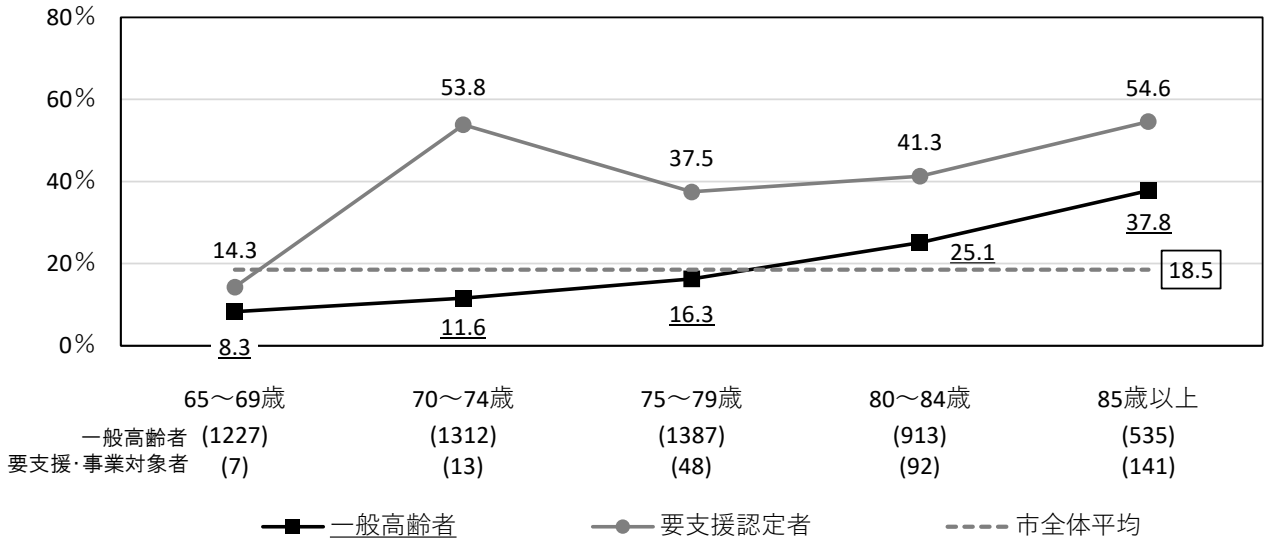
閉じこもり傾向の評価結果をみると、市全体平均で18.5%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、女性は85歳以上で45.0%と、80～84歳に比べて18.2ポイント上昇しています。また、70歳以上の年齢階級では男性に比べて女性が高く、85歳以上では9.7ポイントの差となっています。



※( )内は有効回答数

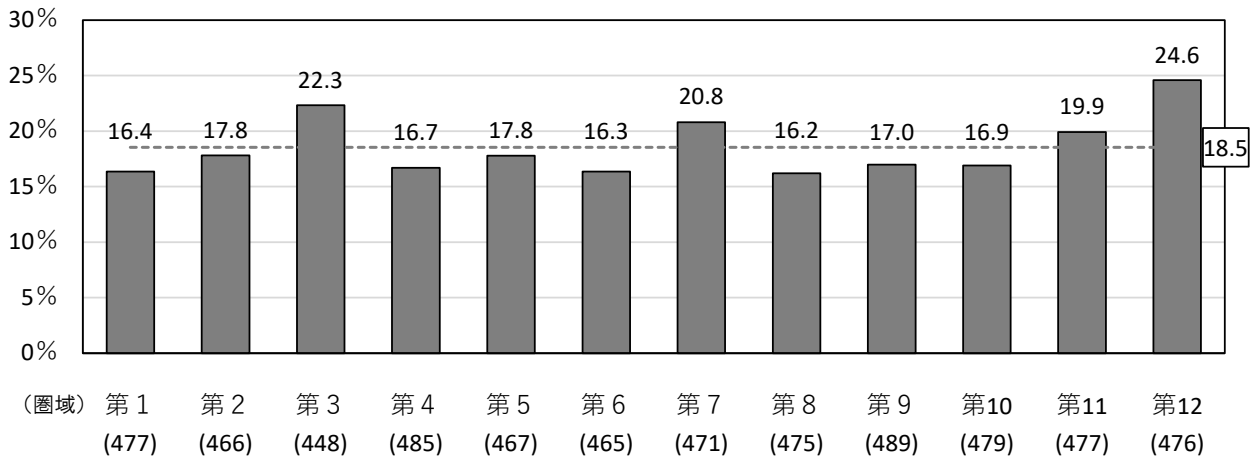
要介護状態区分・年齢階級別で見ると、要支援認定者では80歳以上の年齢階級で40%を超えています。一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて高くなり、85歳以上で37.8%と、80～84歳に比べて12.7ポイント高くなっています。



※( )内は有効回答数

圏域別で見ると、第3圏域、第7圏域、第11圏域、第12圏域で該当者割合が市全体平均の18.5%を超えています。

最も高い圏域は第12圏域で24.6%、最も低い圏域は第8圏域で16.2%となっており、8.4ポイントの差となっています。



※( )内は有効回答数

### (3) 転倒リスク

調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

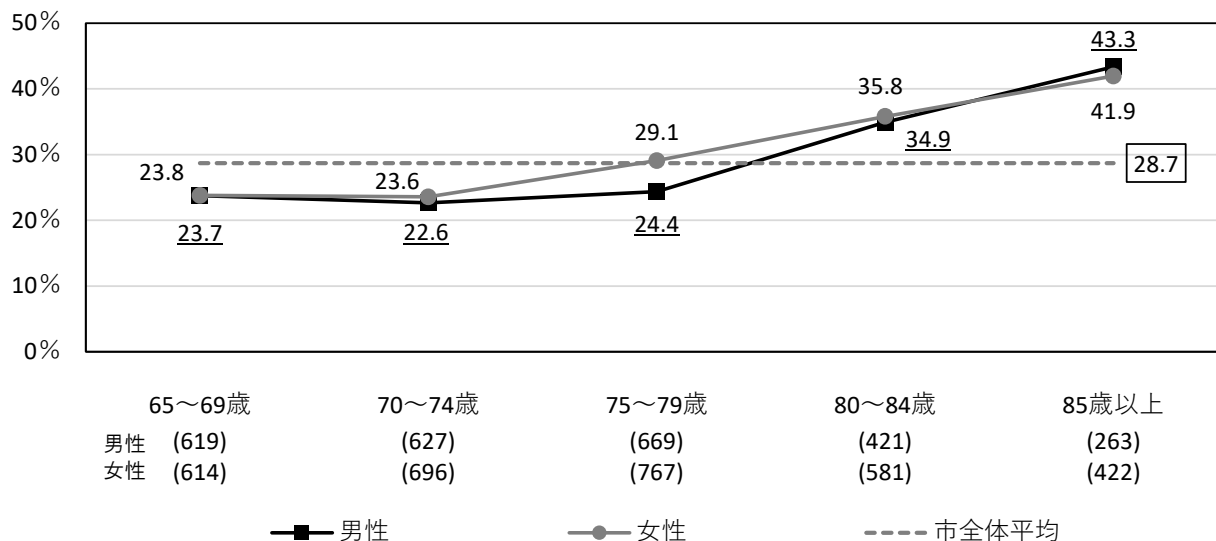
問番号	設問	該当する選択肢
問8	過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある 1度ある

#### 【リスク該当状況】

転倒の評価結果をみると、市全体平均で28.7%が該当者となっています。

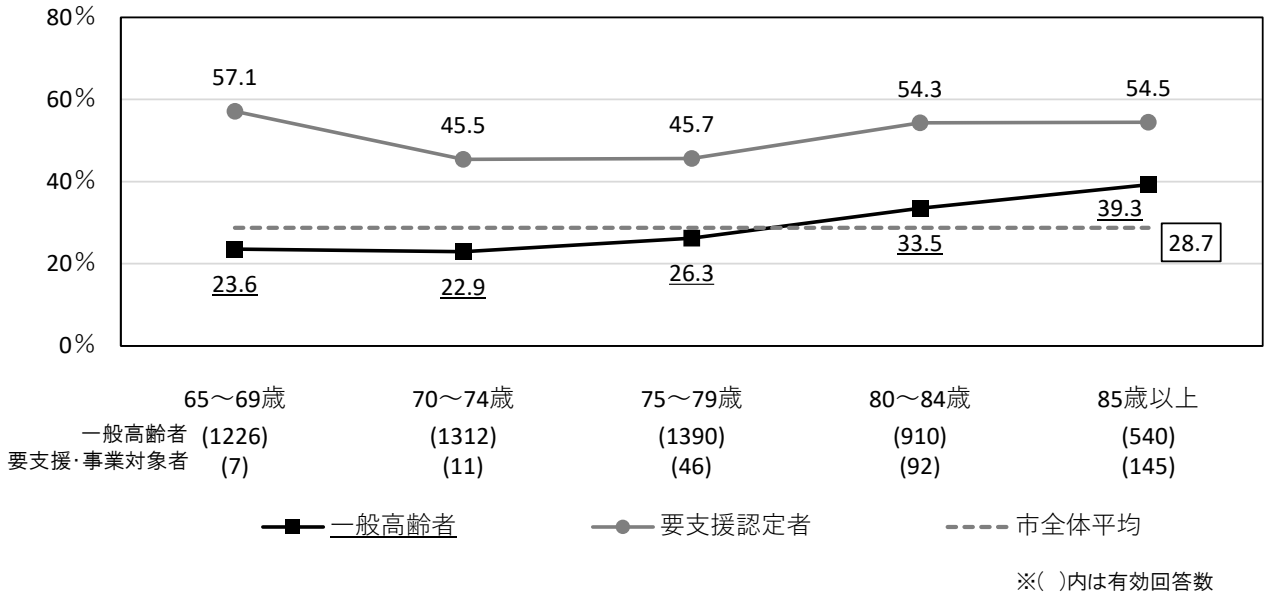
性別・年齢階級別でみると、85歳以上の年齢階級では女性に比べて男性が高くなっており、男性は85歳以上で43.3%と、80～84歳に比べて8.4ポイント上昇しています。一方、女性は85歳以上で41.9%と、80～84歳に比べて6.1ポイント上昇しています。

なお、男性、女性ともに80歳以上になると市全体平均より高くなっていきます。



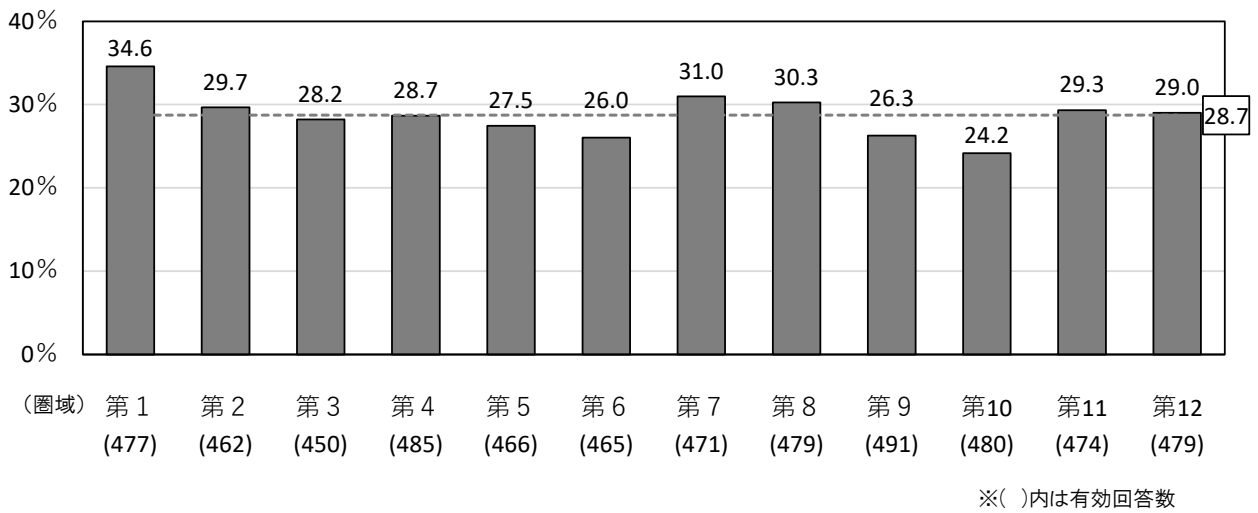
※( )内は有効回答数

要介護状態区分・年齢階級別で見ると、要支援認定者ではすべての年齢階級で40%を超えており、一般高齢者に比べて、とても高くなっています。85歳以上では54.5%と、75～79歳に比べて8.8ポイント高くなっています。



圏域別で見ると、第1圏域、第2圏域、第7圏域、第8圏域、第11圏域、第12圏域で該当者割合が市全体平均の28.7%を超えています。

最も高い圏域は第1圏域で34.6%、最も低い圏域は第10圏域で24.2%となっており、10.4ポイントの差となっています。



## (4) 低栄養状態

調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を低栄養のリスク該当者と判定しました。

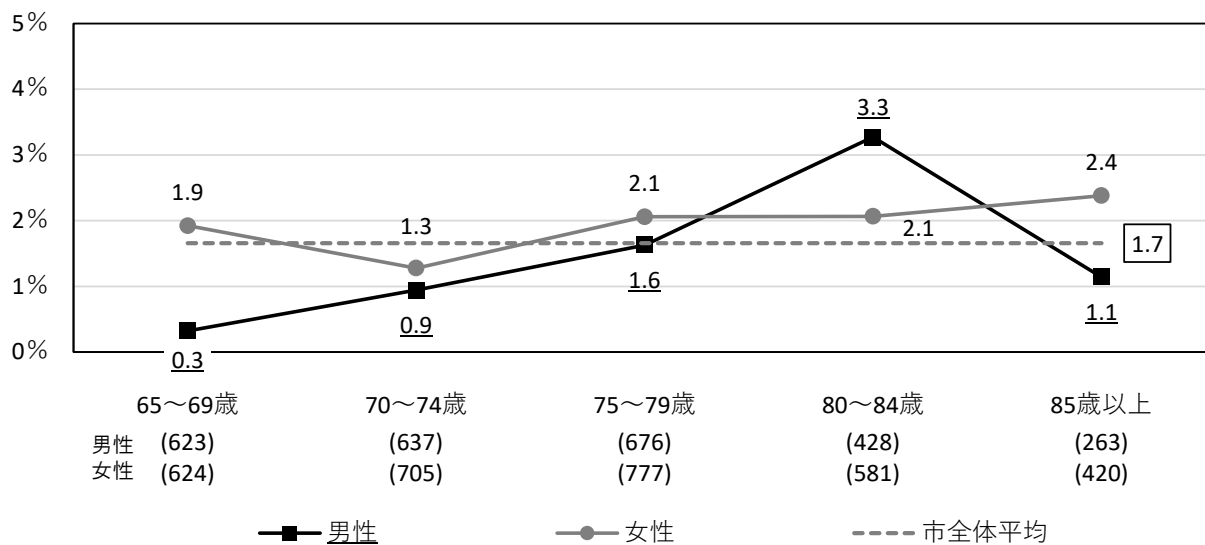
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 14	身長・体重をご記入ください	BMI 18.5 未満
問 20	6 か月間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少がありましたか	はい

### 【リスク該当状況】

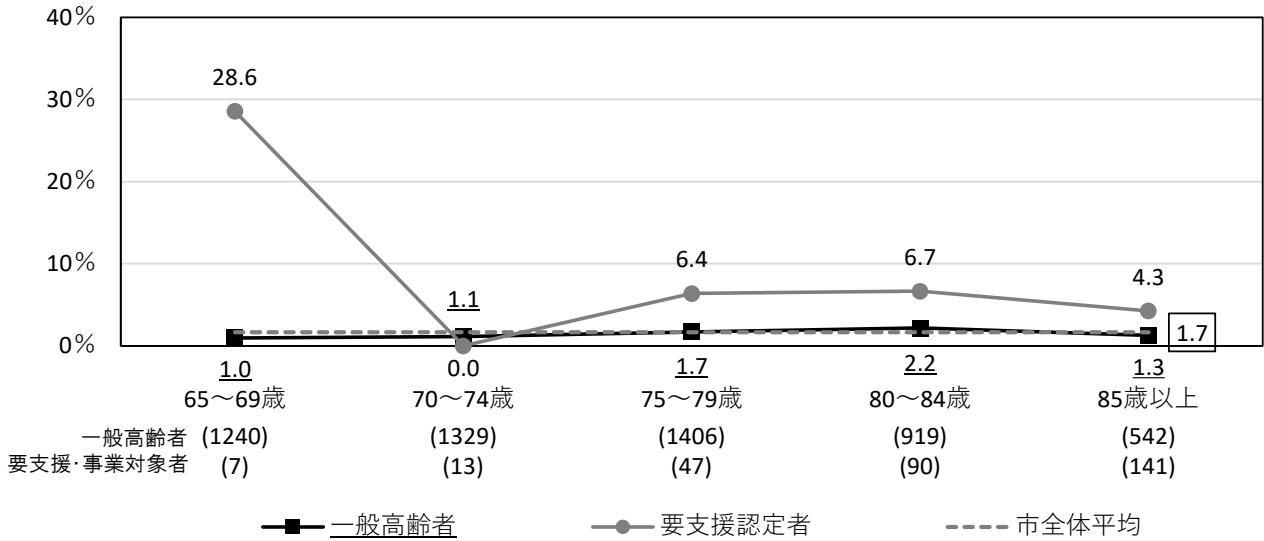
低栄養の評価結果をみると、市全体平均で 1.7%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、80～84 歳では、男性で 3.3%と、他の年齢階級よりは割合が高くなっています。85 歳以上では、女性で 2.4%と他の年齢階級よりは割合が高くなっています。



※( )内は有効回答数

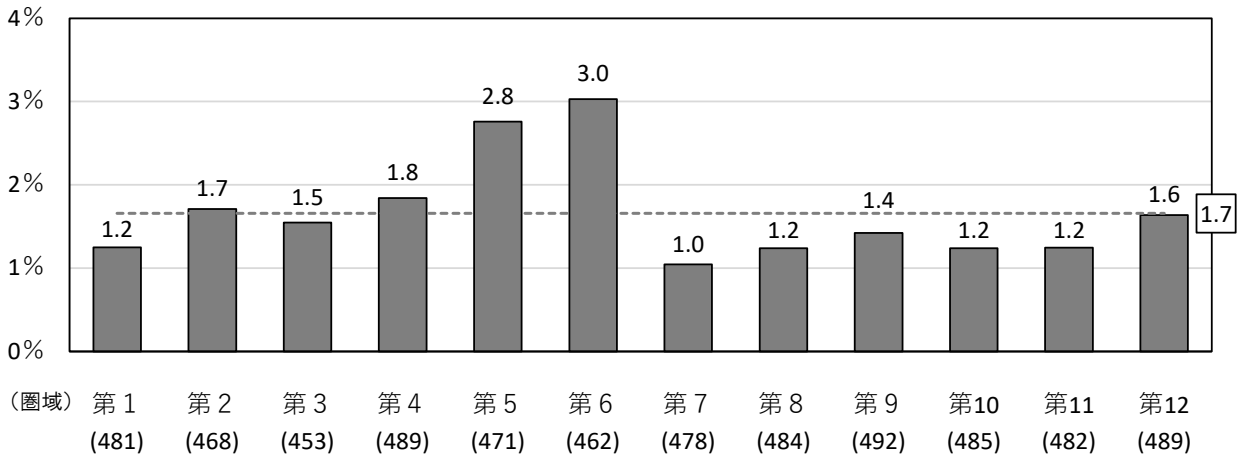
要介護状態区分・年齢階級別で見ると、要支援認定者の65～69歳で28.6%と最も高くなっています。一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて高くなる傾向があり、80～84歳で市全体平均の1.7%を超えています。



※( )内は有効回答数

圏域別で見ると、第4圏域、第5圏域、第6圏域で該当者割合が市全体平均の1.7%を超えています。

最も高い圏域は第6圏域で3.0%、最も低い圏域は第7圏域で1.0%となっており、2.0ポイントの差となっています。



※( )内は有効回答数

## (5) 口腔機能低下

調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔機能のリスク該当者と判定しました。

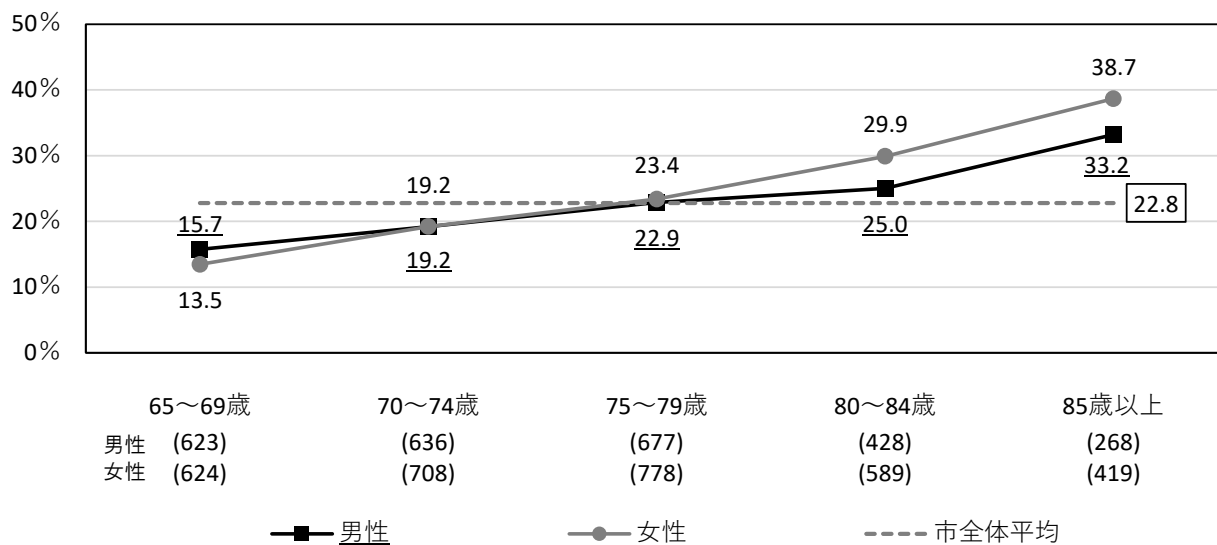
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 15	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
問 16	お茶や汁物などでむせることがありますか	はい
問 17	口の渇きが気になりますか	はい

### 【リスク該当状況】

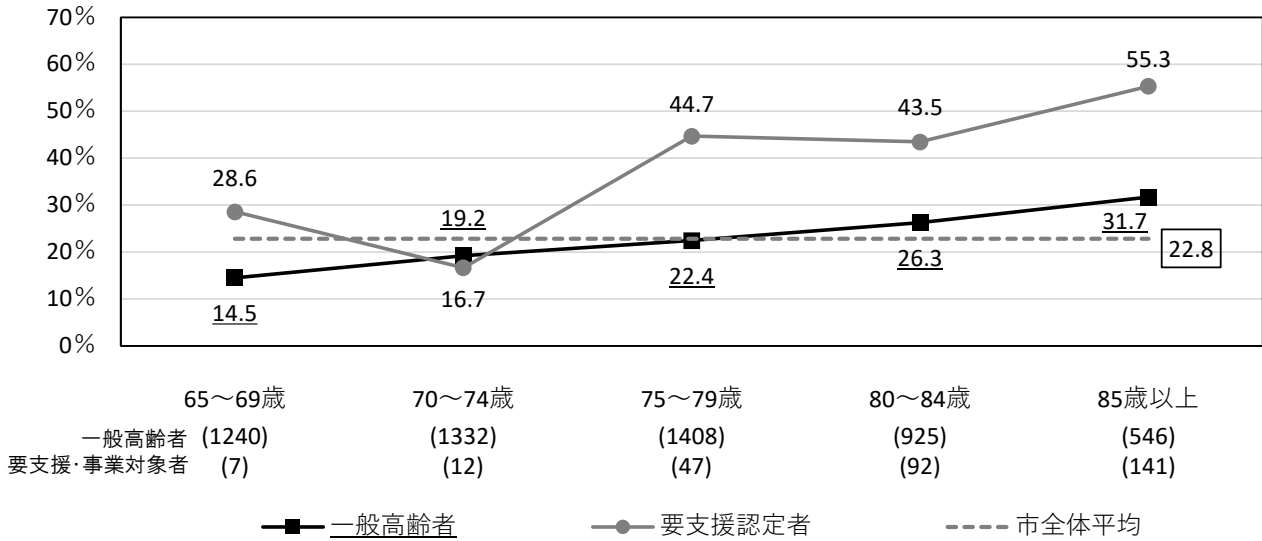
口腔機能低下の評価結果をみると、市全体平均で22.8%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、男性、女性ともに75歳以上で市全体平均を超えており、この年齢階級からリスクが高くなることがうかがえます。男性は85歳以上で33.2%と80～84歳に比べて8.2ポイント高くなっており、女性は85歳以上で38.7%と、80～84歳に比べて8.8ポイント高くなっています。



※( )内は有効回答数

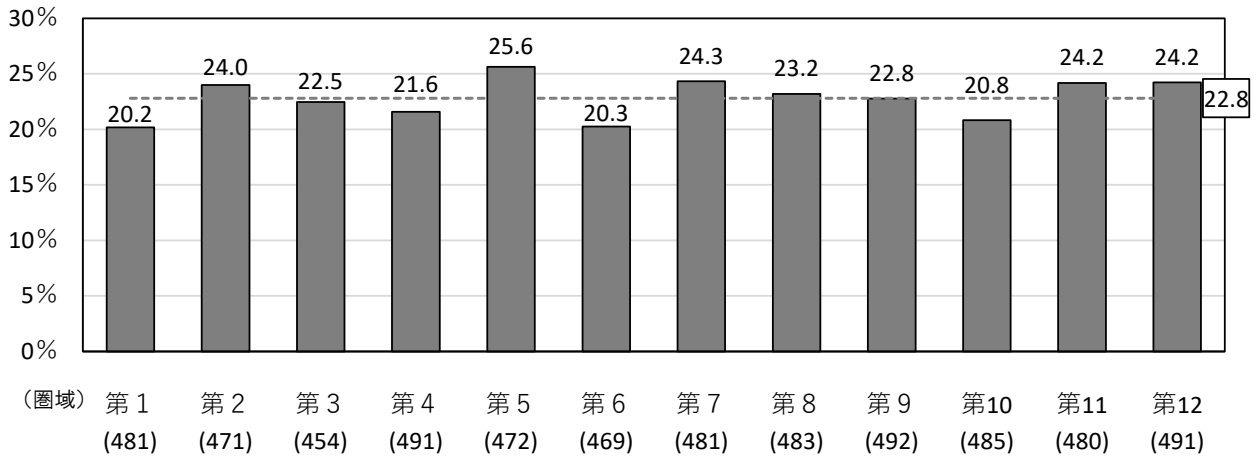
要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者、要支援認定者ともに年齢階級が上がるにつれて高くなる傾向があります。85歳以上では、一般高齢者が31.7%となっているのに対し、要支援認定者は55.3%と、その差は23.6ポイントとなっています。



※( )内は有効回答数

圏域別で見ると、第2圏域、第5圏域、第7圏域、第8圏域、第11圏域、第12圏域で該当者割合が市全体平均の22.8%を超えています。

最も高い圏域は第5圏域で25.6%、最も低い圏域は第1圏域で20.2%となっており、5.4ポイントの差となっています。



※( )内は有効回答数

## (6) 認知機能低下

調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を認知機能のリスク該当者と判定しました。

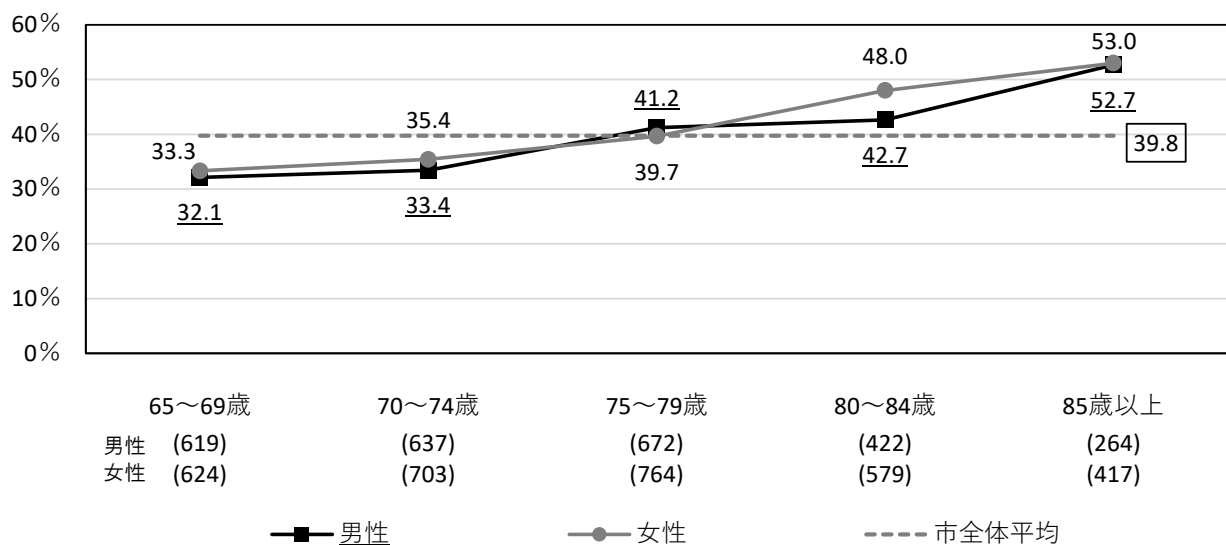
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 22	物忘れが多いと感じますか	はい

### 【リスク該当状況】

認知機能低下の評価結果をみると、市全体平均で 39.8%が該当者となっています。

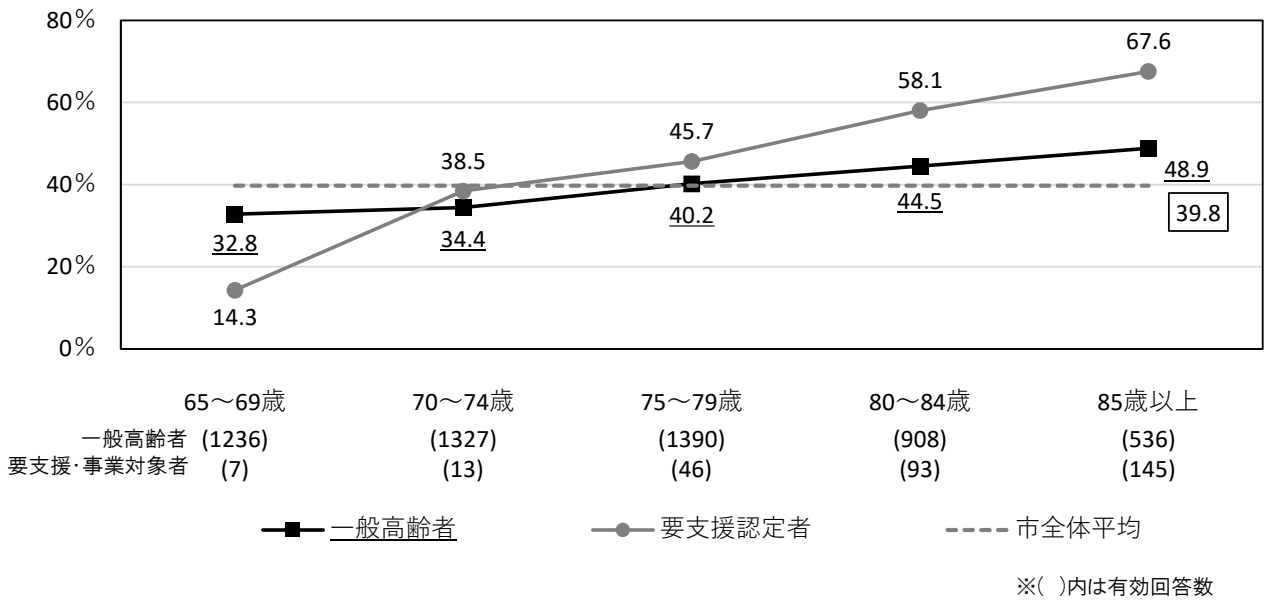
性別・年齢階級別でみると、男性・女性ともに年齢階級が上がるにつれて割合が高くなり、男性は 75 歳以上、女性は 80 歳以上で市全体平均の 39.8%を超えています。



※( )内は有効回答数

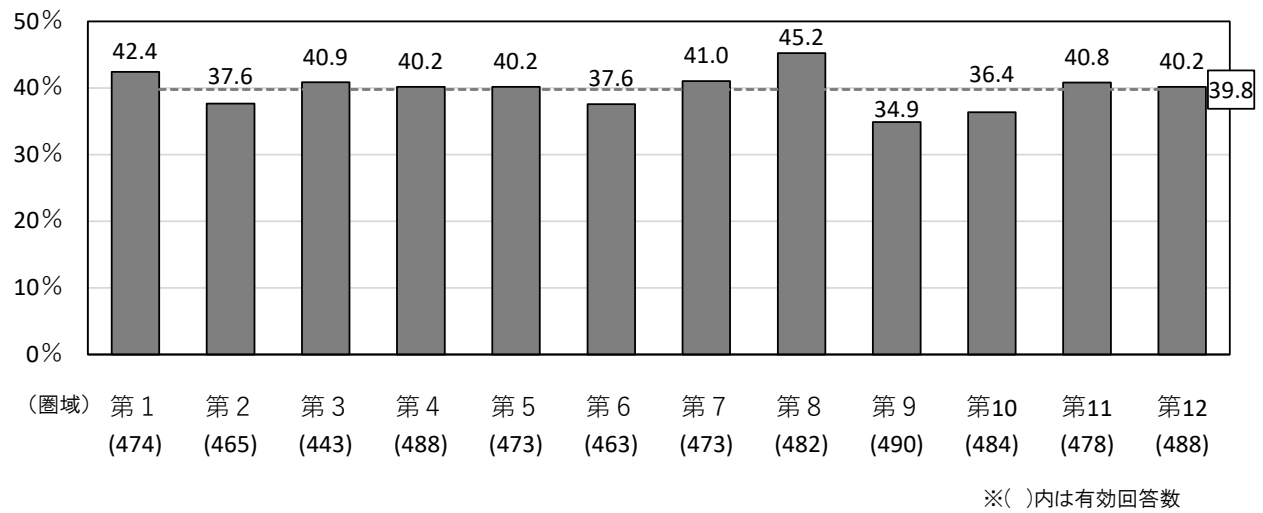
要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者では年齢階級が上がるにつれて割合が高くなり、75歳以上で市全体平均の39.8%を超えています。

85歳以上では、一般高齢者が48.9%となっているのに対し、要支援認定者は67.6%と、その差は18.7ポイントとなっています。



圏域別で見ると、第1圏域、第3圏域、第4圏域、第5圏域、第7圏域、第8圏域、第11圏域、第12圏域で該当者割合が市全体平均の39.8%を超えています。

最も高い圏域は第8圏域で45.2%、最も低い圏域は第9圏域で34.9%となっており、10.3ポイントの差となっています。



## (7) うつ傾向

調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

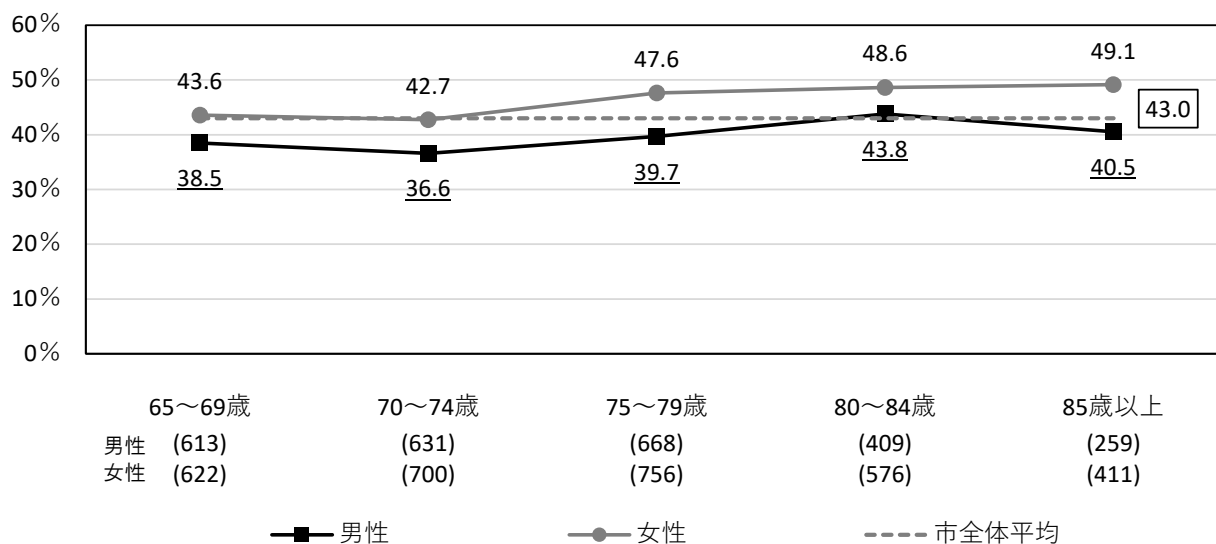
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 59	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
問 60	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

### 【リスク該当状況】

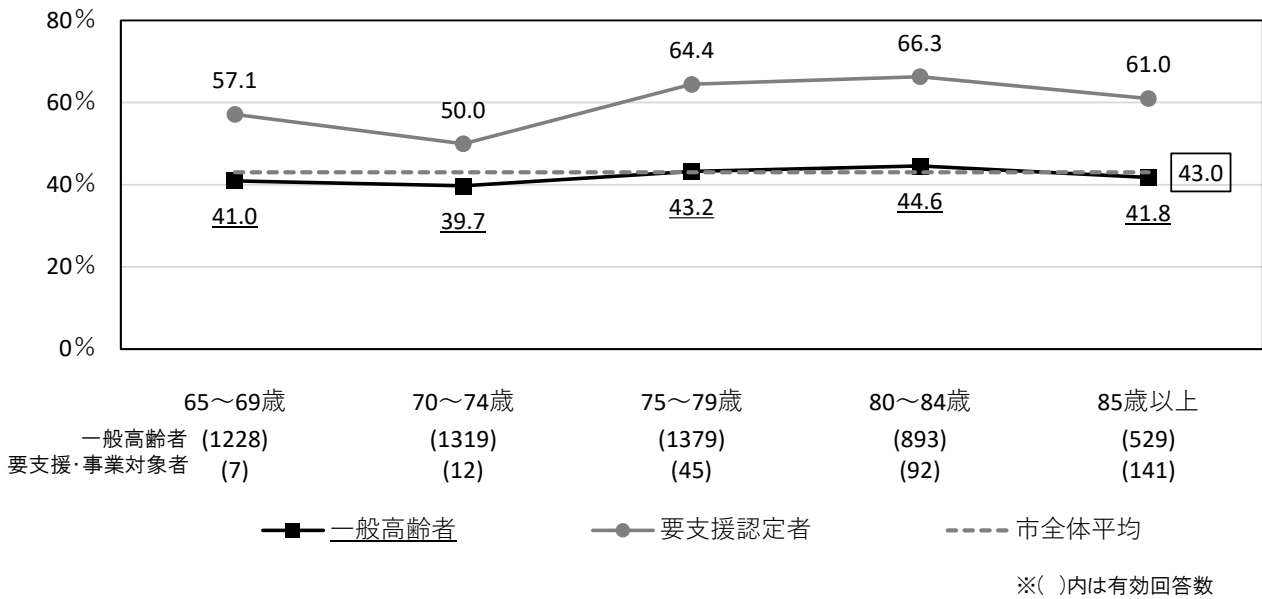
うつ傾向の評価結果をみると、市全体平均で43.0%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、女性は男性に比べて割合が高い傾向があり、すべての年齢階級で市全体平均より高くなっています。男性は80～84歳で市全体平均より高くなっています。



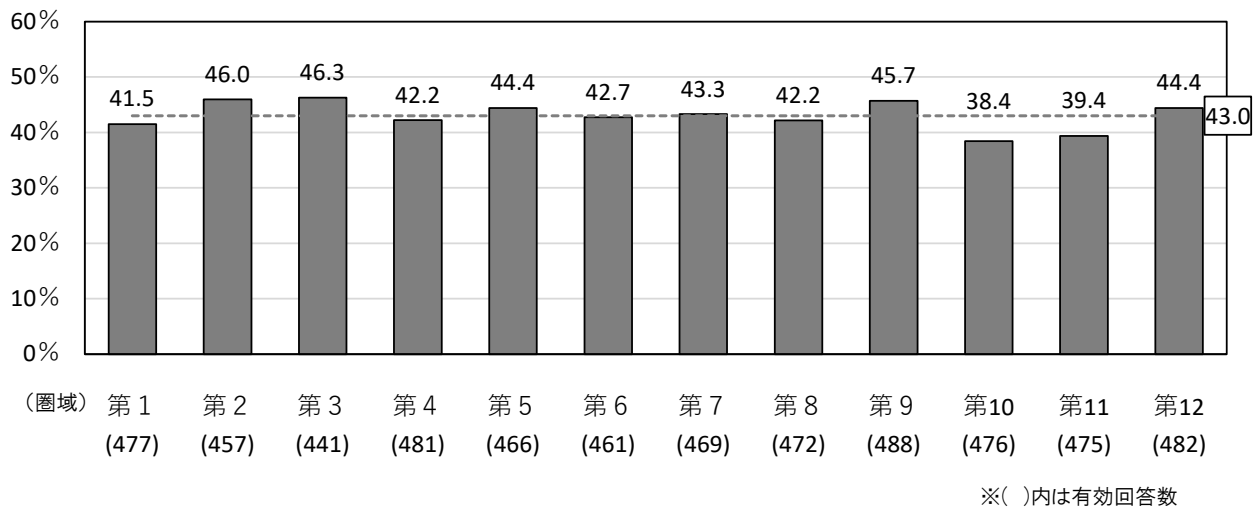
※( )内は有効回答数

要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者はすべての年齢階級で市全体平均とほぼ同率となっており、年齢階級による差はほとんどみられません。75～79歳では、一般高齢者が43.2%となっているのに対し、要支援認定者は64.4%と、その差は21.2ポイントとなっています。



圏域別で見ると、第2圏域、第3圏域、第5圏域、第7圏域、第9圏域、第12圏域で該当者割合が市全体平均の43.0%を超えています。

最も高い圏域は第3圏域で46.3%、最も低い圏域は第10圏域で38.4%となっており、7.9ポイントの差となっています。



## 2 日常生活

### (1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標<sup>※</sup>には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

※老研式活動能力指標とは、高齢者の生活機能の評価を行う指標のことを言います。

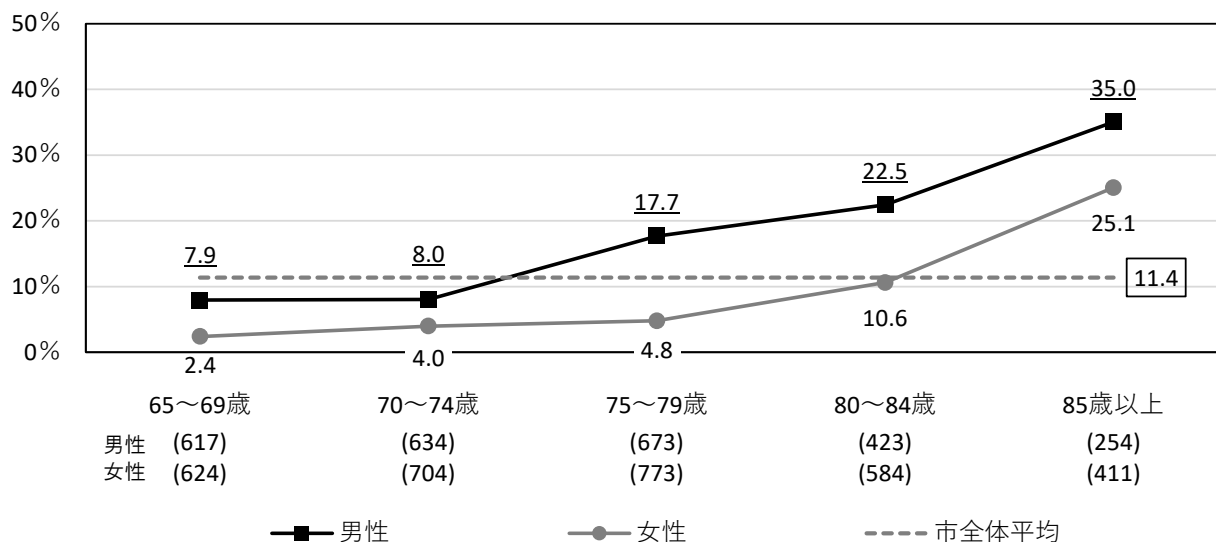
#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 25	バスや電車を使って1人で外出していますか	できるし、している：1点 できるけどしていない：1点
問 26	自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している：1点 できるけどしていない：1点
問 27	自分で食事の用意をしていますか	できるし、している：1点 できるけどしていない：1点
問 28	自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している：1点 できるけどしていない：1点
問 29	自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している：1点 できるけどしていない：1点

#### 【該当状況】

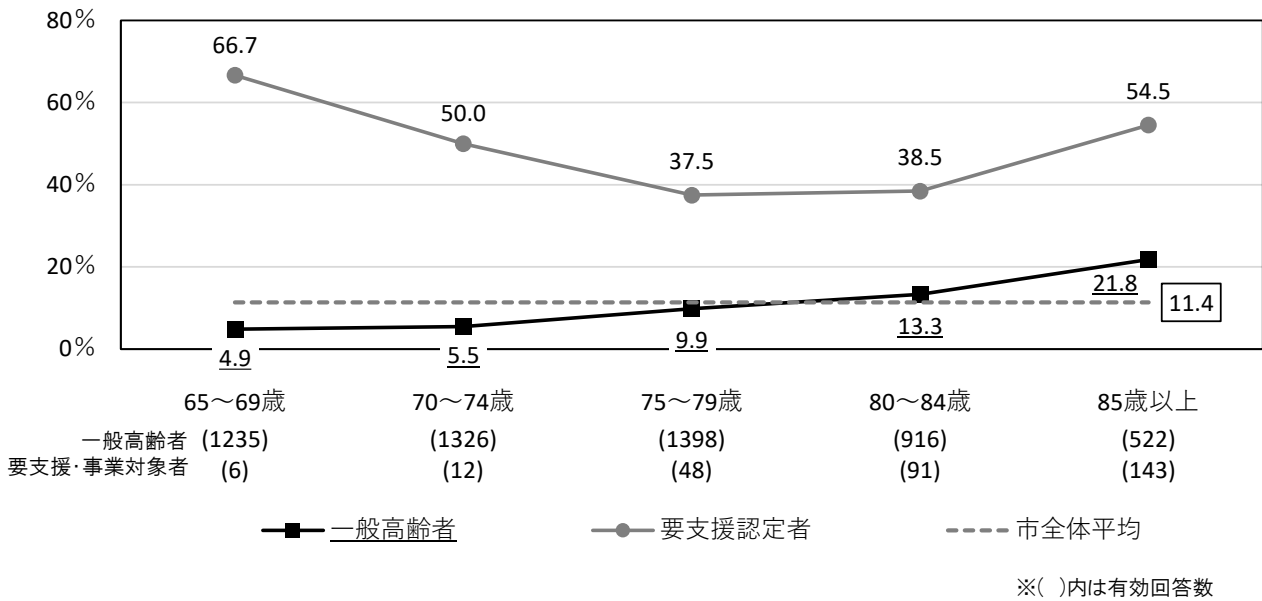
手段的自立度の低下者は、市全体平均で11.4%が該当者となっています。

性別・年齢階級別でみると、男性、女性ともに年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっています。男性では、85歳以上で35.0%と75～79歳に比べて17.3ポイント、女性では、85歳以上で25.1%と75～79歳に比べて20.3ポイント高くなっています。



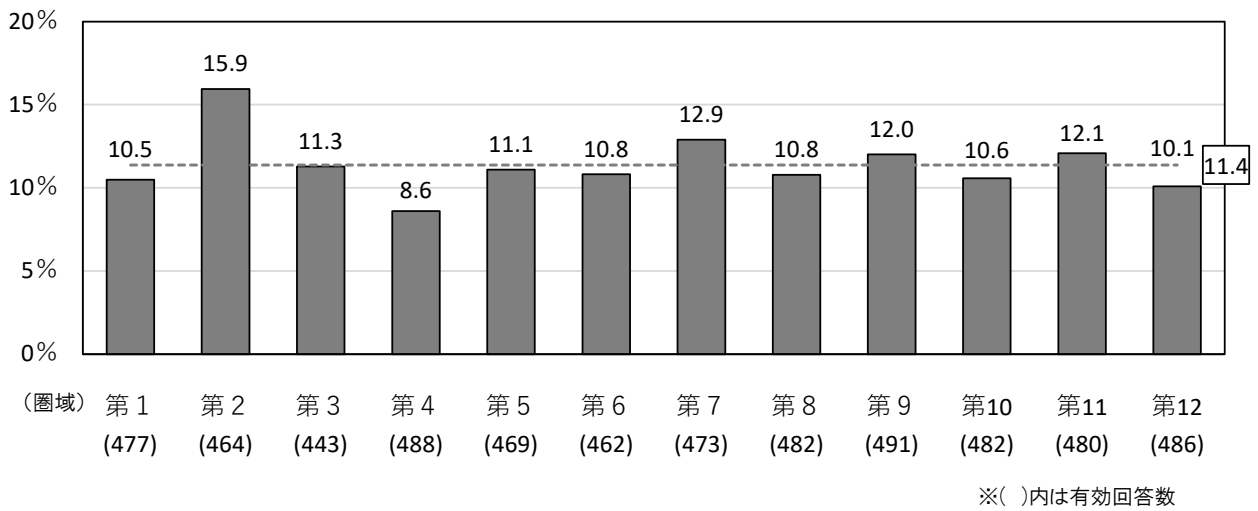
※( )内は有効回答数

要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者は年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっており、85歳以上で21.8%と80～84歳に比べて8.5ポイント高くなっています。要支援認定者はすべての年齢階級で一般高齢者より高く、特に65～69歳では61.8ポイントの差となっています。



圏域別で見ると、第2圏域、第7圏域、第9圏域、第11圏域で該当者割合が市全体平均の11.4%を超えています。

最も高い圏域は第2圏域で15.9%、最も低い圏域は第4圏域で8.6%となっており、7.3ポイントの差となっています。



### 3 社会参加

#### (1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

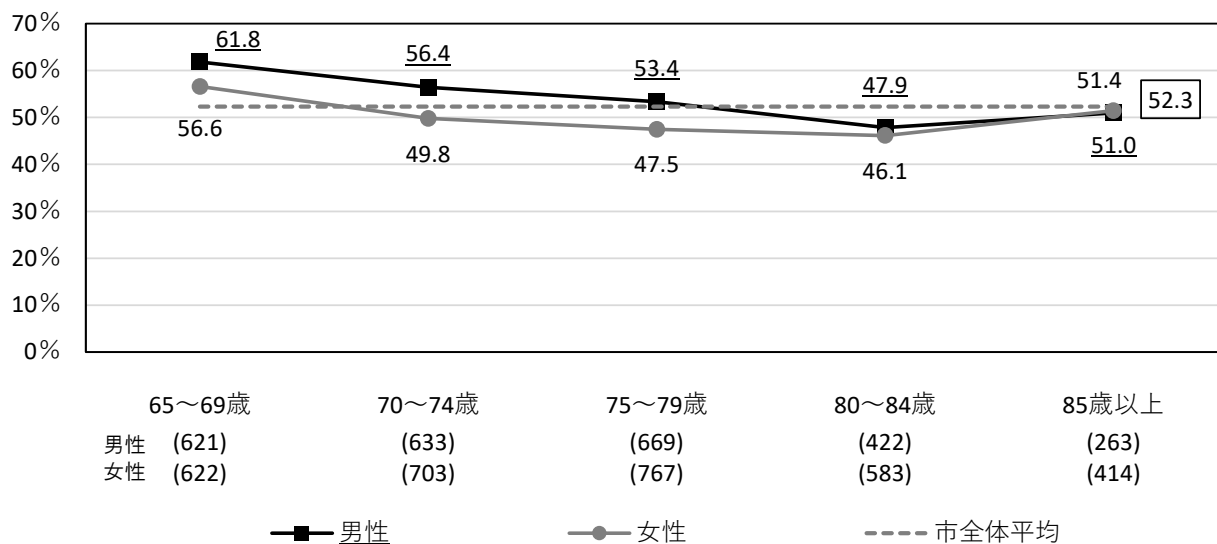
#### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 30	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	はい：1点
問 31	新聞を読んでいますか	はい：1点
問 32	本や雑誌を読んでいますか	はい：1点
問 33	健康についての記事や番組に関心がありますか	はい：1点

#### 【該当状況】

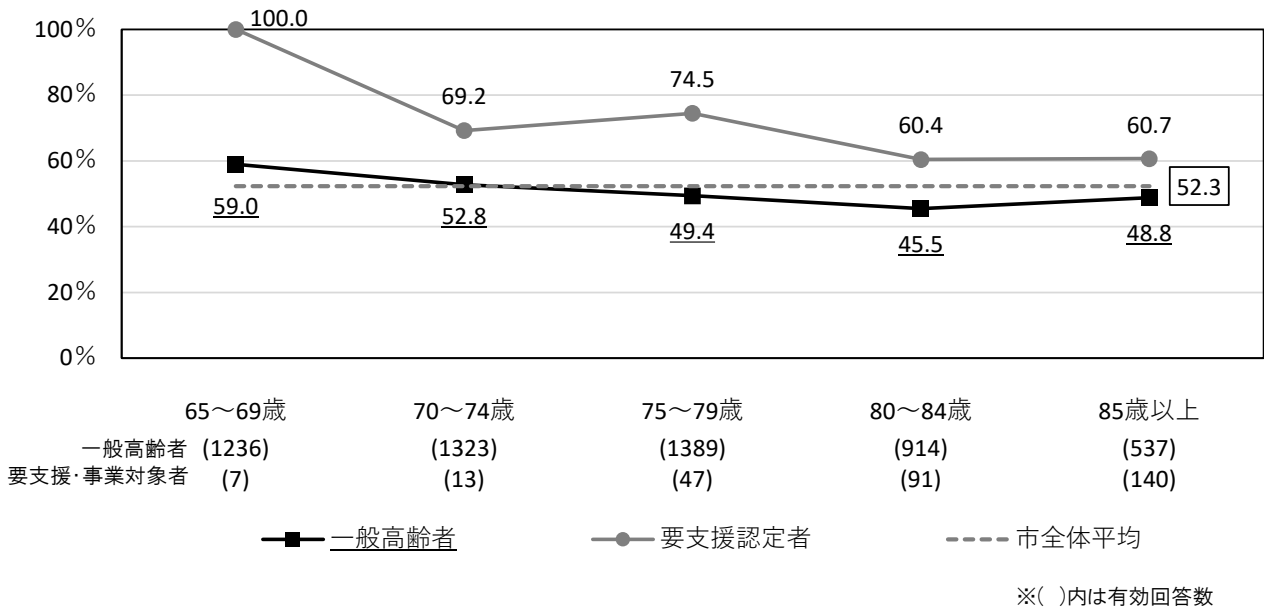
知的能動性の低下者は、市全体平均で52.3%が該当者となっています。

性別・年齢階級別で見ると、男性は65～69歳が61.8%と最も高く、70～84歳まで年齢階級が上がるにつれて低くなっています。女性は70歳～84歳までは市全体平均より低くなっていますが、85歳以上では51.4%と男性より高くなっています。



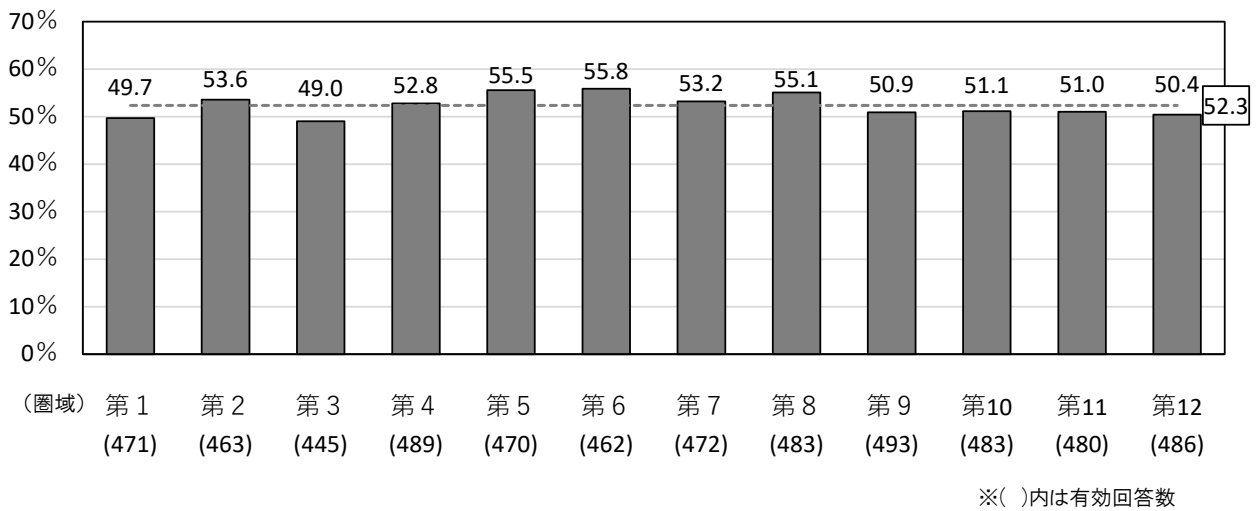
※( )内は有効回答数

要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者では、75歳以上の年齢階級で市全体平均の52.3%より低くなっています。要支援認定者はすべての年齢階級で市全体平均より高くなっています。特に、65～69歳で100.0%と、80～84歳に比べて39.6ポイント高くなっています。



圏域別で見ると、第2圏域、第4圏域、第5圏域、第6圏域、第7圏域、第8圏域で該当者割合が市全体平均の52.3%を超えています。

最も高い圏域は第6圏域で55.8%、最も低い圏域は第1圏域で49.7%となっており、6.1ポイントの差となっています。



## (2) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

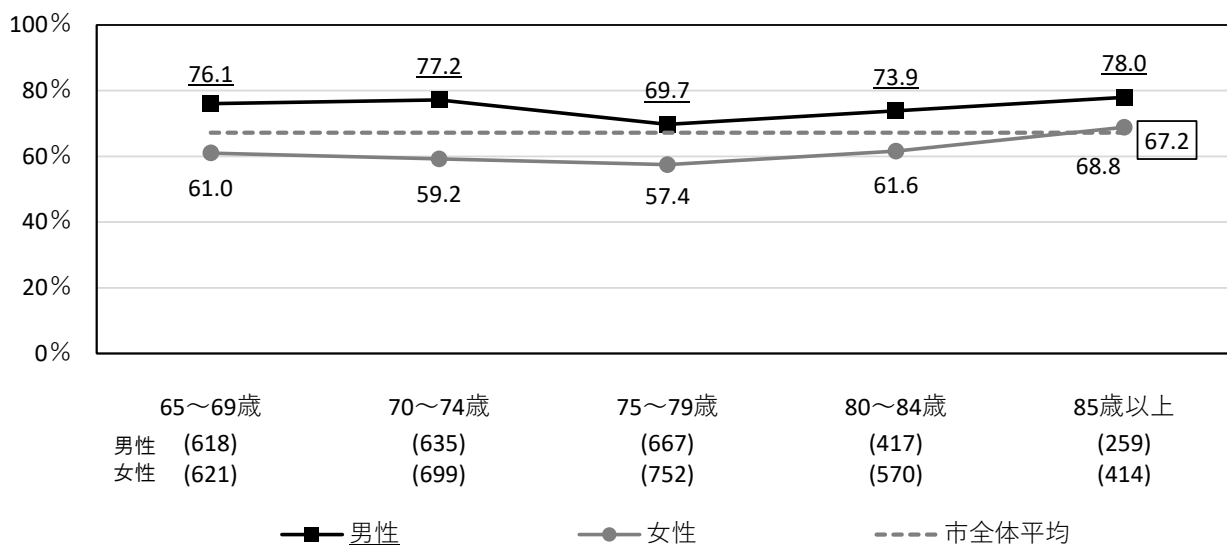
### 【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 34	友人の家を訪ねていますか	はい：1点
問 35	家族や友人の相談にのっていますか	はい：1点
問 36	病人を見舞うことができますか	はい：1点
問 37	若い人に自分から話しかけることがありますか	はい：1点

### 【該当状況】

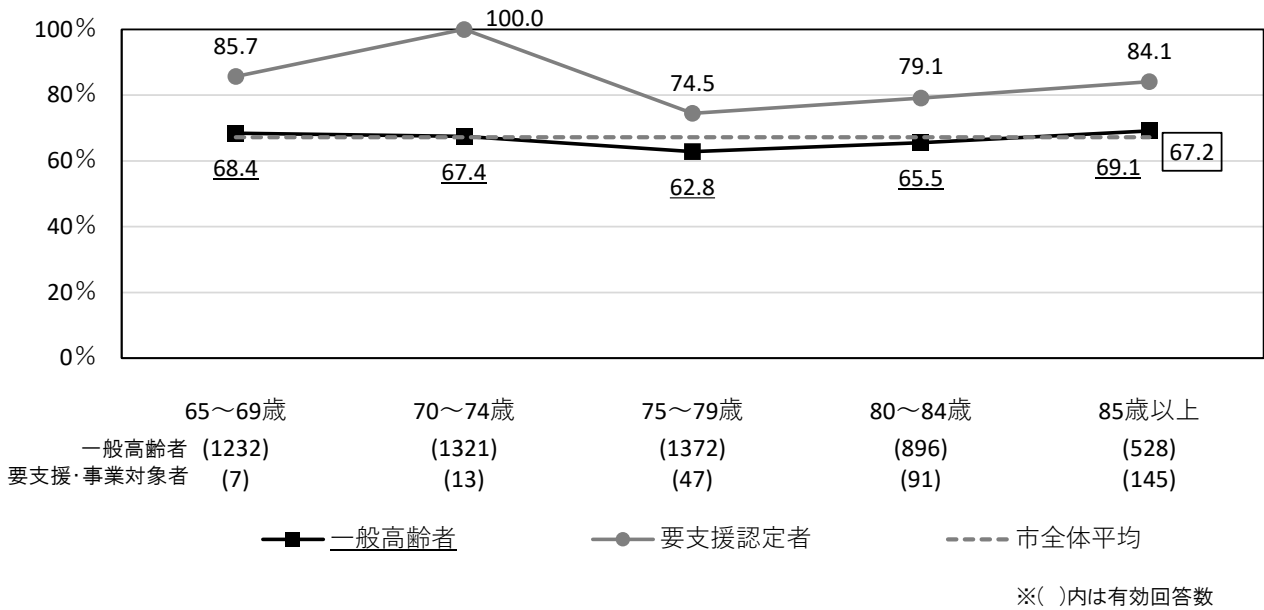
社会的役割の低下者は、市全体平均で67.2%が該当者となっています。

性別・年齢階級別で見ると、男性はすべての年齢階級で市全体平均を上回っています。女性は85歳以上で68.8%と市全体平均を超えており、75～79歳に比べて11.4ポイント高くなっています。



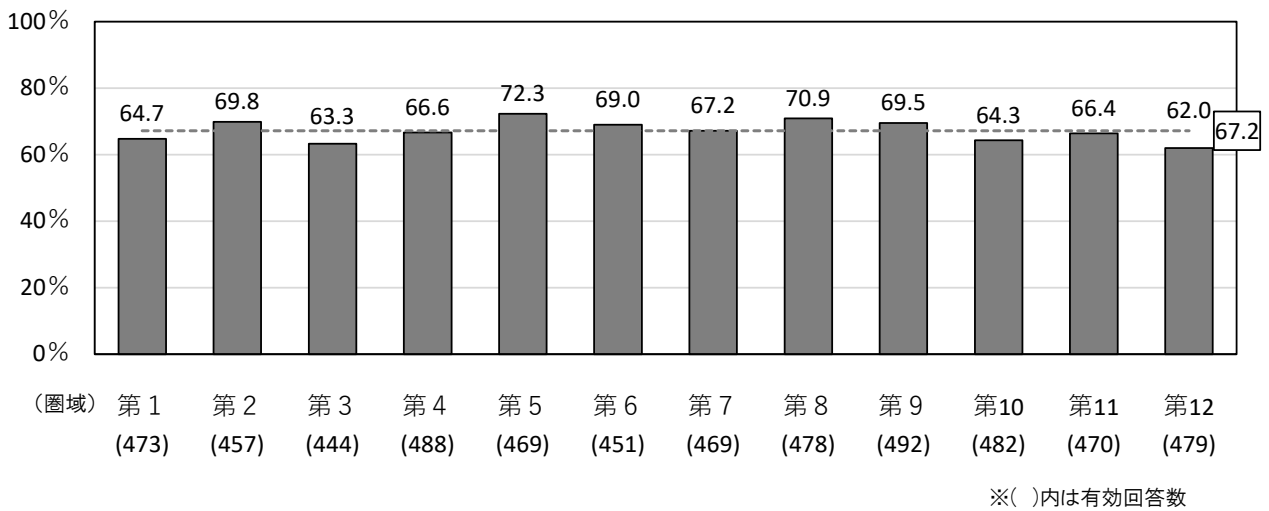
※( )内は有効回答数

要介護状態区分・年齢階級別で見ると、一般高齢者では、75歳以上の年齢階級で市全体平均の67.2%より低くなっています。要支援認定者はすべての年齢階級で市全体平均より高くなっています。特に、70～74歳で100.0%と、75～79歳に比べて25.5ポイント高くなっています。



圏域別で見ると、第2圏域、第5圏域、第6圏域、第8圏域、第9圏域で該当者割合が市全体平均の67.2%を超えています。

最も高い圏域は第5圏域で72.3%、最も低い圏域は第12圏域で62.0%となっており、10.3ポイントの差となっています。



### Ⅲ 日常生活圏域ごとの特性

今回の調査結果をもとに、12の日常生活圏域ごとの特性を検証しました。

「1 要介護状態になるリスクの発生状況」は、(1)運動器機能低下(以下「運動器」)、(2)閉じこもり傾向(以下「閉じこもり」)、(3)転倒リスク(以下「転倒」)、(4)低栄養状態(以下「低栄養」)、(5)口腔機能低下(以下「口腔機能」)、(6)認知機能低下(以下「認知機能」)、(7)うつ傾向(以下「うつ」)の7区分で判定を行い、リスク該当者の割合を左側の7項目のレーダーチャートで表示しています。

「2 日常生活」は、(1)手段的自立度(IADL)で、「3 社会参加」は(1)知的能動性、(2)社会的役割の2区分で判定を行い、低下者の割合を右側の3項目のレーダーチャートで表示しています。

なお人口、高齢者人口、要支援・要介護認定者数は、令和5(2023)年4月1日現在の推計値であり、人数は概数(10人未満四捨五入)です。また、要支援・要介護認定者数は、高齢介護課の独自分析によるもので、圏域ごとの人数は、被保険者住所の大字を基に分類したものであり、実際の圏域とは異なる場合があります。

#### 【市全体】

人口(人)	高齢者人口(人)	高齢化率(%)	後期高齢者人口(人)	後期高齢化率(%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率(%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

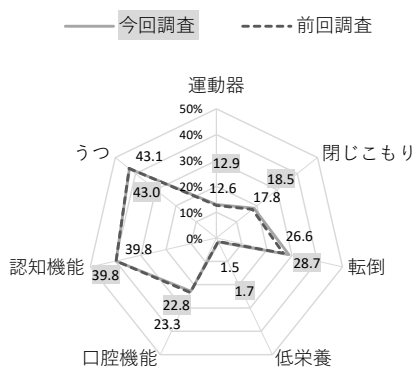
出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

市全体でみると、要介護状態になるリスク該当者の発生状況については、うつが43.0%(前回43.1%)と最も高く、次いで認知機能が39.8%(前回39.8%)、転倒が28.7%(前回26.6%)となっています。

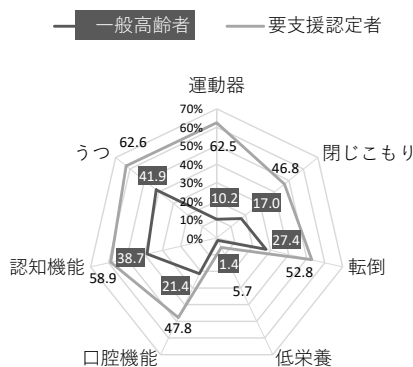
一般高齢者と要支援認定者との比較でみると、すべての項目で要支援認定者が高く、特に運動器は52.3ポイント差となっています。日常生活については、手段的自立度の低下者が11.4%(前回11.1%)、社会参加は知的能動性の低下者が52.3%(前回45.6%)、社会的役割の低下者が67.2%(前回67.0%)となっています。

#### 1 要介護状態になるリスクの発生状況

##### ①市全体

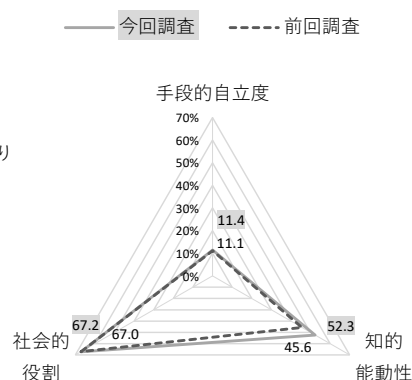


##### ②要介護状態別

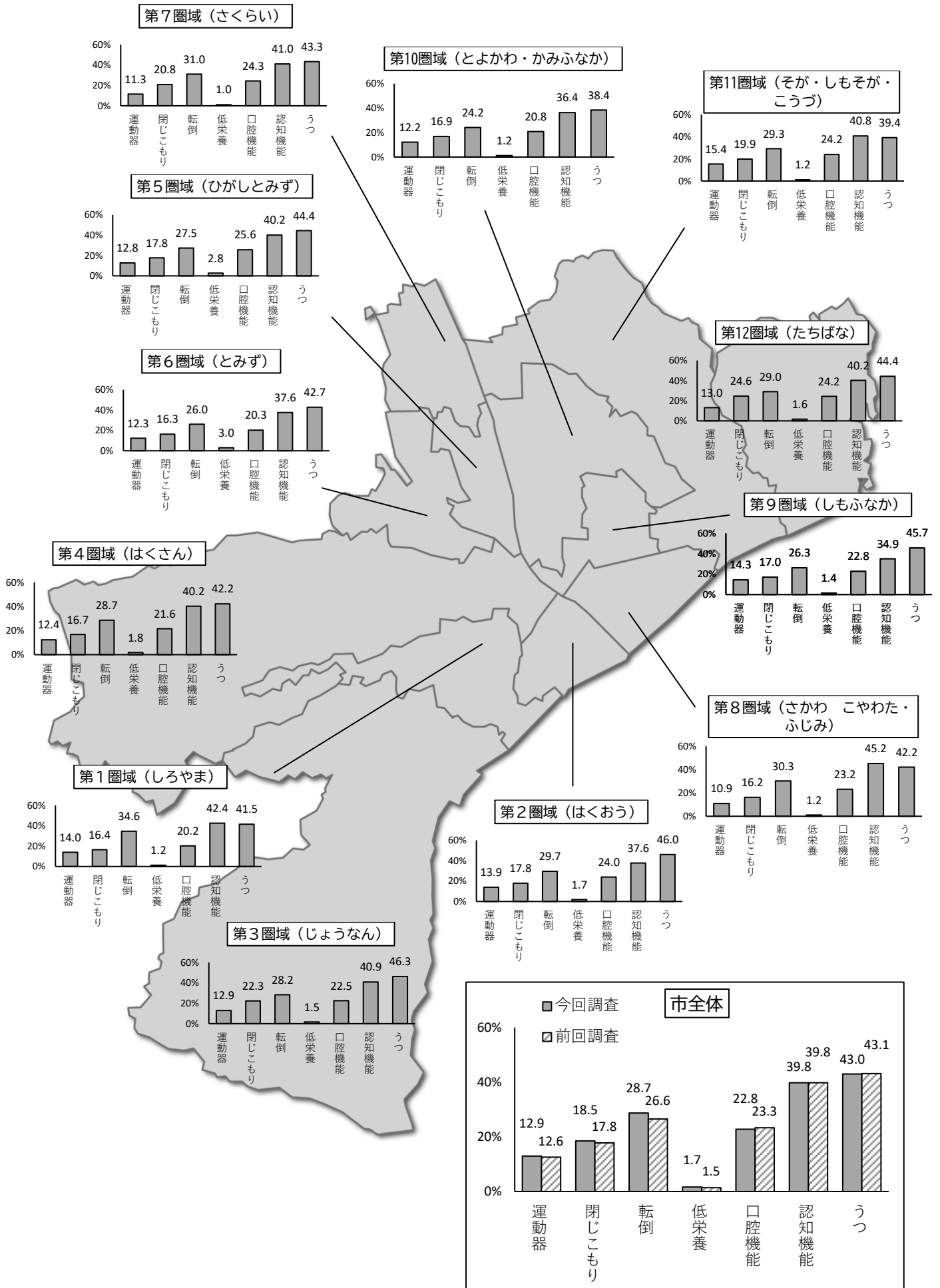


#### 2 日常生活

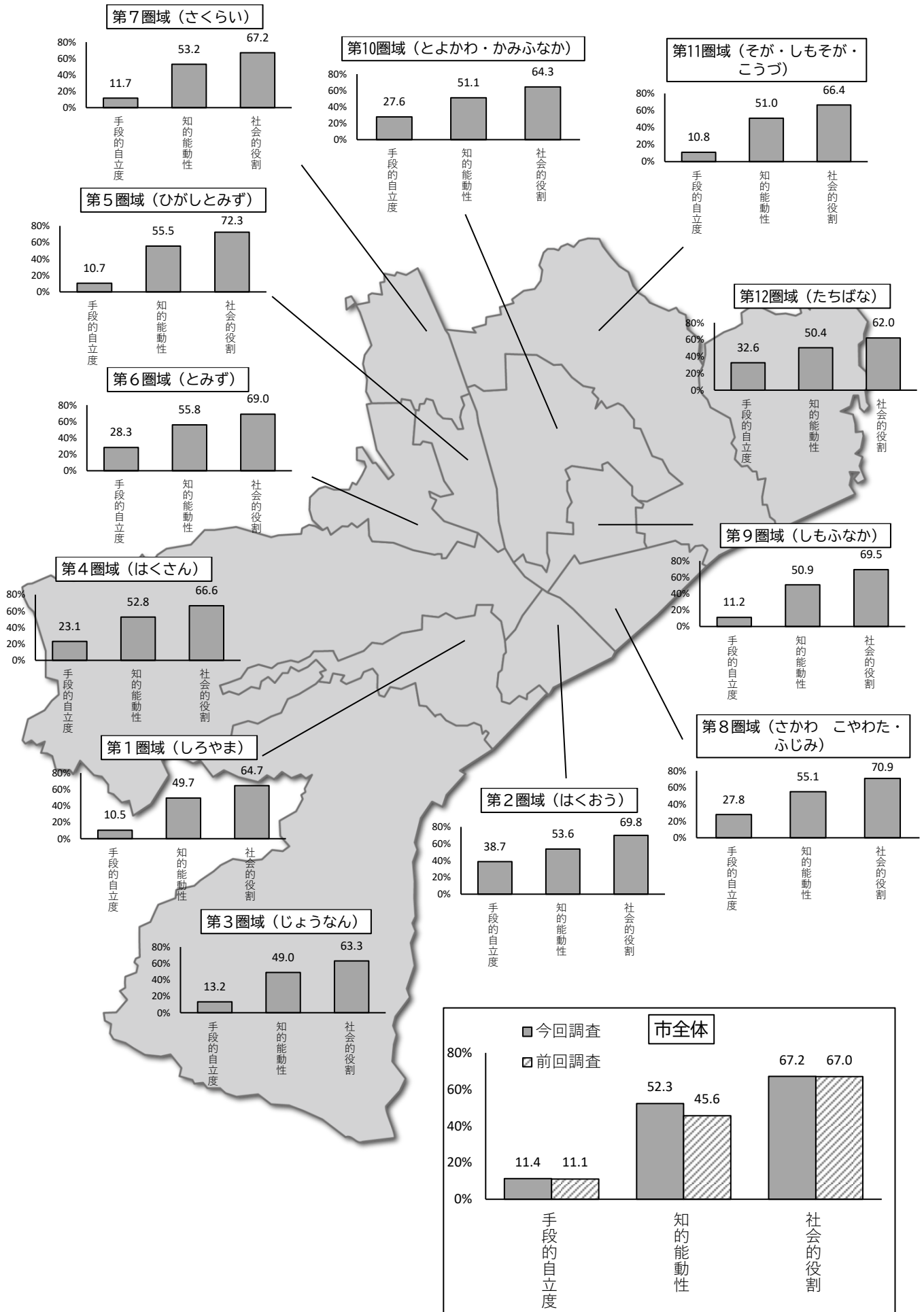
##### 市全体



# 1 要介護状態になるリスクの発生状況（日常生活圏域別）



2 日常生活、3 社会参加 におけるリスク発生状況（日常生活圏域別）



## 【第1圏域】（緑、万年、幸、芦子）

※網掛け部は市全体

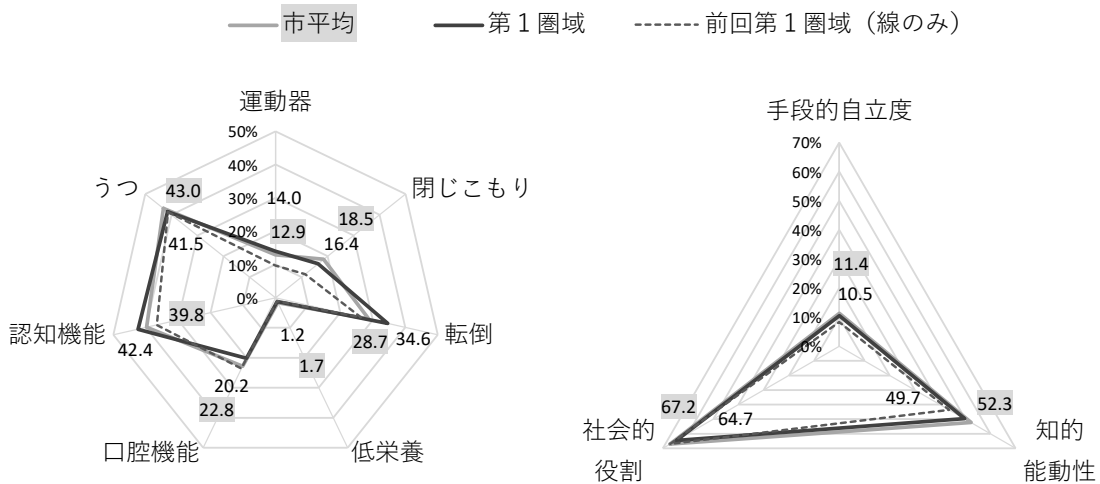
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
18,464	5,479	29.7	2,986	16.2	142	129	266	156	143	124	93	1,053	19.2
3番目	3番目	8番目	3番目	8番目	/	/	/	/	/	/	/	1番目	4番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第1圏域は、小田原駅を中心に本市の中心市街地として位置づけられ、相模湾に面する漁師まちの風情が残る地区も含まれており、小田原市の顔ともいえる圏域です。本市の中で人口は3番目、高齢者人口は3番目で、高齢化率は8番目となっています。認定率は19.2%と4番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より高くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「認知機能」「転倒」「運動器」が市平均より高くなっていますが、他は市平均を下回っています。特に「口腔機能」は市平均より2.6ポイント、「うつ」は1.5ポイント低くなっています。前回との比較でみると、「閉じこもり」が前回(11.4%)から5.0ポイント高くなっています。

また、「社会的役割」「手段的自立度( I ADL )」「知的能動性」は市全体より低くなっています。



## 【第2圏域】（新玉、山王網一色、足柄）

※網掛け部は市全体

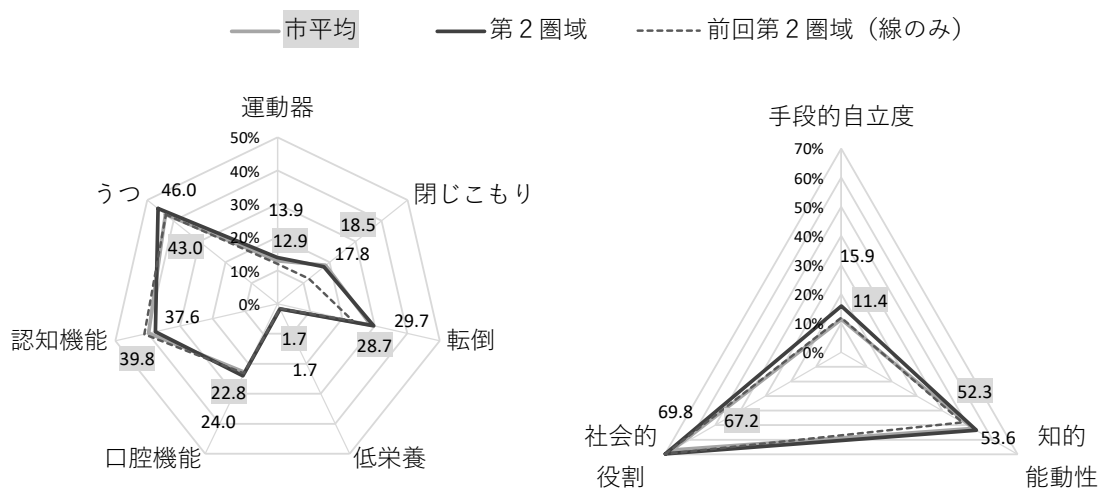
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
14,783	4,642	31.4	2,553	17.3	117	106	239	164	107	105	74	912	19.6
7番目	7番目	4番目	7番目	5番目	/	/	/	/	/	/	/	5番目	3番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第2圏域は、第1圏域の東側に位置し、小田原駅にも徒歩圏内の地区が多く、幹線道路である国道1号線が通り、住宅地が広がっています。本市の中で人口・高齢者人口ともに7番目、高齢化率は4番目となっています。認定率は19.6%と3番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より高くなっています。

生活機能評価の項目でリスク該当者の割合をみると、「うつ」「口腔機能」「運動器」「転倒」が市平均より高くなっていますが、他は市平均を下回っています。特に「認知機能」は2.2ポイント、「転倒」は市平均より1.0ポイント低くなっています。前回との比較でみると、「閉じこもり」が前回(12.1%)から5.7ポイント高くなっています。

また、「手段的自立度(IALD)」「知的能動性」「社会的役割」においてリスク該当者が市平均より高くなっています。



### 【第3圏域】（十字、片浦、早川、大窪）

※網掛け部は市全体

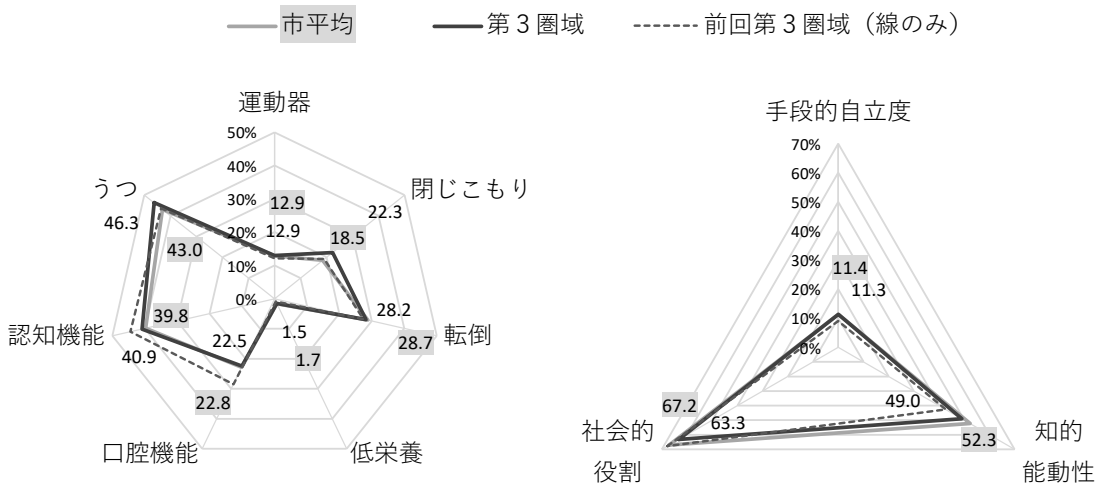
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
13,426	4,930	36.7	2,848	21.2	137	88	225	141	137	123	70	921	18.7
9番目	6番目	2番目	5番目	2番目								4番目	5番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第3圏域は市街地の南西部に位置し、早川の下流で相模湾に面した、JR東海道本線の沿線の圏域で、相模湾からの急激な丘陵地となっています。本市の中で人口は9番目、高齢者人口は6番目ですが、高齢化率は2番目となっています。認定率は18.7%と5番目で、国の平均19.0%より低く、市全体18.4%より高くなっています。

生活機能評価の項目で市の平均を上回った項目は、「閉じこもり」「認知機能」「うつ」となっており、特に「閉じこもり」が3.8ポイント、「うつ」が3.3ポイントそれぞれ市平均より高くなっています。前回との比較でみても、「うつ」は前回(43.6%)から2.7ポイント高くなっています。一方、「認知機能」は市平均より高くなっていますが、前回(44.4%)からは3.5ポイント低くなっています。

また、「手段的自立度(IALD)」「知的能動性」「社会的役割」においてリスク該当者が市平均より低くなっています。



## 【第4圏域】（二川、久野）

※網掛け部は市全体

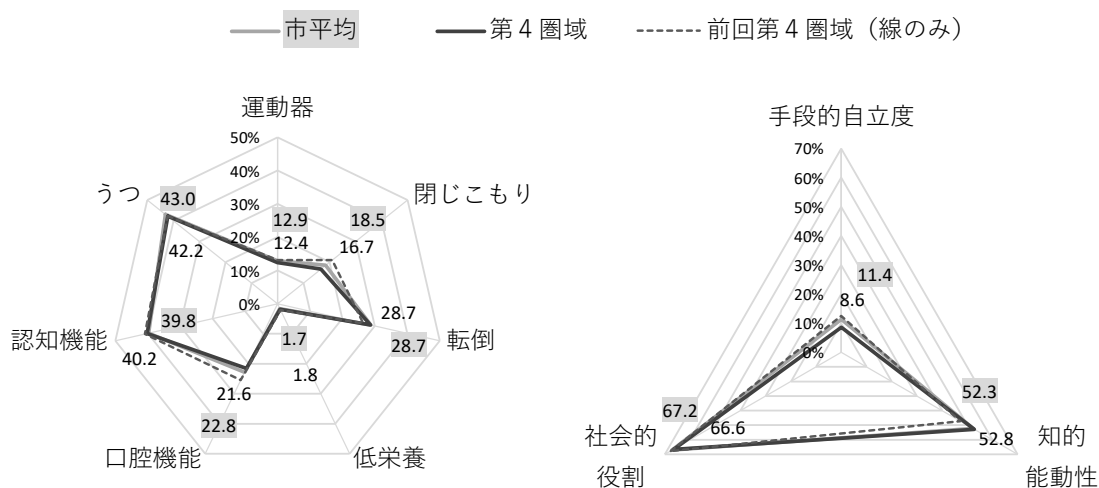
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
16,567	4,953	29.9	2,707	16.3	112	77	222	122	120	111	59	823	16.6
5番目	5番目	7番目	6番目	7番目	/	/	/	/	/	/	/	8番目	10番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第4圏域は、二川地区が市のほぼ中央、久野地区が西部に位置し、箱根連山の東斜面となっています。市立病院があるほか、市役所をはじめとする官庁街に隣接しています。本市の中で人口・高齢者人口ともに5番目、高齢化率は7番目となっています。認定率は16.6%と10番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「認知機能」「低栄養」を除く5項目で市平均を下回っています。特に「認知機能」のリスク該当者が市平均より0.4ポイント高くなっています。前回との比較でみると、「転倒」が前回(26.4%)から2.3ポイント高くなっています。「転倒」を除く6項目で前回より低くなっています。

また、「知的能動性」で市平均よりリスク該当者が高く、「手段的自立度( I ADL )」「社会的役割」は市平均より低くなっています。



## 【第5圏域】（東富水）

※網掛け部は市全体

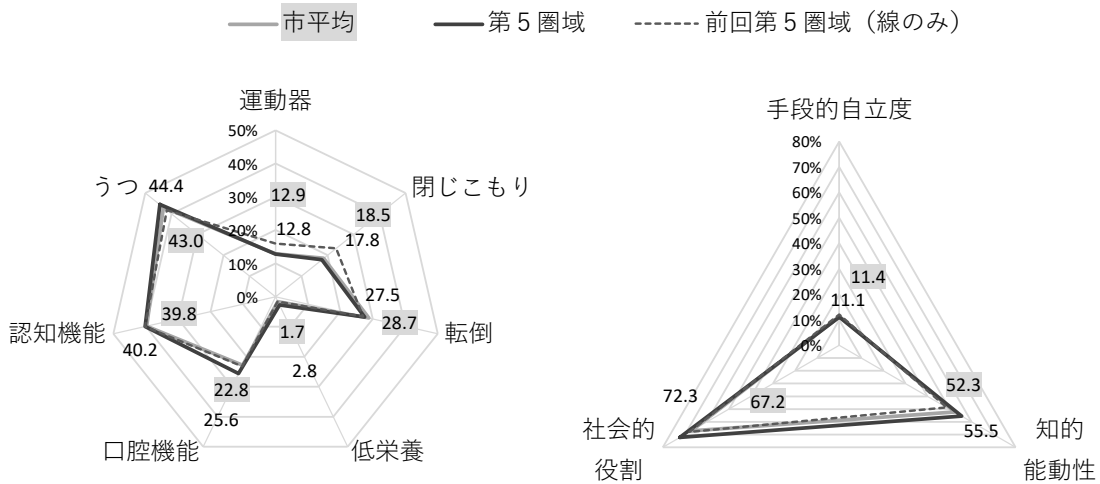
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
13,058	3,991	30.6	2,337	17.9	117	101	187	125	99	108	57	794	19.9
10 番目	11 番目	5 番目	9 番目	3 番目								9 番目	2 番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第5圏域は東に酒匂川、西南に狩川が流れ、田園風景が残る風光明媚な地域です。また、小田原アリーナや小田原テニスガーデンなどスポーツ施設が充実した地域でもあります。本市の中で人口は10番目で、高齢者人口は11番目、高齢化率は5番目となっています。認定率は19.9%と2番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より高くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「低栄養」「口腔機能」「認知機能」「うつ」となっており、特に「口腔機能」は、市平均より2.8ポイント高くなっており、前回(23.2%)から2.4ポイント高くなっています。

また、「知的能動性」「社会的役割」でリスク該当者が市平均より高く、「手段的自立度(IALD)」は市平均より低くなっています。



## 【第6圏域】（富水）

※網掛け部は市全体

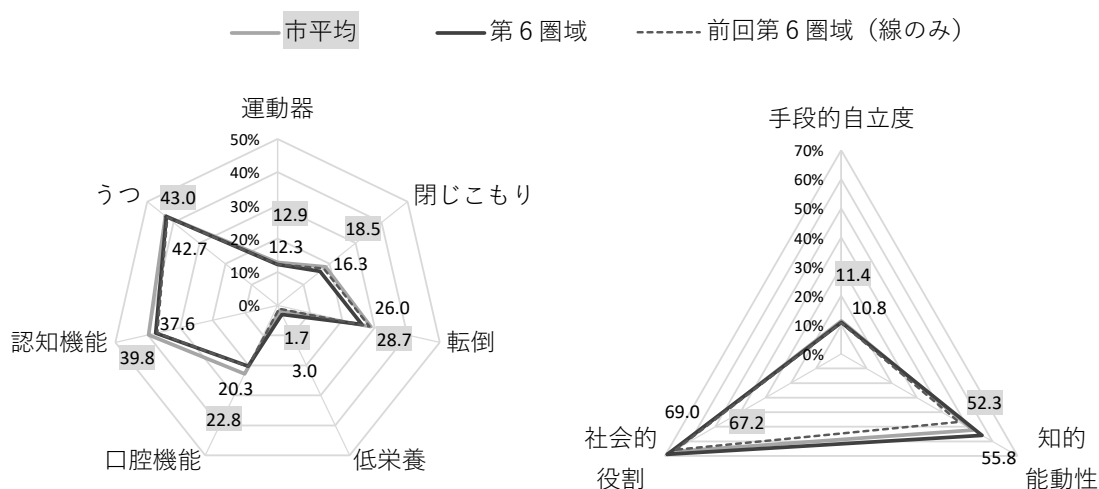
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
14,599	4,224	28.9	2,337	16.0	128	94	202	137	120	116	48	845	20.0
8 番目	9 番目	10 番目	9 番目	9 番目								7 番目	1 番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第6圏域は市の北部に位置し、狩川、仙了川、要定川などの清流が流れ、美しい田園風景が広がり、中央を大雄山線が通っています。高齢者人口は9番目、高齢化率は10番目となっています。認定率は20.0%と最も高く、国の平均19.0%、市全体18.4%より高くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「低栄養」のみで、市平均より1.3ポイント高くなっています。前回との比較でみると、「低栄養」は前回(1.1%)から1.9ポイント高くなっていますが、「転倒」は前回(28.4%)から2.4ポイント低くなっています。

また、「知的能動性」「社会的役割」でリスク該当者が市平均より高く、「手段的自立度(IAL)」は市平均より低くなっています。



## 【第7圏域】（桜井）

※網掛け部は市全体

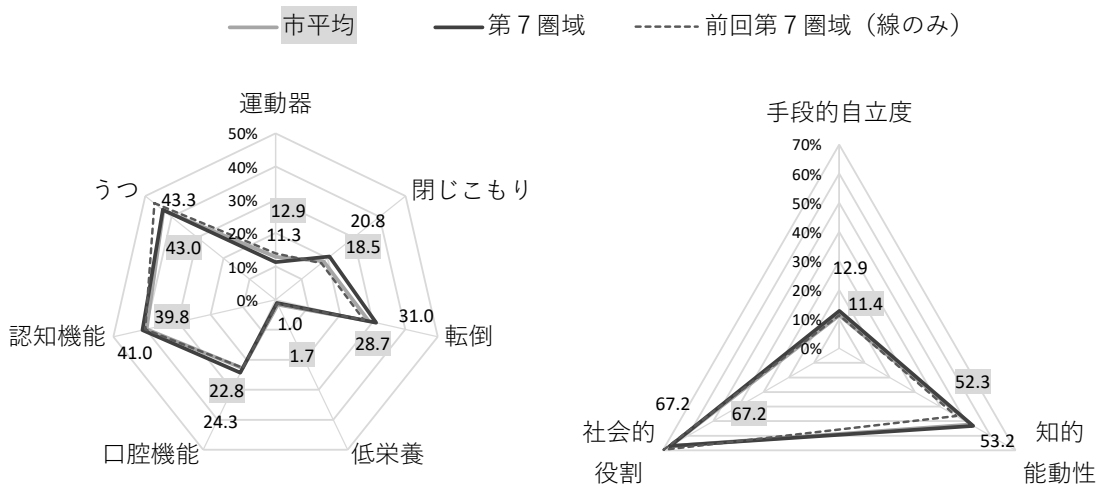
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
12,724	3,869	30.4	2,156	16.9	93	80	187	93	77	82	35	647	16.7
11 番目	12 番目	6 番目	12 番目	6 番目								12 番目	9 番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第7圏域は市の北部に位置し、地形上は平坦で、中央には仙了川が、東側には酒匂川が流れ、美しい田園風景が今も随所に残っています。本市の中で人口は11番目、高齢者は最も少ない圏域で、高齢化率は6番目となっています。認定率は16.7%と9番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「閉じこもり」「転倒」「口腔機能」「認知機能」「うつ」となっており、特に「閉じこもり」「転倒」は、市平均より2.3ポイント高くなっており、「閉じこもり」は前回(17.6%)から3.2ポイント、「転倒」は前回(27.2%)から3.8ポイント高くなっています。

また、「社会的役割」が市平均と同率となっており、「手段的自立度(IADL)」「知的能動性」は市全体より高くなっています。



## 【第8圏域】（酒匂・小八幡、富士見）

※網掛け部は市全体

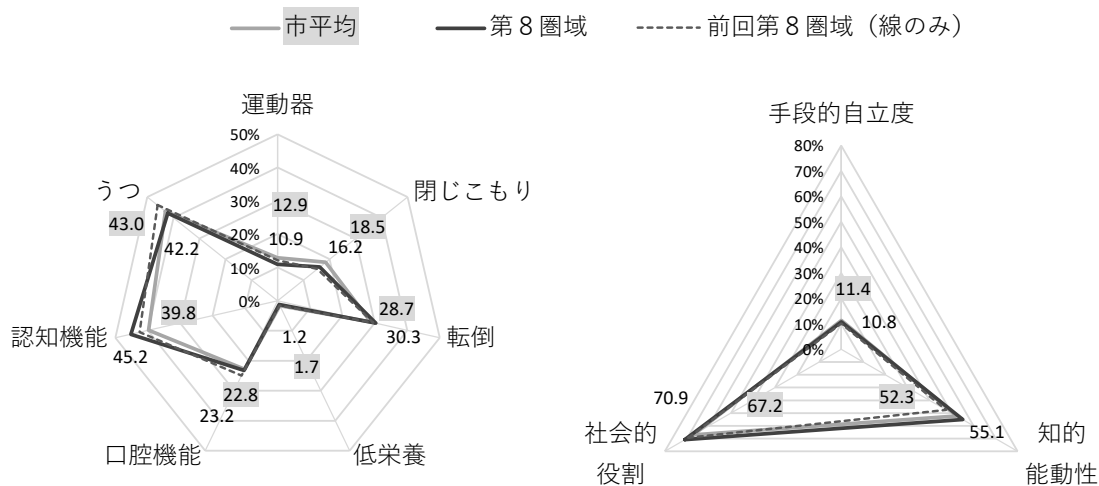
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
19,400	5,758	29.7	3,112	16.0	132	119	258	151	125	145	80	1,010	17.5
2番目	1番目	8番目	1番目	9番目	/	/	/	/	/	/	/	2番目	7番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第8圏域は国道1号線に沿って発展した由緒ある地域で、西に酒匂川が流れ、相模湾に面した平坦な地形です。圏域内には健康、文化、スポーツ関連施設が整備されています。人口は本市で2番目に多く、高齢者人口は最も多い圏域ですが、高齢化率は8番目となっています。認定率は17.5%と7番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「転倒」「口腔機能」「認知機能」となっており、特に「認知機能」は、市平均より5.4ポイント高くなっており、前回(42.5%)から2.7ポイント高くなっています。

また、「知的能動性」「社会的役割」でリスク該当者が市平均より高く、「手段的自立度(IA DL)」は市平均より低くなっています。



## 【第9圏域】（下府中）

※網掛け部は市全体

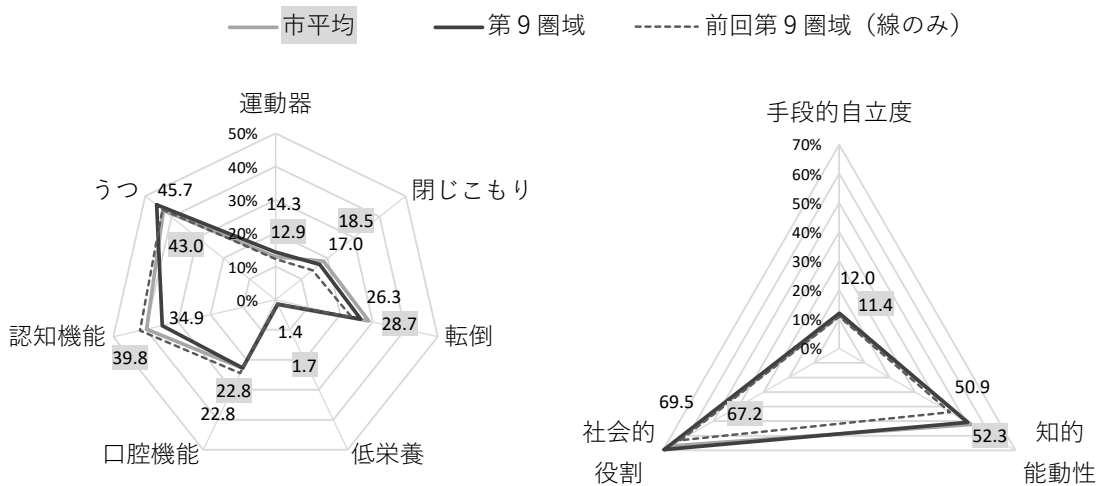
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
16,009	4,454	27.8	2,404	15.0	108	79	202	105	99	93	50	736	16.5
6 番目	8 番目	11 番目	8 番目	11 番目								10 番目	11 番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第9圏域は、地形上は平坦で中央に巡礼街道が走り、大型商業施設、文化・娯楽施設に徒歩や自転車で行き来が可能な圏域です。本市の中で人口は6番目、高齢者人口は8番目、高齢化率は11番目と他の圏域に比べて低くなっています。認定率は16.5%と11番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目でリスク該当者の割合をみると、「運動器」「うつ」が市平均より高くなっています。一方、「認知機能」は市平均より4.9ポイント、「転倒」は2.4ポイント低くなっています。前回との比較でみると、「認知機能」が前回(41.8%)から6.9ポイント低くなっています。

また、「手段的自立度(IALDL)」「社会的役割」で市平均よりリスク該当者が高く、「知的能動性」は市平均より低くなっています。



## 【第10圏域】（豊川、上府中）

※網掛け部は市全体

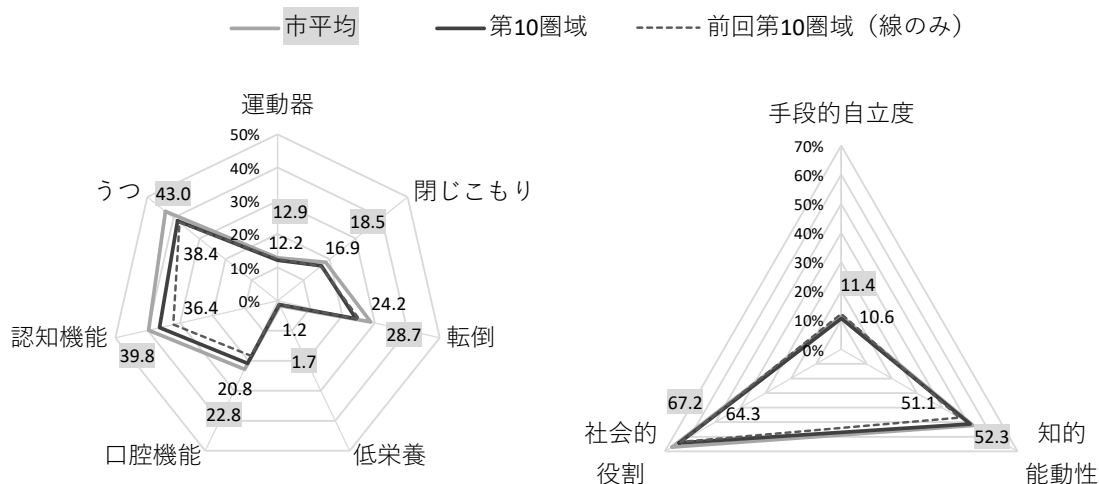
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)								認定率 (%)
					要支援		要介護					合計	
					1	2	1	2	3	4	5		
20,963	5,563	26.5	2,924	13.9	113	79	225	160	127	123	77	904	16.3
1 番目	2 番目	12 番目	4 番目	12 番目								6 番目	12 番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第10圏域は、圏域の西部を酒匂川が流れ、その豊かな水源を生かした田園を中心としたまちづくりが進む地域と、工業団地と宅地化が進む地域が混在する圏域です。本市で最も人口が多く、高齢者人口は2番目に多い圏域ですが、高齢化率・後期高齢化率ともに最も低くなっています。認定率も16.3%と本市で最も低く、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目では、すべての項目でリスク該当者の市平均を下回っており、特に「転倒」が4.5ポイント、「認知機能」が3.4ポイント、「うつ」が4.6ポイント、それぞれ市平均より低くなっています。前回との比較でみると、「口腔機能」は前回(18.3%)から2.5ポイント、「認知機能」が前回(32.1%)から4.3ポイント高くなっています。

また、「手段的自立度(IALD)」「知的能動性」「社会的役割」においてリスク該当者が市平均より低くなっています。



## 【第11圏域】（曾我、下曾我、国府津）

※網掛け部は市全体

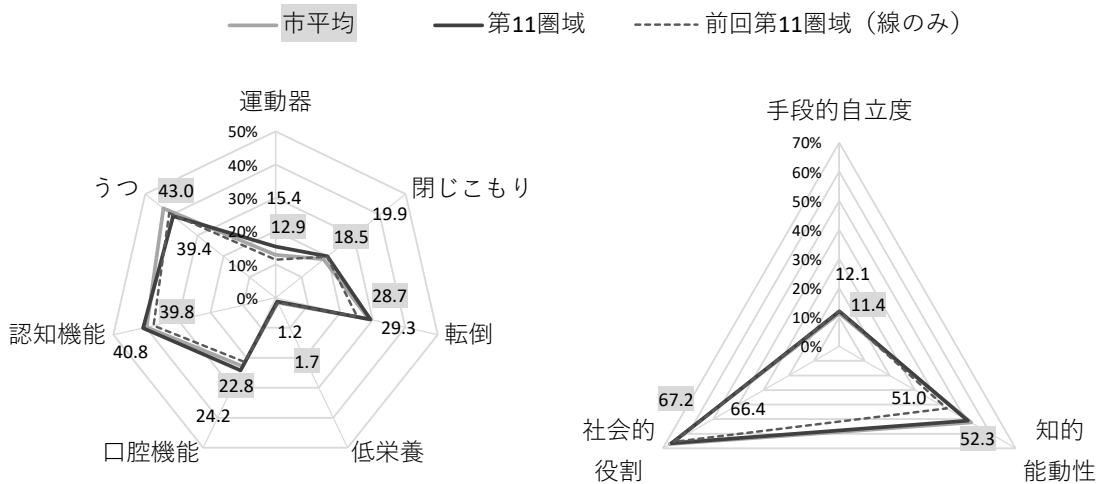
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
17,160	5,421	31.6	2,987	17.4	131	82	239	147	131	140	74	944	17.4
4番目	4番目	3番目	2番目	4番目	/	/	/	/	/	/	/	3番目	8番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第11圏域は、本市の北東部に位置し、南は相模湾に面し、北は大井町と隣接している縦に長い圏域でJR御殿場線の沿線です。本市の中で人口・高齢者人口ともに4番目、高齢化率は3番目に高い圏域です。認定率は17.4%と8番目で、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目で市の平均を上回った項目は、「運動器」「閉じこもり」「転倒」「口腔機能」「認知機能」となっており、特に「運動器」が2.5ポイント、「閉じこもり」「口腔機能」が1.4ポイント、それぞれ市平均より高くなっています。前回との比較でも、「運動器」は前回(11.4%)から4.0ポイント高くなっています。

また、「手段的自立度(IADL)」で市平均よりリスク該当者が多く、「知的能動性」「社会的役割」は市平均より低くなっています。



## 【第12圏域】（前羽、下中）

※網掛け部は市全体

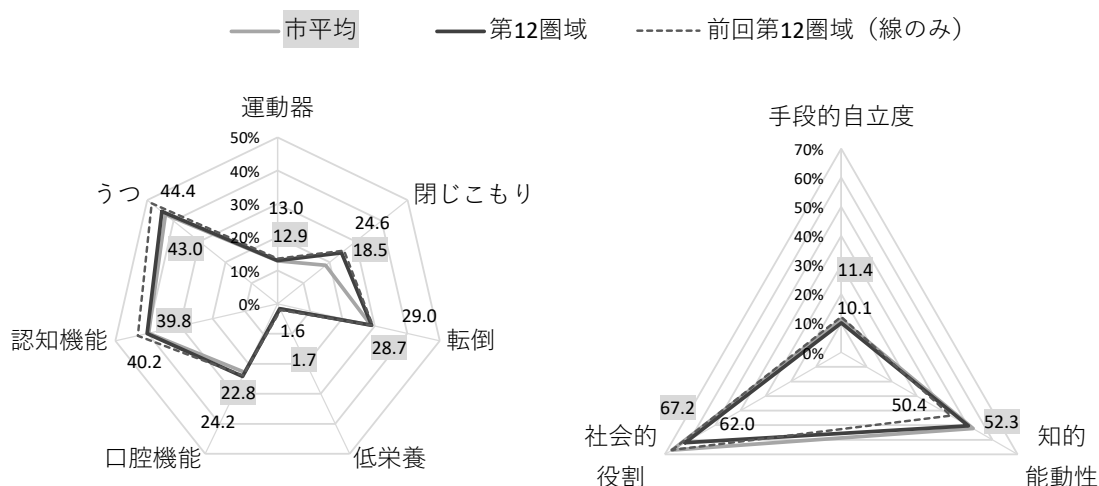
人口 (人)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率 (%)	後期 高齢者 人口 (人)	後期 高齢化 率 (%)	要支援・要介護認定者数(人)							認定率 (%)	
					要支援		要介護						合計
					1	2	1	2	3	4	5		
10,560	4,053	38.4	2,276	21.6	90	89	194	94	99	93	52	711	17.5
12番目	10番目	1番目	11番目	1番目	/	/	/	/	/	/	/	11番目	6番目
187,713	57,337	30.5	31,627	16.8	1,433	1,135	2,700	1,645	1,437	1,411	800	10,561	18.4

出典：第9期おだわら高齢者福祉介護計画

第12圏域は、本市の東部に位置し、二宮町や中井町とも隣接し、南は相模湾に面しており、坂が多い地域です。圏域内には、コミュニティの場としてのタウンセンターや、老人憩いの家、福祉館があります。本市の中で最も人口が少ない圏域ですが、高齢者人口は10番目、高齢化率は最も高くなっています。認定率は17.5%と6番目に低く、国の平均19.0%、市全体18.4%より低くなっています。

生活機能評価の項目で市平均を上回った項目は、「低栄養」を除く6項目で市平均を上回っています。特に「閉じこもり」のリスク該当者が6.1ポイント、「口腔機能」「うつ」のリスク該当者が1.4ポイント高くなっています。前回との比較でみると、「認知機能」が前回(43.1%)から2.9ポイント低くなっており、「うつ」も前回(48.4%)から4.0ポイント低くなっています。

また、「手段的自立度(IALD)」「知的能動性」「社会的役割」においてリスク該当者が市平均より低くなっています。



# 在宅介護実態調査



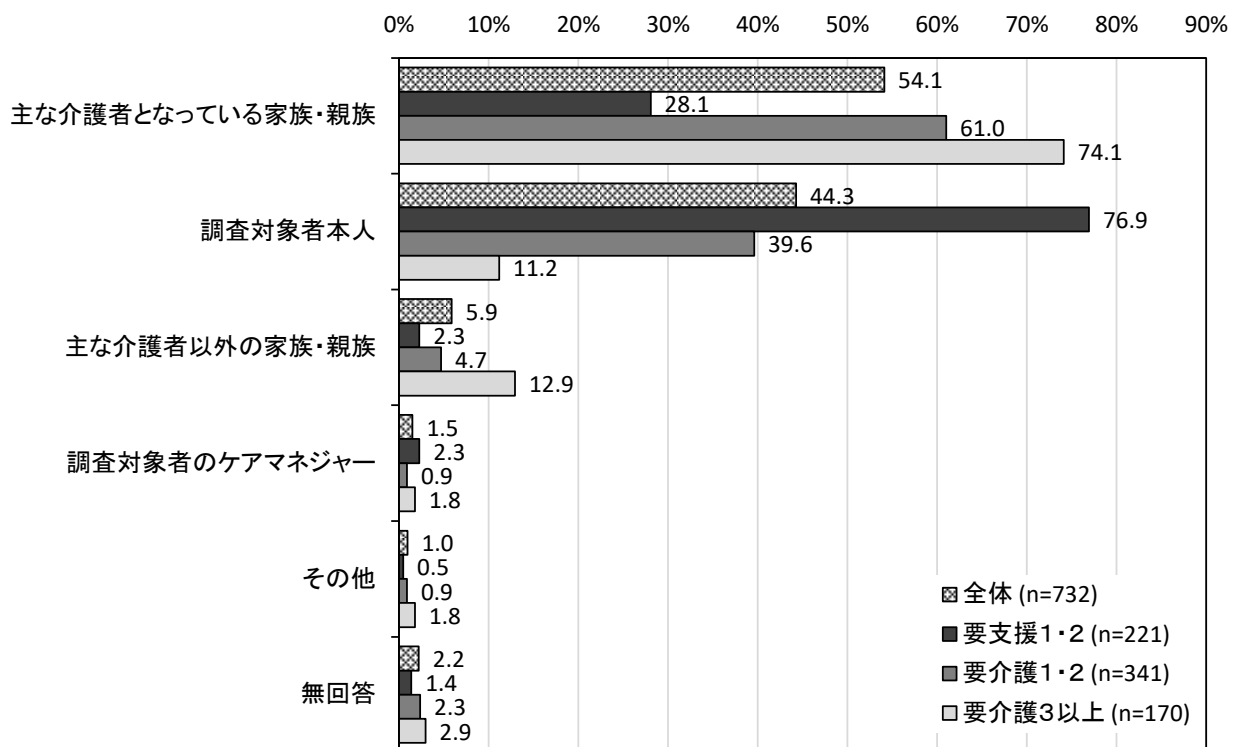
# 在宅介護実態調査

## Ⅰ 調査結果

この調査票を記入いただいている方は、どなたですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「主な介護者となっている家族・親族」が54.1%、「調査対象者本人」が44.3%となっています。

要介護度区分別でみると、要支援1・2は「調査対象者本人」が高くなっており、要介護1・2と要介護3以上ともに「主な介護者となっている家族・親族」が高くなっています。

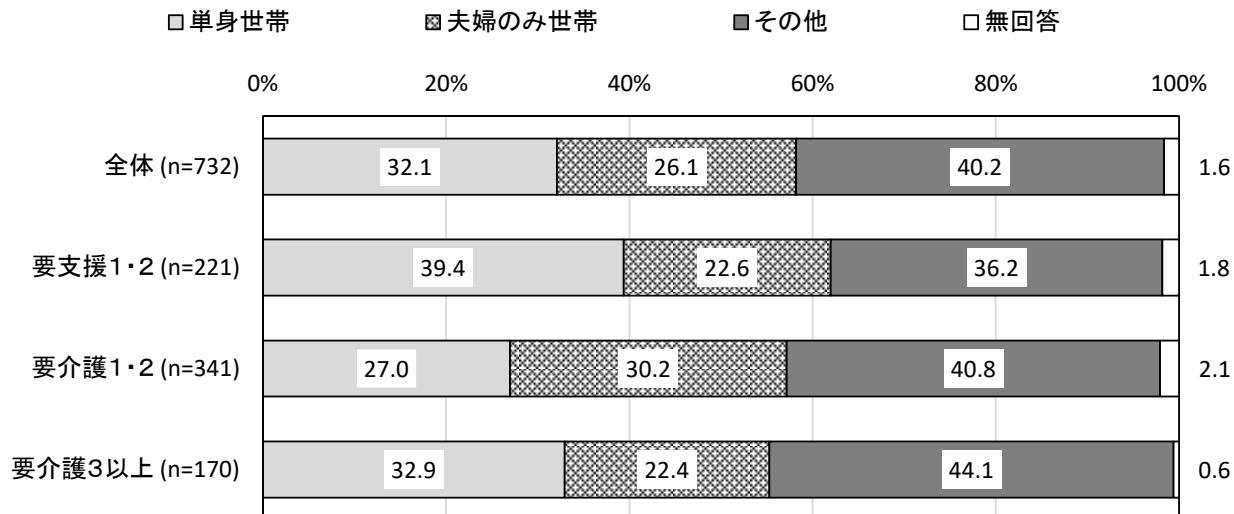


## A票 調査対象者ご本人様について

### 問1 世帯類型について、ご回答ください (☑は1つ)

市全体では「その他」が40.2%と最も高く、次いで「単身世帯」が32.1%、「夫婦のみ世帯」が26.1%、「夫婦のみ世帯」が26.1%となっています。

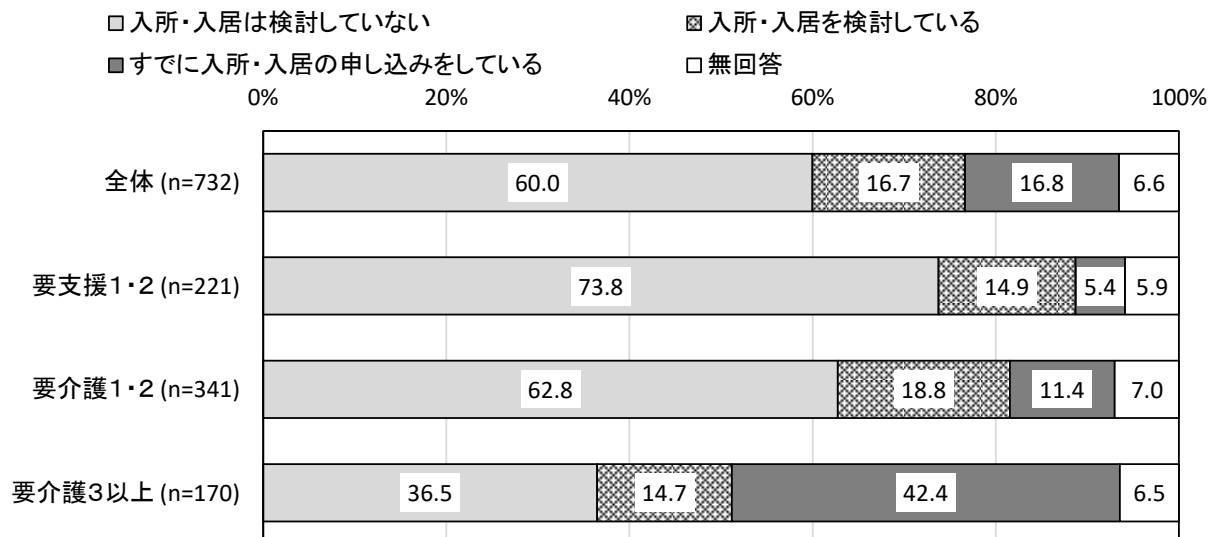
要介護度区分別でみると、要支援1・2は「単身世帯」が高く、要介護1・2と要介護3以上ともに「その他」が高くなっています。



### 問2 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください (☑は1つ)

市全体では「入所・入居は検討していない」が60.0%と最も高く、次いで「すでに入所・入居の申し込みをしている」が16.8%、「入所・入居を検討している」が16.7%となっています。

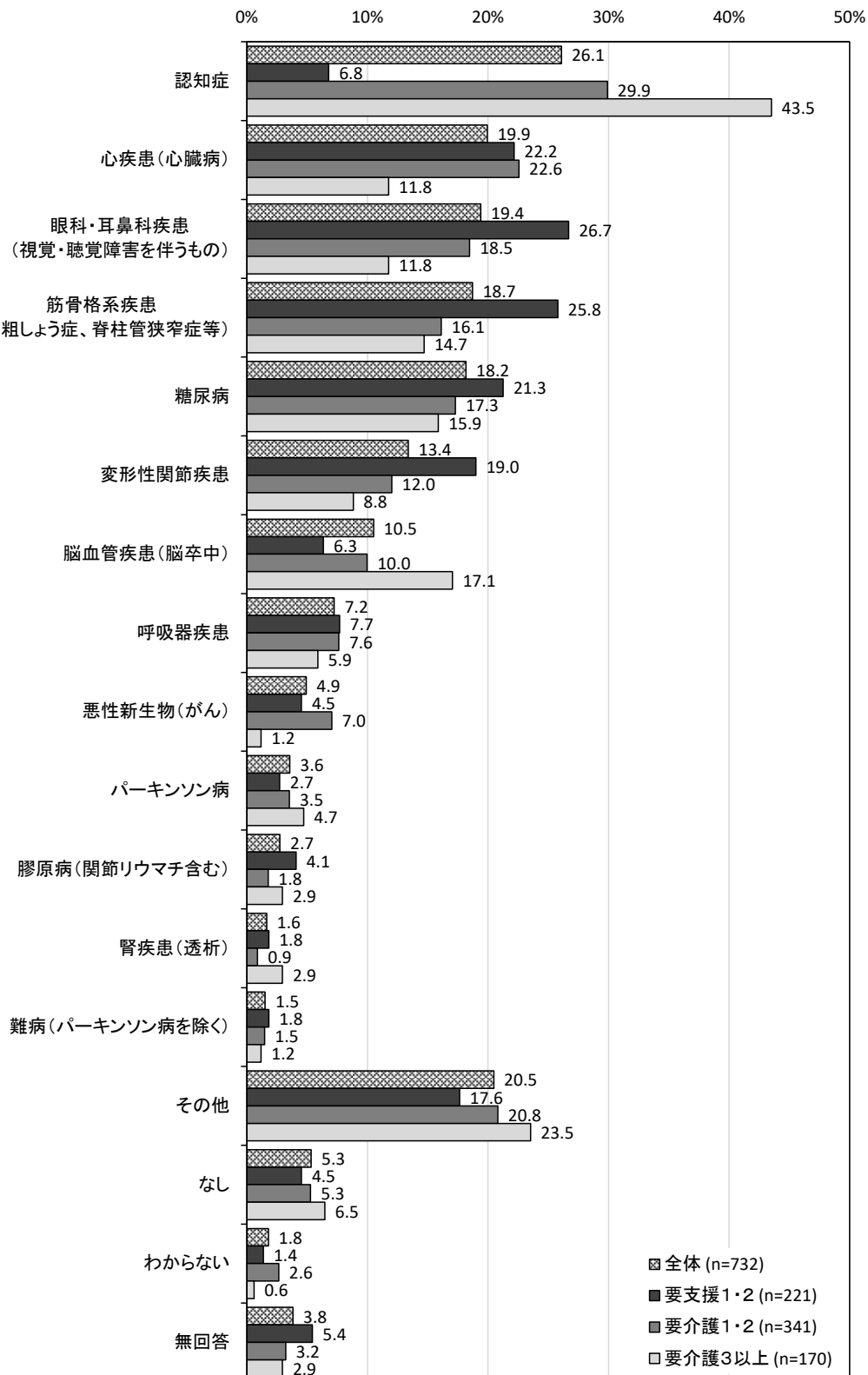
要介護度区分別でみると、要支援1・2は「入所・入居は検討していない」が高く、要介護1・2は「入所・入居を検討している」が高く、要介護3以上は「すでに入所・入居の申し込みをしている」が高くなっています。



**問3 ご本人（調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください  
（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「認知症」が26.1%と最も高く、次いで「心疾患（心臓病）」が19.9%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が19.4%となっています。

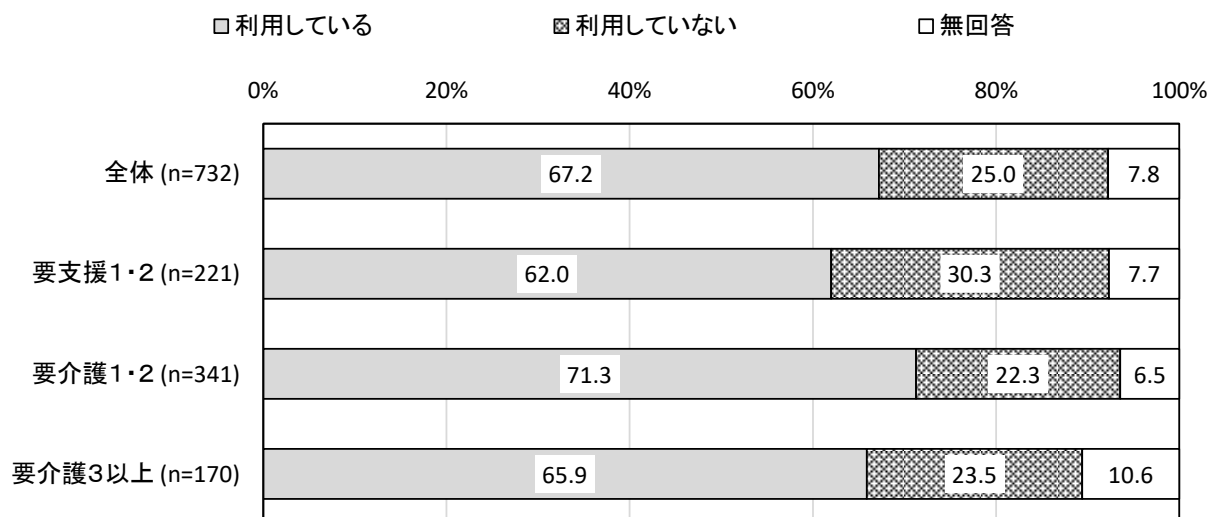
要介護度区別でみると、要支援1・2は「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」「変形性関節疾患」が高くなっており、要介護1・2は「悪性新生物（がん）」、要介護3以上は「認知症」「脳血管疾患（脳卒中）」が高くなっています。



**問4 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用していますか  
(☑は1つ)**

市全体では「利用している」が67.2%と最も高く、次いで「利用していない」が25.0%となっています。

要介護度区別で見ると、要支援1・2は「利用していない」が高く、要介護1以上は「利用している」が高くなる傾向があります。

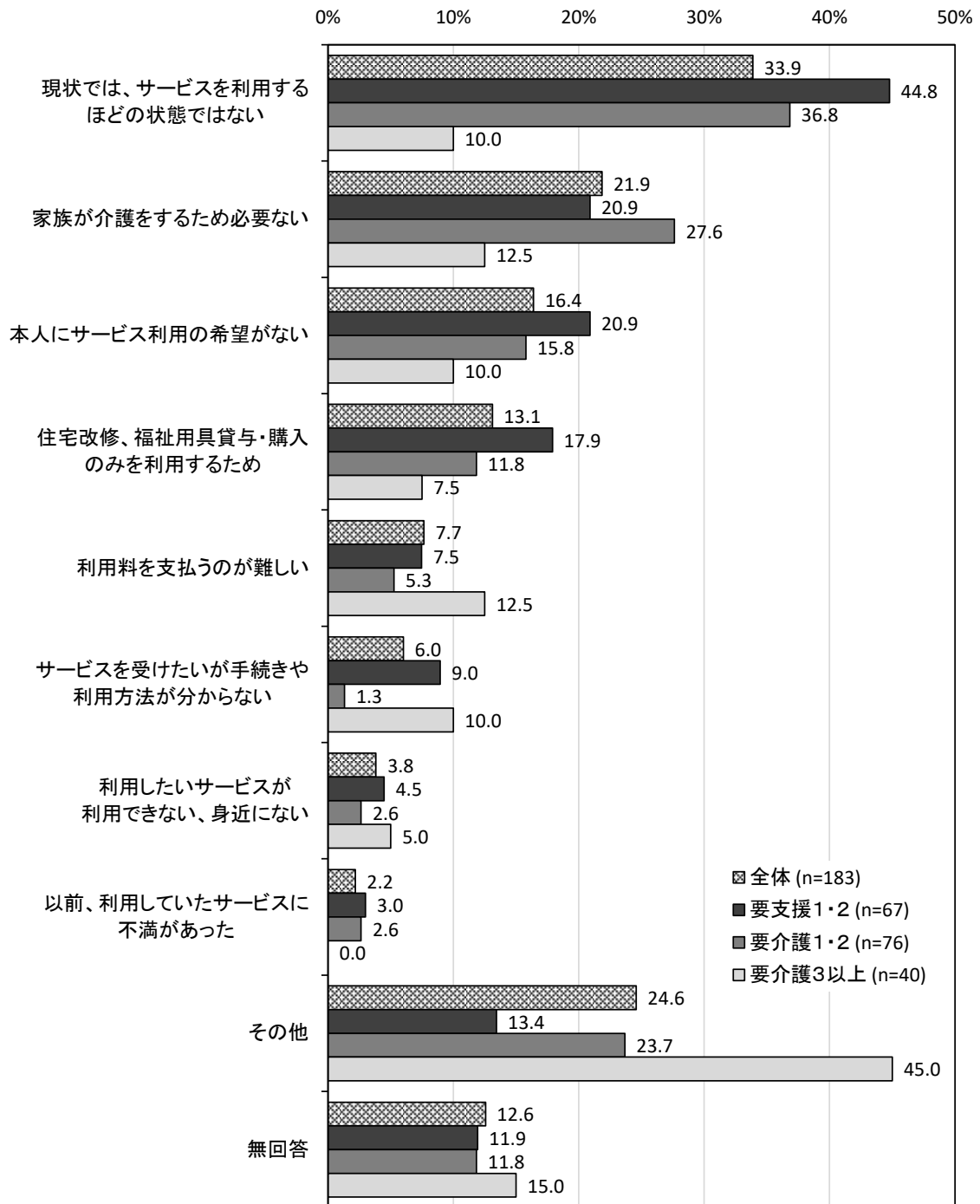


【問4で「利用していない」の方のみ】

問5 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに☑）

市全体では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が33.9%と最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が21.9%、「本人にサービス利用の希望がない」が16.4%となっています。

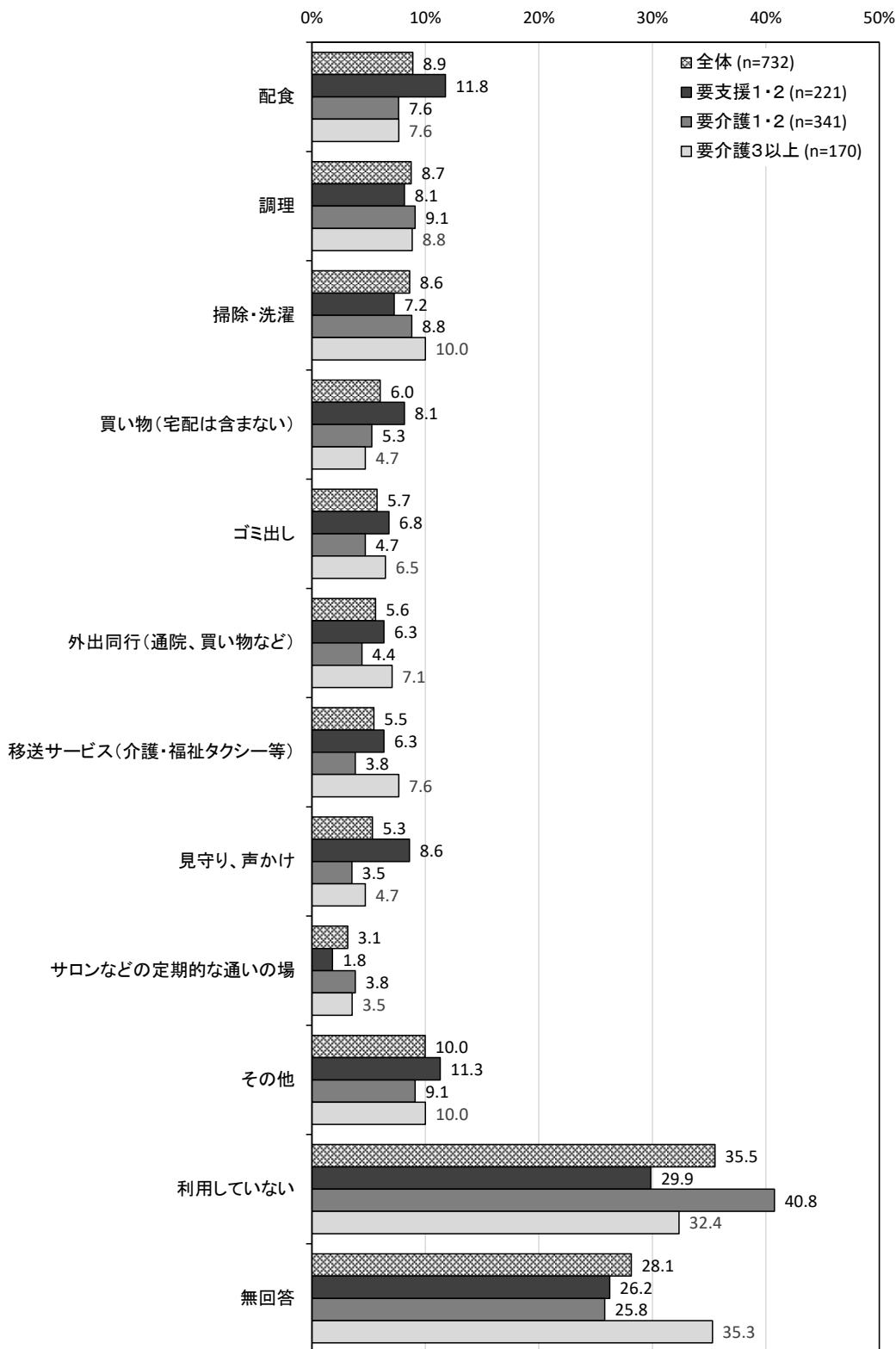
要介護度区別で見ると、要支援1・2は「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「本人にサービス利用の希望がない」が高くなっており、要介護1・2は「家族が介護をするため必要ない」、要介護3以上は「その他」が高くなっています。



**問6 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください  
(あてはまるものすべてに☑)**

市全体では「配食」が8.9%と最も高く、次いで「調理」が8.7%、「掃除・洗濯」が8.6%となっています。

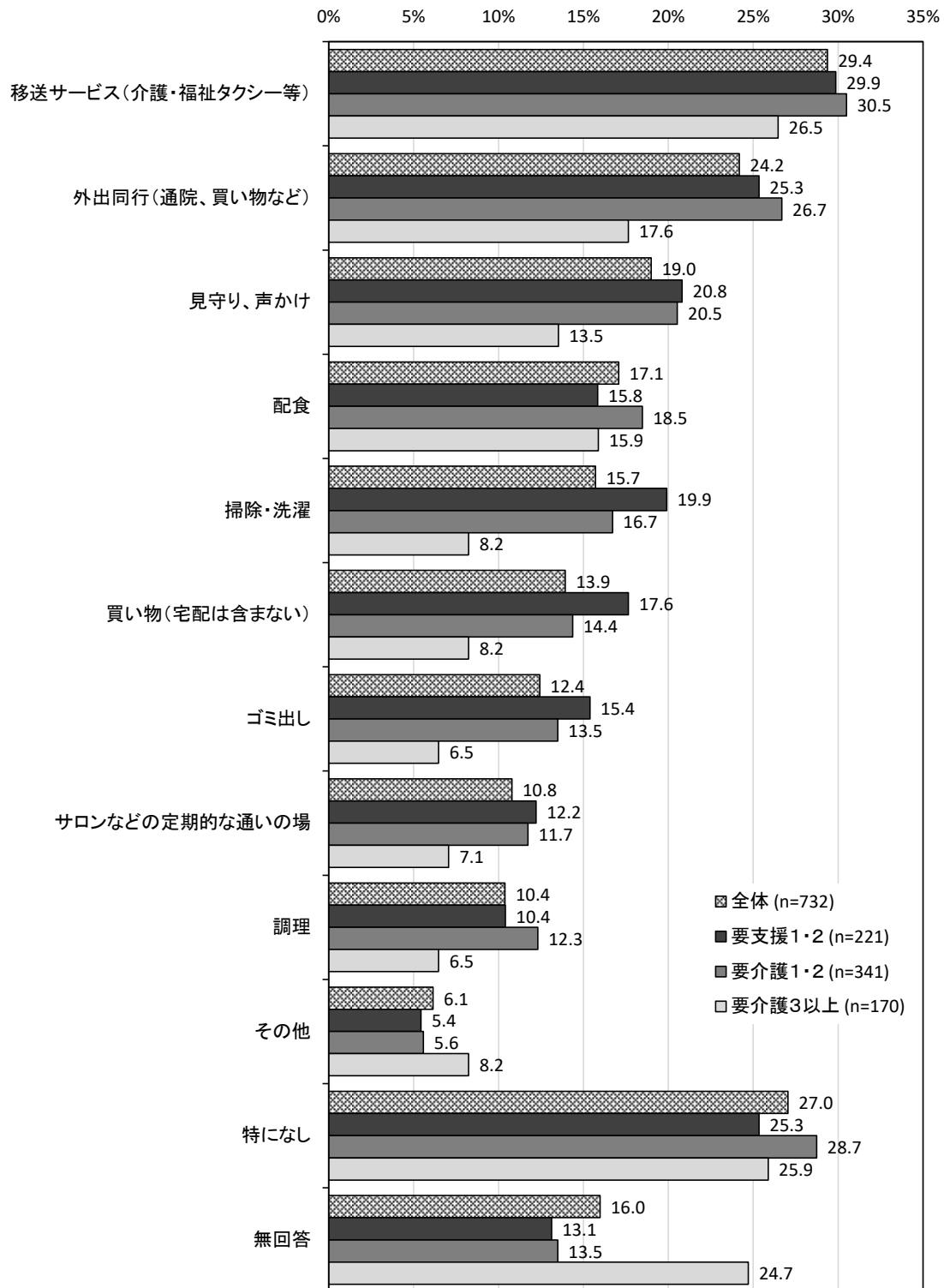
要介護度区分別で見ると、要支援1・2は「配食」「買い物(宅配は含まない)」が高くなっており、要介護1・2は「利用していない」、要介護3以上は「掃除・洗濯」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が高くなっています。



**問7 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください  
（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が29.4%と最も高く、次いで「外出同行（通院・買い物など）」が24.2%、「見守り、声かけ」が19.0%となっています。

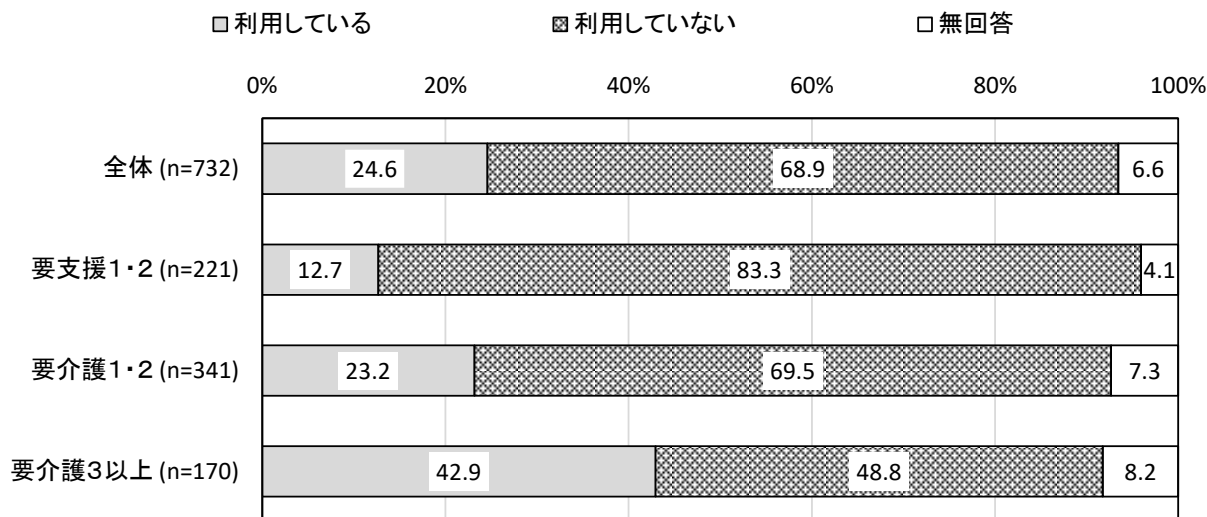
要介護度区分別でみると、要支援1・2は「掃除・洗濯」が高く、要介護1・2は「外出同行（通院、買い物など）」、要介護3以上は「その他」が高くなっています。



**問8 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療（往診）を利用していますか（☑は1つ）**

市全体では「利用していない」が68.9%、「利用している」が24.6%となっています。

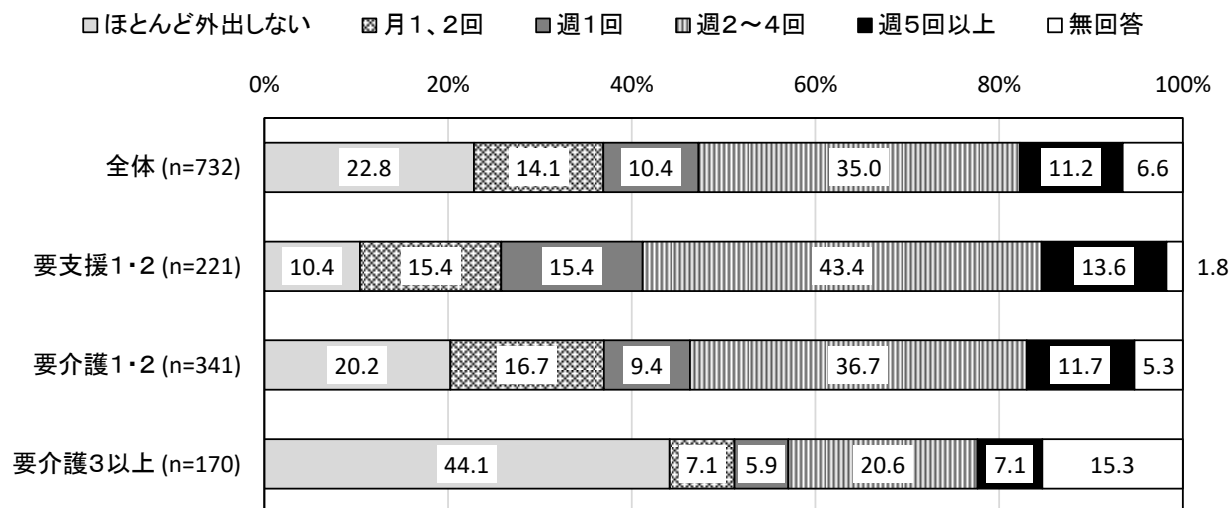
要介護度区別でみると、すべての区分で「利用していない」が高くなっています。要介護3以上は要支援1・2と要介護1・2に比べて「利用している」が高くなっています。



**問9 どれくらい外出していますか（☑は1つ）**

市全体では「ほとんど外出しない」と「月1、2回」と「週1回」を合わせた『閉じこもり傾向のある人』が47.3%、「週2～4回」が35.0%、「週5回以上」が11.2%となっています。

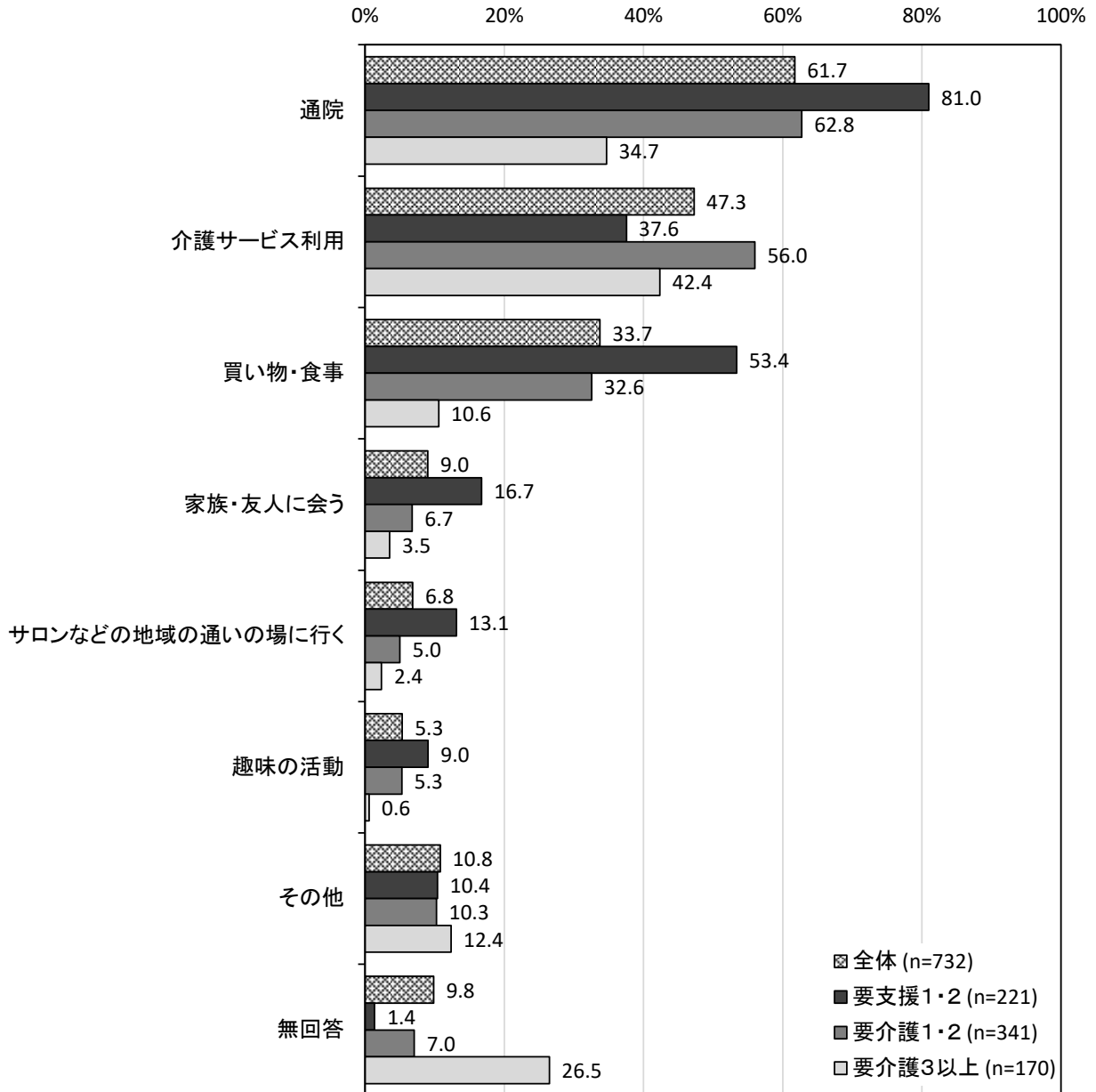
要介護度区別でみると、『閉じこもり傾向のある人』の割合は、要支援1・2で41.2%、要介護1・2で46.3%、要介護3以上で57.1%となっています。



**問10 ご本人が外出する主な目的は何ですか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「通院」が61.7%と最も高く、次いで「介護サービス利用」が47.3%、「買い物・食事」が33.7%となっています。

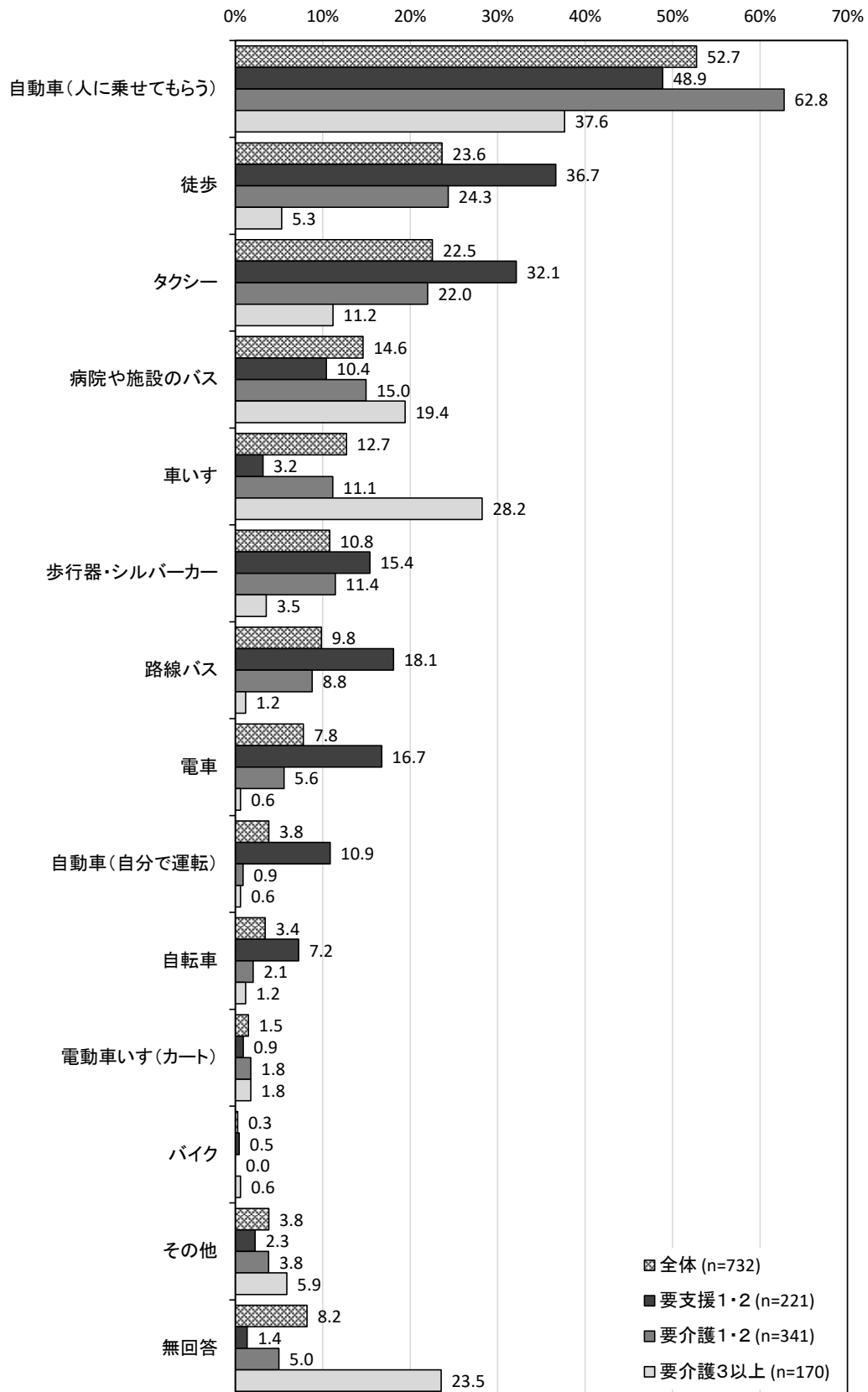
要介護度区分別でみると、要支援1・2は「通院」が高く、要介護1・2は「介護サービス利用」、要介護3以上は「その他」が高くなっています。



**問 11 外出する際の移動手段は何ですか（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「自転車（人に乗せてもらう）」が52.7%と最も高く、次いで「徒歩」が23.6%、「タクシー」が22.5%となっています。

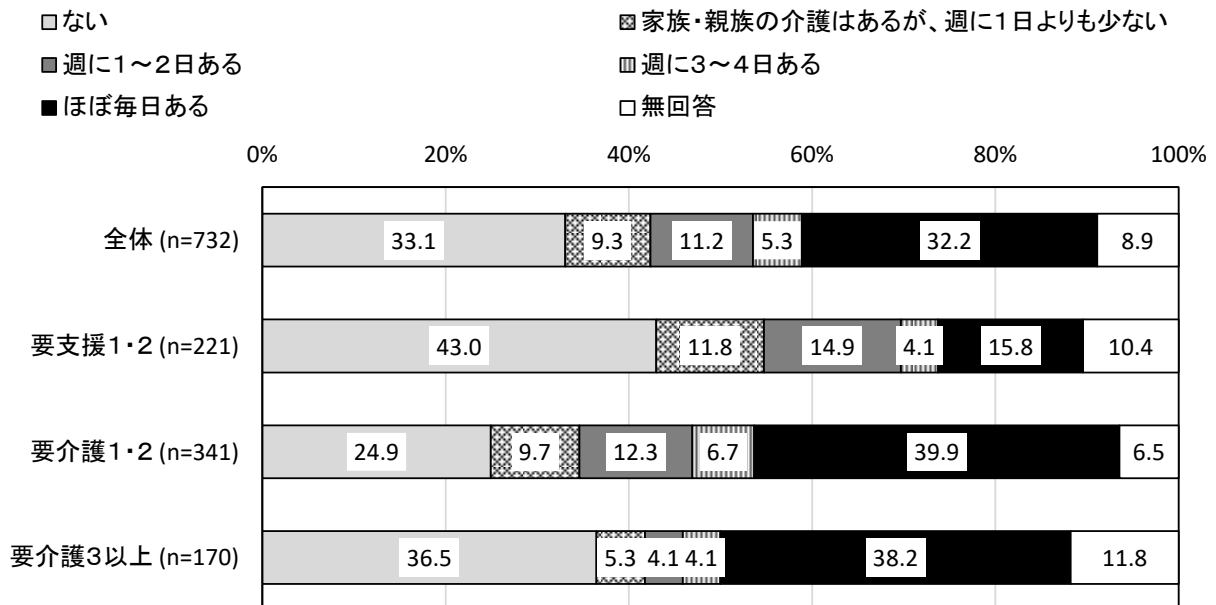
要介護度区別で見ると、要支援1・2は「徒歩」が高く、要介護1・2は「自動車（人に乗せてもらう）」、要介護3以上は「車いす」が高くなっています。



**問 12 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（☑は1つ）**

市全体では「ない」が33.1%と最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」が32.2%となっています。

要介護度区分別でみると、要支援1・2は「ない」が高く、要介護1・2、要介護3以上ともに「ほぼ毎日ある」が高くなっています。

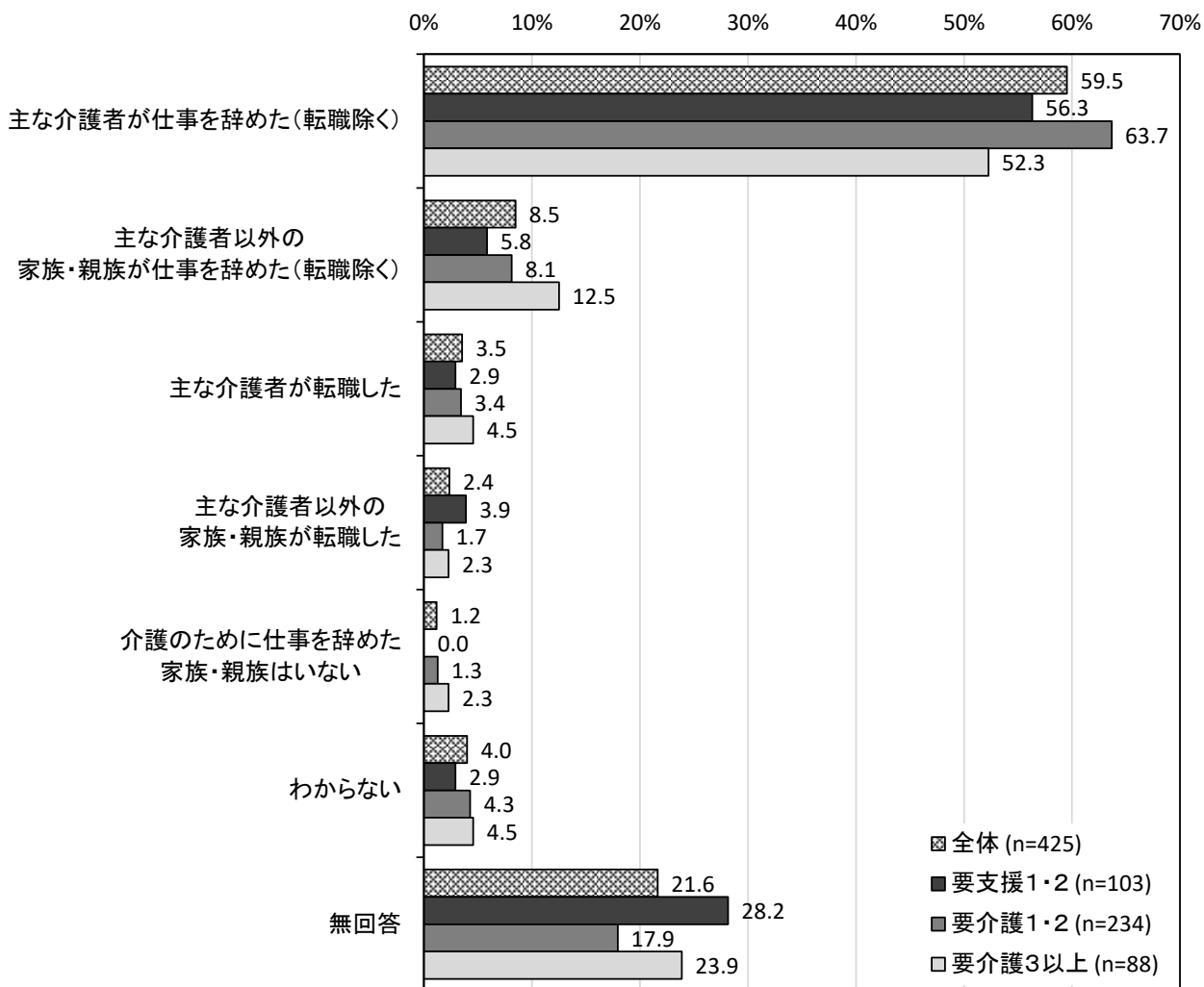


## B票 主な介護者の方について

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）  
（あてはまるものすべてに☑）

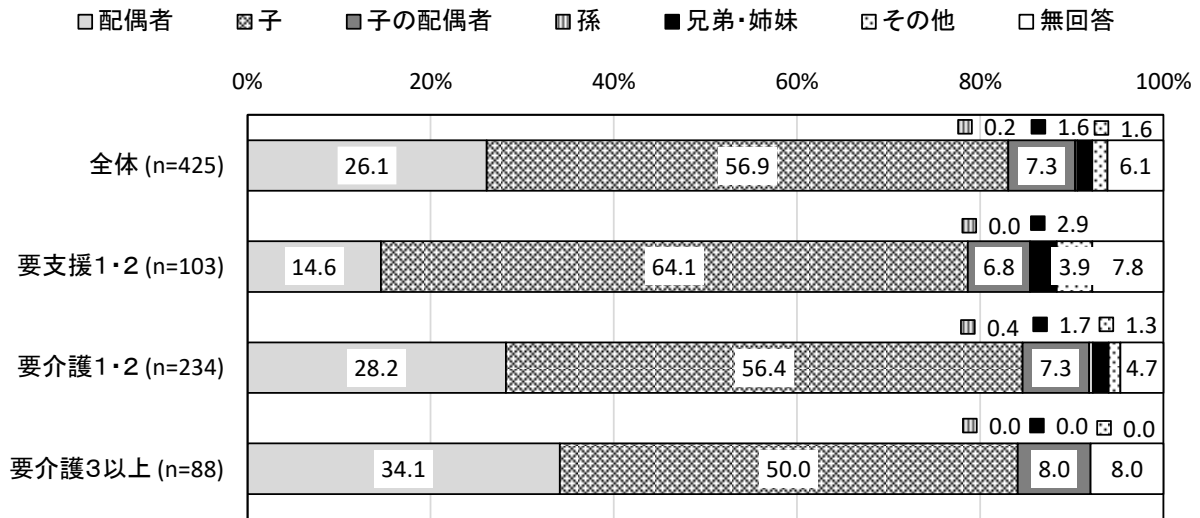
市全体では「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が59.5%と最も高く、次いで「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」が8.5%、「主な介護者が転職した」が3.5%となっています。

要介護度区別でみると、要支援1・2は「主な介護者以外の家族・親族が転職した」が高く、要介護1・2は「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」、要介護3以上は「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」が高くなっています。



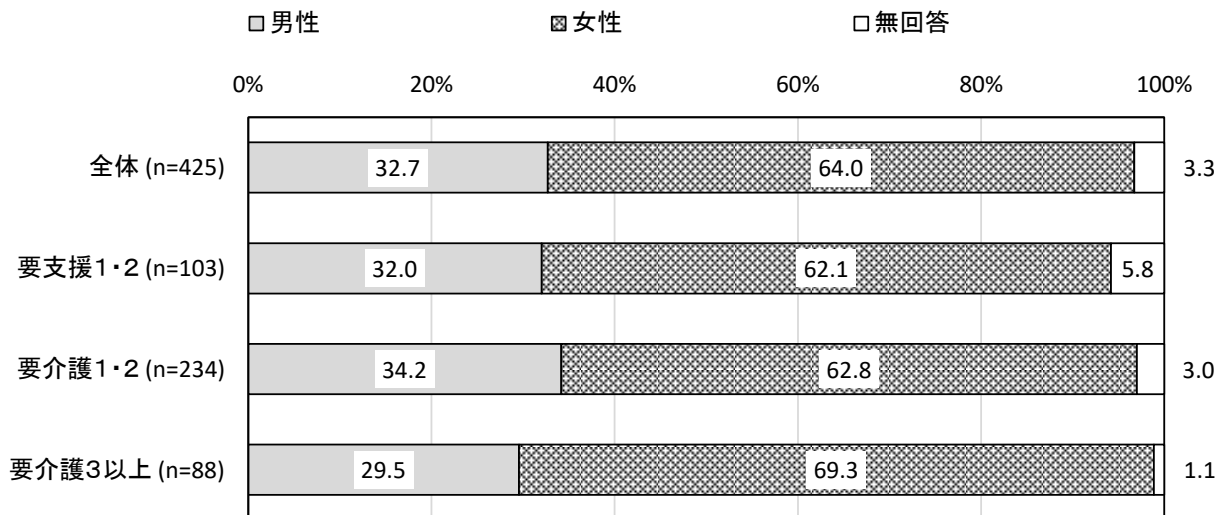
**問2 主な介護者の方は、どなたですか（☑は1つ）**

市全体では「子」が56.9%と最も高く、次いで「配偶者」が26.1%となっています。要介護度区分別でみると、要介護度が高くなるにつれて「配偶者」の割合が高くなっており、「子」の割合は低くなっております。



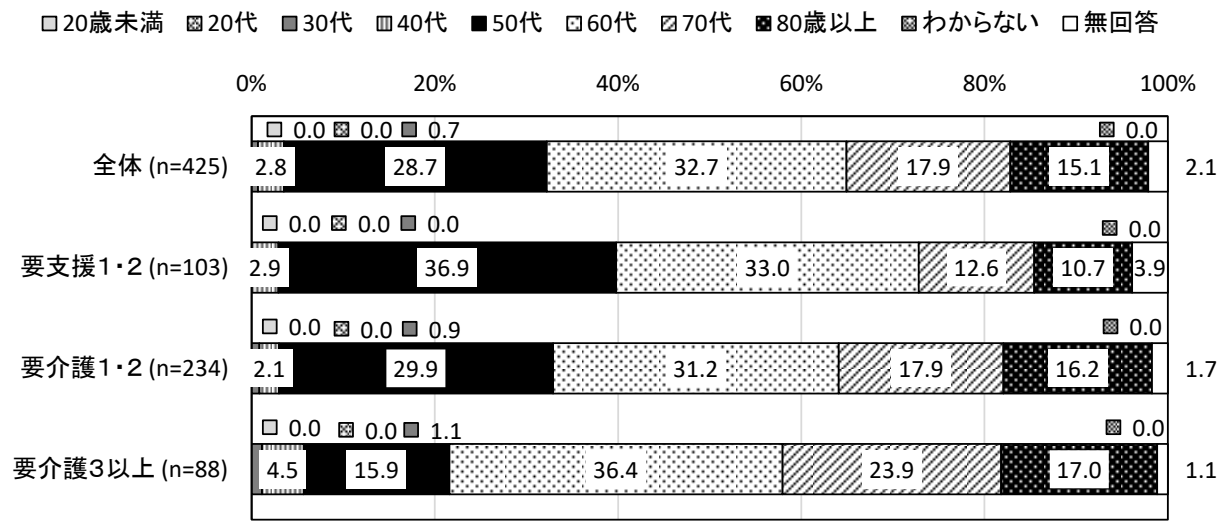
**問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（☑は1つ）**

市全体では「女性」が64.0%と最も高く、次いで「男性」が32.7%となっています。要介護度区分別でみると、すべての区分で「女性」が高くなっています。要介護3以上は要支援1・2と要介護1・2に比べて「女性」が高くなっています。



**問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください (☑は1つ)**

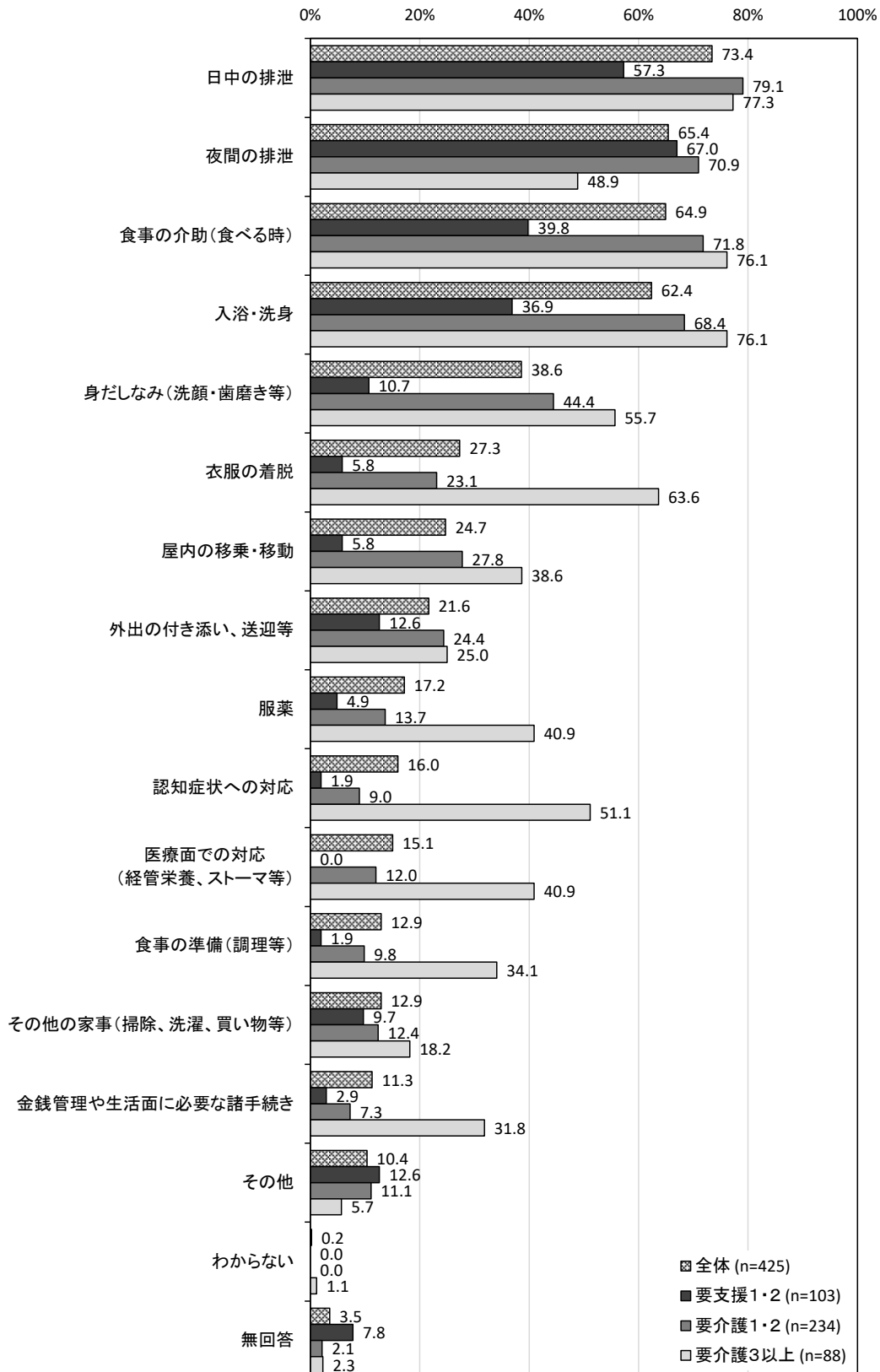
市全体では「60代」が32.7%と最も高く、次いで「50代」が28.7%となっています。  
 要介護度区分別でみると、要支援1・2は「50代」が高く、要介護1・2と要介護3以上ともに「60代」が高くなっています。



**問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください  
(あてはまるものすべてに☑)**

市全体では「日中の排泄」が73.4%と最も高く、次いで「夜間の排泄」が65.4%、「食事の介助（食べる時）」が64.9%となっています。

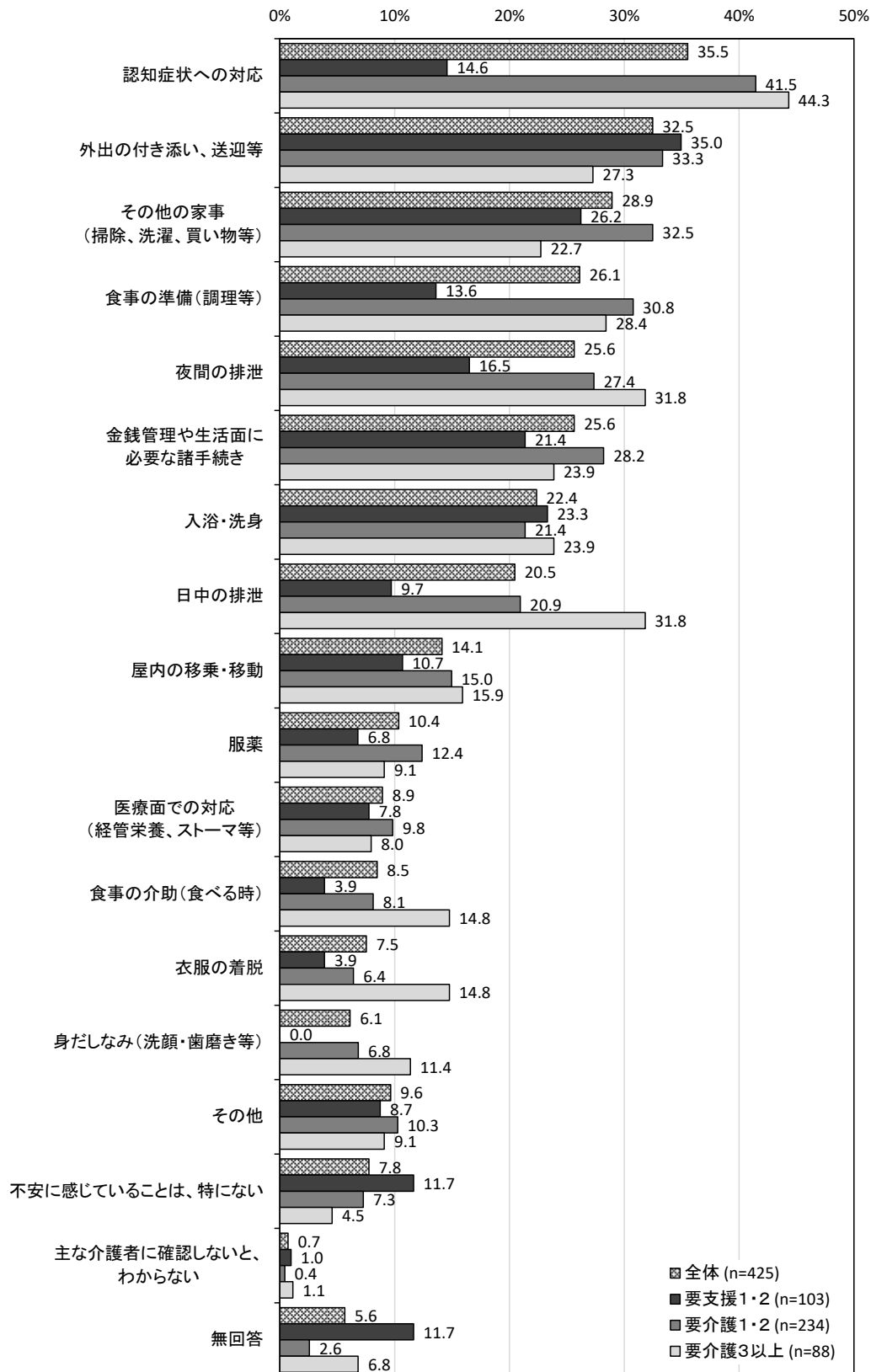
要介護度区分別でみると、要支援1・2は「その他」が高く、要介護1・2は「夜間の排泄」、要介護3以上は「衣服の着脱」「服薬」「認知症状への対応」「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」「食事の準備（調理等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が高くなっています。



**問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（☑は3つまで）**

市全体では「認知症状への対応」が35.5%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が32.5%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が28.9%となっています。

要介護度区別でみると、要支援1・2は「不安を感じていることは、特にない」が高く、要介護1・2は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、要介護3以上は「日中の排泄」が高くなっています。

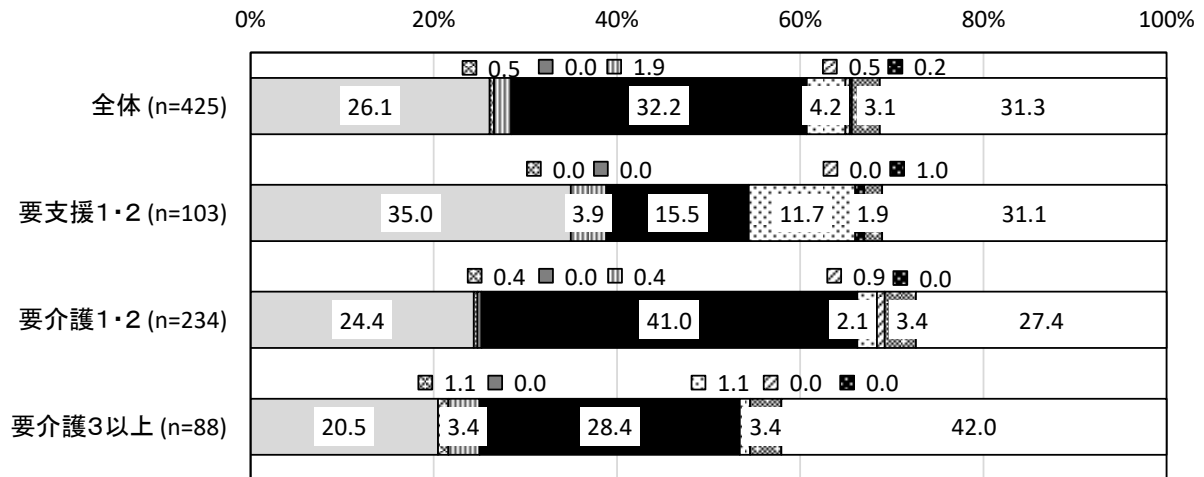


**問7 主な介護者の方が、介護等について相談できる人は誰ですか（☑は1つ）**

市全体では「ケアマネジャー」が32.2%と最も高く、次いで「家族・親戚」が26.1%となっています。

要介護度区分別でみると、「家族・親戚」は要介護度が高くなるにつれて低くなっています。また、他と比べ、要介護1・2で「ケアマネジャー」が高くなっています。

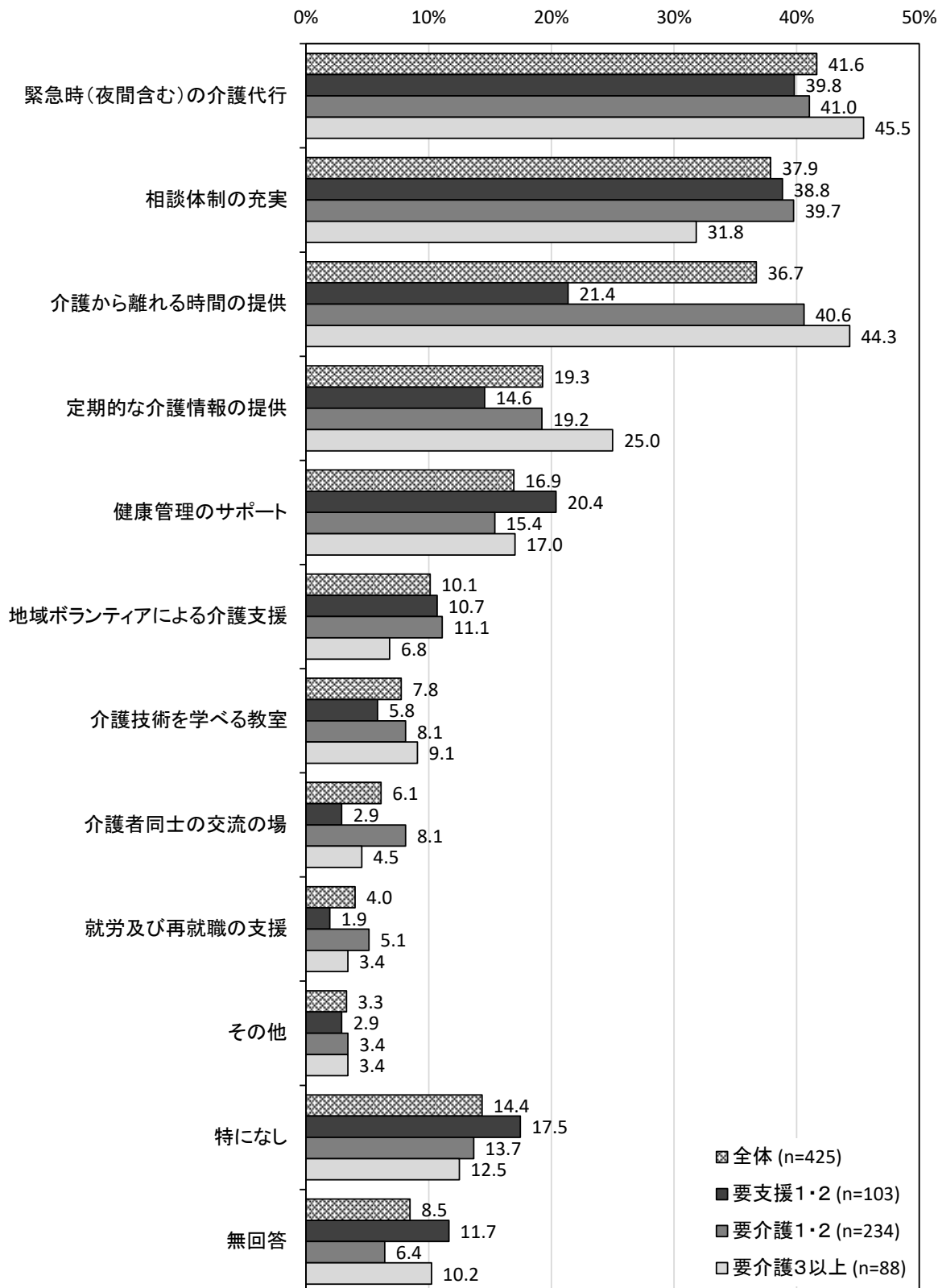
- ☐ 家族・親戚
- ☐ 友人・知人
- 自治会や民生委員など地域の方
- ☐ 医師・歯科医師・看護師
- ケアマネジャー
- ☐ 地域包括支援センター
- ☐ 市役所
- その他
- ☐ 特にいない
- ☐ 無回答



**問8 主な介護者の方の心身の健康を維持するために必要と思われる支援やサービスなどについて、ご回答ください（あてはまるものすべてに☑）**

市全体では「緊急時（夜間含む）の介護代行」が41.6%と最も高く、次いで「相談体制の充実」が37.9%、「介護から離れる時間の提供」が36.7%となっています。

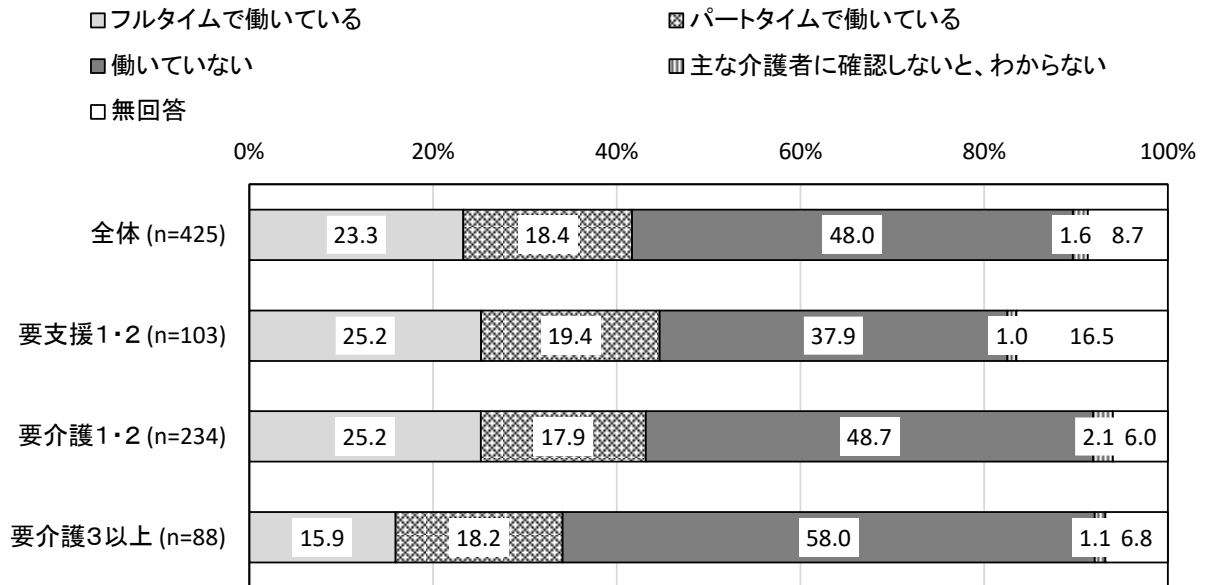
要介護度区別でみると、要支援1・2は「健康管理のサポート」が高く、要介護1・2は「介護者同士の交流の場」、要介護3以上は「定期的な介護情報の提供」が高くなっています。



**問9 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください (☑は1つ)**

市全体では「働いていない」が48.0%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が23.3%となっています。

要介護度区分別で見ると、要支援1・2と要介護1・2ともに「フルタイムで働いている」が要介護3以上よりも高くなっています。

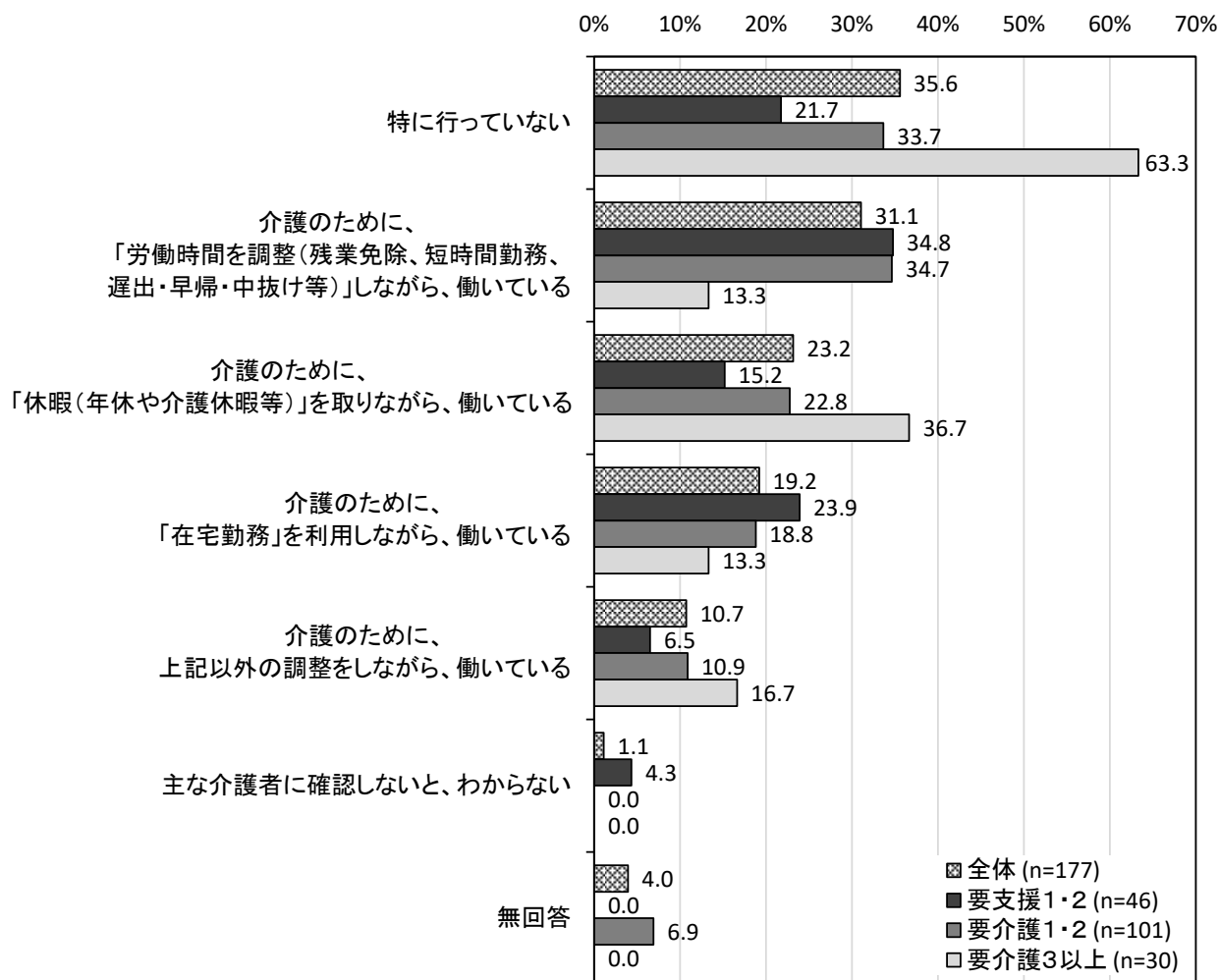


【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問10 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか  
(あてはまるものすべてに☑)

市全体では「特に行っていない」が35.6%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間の調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が31.1%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が23.2%となっています。

要介護度区別でみると、要支援1・2は「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている」が高く、要介護1・2は「介護のために、「労働時間の調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」、要介護3以上は「特に行っていない」が高くなっています。

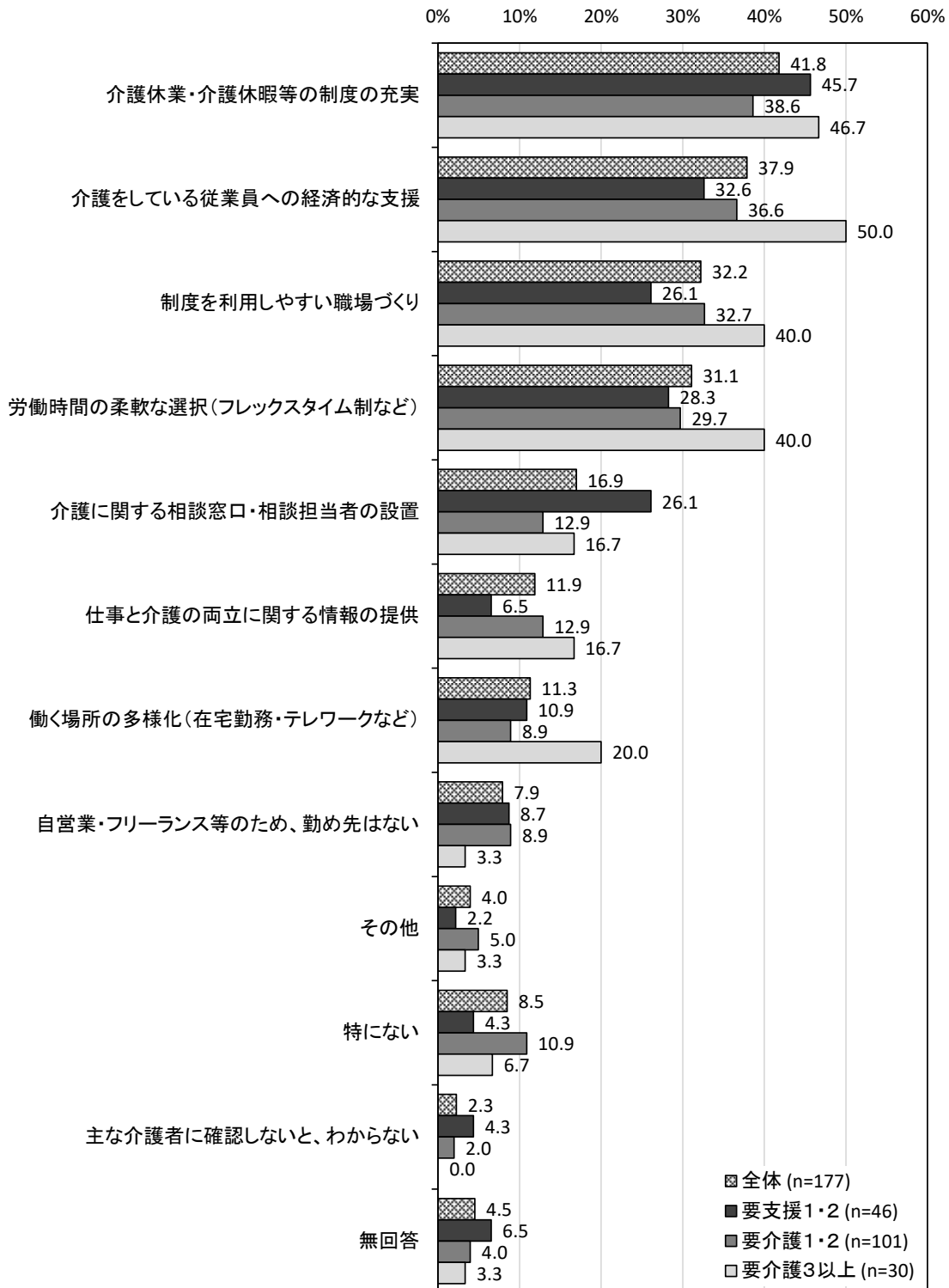


【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問 11 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（☑は3つまで）

市全体では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が41.8%と最も高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が37.9%、「制度を利用しやすい職場づくり」が32.2%となっています。

要介護度区別でみると、要支援1・2は「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」が高く、要介護1・2は「特にない」、要介護3以上は「介護をしている従業員への経済的な支援」が高くなっています。

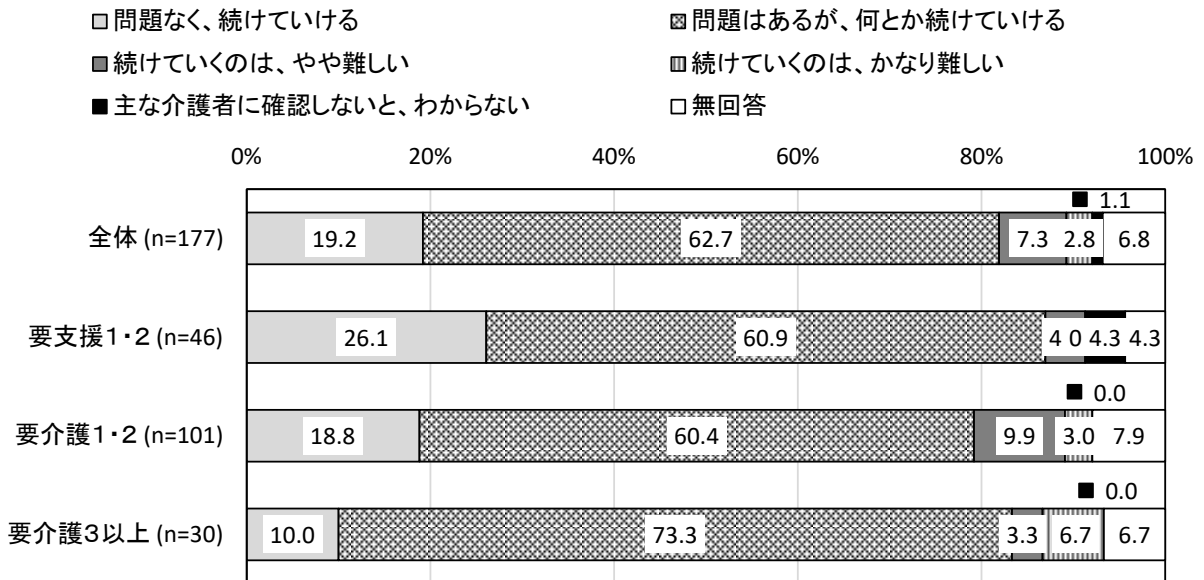


【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問12 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか (☑は1つ)

市全体では「問題はあるが、何とか続けていける」が62.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が19.2%となっています。

要介護度区別で見ると、要介護度が高くなるにつれて「問題なく、続けていける」が低くなっています。



資料



## 資料

## I 自由記載回答（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

調査票のうち、自由記載欄のある回答結果の主なものは以下のとおりで、件数が多かった順に掲載しています。

## 調査票を記入されたのはどなたですか：続柄・その他

- ・妻、夫、子（長男、次男、長女、次女）、兄、弟、姉、妹、甥、姪、長男の嫁、介護ヘルパー 等

## 問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか：その他

- ・脊柱管狭窄症、腰痛、ひざの痛み、うつ病、ストーマ、坐骨神経痛 等

## 問2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか：その他

- ・病院、デイサービス、地域包括支援センター、訪問リハビリ 等

## 問12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか：その他

- ・感染予防、家族の介護、めまい・ふらつき、転倒の不安、外出する目的がない 等

## 問13 外出する際の移動手段は何ですか：その他

- ・介護タクシー、杖 等

## 問38 趣味はありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください

- |        |           |       |            |       |
|--------|-----------|-------|------------|-------|
| ・ゴルフ   | ・ウォーキング   | ・読書   | ・カラオケ、コーラス | ・映画鑑賞 |
| ・音楽鑑賞  | ・ガーデニング   | ・旅行   | ・手芸、編み物    | ・散歩   |
| ・釣り    | ・サイクリング   | ・テニス  | ・スポーツ観戦    | ・料理   |
| ・ピアノ   | ・ジム、筋トレ   | ・登山   | ・カメラ、写真    | ・麻雀   |
| ・ドライブ  | ・体操・ストレッチ | ・パズル  | ・ゲーム       | ・将棋   |
| ・ナンプレ  | ・生け花、押し花  | ・ギター  | ・クロスワード    | ・囲碁   |
| ・サッカー  | ・ショッピング   | ・スマホ  | ・スイミング     | ・ヨガ   |
| ・ハイキング | ・パソコン     | ・パチンコ | ・バドミントン    | ・観劇   |
| ・絵を描く  | ・ボウリング    | ・ダンス  | ・太極拳       | ・卓球   |
| ・DIY   | ・ゲートボール   | ・俳句   | ・茶道        | ・陶芸   |
| ・バイク   | ・歴史、史跡巡り  | ・テレビ  | ・オカリナ      | ・盆栽   |

問 39 生きがいがありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください

- ・子どもや孫の成長
- ・働くこと
- ・旅行に行くこと
- ・ペットの世話をすること
- ・楽しく過ごすこと
- ・読書をする
- ・健康でいること
- ・日々の生活
- ・ボランティアをすること
- ・ゴルフをすること
- ・音楽鑑賞、ライブに行くこと
- ・スポーツ観戦すること
- ・家族、夫婦での生活
- ・友人と交流すること
- ・食事、料理をすること
- ・農作業や野菜作りをすること
- ・趣味をすること
- ・テレビを見ること

問 40 日ごろ、知りたい情報をどこで得ていますか：その他

- ・スマートフォン、YouTube、チラシ、LINE、SNS、講習会 等

問 46-2 働く理由、働きたい理由はなんですか：その他

- ・自営業のため、農作業のため、会社の代表・役員だから、必要とされているから 等

問 47 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はだれですか：その他

- ・職場の同僚、同居人、ケアマネジャー、ヘルパー、趣味の仲間、民生委員 等

問 48 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はだれですか：その他

- ・職場の同僚、同居人、趣味の仲間 等

問 49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか：その他

- ・同居人、ヘルパー、看護師、パートナー 等

問 50 反対に、看病や世話をしてあげる人はだれですか：その他

- ・同居人、パートナー 等

問 51 あなたが将来亡くなった後に、葬儀の手配や各種支払い・事務手続きなどを担ってくれそうな人はだれですか：その他

- ・同居人、パートナー、成年後見人、弁護士 等

問 52 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください：その他

- ・親戚、職場の同僚、弁護士、子、近隣の人 等

問 56 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか：その他

- ・ママ友、スポーツジム、施設のスタッフ 等

問 63 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか：その他

- ・関節リウマチ、甲状腺機能障害、腰痛、痛風、逆流性食道炎、歯の治療、帯状疱疹、アレルギー、コレステロールが高い、脊柱管狭窄症、無呼吸症候群、皮膚病 等

# II 調査票

## 1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

**小田原市 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査**

小田原市では、令和8年度に「おだわら高齢者福祉介護計画」の本格的な見直しを行います。この調査は、「おだわら高齢者福祉介護計画」見直しのための基礎資料として活用することを目的に、小田原市にお住まいの65歳以上の方から無作為に選ばせていただいた方(令和7年(2025年)9月30日現在)を対象として実施するものです。お答えいただいた内容については、統計的に処理いたしますので、みなさまにご迷惑をおかけすることは一切ありません。お忙しいと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月  
小田原市長 加藤 慧一

**記入に際してのお願い**

- ・この調査は封筒の宛名の方が対象です。
- ・回答は該当する選択肢にレ点チエック☑をするなど、各設問の指示にしたがってください。
- ・令和7年11月1日現在の内容でご記入ください。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わって回答していただくようお願いいたします。
- ・設問中の「あなた」とは高齢者ご本人のことを指します。

**個人情報 取り扱いについて**

- ・個人情報保護法及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
- ・なお、本調査票のご返送をもちまして、以下にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- ・「おだわら高齢者福祉介護計画」見直しのための基礎資料として活用することを目的に今回の調査と要介護認定データなどを利用させていただきます。統計的な集計処理は個人が識別されない形で行います。なお、調査目的以外に利用することはありません。
- ・本調査で得られた情報につきましては、本市で適切に管理させていただきます。

ご記入いただいた調査票は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、**令和7年11月28日(金)**までに投函くださるようお願いいたします。

【調査についてのお問い合わせ先】  
小田原市役所 高齢介護課 高齢者福祉係 TEL (0465) 33-1841  
FAX (0465) 33-1838  
R0-700-0194

回答は該当する選択肢に☑をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

記入日 令和7年 月 日

調査票を記入されたのはどなたですか (☑は1つ)

あて名のご本人が記入

ご家族が記入 (あて名のご本人からみられた続柄: )

その他 (具体的に: )

**1 あなたのご家族や生活状況について**

問1 家族構成をお教えてください (☑は1つ)

1人暮らし  夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)

夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)  息子・娘との2世帯

その他

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (☑は1つ)

介護・介助は必要ない ⇒ 問3へ

何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ 問2-1へ

現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) ⇒ 問2-1、2へ

【問2で「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか (あてはまるものすべてに☑)

脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)  心臓病

がん (悪性新生物)  呼吸器の病気 (肺炎・肺気腫・肺炎など)

関節の病気 (リウマチなど)  認知症 (アルツハイマー病など)

パーキンソン病  糖尿病

腎疾患 (透析)  視覚・聴覚障がい

骨折・転倒  脊椎損傷

高齢による衰弱  その他 ( )

不明

【問2で「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問2-2 主にあなたの介護・介助を受けていますか（あてはまるものすべてに☑）

配偶者（夫・妻）  息子  娘

子の配偶者  孫  兄弟・姉妹

介護サービスのヘルパー  その他（ ）

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（☑は1つ）

大変苦しい  やや苦しい  ふつう

ややゆとりがある  大変ゆとりがある

問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（☑は1つ）

持家（一戸建て）  持家（集合住宅）

公営賃貸住宅  民間賃貸住宅（一戸建て）

民間賃貸住宅（集合住宅）  借家

その他

2 からだを動かすことについて

問5 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか（☑は1つ）

できるし、している  できるけどしていかない  できない

問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（☑は1つ）

できるし、している  できるけどしていかない  できない

問7 15分位続けて歩いていきますか（☑は1つ）

できるし、している  できるけどしていかない  できない

問8 過去1年間に転んだ経験がありますか（☑は1つ）

何度もある  1度ある  ない

問9 転倒に対する不安は大きいですか（☑は1つ）

とても不安である  やや不安である  あまり不安でない  不安でない

問10 週に1回以上は外出していますか（☑は1つ）

ほとんど外出しない  週1回  週2～4回  週5回以上

問11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（☑は1つ）

とても減っている  減っている  あまり減っていない  減っていない

問12 外出を控えていますか（☑は1つ）

はい ⇒ 問12-1へ  いいえ ⇒ 問13へ

【問12で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

問12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか（あてはまるものすべてに☑）

病氣  障がい（脳卒中の後遺症など）

足腰などの痛み  トイレの心配（失禁など）

耳の障がい（聞こえの問題など）  目の障がい

外での楽しみがない  経済的に出られない

交通手段がない  その他（ ）

問13 外出する際の移動手段は何ですか（あてはまるものすべてに☑）

徒歩  自転車  バイク

自動車（自分で運転）  自動車（人に乗せてもらう）  電車

路線バス  病院や施設のバス  車いす

電動車いす（カート）  歩行器・シルバーカー  タクシー

その他（ ）

3 食べることについて

問14 身長・体重をご記入ください（数字で記入）

身長    cm 体重    kg

問15 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（☑は1つ）

はい  いいえ

問 16	お茶や汁物などでむせることがありますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 17	口の渇きが気になりますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 18	歯磨き (人にやってもらった場合も含む) を毎日していますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 19	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 <input type="checkbox"/> 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
		<input type="checkbox"/> 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし <input type="checkbox"/> 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
		問 19-1へ
		問 19-2へ
	【問 19で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】	
問 19-1	毎日入れ歯の手入れをしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		問 19-2
問 19-2	【問 19で「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の方のみ】 噛み合わせは良いですか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 20	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 21	どなたかと食事をもにする機会がありますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> 毎日ある <input type="checkbox"/> 週に何度かある <input type="checkbox"/> 月に何度かある <input type="checkbox"/> 年に何度かある <input type="checkbox"/> ほとんどない

4	毎日の生活について	
問 22	物忘れが多いと感じますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 23	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 24	今日が何月何日かわからないときがありますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 25	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> できるし、している <input type="checkbox"/> できるけどしていない <input type="checkbox"/> できない
問 26	自分で食品・日用品の買物をしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> できるし、している <input type="checkbox"/> できるけどしていない <input type="checkbox"/> できない
問 27	自分で食事の用意をしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> できるし、している <input type="checkbox"/> できるけどしていない <input type="checkbox"/> できない
問 28	自分で請求書の支払いをしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> できるし、している <input type="checkbox"/> できるけどしていない <input type="checkbox"/> できない
問 29	自分で預貯金の出し入れをしていますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> できるし、している <input type="checkbox"/> できるけどしていない <input type="checkbox"/> できない
問 30	年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 31	新聞を読んでいますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問 32	本や雑誌を読んでいますか (☑は1つ)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

問 33 健康についての記事や番組に関心がありますか (☑は1つ)

はい  いいえ

問 34 友人の家を訪ねていますか (☑は1つ)

はい  いいえ

問 35 家族や友人の相談のついでにいますか (☑は1つ)

はい  いいえ

問 36 病人を見舞うことができますか (☑は1つ)

はい  いいえ

問 37 若い人に自分から話しかけることがありますか (☑は1つ)

はい  いいえ

問 38 趣味はありますか。ある場合は ( ) 内にご記入ください (☑は1つ)

趣味あり ( )

思いつかない

問 39 生きがいがありますか。ある場合は ( ) 内にご記入ください (☑は1つ)

生きがいあり ( )

思いつかない

問 40 日ごろ、知りたい情報をどこで得ていますか (あてはまるものすべてに☑)

友人、知人、家族からの口コミ  市の広報や窓口での案内

地域包括支援センターからの案内  インターネット

本や雑誌  新聞、テレビ、ラジオ

自治会の回覧  その他 ( )

問 41 終活について考えていますか (☑は1つ)

考えているし、取り組んでいる  考えているけど、取り組んでいない

考えていない

5 地域での活動について

問 42 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか  
※①～⑧それぞれに回答してください (それぞれ☑は1つ)

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② スポーツ関係のグループや クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 趣味関係のグループ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 学習・教養サークル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 介護予防のための通いの場 (上記①～④を除く、地域のサロン やグループなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 老人クラブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 自治会	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 収入のある仕事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 43 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (☑は1つ)

ぜひ参加したい  参加してもよい  参加したくない  既に参加している

問 44 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか (☑は1つ)

ぜひ参加したい  参加してもよい  参加したくない  既に参加している

問 45 市が開催している介護予防事業(65歳からの筋トレ教室、食で生き生き! 栄養教室など)を知っていますか (☑は1つ)

知っているし、参加したことがある  知っているが、参加したことはない

聞いたことはあるが、内容までは知らない  聞いたことがないし、知らない

**6 就労について**

問 46 現在のあなたの就労状態はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

職に就いたことがない  引退した  常勤 (フルタイム)

非常勤 (パート・アルバイト等)  自営業  求職中

その他 ( )

【問 46 で「引退した」の方のみ】

問 46-1 あなたはいつ引退しましたか (☑は1つ、年数は数字で記入)

昭和  年  平成  年  令和  年

【問 46 で「常勤 (フルタイム)」「非常勤 (パート・アルバイト等)」「自営業」「求職中」の方のみ】

問 46-2 働く理由、働きたい理由はなんですか (☑は1つ)

生活のため  健康のため  生きがいのため

時間に余裕があるから  社会参加のため  体力的にまだ働けるから

その他 ( )

**7 たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

問 47 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

配偶者  同居の子ども  別居の子ども

兄弟姉妹・親戚・親・孫  近隣の人  友人

その他 ( )  そのような人はいない

問 48 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

配偶者  同居の子ども  別居の子ども

兄弟姉妹・親戚・親・孫  近隣の人  友人

その他 ( )  そのような人はいない

問 49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

配偶者  同居の子ども  別居の子ども

兄弟姉妹・親戚・親・孫  近隣の人  友人

その他 ( )  そのような人はいない

問 50 反対に、看病や世話をしてあげる人はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

配偶者  同居の子ども  別居の子ども

兄弟姉妹・親戚・親・孫  近隣の人  友人

その他 ( )  そのような人はいない

問 51 あなたが将来亡くなった後に、葬儀の手配や各種支払い・事務手続きなどを担ってくれる人はどれですか (あてはまるものすべてに☑)

配偶者  同居の子ども  別居の子ども

兄弟姉妹・親戚・親・孫  近隣の人  友人

その他 ( )  そのような人はいない

問 52 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (あてはまるものすべてに☑)

自治会・老人クラブ  社会福祉協議会・民生委員

ケアマネジャー  医師・歯科医師・看護師

地域包括支援センター・市役所  その他 ( )

そのような人はいない

問 53 地域包括支援センターを知っていますか (☑は1つ)

名前を知っているし、業務内容も大体知っている

名前を知っているし、業務内容も少しは知っている

名前を知っているが、業務内容は知らない

名前も知らない

問 54 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか (☑は1つ)

毎日ある  週に何度かある  月に何度かある

年に何度かある  ほとんどない

<p>問 55 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (同じ人には何度会っても1人と数えることとします) (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> 0人 (いない)    <input type="checkbox"/> 1～2人    <input type="checkbox"/> 3～5人  <input type="checkbox"/> 6～9人    <input type="checkbox"/> 10人以上</p>
<p>問 56 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (あてはまるものすべてに☑)</p> <p><input type="checkbox"/> 近所・同じ地域の人    <input type="checkbox"/> 幼なじみ  <input type="checkbox"/> 学生時代の友人    <input type="checkbox"/> 仕事での同僚・元同僚  <input type="checkbox"/> 趣味や関心が同じ友人    <input type="checkbox"/> ボランティアなどの活動での友人  <input type="checkbox"/> その他 (                    )    <input type="checkbox"/> いない</p>
<p><b>8 健康について</b></p>
<p>問 57 現在のあなたの健康状態はいかがですか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> とてもよい    <input type="checkbox"/> まあよい    <input type="checkbox"/> あまりよくない    <input type="checkbox"/> よくない</p>
<p>問 58 あなたは、現在のどの程度幸せですか (☑は1つ) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)</p> <p>とても不幸  0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点  <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/>    <input type="checkbox"/></p>
<p>問 59 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> はい    <input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>問 60 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> はい    <input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>問 61 お酒は飲みますか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> ほぼ毎日飲む    <input type="checkbox"/> 時々飲む    <input type="checkbox"/> ほとんど飲まない    <input type="checkbox"/> もともと飲まない</p>
<p>問 62 タバコは吸っていますか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> ほぼ毎日吸っている    <input type="checkbox"/> 時々吸っている    <input type="checkbox"/> 吸っていたがやめた    <input type="checkbox"/> もともと吸っていない</p>

<p>問 63 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (あてはまるものすべてに☑)</p> <p><input type="checkbox"/> ない    <input type="checkbox"/> 高血圧  <input type="checkbox"/> 脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)    <input type="checkbox"/> 心臓病  <input type="checkbox"/> 糖尿病    <input type="checkbox"/> 高脂血症 (脂質異常)  <input type="checkbox"/> 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など)    <input type="checkbox"/> 胃腸・肝臓・胆のうの病気  <input type="checkbox"/> 腎臓・前立腺の病気    <input type="checkbox"/> 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)  <input type="checkbox"/> 外傷 (転倒・骨折など)    <input type="checkbox"/> がん (悪性新生物)  <input type="checkbox"/> 血液・免疫の病気    <input type="checkbox"/> うつ病  <input type="checkbox"/> 認知症 (アルツハイマー病など)    <input type="checkbox"/> パーキンソン病  <input type="checkbox"/> 目の病気    <input type="checkbox"/> 耳の病気  <input type="checkbox"/> その他 (                    )</p>
<p>問 64 かかりつけの医療機関はありますか (あてはまるものすべてに☑)</p> <p><input type="checkbox"/> 病院    <input type="checkbox"/> 診療所    <input type="checkbox"/> 歯科医院  <input type="checkbox"/> 薬局    <input type="checkbox"/> かかりつけの医療機関はない</p>
<p><b>9 認知症にかかる相談窓口の把握について</b></p>
<p>問 65 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人はいいますか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> はい    <input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>問 66 認知症に関する相談窓口を知っていますか (☑は1つ)</p> <p><input type="checkbox"/> はい    <input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>問 67 認知症について、どの程度理解していますか (あてはまるものすべてに☑)</p> <p><input type="checkbox"/> 名前を知っている    <input type="checkbox"/> 症状を知っている  <input type="checkbox"/> 対応の方法を知っている    <input type="checkbox"/> まったく知らない</p>

問 68 認知症の人やその家族が地域で生活し続けるために、どのような支援があると良いと思いますか（あてはまるものすべてに☑）

適切な医療・介護サービス  地域の理解や見守り  家族負担の軽減

外出や買い物支援  特に課題は感じていない

問 69 成年後見制度を知っていますか（☑は1つ）

名前を知っているし、制度内容も知っている

名前を知っているし、制度内容も少しは知っている

名前は知っているが、制度内容は知らない

名前も知らない

◎その他、介護保険や福祉サービスについて、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

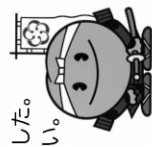
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
**令和7年11月28日（金）**までにご投函ください。



## 2 在宅介護実態調査

### 小田原市 在宅介護実態調査

小田原市では、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「おだわら高齢者福祉介護計画」を策定するにあたり、本市にお住まいの要介護・要支援認定を受けられた方の日頃の生活状況などについてお聞かせいただくアンケート調査を実施いたします。

お忙しいと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年11月 小田原市長 加藤 憲一

---

**記入に際してのお願い**

- ・この調査は封筒の宛名の方が対象です。
- ・回答は該当する選択肢にシ点チェック☑をするなど、各設問の指示にしたがってください。
- ・令和7年11月1日現在の内容でご記入ください。
- ・内容は、「ご本人」と「主な介護者の方」に対する質問で構成されていますが、ご家族の方などがご本人の代わりに回答したり、一緒に回答してもかまいません。

---

**個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て**

- ・個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、以下にご同意いただいたものとみなさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- ・「おだわら高齢者福祉介護計画」見直しのための基礎資料として活用することを目的に今回の調査と要介護認定データなどを利用させていただきます、統計的な集計処理は個人が識別されない形で行います。なお、調査目的以外に利用することはありません。
- ・本調査で得られた情報につきましては、本市で適切に管理させていただきます。

---

ご記入いただいた調査票は、3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、**令和7年11月28日(金)**までに投函くださるようお願いいたします。

【調査についてのお問い合わせ先】  
 小田原市役所 高齢介護課 介護認定係 TEL (0465) 33-1872  
 FAX (0465) 33-1838  
 R0-700-●●

**質問の該当する答えに丸(シ点チェック)をつけてください。**

【この調査票を記入いただいている方は、どなたですか】(あてはまるものすべてに☑)

調査対象者本人  主な介護者となっている家族・親族

主な介護者以外の家族・親族  調査対象者のケアマネジャー

その他

**A票 調査対象者ご本人様について、お伺いします**

**問1 世帯類型について、ご回答ください(☑は1つ)**

単身世帯  夫婦のみ世帯  その他

**問2 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(☑は1つ)**

※ 「施設等」とは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

入所・入居は検討していない  入所・入居を検討している

すでに入所・入居の申し込みをしている

**問3 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている構病について、ご回答ください(あてはまるものすべてに☑)**

脳血管疾患(脳卒中)  心疾患(心臓病)

悪性新生物(がん)  呼吸器疾患

腎疾患(透析)  筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)

膠原病(関節リウマチ含む)  変形性関節疾患

認知症  パーキンソン病

難病(パーキンソン病を除く)  糖尿病

眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)  その他

なし  わからない

**問4 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(☑は1つ)**

利用している ⇒ **問6へ**  利用していない ⇒ **問5へ**

【図4で「利用していない」の方のみ】

- 問5 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに☑）
- 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
  - 本人にサービス利用の希望がない
  - 家族が介護をするため必要ない
  - 以前、利用していたサービスに不満があった
  - 利用料を支払うのが難しい
  - 利用したいサービスが利用できない、身近にない
  - 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
  - サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
  - その他

- 問6 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（あてはまるものすべてに☑）
- ※ 介護保険を使って利用しているサービス（ヘルパーやデイサービスなど）は含みません。

- 配食
- 調理
- 掃除・洗濯
- 買い物（宅配は含まない）
- ゴミ出し
- 外出同行（通院、買い物など）
- 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 見守り、声かけ
- サロンなどの定期的な通いの場
- その他
- 利用していない

- 問7 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（あてはまるものすべてに☑）
- ※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスにも含みます。

- 配食
- 調理
- 掃除・洗濯
- 買い物（宅配は含まない）
- ゴミ出し
- 外出同行（通院、買い物など）
- 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 見守り、声かけ
- サロンなどの定期的な通いの場
- その他
- 特になし

- 問8 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療（往診）を利用していますか（☑は1つ）
- ※ 歯科医の往診や薬剤師の訪問は含みません。

- 利用している
- 利用していない

- 問9 どれくらい外出していますか（☑は1つ）

- ほとんど外出しない
- 月1、2回
- 週1回
- 週2～4回
- 週5回以上

- 問10 ご本人が外出する主な目的は何ですか（あてはまるものすべてに☑）

- 通院
- 介護サービス利用
- サロンなどの地域の通いの場に行く
- 家族・友人に会う
- 買い物・食事
- 趣味の活動
- その他

- 問11 外出する際の移動手段は何ですか（あてはまるものすべてに☑）

- 徒歩
- 自転車
- バイク
- 自動車（自分で運転）
- 自動車（人に乗せてもらう）
- 電車
- 路線バス
- 病院や施設のバス
- 車いす
- 電動車いす（カート）
- 歩行器・シルバーカー
- タクシー
- その他

- 問12 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（☑は1つ）

- ない ⇒ 調査は終了です
- 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
- 週に1～2日ある
- 週に3～4日ある
- ほぼ毎日ある

☑ B票へ進んでください

- A票の間 12 で「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」「週に1～2日ある」「週に3～4日ある」「ほぼ毎日ある」と回答された場合、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。
- B票は、可能な限り「主な介護者」の方に直接記入をしてもらってください。

**B票 主な介護者の方について、お伺いします**

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（あてはまるものすべてに☑）

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）

主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）

主な介護者が転職した

主な介護者以外の家族・親族が転職した

介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない

わからない

問2 主な介護者の方は、どなたですか（☑は1つ）

配偶者  子  子の配偶者

孫  兄弟・姉妹  その他

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（☑は1つ）

男性  女性

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（☑は1つ）

20歳未満  20代  30代

40代  50代  60代

70代  80歳以上  わからない

5

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（あてはまるものすべてに☑）

〔身体介護〕

日中の排泄  夜間の排泄  食事の介助（食べる時）

入浴・洗身  身だしなみ（洗顔・歯磨き等）  衣服の着脱

屋内の移乗・移動  外出の付き添い、送迎等  服薬

認知症状への対応  医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）

〔生活援助〕

食事の準備（調理等）  その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）

金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

その他  わからない

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（☑は3つまで）

〔身体介護〕

日中の排泄  夜間の排泄  食事の介助（食べる時）

入浴・洗身  身だしなみ（洗顔・歯磨き等）  衣服の着脱

屋内の移乗・移動  外出の付き添い、送迎等  服薬

認知症状への対応  医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）

〔生活援助〕

食事の準備（調理等）  その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）

金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

その他  不安に感じていることは、特にならない

主な介護者に確認しないと、わからない

6

<p>問7 主な介護者の方が、介護等について相談できる人は誰ですか（☑は1つ）</p> <p><input type="checkbox"/> 家族・親戚                    <input type="checkbox"/> 友人・知人</p> <p><input type="checkbox"/> 自治会や民生委員など地域の方                    <input type="checkbox"/> 医師・歯科医師・看護師</p> <p><input type="checkbox"/> ケアマネジャー                    <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター</p> <p><input type="checkbox"/> 市役所                    <input type="checkbox"/> その他</p> <p><input type="checkbox"/> 特になし</p>
<p>問8 主な介護者の方の心身の健康を維持するために必要と思われる支援やサービスなどについて、ご回答ください（あてはまるものすべてに☑）</p> <p><input type="checkbox"/> 相談体制の充実                    <input type="checkbox"/> 定期的な介護情報の提供</p> <p><input type="checkbox"/> 介護から離れる時間の提供                    <input type="checkbox"/> 介護者同士の交流の場</p> <p><input type="checkbox"/> 地域ボランティアによる介護支援                    <input type="checkbox"/> 就労及び再就職の支援</p> <p><input type="checkbox"/> 健康管理のサポート                    <input type="checkbox"/> 緊急時（夜間含む）の介護代行</p> <p><input type="checkbox"/> 介護技術を学べる教室                    <input type="checkbox"/> その他</p> <p><input type="checkbox"/> 特になし</p>
<p>問9 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（☑は1つ）</p> <p>※ 「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。</p> <p><input type="checkbox"/> フルタイムで働いている                    <input type="checkbox"/> 問10～問12へ</p> <p><input type="checkbox"/> パートタイムで働いている                    <input type="checkbox"/> 調査は終了です</p> <p><input type="checkbox"/> 働いていない                    <input type="checkbox"/> 主な介護者に確認しないと、わからない</p>
<p>【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】</p> <p>問10 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか（あてはまるものすべてに☑）</p> <p><input type="checkbox"/> 特に行っていない</p> <p><input type="checkbox"/> 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、退社・早帰・中抜け等）」しながら、働いている</p> <p><input type="checkbox"/> 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている</p> <p><input type="checkbox"/> 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている</p> <p><input type="checkbox"/> 介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている</p> <p><input type="checkbox"/> 主な介護者に確認しないと、わからない</p>

<p>【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】</p> <p>問11 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（☑は3つまで）</p> <p><input type="checkbox"/> 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない</p> <p><input type="checkbox"/> 介護休業・介護休暇等の制度の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 制度を利用しやすい職場づくり</p> <p><input type="checkbox"/> 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）</p> <p><input type="checkbox"/> 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）</p> <p><input type="checkbox"/> 仕事と介護の両立に関する情報の提供</p> <p><input type="checkbox"/> 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置</p> <p><input type="checkbox"/> 介護をしている従業員への経済的な支援</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p><input type="checkbox"/> 特になし</p> <p><input type="checkbox"/> 主な介護者に確認しないと、わからない</p>
<p>【問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】</p> <p>問12 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（☑は1つ）</p> <p><input type="checkbox"/> 問題なく、続けていける                    <input type="checkbox"/> 問題はあるが、何とか続けていける</p> <p><input type="checkbox"/> 続けていくのは、やや難しい                    <input type="checkbox"/> 続けていくのは、かなり難しい</p> <p><input type="checkbox"/> 主な介護者に確認しないと、わからない</p>

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
令和7年11月28日（金）までにご投函ください。

---

## 小田原市 第10期おだわら高齢者福祉介護計画策定のための アンケート調査結果報告書

---

発行日 令和8年3月

発行者 小田原市高齢介護課 高齢者福祉係

住 所 〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪 300 番地

T E L 0465-33-1841

---